

平成24年度老人保健事業推進費等補助金
(老人保健健康増進等事業分)

介護サービス事業所における
医療職のあり方に関する調査研究事業

報 告 書

平成25(2013)年3月

株式会社三菱総合研究所

目次

第 1 章 研究の概要	1
1. 研究の目的	1
2. 研究の概要	2
2-1. 検討委員会の設置・運営	2
2-2. 検討委員会における検討内容	2
2-3. 研究実施フロー	3
3. 研究の内容	4
3-1. 調査概要	4
3-2. 調査対象	4
3-3. 調査方法	5
3-4. 調査内容	5
第 2 章 研究結果	15
1. 回収状況	15
2. 事業所票について	16
2-1. 医療職（医師・看護職員・その他の医療従事者）の配置状況	16
2-2. 医師の状況	17
2-3. 医師の関与度合いと満足度	29
2-4. 看護職員について	35
2-5. 医療機関への搬送について	39
2-6. 看取りの状況について	40
2-7. 薬の服用について	47
2-8. 利用者の医療的ケアの状況	48
2-9. 利用者への医療職の関与度合いについて	73
3. 利用者票について	79
3-1. 属性	79
3-2. 医療的ケアの状況	83
3-3. 診療の状況	84
4. 医師票について	89
4-1. 勤務状況	89
4-2. 業務内容	91
5. 看護職員票について	94
5-1. 就業時間の分布	94
5-2. 業務内容	95
5-3. 業務内容別時間数および割合	104
第 3 章 結果のまとめ	114
1. 事業所票について	114
2. 利用者票について	116
3. 医師票について	116
4. 看護職員票について	117
参考資料 事業所の概要等	119

第 1 章 研究の概要

1. 研究の目的

介護保険施設及び事業所においては、医師や看護職員の配置基準が定められているサービスがあるが、これらの医療職の配置や勤務実態、医療行為の内容等について、施設・事業所を横断的に比較できる調査がなく、その実態が明らかになっていない。また、入所者・利用者の医療機関への受診状況等についても、横断的に比較できる調査がない。

今後、利用者の医療ニーズに適切に対応するためには、これらの実態を横断的に把握し、今後どのような医療職の配置が必要か、あるいは医療機関・訪問看護ステーション等との連携が必要か等について検討していく必要がある。

このため、本研究事業では、介護保険施設及び事業所において、医師や看護職員の配置状況・勤務実態、医療行為の内容等を調査し、あわせて入所者の医療機関への受診状況等を把握することにより、今後の適切な医療職（医師・看護職員）の配置や医療機関等との連携等について検討するための基礎資料を得ることを目的として実施した。

2. 研究の概要

2-1. 検討委員会の設置・運営

本研究の実施に際し、調査研究の企画、調査方法・様式の検討、調査結果の分析・まとめを行う場として、検討委員会を設置した。検討委員会は、学識研究者及び関連団体の代表者等により構成するものとした。

検討委員会は、委員8名で年3回開催した。

図表 1 検討委員会の構成

	委員名	所属
委員長	今村 知明	奈良県立医科大学 教授
委員	池端 幸彦	日本慢性期医療協会 副会長
	川崎 千鶴子	みずべの苑 施設長
	斉藤 訓子	日本看護協会 常任理事
	佐々木 勝則	日本認知症グループホーム協会 常任理事
	高杉 敬久	日本医師会 常任理事
	平川 博之	全国老人保健施設協会 副会長
	本永 史郎	全国老人福祉施設協議会 総務・組織委員会 指導監査対応室 担当副委員長

(五十音順、敬称略)

<オブザーバー>

柴田 範子 東洋大学 准教授

厚生労働省老健局老人保健課

厚生労働省老健局高齢者支援課

厚生労働省老健局高齢者支援課 認知症・虐待防止対策推進室

厚生労働省老健局振興課

<事務局>

株式会社 三菱総合研究所 人間・生活研究本部

2-2. 検討委員会における検討内容

検討内容は以下のとおり。

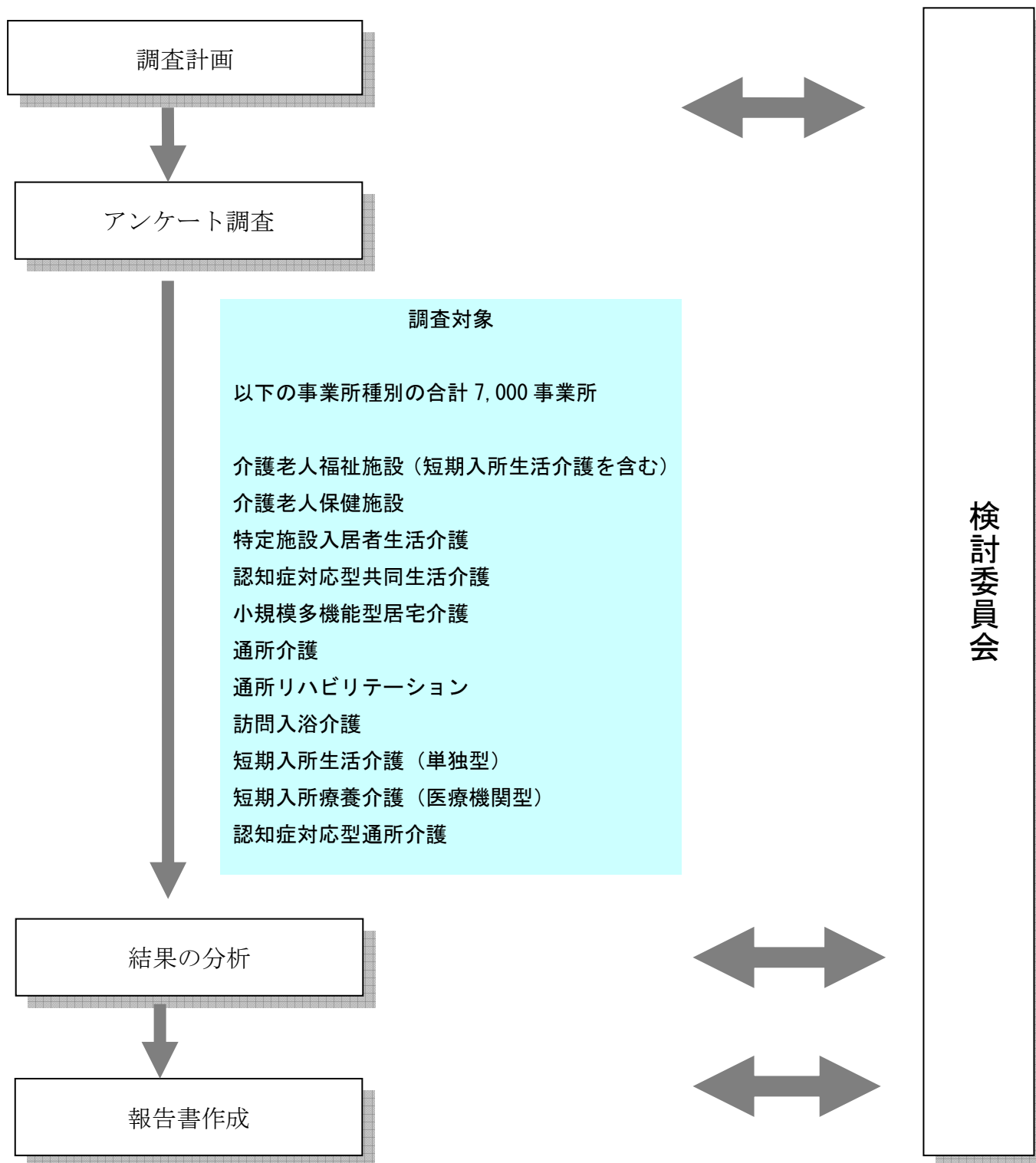
図表 2 検討委員会における検討内容

回	時期	議題
第1回	10月	○研究計画(案)について ○調査票案について
第2回	2月	○アンケート調査結果(速報)の報告 ○報告書とりまとめ方針について
第3回	3月	○報告書とりまとめについて

2-3. 研究実施フロー

本研究の実施フローは以下のとおり。

図表 3 研究実施フロー



3. 研究の内容

調査概要

介護老人福祉施設・介護老人保健施設及び事業所において、医師や看護職員の配置状況・勤務実態、医療行為の内容等を調査し、あわせて入所者の医療機関への受診状況等を把握することにより、今後の適切な医療職の配置や医療機関等との連携等について検討するための基礎資料を得ることを目的として実施した。

調査対象

調査対象事業所は、全国の11種類の介護サービス事業所から無作為抽出した合計7,000事業所とした。

なお、介護療養型医療施設サービスは医療機関で行われる施設サービスであり、本調査研究事業では調査対象としていない。

図表 4 対象事業所数

	事業所区分	対象事業所数	事業所数 (全数)
1	介護老人福祉施設（短期入所生活介護を含む）	1,000	6,530
2	介護老人保健施設（短期入所療養介護を含む）	1,000	3,905
3	特定施設入居者生活介護	1,000	3,886
4	認知症対応型共同生活介護	500	11,933
5	小規模多機能型居宅介護	500	3,806
6	通所介護	500	33,494
7	通所リハビリテーション	500	39,599
8	訪問入浴介護	500	2,426
9	短期入所生活介護（単独型）	500	8,888
10	短期入所療養介護（医療機関型）	500	5,653
11	認知症対応型通所介護	500	4,218
	合計	7,000	124,338

- ・ 1～8、11については、独立行政法人福祉医療機構の福祉保健医療情報ネットワーク（WAM-NET）事業で登録された全国の事業所（平成24年8月31日時点）より抽出
- ・ 9については、厚生労働省老健局振興課調べの名簿より抽出
- ・ 10については、厚生労働省老健局老人保健課調べの名簿より抽出

調査方法

本調査は、自記式調査票の郵送配布・郵送回収により実施した。

調査時期は2013年1月～2013年2月であった。

調査内容

全国の介護保険施設および介護サービス事業所の中から、上記のサービスを対象とし、医療職の配置、医師・看護職員の勤務実態等に関する調査を実施し、医療職の配置等について全国的な状況を把握した。

調査票の構成は以下のとおりである。

図表 5 調査票の構成

調査票	回答者	事業所ごとの配布数
事業所票	看護職員・介護職員（事務職員）	1部
利用者票	看護職員・介護職員・生活相談員等	1部（*）
医師票	看護職員	1部（対象者1名）
看護職員票	看護職員	1部（対象者1名）

*利用者票の記載対象者は、各事業所から一定の割合（1/5）で抽出した者とする。

各種事業所ごとに配布する資料の種別は以下のとおりとなった。

図表 6 事業所別の調査票

	事業所区分	事業所票	利用者票	医師票	看護職員票
1	介護老人福祉施設（短期入所生活介護を含む）	● （※1）	●	●	●
2	介護老人保健施設（短期入所療養介護を含む）	●	●		●
3	特定施設入居者生活介護	●	●		●
4	認知症対応型共同生活介護	●			●
5	小規模多機能型居宅介護	●			●
6	通所介護	●			●
7	通所リハビリテーション	●		●	●
8	訪問入浴介護	●			●
9	短期入所生活介護（単独型）	●	●	●	●
10	短期入所療養介護（医療機関型）	●			
11	認知症対応型通所介護	●			●

※1 介護老人福祉施設は、短期入所生活介護用の事業所票も配布した

調査内容は以下のとおりである。

図表 7 事業所票（介護老人福祉施設（短期入所生活介護を含む））

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年、短期入所生活介護の併設 定員数、利用者数、要介護度別利用者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数、平均入所期間及び入所期間別利用者数 併設または隣接している医療機関 施設の構造
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
配置医師について	<ul style="list-style-type: none"> 医師の雇用・配置契約、職員実人数（常勤・非常勤）、給与、勤務時間合計、契約医療機関数 契約形態、勤務形態、専門科、勤務実日数、勤務時間数、夜間の対応、日曜・祝日等の対応、平日日中勤務時間外の対応（訪問回数・電話、メールで指示した回数） 医師の関与度合いへの満足度
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の夜間の対応 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 処方の実態 施設における看取り介護の実施方針、事業所内での看取りをおこなった利用者数
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 8 事業所票（短期入所生活介護：介護老人福祉施設併設分）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年 定員数、利用者数、要介護度別利用者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数、要介護度別の利用者数（実人数・延べ人数）
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の夜間の対応 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した

大項目	具体的な項目
	理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 ・ 処方の実態
利用者への医療職の関与 度合いについての課題	・ 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 9 事業所票（介護老人保健施設）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年、短期入所療養介護の実施 定員数、利用者数、要介護度別利用者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数、平均在所期間及び在所期間別利用者数 併設または隣接している医療機関、併設または隣接している事業所 施設の構造
加算の算定状況	・ 各加算の有無
職員体制	・ 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
医師について	<ul style="list-style-type: none"> 勤務形態、専門科、勤務実日数、勤務時間数、夜間の対応、日曜・祝日等の対応、平日日中勤務時間外の対応（訪問回数・電話、メールで指示した回数） 医師の関与度合いへの満足度
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の夜間の対応 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 処方の実態 施設における看取り介護の実施方針、事業所内での看取りをおこなった利用者数
利用者への医療職の関与 度合いについての課題	・ 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 10 事業所票（特定施設入居者生活介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年 定員数、利用者・入居者数、要介護度別利用者・入居者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者・入居者数、平均在所期間及び在所期間別利用者・入居者数 併設または隣接している医療機関 特定施設の種類、サービスの提供の仕方
加算の算定状況	・ 各加算の有無
職員体制	・ 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
医師について	・ 医師の雇用・協力医療機関契約、職員実人数（常勤・非常勤）、給与、勤務時間合計、協力医療機関数

大項目	具体的な項目
	<ul style="list-style-type: none"> 契約形態、勤務形態、専門科、勤務実日数、勤務時間数、夜間の対応、日曜・祝日等の対応、平日日中勤務時間外の対応（訪問回数・電話、メールで指示した回数） 医師の関与度合いへの満足度
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の夜間の対応 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 処方の実態 施設における看取り介護の実施方針、事業所内での看取りをおこなった利用者数
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 11 事業所票（認知症対応型共同生活介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年 定員数、利用者数、要介護度別利用者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数 併設または隣接している医療機関
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
訪問看護ステーション等との連携	<ul style="list-style-type: none"> 訪問看護ステーション等と契約して看護師を確保の有無
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の夜間の対応 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 処方の実態 事業所における看取り介護の実施方針、事業所内での看取りをおこなった利用者数
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 12 事業所票（小規模多機能型居宅介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年 定員数、登録者数、要介護度別登録者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の登録者数、利用者数（実人数・延べ人数） 併設または隣接している医療機関
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の夜間の対応 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 処方の実態 事業所における看取り介護の実施方針、事業所内での看取りをおこなった利用者数
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 13 事業所票（通所介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年、併設・または隣接している医療機関 利用者数（実人数・延べ人数）、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所）
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 14 事業所票（通所リハビリテーション）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年、併設または隣接している医療機関 利用者数（実人数・延べ人数）、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
医師について	<ul style="list-style-type: none"> 医師の雇用・配置契約、職員実人数（常勤・非常勤）、給与、勤務時間合計、契約医療機関数

大項目	具体的な項目
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約形態、勤務形態、専門科、勤務実日数、勤務時間数 ・ 医師の関与度合いへの満足度
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護職員の勤務している時間帯 ・ 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所）
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 15 事業所票（訪問入浴介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地、開設主体、開設年 ・ 利用者数、併設または隣接している医療機関 ・ 要介護度別利用者数（実人数・延べ回数）、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護職員の勤務している時間帯 ・ 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所）
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 16 事業所票（短期入所生活介護（単独型））

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地、開設主体、開設年 ・ 定員数、利用者数、要介護度別利用者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数、利用者数（実人数・延べ人数） ・ 併設または隣接している医療機関
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
配置医師について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師の雇用・配置契約、職員実人数（常勤・非常勤）、給与、勤務時間合計、契約医療機関数 ・ 契約形態、勤務形態、専門科、勤務実日数、勤務時間数、夜間の対応、日曜・祝日等の対応、平日日中勤務時間外の対応（訪問回数・電話、メールで指示した回数） ・ 医師の関与度合いへの満足度
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護職員の勤務している時間帯 ・ 看護職員の夜間の対応 ・ 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） ・ 医療機関から往診を受けた利用者数、医療機関から訪問診療を受けた利用者数、医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 ・ 処方の実態
利用者への医療職の関与	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望

大項目	具体的な項目
度合いについての課題	望について

図表 17 事業所票（短期入所療養介護（医療機関型））

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、医療機関区分、開設年 病床数、利用者数、要介護度別利用者数、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所） 医療機関を受診（通院）した利用者数、医療機関へ入院した利用者数、緊急対応の際に医療機関に搬送した理由、ターミナルで医療機関に搬送した理由 処方の実態
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 18 事業所票（認知症対応型通所介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 所在地、開設主体、開設年、併設・または隣接している医療機関 利用者数（実人数・延べ人数）、認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数
加算の算定状況	<ul style="list-style-type: none"> 各加算の有無
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> 職種別・常勤／非常勤人数（実人数・常勤換算）
看護職員について	<ul style="list-style-type: none"> 看護職員の勤務している時間帯 看護職員の業務内容
利用者の状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の医療的ケアの状況（実人数・実施した場所）
利用者への医療職の関与度合いについての課題	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への医療職のかかわり方に関する課題や工夫、意向、要望について

図表 19 利用者票（介護老人福祉施設）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 性別、サービス種別、生年月日、入所年月、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度、障害高齢者の日常生活自立度、有している傷病、内服薬の種類数、施設内で実施している医療的ケア
1ヶ月間の診療状況	<ul style="list-style-type: none"> 配置医（1ヶ月の診察日数（患者対面での診察・カルテなどでの指示）） 往診（1ヶ月の診察日数） 訪問診療（1ヶ月の診察日数） 外来（通院）（1ヶ月の診察日数、受診診療科） 入院（1ヶ月間の入院回数、入院延べ日数）

図表 20 利用者票（介護老人保健施設）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 性別、サービス種別、生年月日、入所年月、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度、障害高齢者の日常生活自立度、有している傷病、内服薬の種類数、施設内で実施している医療的ケア
1ヶ月間の診療状況	<ul style="list-style-type: none"> 医師（1ヶ月の診察日数（患者対面での診察・カルテなどでの指示）） 往診（1ヶ月の診察日数） 外来（通院）（1ヶ月の診察日数、受診診療科） 入院（1ヶ月間の入院回数、入院延べ日数）

図表 21 利用者票（特定施設入居者生活介護）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 性別、生年月日、入所年月、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度、障害高齢者の日常生活自立度、有している傷病、内服薬の種類数、施設内で実施している医療的ケア
1ヶ月間の診療状況	<ul style="list-style-type: none"> 医師（1ヶ月の診察日数（患者対面での診察・カルテなどでの指示）） 往診（1ヶ月の診察日数） 訪問診療（1ヶ月の診察日数） 外来（通院）（1ヶ月の診察日数、受診診療科） 入院（1ヶ月間の入院回数、入院延べ日数）

図表 22 利用者票（短期入所生活介護（単独型））

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 性別、生年月日、入所年月、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度、障害高齢者の日常生活自立度、有している傷病、内服薬の種類数、事業所内で実施している医療的ケア
1ヶ月間の診療状況	<ul style="list-style-type: none"> 配置医（1ヶ月の診察日数（患者対面での診察・カルテなどでの指示）） 往診（1ヶ月の診察日数） 訪問診療（1ヶ月の診察日数） 外来（通院）（1ヶ月の診察日数、受診診療科） 入院（1ヶ月間の入院回数、入院延べ日数）

図表 23 医師票（介護老人福祉施設）

大項目	具体的な項目
基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 勤務形態、就業形態、勤務日数、勤務時間（勤務時間形態）
勤務時間	<ul style="list-style-type: none"> 就業時間数
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 業務内容別業務時間、特養本体部分／ショートステイ部分について費やした合計業務時間の割合、記入日における利用者数
医師の関与・役割に対する意見	

図表 24 医師票（通所リハビリテーション、短期入所生活介護（単独型））

大項目	具体的な項目
基本情報	・ 勤務形態、就業形態、勤務日数、勤務時間（勤務時間形態）
勤務時間	・ 就業時間数
業務内容	・ 業務内容別業務時間
医師の関与・役割に対する意見	

図表 25 看護職員票（介護老人福祉施設）

大項目	具体的な項目
勤務時間	・ 就業時間数
業務内容	・ 業務内容別業務時間、特養本体部分／ショートステイ部分について費やした合計業務時間の割合、記入日における利用者数（特養本体部分／ショートステイ部分）

図表 26 看護職員票（介護老人保健施設）

大項目	具体的な項目
勤務時間	・ 就業時間数
業務内容	・ 業務内容別業務時間、老健本体部分／ショートステイ部分について費やした合計業務時間の割合、記入日における利用者数（老健本体部分／ショートステイ部分）

図表 27 看護職員票（特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、通所介護、通所リハビリテーション、訪問入浴介護、短期入所生活介護（単独型）、認知症対応型通所介護）

大項目	具体的な項目
勤務時間	・ 就業時間数
業務内容	・ 業務内容別業務時間

第 2 章 研究結果

1. 回収状況

各事業所の調査票の回収は以下のとおりであった。

なお通所リハビリテーションは、回収率が 4.8%と低く、代表性に欠けるため、本報告書には結果を掲載しないこととした。

図表 28 事業所別 調査回収状況

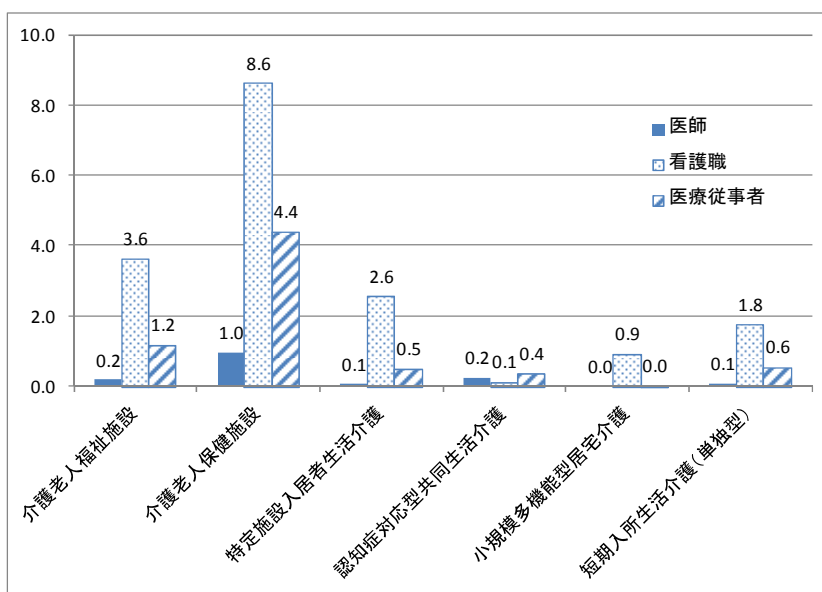
	発送数	事業所票 回収率	事業所 票	利用者 票	医師票	看護職 員票
1 介護老人福祉施設	1,000	26.1%	261	253	249	260
2 介護老人保健施設	1,000	17.5%	175	179		176
3 特定施設入居者生活介護	1,000	32.8%	328	320		318
4 認知症対応型共同生活介護	500	27.6%	138			78
5 小規模多機能型居宅介護	500	30.8%	154			145
6 通所介護	500	35.8%	179			162
7 通所リハビリテーション	500	4.8%	24		22	20
8 訪問入浴介護	500	41.8%	209			193
9 短期入所生活介護（単独型）	500	28.2%	141	126	130	138
10 短期入所療養介護（医療機関型）	500	28.4%	142			
11 認知症対応型通所介護	500	33.0%	165			133
合計	7,000	27.4%	1,916	878	401	1,623

1. 事業所票について

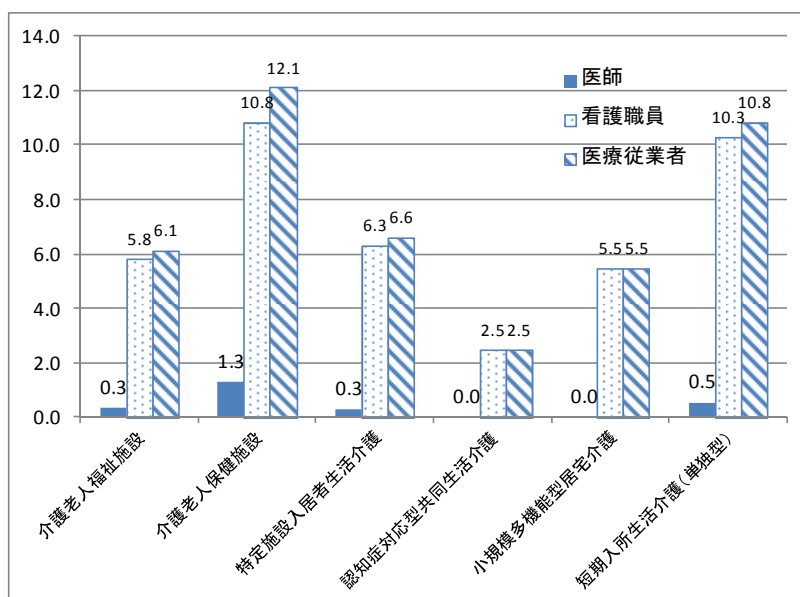
2-1. 医療職（医師・看護職員・その他の医療従事者）の配置状況

医療職職員（医師、看護職員、その他医療従事者（薬剤師、PT/OT/ST、管理栄養士・栄養士等）：常勤換算数）の配置状況は以下のとおりである。認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、短期入所生活介護（単独型）においては定員数が少ないこともあり、利用者 100 人当りに換算すると、利用者に対する医療職の割合が高くなる。

図表 29 職員体制（一施設・事業所当たりの医療職人数）



図表 30 職員体制（利用者 100 人当たりの医療職人数）



2-2. 医師の状況

(1) 雇用形態

医師の雇用形態について、介護老人福祉施設では、「医師が特定された関係での契約」が67.4%と最も多く、ついで「施設で雇用」が26.1%、「医師が特定されておらず、複数の医師がくることを前提とした契約」が21.5%となっている。

特定施設入居者生活介護については、「医師が特定されず、複数の医師がくることを前提とした契約」が54.9%と最も多く、ついで「医師が特定された関係での契約」が30.8%、「施設で雇用」が4.6%となっている。

単独型の短期入所生活介護については、介護老人福祉施設と同様な傾向を示しており、「医師が特定された関係での契約」が61.7%と最も多く、ついで、「医師が特定されておらず、複数の医師がくることを前提とした契約」が19.2%、「施設で雇用」が14.9%となっている。

図表 31 医師について：施設の医師の雇用形態（複数回答）

	件数	施設で雇用	医師が特定された関係	医師が複数特定されたとおける契約	無回答
介護老人福祉施設	261	68 26.1%	176 67.4%	56 21.5%	6 2.3%
特定施設入居者生活介護	328	15 4.6%	101 30.8%	180 54.9%	60 18.3%
短期入所生活介護(単独型)	141	21 14.9%	87 61.7%	27 19.2%	20 14.2%

(2) 雇用人数および平均給与

① 介護老人福祉施設

施設で雇用している医師について、非常勤医師は、1施設あたりの雇用人数は1.8人となっている。給与については、1人当たり200,584円となっている。また勤務時間は、月平均15.7時間程度となっている。

医師が特定された関係での契約についてみると、非常勤医師は、1施設あたり雇用人数は1.8人となっている。給与については、1人当たり220,442円となっている。また勤務時間は、月平均12.2時間程度となっている。

複数の医師がくることを前提とした契約においては、契約している医療機関数は、1機関が最も多く41.1%、次いで、2機関が5.4%、3機関が3.6%となっており、平均で1.4医療機関と契約している。1ヶ月間に実際に来ている医師数については、無回答を除いて、「1人」が21.4%と最も多く、次いで「2人」が12.5%、4人が7.1%となっている。医療機関との契約金額については、平均で300,396円となっている。

② 特定施設入居者生活介護

施設で雇用している医師について、非常勤医師は、1施設あたりの平均雇用人数は1.1人となっている。また勤務時間は、月平均28.3時間程度となっている。

医師が特定された関係での契約についてみると、非常勤医師については、1施設あたり雇用人数は1.4人となっている。給与については、1人当たり113,754円となっている。また勤務時間は、月平均4.8時間程度となっている。

複数の医師がくることを前提とした契約においては、契約している医療機関数は、「1機関」、「2機関」が最も多く3.3%、次いで、「3機関」、「5機関以上」が1.7%、「4機関」が1.1%となっている。平均で2.7医療機関と契約している。1ヶ月間に実際に来ている医師数については、無回答を除いて、「2人」が3.9%と最も多く、次いで「1人」が3.3%、「3人」と「5人以上」が1.7%と、平均で2.9人となっている。医療機関との契約金額については、平均で333,275円となっている。

③ 短期入所生活介護（単独型）

施設で雇用している医師について、常勤で雇用している医師はいなかった。非常勤医師については、1施設あたりの平均雇用人数は、1.3人となっている。給与については、1人当たり107,814円となっている。また、勤務時間は、月平均7.1時間となっている。

医師が特定された関係での契約についてみると、非常勤医師については、1施設あたり雇用人数は1人となっている。給与については、1人当たり78,692円となっている。平均勤務時間は3.6時間となっている。

複数の医師がくることを前提とした契約においては、契約している医療機関数は、「1機関」が33.3%と最も多く、次いで「2機関」が11.1%、平均で1.3施設と契約している。1ヶ月間で実際に来ている医師については、「1人」が33.3%と最も多く、次いで「2人」が11.1%と平均で1.3人となっている。医療機関との契約金額は、平均209,389円となっている。

図表 32 施設で雇用している医師の常勤人数

	件数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
介護老人福祉施設	68	5 7.4%	-	-	-	-	63 92.6%	1	0
特定施設入居者生活介護	15	4 26.7%	-	-	-	-	11 73.3%	1	0
短期入所生活介護(単独型)	21	-	-	-	-	-	21 100.0%	-	-

※無回答には0（ゼロ）人を含む

図表 33 施設で雇用している医師の非常勤人数

	件数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
介護老人福祉施設	68	28 41.2%	16 23.5%	4 5.9%	3 4.4%	2 2.9%	15 22.1%	1.8	1.1
特定施設入居者生活介護	15	8 53.3%	1 6.7%	-	-	-	6 40.0%	1.1	0.3
短期入所生活介護(単独型)	21	13 61.9%	2 9.5%	-	1 4.8%	-	5 23.8%	1.3	0.8

※無回答には0（ゼロ）人を含む

図表 34 施設で雇用している医師の非常勤給与

	件数	給与						無回答	(単位：円) 平均値	(単位：円) 標準偏差	
		10万円未満	10万円～19万円未満	20万円～29万円未満	30万円～39万円未満	40万円～49万円未満	50万円以上				
介護老人福祉施設	非常勤給与	1 1.5%	15 22.1%	18 26.5%	11 16.2%	5 7.4%	3 4.4%	15 22.1%	286,822	178,170	
	非常勤一人当たりの給与	68	15 22.1%	14 20.6%	16 23.5%	5 7.4%	1 1.5%	2 2.9%	200,584	159,667	
特定施設入居者生活介護	非常勤給与	9									
	非常勤一人当たりの給与	9									
短期入所生活介護(単独型)	非常勤給与	21	10 47.6%	2 9.5%	1 4.8%	2 9.5%	-	1 4.8%	5 23.8%	120,724	146,201
	非常勤一人当たりの給与	21	10 47.6%	3 14.3%	1 4.8%	1 4.8%	-	1 4.8%	5 23.8%	107,814	134,280

図表 35 施設で雇用している非常勤勤務医師の勤務時間（1ヶ月あたり）

	件数	10時間未満	10時間～20時間未満	20時間～30時間未満	30時間以上	無回答	（単位：時間） 平均値	（単位：時間） 標準偏差
介護老人福祉施設	68	27 39.7%	20 29.4%	9 13.2%	7 10.3%	5 7.4%	15.7	18.9
特定施設入居者生活介護	15	10 66.7%	1 6.7%	1 6.7%	2 13.3%	1 6.7%	28.3	56.2
短期入所生活介護(単独型)	21	16 76.2%	-	-	2 9.5%	3 14.3%	7.1	12.7

図表 36 医師が特定された契約の医師の常勤人数

	件数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
介護老人福祉施設	176	4 2.3%	-	-	-	-	172 97.7%	1	0
特定施設入居者生活介護	101	-	3 3.0%	-	-	-	98 97.0%	1	0
短期入所生活介護(単独型)	87	4 4.6%	-	-	-	-	83 95.4%	1	0

※無回答には0（ゼロ）人を含む

図表 37 医師が特定された契約の医師の非常勤人数

	件数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
介護老人福祉施設	176	76 43.2%	39 22.2%	16 9.1%	1 0.6%	5 2.8%	39 22.2%	1.8	1.83
特定施設入居者生活介護	101	32 31.7%	6 5.9%	3 3.0%	2 2.0%	-	58 57.4%	1.42	0.81
短期入所生活介護(単独型)	87	63 72.4%	-	-	-	-	24 27.6%	1	0

※無回答には0（ゼロ）人を含む

図表 38 医師が特定された契約の非常勤医師の給与

		件数	10万円未満	10万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～50万円未満	50万円以上	無回答	(単位均：円値)	(単位：円)標準偏差
介護老人福祉施設	非常勤給与	176	4 2.3%	23 13.1%	39 22.2%	40 22.7%	14 8.0%	17 9.7%	39 22.2%	320,413	208,101
	非常勤一人当たりの給与	176	19 10.8%	46 26.1%	34 19.3%	28 15.9%	3 1.7%	7 4.0%	39 22.2%	220,442	133,239
特定施設入居者生活介護	非常勤給与	43	21 48.8%	14 32.6%	3 7.0%	2 4.7%	1 2.3%	2 4.7%	-	139,119	128,605
	非常勤一人当たりの給与	43	29 67.4%	7 16.3%	2 4.7%	3 7.0%	1 2.3%	1 2.3%	-	113,754	114,779
短期入所生活介護(単独型)	非常勤給与	87	43 49.4%	17 19.5%	3 3.5%	-	-	-	24 27.6%	78,692	48,873
	非常勤一人当たりの給与	87	43 49.4%	17 19.5%	3 3.5%	-	-	-	24 27.6%	78,692	48,873

図表 39 医師が特定された契約の非常勤医師の勤務時間(1ヶ月あたり)

		件数	10時間未満	10時間～20時間未満	20時間～30時間未満	30時間以上	無回答	(単位均：時間)	(単位：時間)標準偏差
介護老人福祉施設		176	76 43.2%	60 34.1%	17 9.7%	9 5.1%	14 8.0%	12.2	9.8
特定施設入居者生活介護		101	83 82.2%	3 3.0%	2 2.0%	6 5.9%	7 6.9%	4.83	10.33
短期入所生活介護(単独型)		87	74 85.1%	1 1.2%	1 1.2%	2 2.3%	9 10.3%	3.62	5.46

図表 40 契約医療機関数

	件数	1機関	2機関	3機関	4機関	5機関以上	無回答	平均値	(単位：機関)標準偏差	(単位：機関)
介護老人福祉施設	56	23 41.1%	3 5.4%	2 3.6%	-	1 1.8%	27 48.2%	1.4	0.9	
特定施設入居者生活介護	180	6 3.3%	6 3.3%	3 1.7%	2 1.1%	3 1.7%	160 88.9%	2.7	1.7	
短期入所生活介護(単独型)	27	9 33.3%	3 11.1%	-	-	-	15 55.6%	1.3	0.4	

図表 41 契約医療機関から実際に来ている人数

	件数	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答	(単位：人)平均値	(単位：人)標準偏差
介護老人福祉施設	56	12 21.4%	7 12.5%	3 5.4%	4 7.1%	3 5.4%	27 48.2%	2.3	1.4
特定施設入居者生活介護	180	6 3.3%	7 3.9%	3 1.7%	1 0.6%	3 1.7%	160 88.9%	2.9	2.6
短期入所生活介護(単独型)	27	9 33.3%	3 11.1%	-	-	-	15 55.6%	1.3	0.4

図表 42 医療機関との契約金額

	件数	10万円未満	10万円～19万円	20万円～29万円	30万円～39万円	40万円～49万円	50万円以上	無回答	(単位：円)平均値	(単位：円)標準偏差
介護老人福祉施設	56	1 1.8%	12 21.4%	5 8.9%	5 8.9%	3 5.4%	3 5.4%	27 48.2%	300,396	311,514
特定施設入居者生活介護	180	11 6.1%	5 2.8%	1 0.6%	-	-	3 1.7%	160 88.9%	333,275	642,368
短期入所生活介護(単独型)	27	7 25.9%	4 14.8%	-	-	-	1 3.7%	15 55.6%	209,389	469,091

(3) すべての医師の勤務状況について

① 介護老人福祉施設

施設で常勤、非常勤とも関わっている医師数は、「1人」が53.6%と最も多く、次いで「2人」が23.8%、「3人」が11.9%となっている。平均値は1.7人となっている。

契約形態は、「医師が特定された関係での契約」が62.0%と最も多く、次いで施設で雇用が20.8%、医師が特定されておらず、複数の医師がくることを前提とした契約が15.1%となっている。

雇用形態については、「常勤」が2.5%、「非常勤」が96.8%となっている。

1ヶ月の勤務日数については、「11日以上」が24.9%と最も多く、次いで、「4日」が23.8%、「7～8日」が17.6%となっている。平均日数は、9.0日となっている。

1ヶ月の合計勤務時間数は、「10～20時間未満」が33.7%と最も多く、次いで「5～10時間未満」が25.3%、「20～30時間未満」が14.6%となっており、平均時間は20.0時間である。

対応状況については、夜間対応や日中の勤務時間外の訪問による対応などはそれぞれ月平均1回程度行っている。電話・メールでの対応は、訪問での対応よりも多く夜間や日曜などの対応は月2回程度、平日日中の勤務時間外での電話・メールでの対応が月4回程度であった。

② 介護老人保健施設

施設で常勤、非常勤とも関わっている医師数は、「1人」が57.1%と最も多く、次いで「3人」が17.7%、「2人」が16.0%となっている。平均値は1.8人となっている。

雇用形態については、「常勤」が61.9%、「非常勤」が37.1%となっている。

1ヶ月の勤務日数については、「11日以上」が91.4%と最も多く、次いで「9～10日」が1.7%、「1日」が0.6%となっている。平均日数は、25.8日となっている。

1ヶ月の合計勤務時間数は、「30時間以上」が88.0%と最も多く、次いで「5時間未満」、「20～30時間未満」がともに0.6%となっており、平均時間は171.1時間である。

対応状況については、夜間や祝日の訪問での対応や平日日中の勤務時間外での訪問対応などは、それぞれ月1回程度対応している。また、電話・メールでの対応は訪問よりも多く、日曜・祝日には月平均3回程度、夜間は4回程度実施している。

③ 特定施設入居者生活介護

施設で常勤、非常勤とも関わっている医師数は、無回答を除いて、「1人」が29.6%と最も多く、次いで「2人」が13.7%、「3人」が7.0%となっている。平均値は2.1人となっている。

契約形態は、「医師が特定されておらず、複数の医師がくることを前提とした契約」が58.1%と最も多く、次いで「医師が特定された関係での契約」が35.7%、「施設で雇用」が3.9%となっている。

雇用形態については、「常勤」が20.4%、「非常勤」が54.9%となっている。

1ヶ月の勤務日数については、「11日以上」が15.9%と最も多く、次いで「4日」が11.0%、

「7～8日」が6.7%となっている。平均日数は、8.7日となっている。

1ヶ月の合計勤務時間数は、「5～10時間未満」が14.0%と最も多く、次いで「5時間未満」・「10～20時間未満」がともに11.3%、「30時間以上」が7.3%となっており、平均時間は19.8時間である。

対応状況については、夜間や平日日中の勤務時間外での訪問対応は月1回程度発生しているが、電話・メールでの対応の方が頻度は高くなっている。

④ 短期入所生活介護（単独型）

事業所で常勤、非常勤とも関わっている医師数は、「1人」が77.3%と最も多く、無回答を除くと、次いで「2人」が4.3%、「3人」が1.4%となっている。平均値は1.1人となっている。

契約形態は、「医師が特定された関係での契約」が64.0%と最も多く、次いで「施設で雇用」が23.5%、「医師が特定されておらず、複数の医師がくることを前提とした契約」が11.0%となっている。

雇用形態については、「常勤」が2.2%、「非常勤」が96.3%となっている。

1ヶ月の勤務日数については、「4日」が27.7%と最も多く、次いで、「2日」が19.2%、「1日」が12.1%となっている。平均日数は、4.5日となっている。

1ヶ月の合計勤務時間数は、「5時間未満」が51.1%と最も多く、次いで「5～10時間未満」が15.6%、「10～20時間未満」が5.0%となっており、平均時間は8.6時間である。

対応状況については、訪問による対応は、他の事業所と比べて回数は多くはなく、月平均0.1～0.3回となっている。日中の勤務時間外での電話・メールでの対応が最も多く月平均0.9回程度対応している。

図表 43 1ヶ月に勤務・関与した医師の人数別の施設数（施設ごとに記載があった人数）

	件数	1人	2人	3人	4人	5人	無回答	（平均：人値）	（標準偏差：人）
介護老人福祉施設	261	140 53.6%	62 23.8%	31 11.9%	10 3.8%	8 3.1%	10 3.8%	1.7	1.0
介護老人保健施設	175	100 57.1%	28 16.0%	31 17.7%	5 2.9%	6 3.4%	5 2.9%	1.8	1.1
特定施設入居者生活介護	328	97 29.6%	45 13.7%	23 7.0%	19 5.8%	21 6.4%	123 37.5%	2.1	1.4
短期入所生活介護(単独型)	141	109 77.3%	6 4.3%	2 1.4%	1 0.7%	1 0.7%	22 15.6%	1.1	0.6

図表 44 1ヶ月間に勤務・関与した医師の契約形態（医師数ベース）

	件数	施設で雇用	医師が特約された関係	医師が複数の特約を前提としておける	無回答
介護老人福祉施設	437	91 20.8%	271 62.0%	66 15.1%	9 2.1%
介護老人保健施設	—	—	—	—	—
特定施設入居者生活介護	437	17 3.9%	156 35.7%	254 58.1%	10 2.3%
短期入所生活介護(単独型)	136	32 23.5%	87 64.0%	15 11.0%	2 1.5%

図表 45 1ヶ月に勤務・関与した医師の雇用形態（医師数ベース）

	件数	常勤	非常勤	無回答
介護老人福祉施設	437	11 2.5%	423 96.8%	3 0.7%
介護老人保健施設	299	185 61.9%	111 37.1%	3 1.0%
特定施設入居者生活介護	437	89 20.4%	240 54.9%	108 24.7%
短期入所生活介護(単独型)	136	3 2.2%	131 96.3%	2 1.5%

図表 46 1ヶ月間に勤務・関与した医師の勤務日数（施設ベース）

	件数	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日以上	無回答	平均(単位:日)	標準偏差(単位:日)
介護老人福祉施設	261	—	—	6 2.3%	1 0.4%	62 23.8%	24 9.2%	46 17.6%	40 15.3%	65 24.9%	17 6.5%	9.04	5.67			
介護老人保健施設	175	—	1 0.6%	—	—	—	—	—	3 1.7%	160 91.4%	11 6.3%	25.79	9.85			
特定施設入居者生活介護	328	6 1.8%	4 1.2%	14 4.3%	8 2.4%	36 11.0%	21 6.4%	22 6.7%	15 4.6%	52 15.9%	150 45.7%	8.72	7.2			
短期入所生活介護(単独型)	141	5 3.6%	17 12.1%	27 19.2%	3 2.1%	39 27.7%	5 3.6%	4 2.8%	8 5.7%	6 4.3%	27 19.2%	4.46	5.72			

図表 47 1ヶ月間に勤務・関与した医師の勤務時間数（施設ベース）

	件数	0時間	5時間未満	5時間10時間未満	10時間20時間未満	20時間30時間未満	30時間以上	無回答	（単位均：時間）	（単位偏：時間）
介護老人福祉施設	261	-	17 6.5%	66 25.3%	88 33.7%	38 14.6%	28 10.7%	24 9.2%	19.96	26.93
介護老人保健施設	175	-	1 0.6%	-	-	1 0.6%	154 88.0%	19 10.9%	170.08	63.35
特定施設入居者生活介護	328	6 1.8%	37 11.3%	46 14.0%	37 11.3%	20 6.1%	24 7.3%	158 48.2%	19.81	41.67
短期入所生活介護(単独型)	141	6 4.3%	72 51.1%	22 15.6%	7 5.0%	-	5 3.6%	29 20.6%	8.64	28.02

図表 48 介護老人福祉施設：1ヶ月間に勤務・関与した医師の訪問回数・電話等での対応回数（施設ベース）

	件数	0回	1回	3回	5回	7回	9回	11回以上	無回答	（単位均：回）	（単位偏：回）	
訪問回数	夜間の対応	261	118 45.2%	27 10.3%	12 4.6%	5 1.9%	2 0.8%	1 0.4%	3 1.1%	93 35.6%	1.11	3.12
	日曜・祝日等の対応	261	143 54.8%	20 7.7%	2 0.8%	2 0.8%	-	0.4%	-	93 35.6%	0.36	1.14
	平日日中の勤務時間外	261	118 45.2%	21 8.0%	13 5.0%	7 2.7%	4 1.5%	3 1.1%	2 0.8%	93 35.6%	1.21	2.64
電話・メールでの指示	夜間の対応	261	104 39.8%	33 12.6%	13 5.0%	5 1.9%	2 0.8%	9 3.4%	5 1.9%	90 34.5%	1.92	4.1
	日曜・祝日等の対応	261	110 42.1%	29 11.1%	14 5.4%	11 4.2%	2 0.8%	2 0.8%	3 1.1%	90 34.5%	1.4	3.05
	平日日中の勤務時間外	261	88 33.7%	20 7.7%	19 7.3%	8 3.1%	4 1.5%	11 4.2%	21 8.0%	90 34.5%	4.05	7.73

図表 49 介護老人保健施設：1ヶ月間に勤務・関与した医師の訪問回数・電話等での対応回数
(施設ベース)

		件数	0回	1 ～ 2回	3 ～ 4回	5 ～ 6回	7 ～ 8回	9 ～ 10回	11回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
訪問回数	夜間の対応	175	85 48.6%	28 16.0%	5 2.9%	-	-	-	3 1.7%	54 30.9%	0.96	3.57
	日曜・祝日等の対応	175	79 45.1%	21 12.0%	8 4.6%	7 4.0%	2 1.1%	4 2.3%	-	54 30.9%	1.22	2.27
	平日日中の勤務時間外	175	94 53.7%	15 8.6%	1 0.6%	1 0.6%	2 1.1%	1 0.6%	7 4.0%	54 30.9%	1.5	4.59
電話・メールでの指示	夜間の対応	175	39 22.3%	27 15.4%	15 8.6%	13 7.4%	10 5.7%	7 4.0%	8 4.6%	56 32.0%	4.01	6.54
	日曜・祝日等の対応	175	43 24.6%	29 16.6%	18 10.3%	10 5.7%	6 3.4%	7 4.0%	6 3.4%	56 32.0%	3.03	3.99
	平日日中の勤務時間外	175	66 37.7%	26 14.9%	12 6.9%	5 2.9%	2 1.1%	2 1.1%	6 3.4%	56 32.0%	1.91	3.58

図表 50 特定施設入居者生活介護：1ヶ月間に勤務・関与した医師の訪問回数・電話等での対応回数 (施設ベース)

		件数	0回	1 ～ 2回	3 ～ 4回	5 ～ 6回	7 ～ 8回	9 ～ 10回	11回以上	無回答	(単位：回) 平均値	(単位：回) 標準偏差
訪問回数	夜間の対応	328	94 28.7%	26 7.9%	7 2.1%	1 0.3%	3 0.9%	1 0.3%	2 0.6%	194 59.1%	0.92	2.17
	日曜・祝日等の対応	328	112 34.1%	14 4.3%	7 2.1%	-	1 0.3%	-	-	194 59.1%	0.38	1.08
	平日日中の勤務時間外	328	92 28.0%	18 5.5%	12 3.7%	4 1.2%	-	2 0.6%	6 1.8%	194 59.1%	1.52	3.81
電話・メールでの指示	夜間の対応	328	73 22.3%	25 7.6%	17 5.2%	4 1.2%	4 1.2%	5 1.5%	2 0.6%	198 60.4%	1.95	4.46
	日曜・祝日等の対応	328	77 23.5%	29 8.8%	11 3.4%	7 2.1%	2 0.6%	2 0.6%	2 0.6%	198 60.4%	1.66	4.42
	平日日中の勤務時間外	328	72 22.0%	20 6.1%	13 4.0%	11 3.4%	2 0.6%	3 0.9%	9 2.7%	198 60.4%	2.59	4.97

図表 51 短期入所生活介護（単独型）：1ヶ月間に勤務・関与した医師の訪問回数・電話等での対応回数（施設ベース）

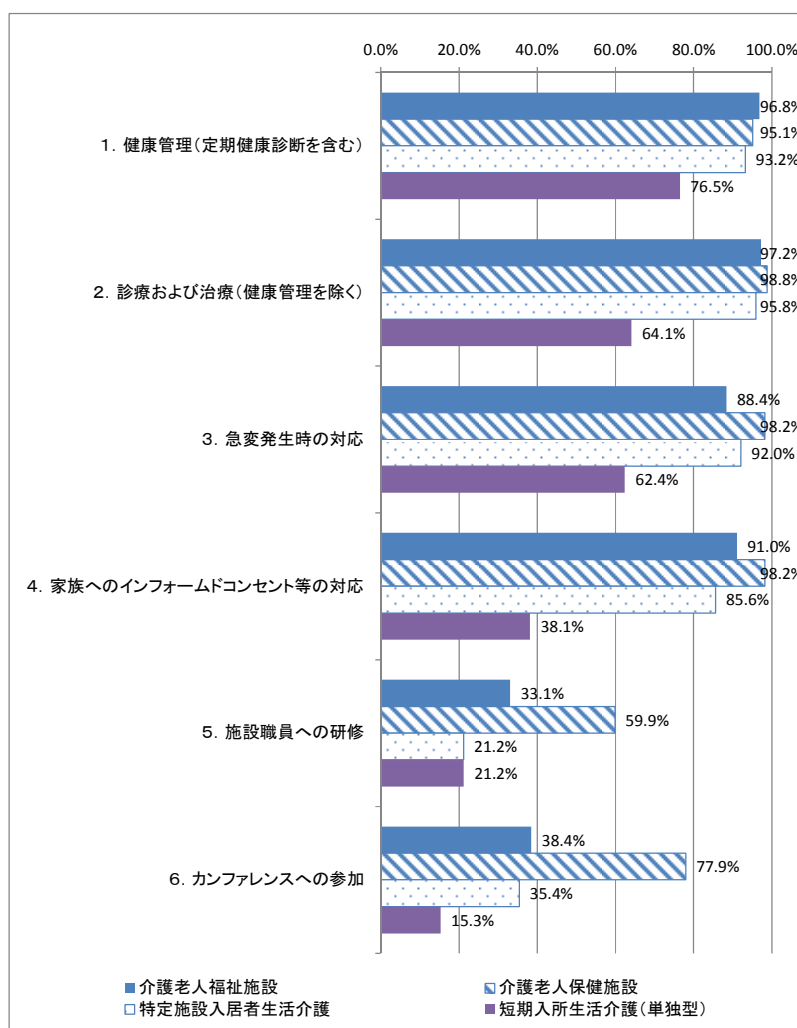
		件数	0回	1回	3回	5回	7回	9回	11回以上	無回答	（単位：回） 平均値	（単位：回） 標準偏差
訪問回数	夜間の対応	141	81 57.5%	3 2.1%	-	1 0.7%	-	-	-	56 39.7%	0.12	0.62
	日曜・祝日等の対応	141	81 57.5%	3 2.1%	1 0.7%	-	-	-	-	56 39.7%	0.11	0.53
	平日日中の勤務時間外	141	72 51.1%	10 7.1%	2 1.4%	1 0.7%	-	-	-	56 39.7%	0.32	0.96
電話・メールでの指示	夜間の対応	141	73 51.8%	4 2.8%	1 0.7%	-	-	-	-	63 44.7%	0.12	0.48
	日曜・祝日等の対応	141	69 48.9%	8 5.7%	1 0.7%	-	-	-	-	63 44.7%	0.19	0.62
	平日日中の勤務時間外	141	65 46.1%	8 5.7%	2 1.4%	1 0.7%	-	-	2 1.4%	63 44.7%	0.88	3.82

2-3. 医師の関与度合いと満足度

(1) 関与度合い

事業所類型別に、医師の関与の度合いについてみると、介護老人保健施設ではいずれの項目においても医師の関わりが高い。介護老人福祉施設については、「健康管理（定期健康診断を含む）」、「診療および治療（健康管理を除く）」、「急変発生時の対応」、「家族へのインフォームドコンセント等の対応」が9割以上と高い割合を占めている。特定施設入居者生活介護も同様の傾向を示している。また、短期入所生活介護は、「健康管理（定期健康診断を含む）」が7割、「診療及び治療（健康管理を除く）」および「急変発生時対応」が6割程度となっている。「家族へのインフォームドコンセント」や「施設職員への研修」、「カンファレンスへの参加」については、1~3割程度となっている。これは、医師の契約形態、雇用形態の影響によるもので、常勤が多いほど関わっている施設が増え、医師を配置する必要がある介護老人福祉施設については、カンファレンスや研修の機会も介護老人保健施設以外の他の事業所と比べて多くなっていると考えられる。

図表 52 施設別医師の関与の度合い



	介護老人福祉施設			介護老人保健施設		
	件数	有	無	件数	有	無
1. 健康管理（定期健康診断を含む）	249	241 96.8%	8 3.2%	164	156 95.1%	8 4.9%
2. 診療および治療（健康管理を除く）	250	243 97.2%	7 2.8%	164	162 98.8%	2 1.2%
3. 急変発生時の対応	249	220 88.4%	29 11.6%	164	161 98.2%	3 1.8%
4. 家族へのインフォームドコンセント等の対応	245	223 91.0%	22 9.0%	164	161 98.2%	3 1.8%
5. 施設職員への研修	245	81 33.1%	164 66.9%	162	97 59.9%	65 40.1%
6. カンファレンスへの参加	242	93 38.4%	149 61.6%	163	127 77.9%	36 22.1%

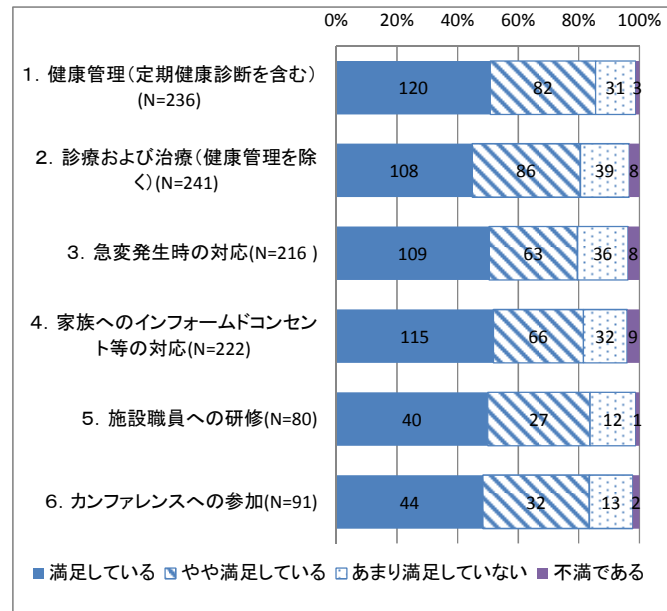
	特定施設入居者生活介護			短期入所生活介護		
	件数	有	無	件数	有	無
1. 健康管理（定期健康診断を含む）	265	247 93.2%	18 6.8%	119	91 76.5%	28 23.5%
2. 診療および治療（健康管理を除く）	264	253 95.8%	11 4.2%	117	75 64.1%	42 35.9%
3. 急変発生時の対応	264	243 92.0%	21 8.0%	117	73 62.4%	44 37.6%
4. 家族へのインフォームドコンセント等の対応	263	225 85.6%	38 14.4%	118	45 38.1%	73 61.9%
5. 施設職員への研修	260	55 21.2%	205 78.8%	118	25 21.2%	93 78.8%
6. カンファレンスへの参加	260	92 35.4%	168 64.6%	118	18 15.3%	100 84.7%

※無回答を除く

(2) 満足度

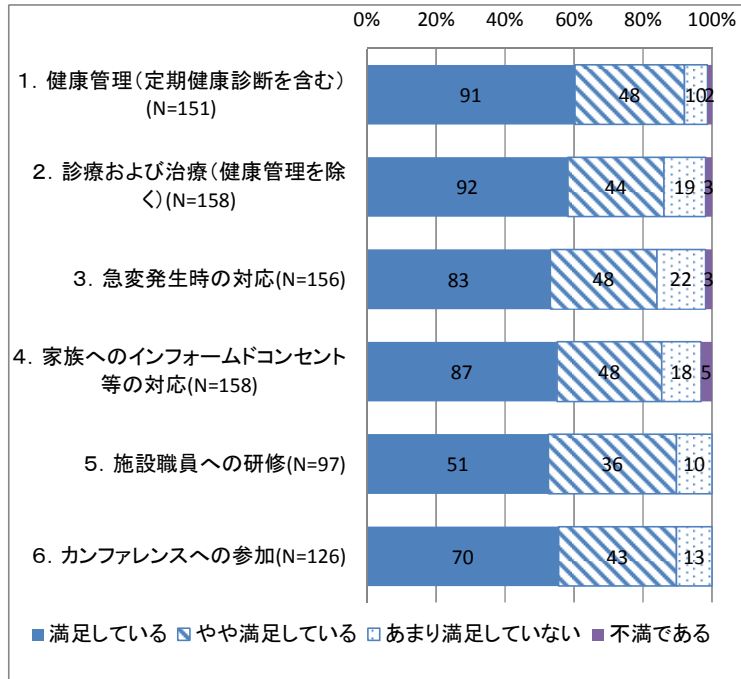
介護老人福祉施設における、看護あるいは介護職員の医師に対する満足度についてみると、どの行為についてもおおむね半数が「満足している」と回答しているが、「診療および治療」がやや低い。介護老人保健施設においては、「満足している」という回答が過半数を超えているが、特に研修やカンファレンスについては、「満足している」「やや満足している」を加えると9割近くを占めている。これは施設内に医師がいるために関与している割合が高い表れと考えられる。一方、特定施設入居者生活介護においては、「施設職員への研修」や「カンファレンスへの参加」に対する満足度が低く、施設内の医師がいないために関与度合いが低いと考えられる。短期入所生活介護（単独型）においては、「健康管理」「急変発生時の対応」「施設職員への研修」において、「満足している」割合が5割未満であった。

図表 53 医師の関与への満足度（介護老人福祉施設）



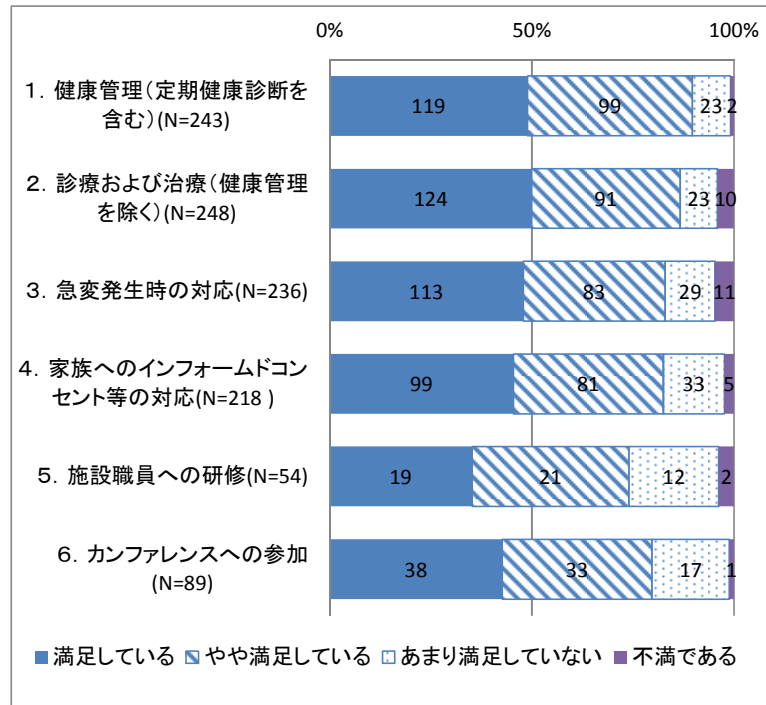
	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である	無回答
1. 健康管理(定期健康診断を含む)	241	120 49.8%	82 34.0%	31 12.9%	3 1.2%	5 2.1%
2. 診療および治療(健康管理を除く)	243	108 44.4%	86 35.4%	39 16.0%	8 3.3%	2 0.8%
3. 急変発生時の対応	220	109 49.5%	63 28.6%	36 16.4%	8 3.6%	4 1.8%
4. 家族へのインフォームドコンセント等の対応	223	115 51.6%	66 29.6%	32 14.3%	9 4.0%	1 0.4%
5. 施設職員への研修	81	40 49.4%	27 33.3%	12 14.8%	1 1.2%	1 1.2%
6. カンファレンスへの参加	93	44 47.3%	32 34.4%	13 14.0%	2 2.2%	2 2.2%

図表 54 医師の関与への満足度（介護老人保健施設）



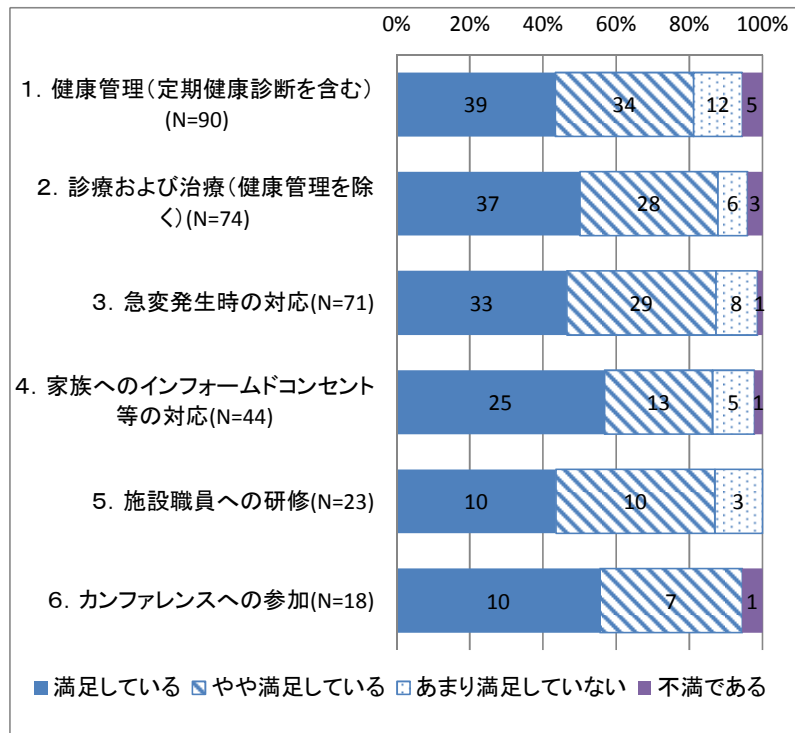
	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である	無回答
1. 健康管理(定期健康診断を含む)	156	91 58.3%	48 30.8%	10 6.4%	2 1.3%	5 3.2%
2. 診療および治療(健康管理を除く)	162	92 56.8%	44 27.2%	19 11.7%	3 1.9%	4 2.5%
3. 急変発生時の対応	161	83 51.6%	48 29.8%	22 13.7%	3 1.9%	5 3.1%
4. 家族へのインフォームドコンセント等の対応	161	87 54.0%	48 29.8%	18 11.2%	5 3.1%	3 1.9%
5. 施設職員への研修	97	51 52.6%	36 37.1%	10 10.3%	-	-
6. カンファレンスへの参加	127	70 55.1%	43 33.9%	13 10.2%	-	1 0.8%

図表 55 医師の関与への満足度（特定施設入居者生活介護）



	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である	無回答
1. 健康管理(定期健康診断を含む)	247	119 48.2%	99 40.1%	23 9.3%	2 0.8%	4 1.6%
2. 診療および治療(健康管理を除く)	253	124 49.0%	91 36.0%	23 9.1%	10 4.0%	5 2.0%
3. 急変発生時の対応	243	113 46.5%	83 34.2%	29 11.9%	11 4.5%	7 2.9%
4. 家族へのインフォームドコンセント等の対応	225	99 44.0%	81 36.0%	33 14.7%	5 2.2%	7 3.1%
5. 施設職員への研修	55	19 34.5%	21 38.2%	12 21.8%	2 3.6%	1 1.8%
6. カンファレンスへの参加	92	38 41.3%	33 35.9%	17 18.5%	1 1.1%	3 3.3%

図表 56 医師の関与への満足度（短期入所生活介護（単独型））



	件数	満足している	やや満足している	あまり満足していない	不満である	無回答
1. 健康管理(定期健康診断を含む)	91	39 42.9%	34 37.4%	12 13.2%	5 5.5%	1 1.1%
2. 診療および治療(健康管理を除く)	75	37 49.3%	28 37.3%	6 8.0%	3 4.0%	1 1.3%
3. 急変発生時の対応	73	33 45.2%	29 39.7%	8 11.0%	1 1.4%	2 2.7%
4. 家族へのインフォームド コンセント等の対応	45	25 55.6%	13 28.9%	5 11.1%	1 2.2%	1 2.2%
5. 施設職員への研修	25	10 40.0%	10 40.0%	3 12.0%	-	2 8.0%
6. カンファレンスへの参加	18	10 55.6%	7 38.9%	-	1 5.6%	

2-4. 看護職員について

各事業所別にみた看護職員の勤務時間は以下のとおり。介護老人保健施設においては、すべての時間帯で看護師が勤務している施設が8割を超えていた。

また、認知症対応型共同生活介護については、訪問看護と連携している事業所が約3割を占めていた。

図表 57 看護職員の勤務時間

	件数	6 8 : : 0 5 0 9 \	9 1 : 6 0 : 5 9 \	1 1 : 7 9 : : 0 5 0 9 \	2 2 : 0 1 : : 0 5 0 9 \	2 5 : 2 : : 5 0 9 0 \
介護老人福祉施設	259	118 45.6%	259 100.0%	153 59.1%	7 2.7%	3 1.2%
短期入所生活介護(介護老人福祉施設)	201	79 39.3%	201 100.0%	105 52.2%	5 2.5%	3 1.5%
介護老人保健施設	172	153 89.0%	171 99.4%	154 89.5%	140 81.4%	140 81.4%
特定施設入居者生活介護	296	73 24.7%	294 99.3%	106 35.8%	27 9.1%	26 8.8%
認知症対応型共同生活介護	46	4 8.7%	43 93.5%	6 13.0%	5 10.9%	4 8.7%
小規模多機能型居宅介護	145	14 9.7%	140 96.6%	19 13.1%	5 3.4%	5 3.4%
通所介護	155	10 6.5%	155 100.0%	11 7.1%	1 0.6%	1 0.6%
訪問入浴	198	12 6.1%	195 98.5%	25 12.6%	0 0.0%	0 0.0%
短期入所生活介護(単独型)	134	22 16.4%	133 99.3%	24 17.9%	3 2.2%	3 2.2%
認知症対応型通所介護	123	6 4.9%	123 100.0%	7 5.7%	0 0.0%	0 0.0%

※無回答を除く

図表 58 訪問看護ステーションとの連携(認知症対応型共同生活介護)

	件数	連携している	連携していない	無回答
認知症対応型共同生活介護	138	44 31.9%	87 63.0%	7 5.1%

看護職員の夜間対応については、介護老人福祉施設は「オンコールで対応する」が9割を占めている。介護老人保健施設については、「必ず夜勤の看護職員がいる」が8割となっている。特定施設入居者生活介護と短期入所生活介護は、「オンコールで対応する」が7割程度となっており、認知症対応型共同生活介護や小規模多機能型居宅介護は「オンコールで対応する」が3割となっている。

図表 59 看護職員の夜間対応

	件数	必ず夜勤の看護職員がいる	必ず宿直の看護職員がいる	ロ看い ！護ない ！職員時 シが間 ヨいがある ンに時 に間 り	通して 常な勤 務がす るこ とが ある はに 勤 務 じ る	オン コ ール で 対 応 す る	連 絡 先 の 訪 問 連 絡 し 、 テ 対	特 に 対 応 し て い な い	そ の 他
介護老人福祉施設	258	3 1.2%	3 1.2%	9 3.5%	14 5.4%	240 93.0%	—	6 2.3%	4 1.6%
短期入所生活介護(介護老人福祉施設)	205	3 1.5%	2 1.0%	6 2.9%	11 5.4%	189 92.2%	—	4 2.0%	3 1.5%
介護老人保健施設	174	147 84.5%	4 2.3%	18 10.3%	3 1.7%	13 7.5%	—	—	3 1.7%
特定施設入居者生活介護	308	26 8.4%	4 1.3%	26 8.4%	18 5.8%	213 69.2%	—	33 10.7%	11 3.6%
認知症対応型共同生活介護	80	1 1.3%	1 1.3%	13 16.3%	8 10.0%	29 36.3%	29 36.3%	2 2.5%	7 8.8%
小規模多機能型居宅介護	150	1 0.7%	—	32 21.3%	19 12.7%	53 35.3%	—	39 26.0%	6 4.0%
短期入所生活介護(単独型)	132	2 1.5%	—	10 7.6%	14 10.6%	98 74.2%	—	16 12.1%	3 2.3%

※無回答を除く

看護職員の業務内容についてみると、介護老人福祉施設では、「日常病状観察、日常の健康管理」、「配置医師の診療及び治療の補助」、「褥そう防止や手当」、「カンファレンス」の業務については、9割の施設で看護職員が実施している。また、「食事ケア」、「体位変換」、「口腔ケア」や「排泄ケア」の業務は、約半数近くの施設で看護職員が実施している。一方、「入浴ケア」、「身体の清拭」、「リハビリの指導」の業務については、3割程度となっている。

介護老人保健施設は、「リハビリの指導」「リハビリの補助、付き添い」「自宅訪問」の業務については、1～3割程度の施設で看護職員が実施しているが、それ以外のいずれの項目についても看護師が実施している施設の割合が高く、多岐にわたって看護師が関わっている施設が多いと考えられる。

認知症対応型共同生活介護は、「日常病状観察、日常の健康管理」の業務については、7割の事業所で看護師が実施している、それ以外の項目の多くは2～4割程度となっており、当該事業所全体として看護師の関わっている業務が少ない。

小規模多機能型居宅介護については、「日常病状観察、日常の健康管理」、「褥そう防止や手当」、「服薬の管理」、「本人家族への状況報告・相談、日常生活のアドバイス、指導」、「緊急対応」の業務については、7割以上の事業所で看護職員が実施している。また、「食事ケア」、「排泄ケア」が約8割、「身体の清拭」、「通院の付き添い」等についても、実施している事業所の割合が高くなっている。

通所介護については、「日常病状観察、日常の健康管理」、「服薬の管理」の業務については、8割以上の事業所で看護職員が実施していた。また「リハビリの指導」等が4割を占めており、他の事業所に比べて比較的割合が高くなっている。これは機能訓練指導員として配置されている事業所があるためと考えられる。

訪問入浴介護では、「日常病状観察、日常の健康管理」、「入浴ケア」の業務については、9割の事業所で看護職員が実施している。また、「身体の清拭」、「褥そう防止や手当」の業務について、7割の事業所で、看護職員が実施している。

短期入所生活介護では、「日常病状観察、日常の健康管理」、「褥そう防止や手当」、「服薬の管理」の業務について9割の事業所で、「カンファレンス、委員会、会議等の参加」、「医療材料・機器の管理」、「緊急対応」の業務については、8割の事業所で看護職員が実施している。

認知症対応型通所介護については、すべての項目について看護職員が関わっている事業所の割合が低くなっている。

図表 60 看護職員の業務内容（複数回答）

	件数	健康管理（バイタルチェックを含む） 日常病状観察、日常の	止や手当を除く） 医療的処置（褥そう防	療の補助 配置医師の診療及び治	入浴ケア	身体 の清拭	褥 そう防止や手 当	食 事ケ ア	体 位 変 換
介護老人福祉施設	261	256 98.1%	227 87.0%	244 93.5%	95 36.4%	92 35.2%	246 94.3%	178 68.2%	132 50.6%
短期入所生活介護 (介護老人福祉施設)	244	201 82.4%	170 69.7%	125 51.2%	69 28.3%	52 21.3%	178 73.0%	118 48.4%	82 33.6%
介護老人保健施設	175	172 98.3%	170 97.1%	173 98.9%	146 83.4%	153 87.4%	173 98.9%	166 94.9%	165 94.3%
特定施設入居者生活介護	328	316 96.3%	257 78.4%	196 59.8%	125 38.1%	126 38.4%	271 82.6%	192 58.5%	152 46.3%
認知症対応型共同生活介護	101	70 69.3%	34 33.7%	43 42.6%	20 19.8%	19 18.8%	39 38.6%	23 22.8%	18 17.8%
小規模多機能型居宅介護	154	146 94.8%	94 61.0%	14 9.1%	76 49.4%	87 56.5%	111 72.1%	119 77.3%	84 54.5%
通所介護	179	157 87.7%	92 51.4%	4 2.2%	88 49.2%	68 38.0%	113 63.1%	120 67.0%	72 40.2%
訪問入浴	209	196 93.8%	81 38.8%	1 1.0%	199 95.2%	148 70.8%	164 78.5%	4 1.9%	98 46.9%
短期入所生活介護(単独型)	141	136 96.5%	104 73.8%	73 51.8%	67 47.5%	69 48.9%	126 89.4%	105 74.5%	81 57.5%
認知症対応型通所介護	165	128 77.6%	83 50.3%	7 4.2%	69 41.8%	54 32.7%	98 59.4%	93 56.4%	63 38.2%

	口腔 ケア	排 泄 ケ ア	会 議 等 の 参 加 委 員	介 護 ・ 職 員 等 に 対 す る 研	服 薬 の 配 布 、 内 服 確 認	を 含 む ） の 管 理 （ 服 薬 確 認	医 療 材 料 ・ 機 器 の 管 理	リ ハ ビ リ の 指 導	リ 添 ハ ビ リ の 補 助 、 付 き	看 護 計 画 、 看 護 記 録 の
介護老人福祉施設	151 57.9%	108 41.4%	252 96.6%	230 88.1%	257 98.5%	251 96.2%	251 96.2%	106 40.6%	79 30.3%	224 85.8%
短期入所生活介護 (介護老人福祉施設)	90 36.9%	69 28.3%	165 67.6%	147 60.2%	197 80.7%	178 73.0%	178 73.0%	55 22.5%	50 20.5%	146 59.8%
介護老人保健施設	162 92.6%	162 92.6%	172 98.3%	146 83.4%	172 98.3%	165 94.3%	165 94.3%	21 12.0%	50 28.6%	161 92.0%
特定施設入居者生活介護	168 51.2%	164 50.0%	296 90.2%	232 70.7%	315 96.0%	272 82.9%	272 82.9%	149 45.4%	113 34.5%	252 76.8%
認知症対応型共同生活介護	25 24.8%	30 29.7%	39 38.6%	42 41.6%	35 34.7%	19 18.8%	19 18.8%	13 12.9%	10 9.9%	32 31.7%
小規模多機能型居宅介護	112 72.7%	124 80.5%	111 72.1%	90 58.4%	142 92.2%	76 49.4%	76 49.4%	36 23.4%	37 24.0%	45 29.2%
通所介護	106 59.2%	118 65.9%	99 55.3%	82 45.8%	145 81.0%	85 47.5%	85 47.5%	85 47.5%	75 41.9%	68 38.0%
訪問入浴	22 10.5%	92 44.0%	103 49.3%	73 34.9%	16 7.7%	33 15.8%	33 15.8%	5 2.4%	4 1.9%	80 38.3%
短期入所生活介護(単独型)	91 64.5%	93 66.0%	106 75.2%	84 59.6%	132 93.6%	107 75.9%	107 75.9%	51 36.2%	54 38.3%	90 63.8%
認知症対応型通所介護	94 57.0%	98 59.4%	83 50.3%	59 35.8%	123 74.5%	65 39.4%	65 39.4%	56 33.9%	45 27.3%	48 29.1%

	自 宅 訪 問	本 告 ア ・ ド 相 バ イ ス ・ 日 常 指 導 生 活 報 の	外 ・ 部 連 絡 主 治 医 と の 連 携	入 院 席 を 含 む ） 調 整 ・ レ ン ス の 退 出	緊 急 対 応	通 院 付 き 添 い	そ の 他
介護老人福祉施設	23 8.8%	220 84.3%	217 83.1%	167 64.0%	250 95.8%	243 93.1%	16 6.1%
短期入所生活介護 (介護老人福祉施設)	18 7.4%	156 63.9%	131 53.7%	77 31.6%	179 73.4%	110 45.1%	5 2.0%
介護老人保健施設	42 24.0%	160 91.4%	108 61.7%	108 61.7%	165 94.3%	144 82.3%	7 4.0%
特定施設入居者生活介護	21 6.4%	274 83.5%	281 85.7%	194 59.1%	291 88.7%	259 79.0%	9 2.7%
認知症対応型共同生活介護	1 1.0%	47 46.5%	36 35.6%	20 19.8%	54 53.5%	28 27.7%	1 1.0%
小規模多機能型居宅介護	53 34.4%	114 74.0%	93 60.4%	40 26.0%	110 71.4%	94 61.0%	4 2.6%
通所介護	17 9.5%	126 70.4%	61 34.1%	22 12.3%	126 70.4%	20 11.2%	5 2.8%
訪問入浴	84 40.2%	144 68.9%	83 39.7%	24 11.5%	58 27.8%	4 1.9%	5 2.4%
短期入所生活介護(単独型)	17 12.1%	102 72.3%	90 63.8%	39 27.7%	120 85.1%	65 46.1%	7 5.0%
認知症対応型通所介護	13 7.9%	87 52.7%	57 34.5%	22 13.3%	102 61.8%	22 13.3%	4 2.4%

※無回答を除く

2-5. 医療機関への搬送について

緊急対応の際に医療機関に搬送したことがある事業所においてその理由をみると、「肺炎、脱水などの症状で医療機関への搬送が適当と判断した」が施設系で多くなっている。一方、「利用者の状態が、施設対応できる状態かどうか判断できなかった」も3割程度見られている。

ターミナル時の医療機関搬送については、本人・家族の希望がどの事業所類型でも多い。

図表 61 緊急時の医療機関搬送の理由（複数回答）

	件数	肺炎、脱水などの症状で医療機関への搬送が適当と判断した	利用者で断る状態が、かつた設う	施設にない医療の専門スタッフ	その他	無回答
介護老人福祉施設	187	147 78.6%	47 25.1%	11 5.9%	30 16.0%	4 2.1%
短期入所生活介護(介護老人福祉施設)	38	17 44.7%	11 28.9%	2 5.3%	9 23.7%	4 10.5%
介護老人保健施設	133	104 78.2%	41 30.8%	6 4.5%	18 13.5%	4 3.0%
特定施設入居者生活介護	183	128 69.9%	41 22.4%	13 7.1%	27 14.8%	13 7.1%
認知症対応型共同生活介護	36	12 33.3%	10 27.8%	6 16.7%	11 30.6%	2 5.6%
小規模多機能型居宅介護	39	21 53.8%	6 15.4%	3 7.7%	15 38.5%	1 2.6%
短期入所生活介護(単独型)	43	29 67.4%	9 20.9%	2 4.7%	7 16.3%	1 2.3%

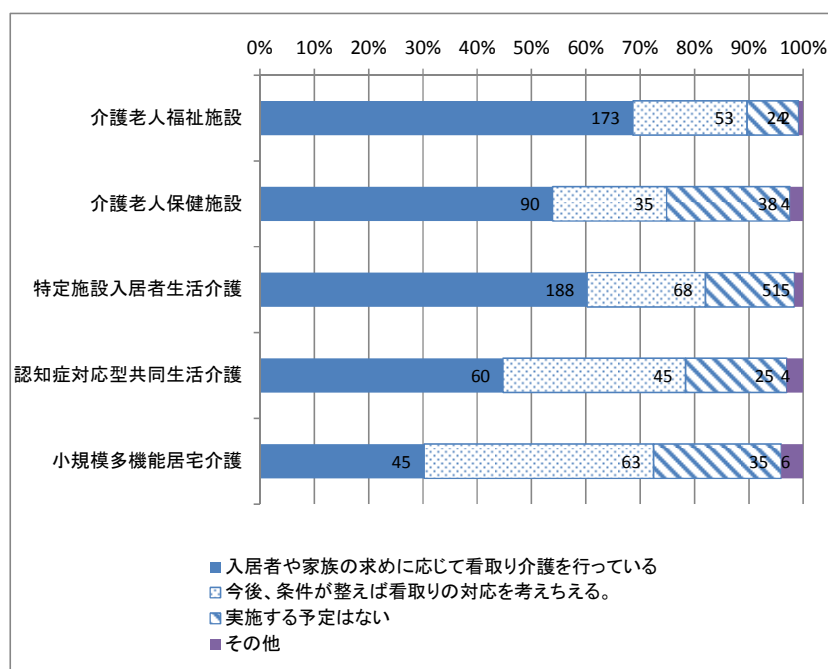
図表 62 ターミナル時の医療機関搬送の理由（複数回答）

	件数	本人・家族の希望	状態が急変した	施設内処置がえらるな	その他	無回答
介護老人福祉施設	17	10 58.8%	8 47.1%	3 17.6%	1 5.9%	2 11.8%
短期入所生活介護(介護老人福祉施設)	-	-	-	-	-	-
介護老人保健施設	10	6 60.0%	-	4 40.0%	-	1 10.0%
特定施設入居者生活介護	22	14 63.6%	13 59.1%	6 27.3%	-	-
認知症対応型共同生活介護	3	2 66.7%	1 33.3%	-	-	-
小規模多機能型居宅介護	7	3 42.9%	6 85.7%	2 28.6%	-	-
短期入所生活介護(単独型)	1	-	-	1 100.0%	-	-

2-6. 看取りの状況について

介護老人福祉施設では、約66%で「入所者や家族の求めに応じて看取りを行っている」との回答であり、老人保健施設、特定施設入居者生活介護でも実施している施設が5割を超えていた。一方で、介護老人保健施設においては、看取りを実施する予定がない施設も2割強存在している。併設している施設別でみると、介護老人福祉施設の場合は、併設の医療機関の種類や有無にかかわらず、施設の6割が、入所者や家族の求めに応じて看取り介護を行っている。いずれの施設においても同様の傾向となっている。

図表 63 看取り介護の方針



	件数	入所者や家族の求めに応じて看取りを行っている	今後、条件が整えば看取りの対応を考えちえる。	実施する予定はない	その他	無回答
介護老人福祉施設	261	173 66.3%	53 20.3%	24 9.2%	2 0.8%	13 5.0%
介護老人保健施設	175	90 51.4%	35 20.0%	38 21.7%	4 2.3%	8 4.6%
特定施設入居者生活介護	328	188 57.3%	68 20.7%	51 15.5%	5 1.5%	18 5.5%
認知症対応型共同生活介護	138	60 43.5%	45 32.6%	25 18.1%	4 2.9%	6 4.3%
小規模多機能居宅介護	154	45 29.2%	63 40.9%	35 22.7%	6 3.9%	6 3.9%

図表 64 併設種別の看取りの方針（介護老人福祉施設）

	件数	入所者や家族の介護を 行っている	今後、条件を整えれば 看取りの対応を 考える	実施する予定はない	その他	無回答
合計	261	173 66.3%	53 20.3%	24 9.2%	2 0.8%	13 5.0%
病院併設	9	6 66.7%	1 11.1%	2 22.2%	-	-
有床診療所併設	2	1 50.0%	1 50.0%	-	-	-
無床診療所併設	29	18 62.1%	8 27.6%	2 6.9%	-	2 6.9%
老人保健施設併設	9	6 66.7%	2 22.2%	-	-	1 11.1%
医療機関・老人福祉施設は併設していない	96	66 68.8%	23 24.0%	7 7.3%	1 1.0%	1 1.0%
医務室が保険医療機関の指定を受けている	85	58 68.2%	14 16.5%	5 5.9%	1 1.2%	7 8.2%

図表 65 併設種別の看取りの方針（介護老人保健施設）

	件数	入所者や家族の介護を 行っている	今後、条件を整えれば 看取りの対応を 考える	実施する予定はない	その他	無回答
合計	175	90 51.4%	35 20.0%	38 21.7%	4 2.3%	8 4.6%
病院併設	69	33 47.8%	12 17.4%	19 27.5%	1 1.4%	4 5.8%
有床診療所併設	9	3 33.3%	4 44.4%	1 11.1%	-	1 11.1%
無床診療所併設	15	11 73.3%	3 20.0%	1 6.7%	-	-
医療機関・老人福祉施設は併設していない	65	36 55.4%	11 16.9%	14 21.5%	2 3.1%	2 3.1%

図表 66 併設種別の看取りの方針（特定施設入居者生活介護）

	件数	利用者にや家族の求	介護を行って取り	め応を家看の取り	利用者にや家族の求	今後は、取りの対応を	考える、取りの対応を	後看る、取りの対応を	い実施する予定はな	その他	無回答
合計	328	188	57.3%	68	20.7%	51	15.5%	5	1.5%	18	5.5%
病院併設	18	11	61.1%	3	16.7%	2	11.1%	-	-	2	11.1%
有床診療所併設	8	4	50.0%	3	37.5%	1	12.5%	-	-	-	-
無床診療所併設	36	25	69.4%	5	13.9%	4	11.1%	-	-	2	5.6%
老人保健施設併設	14	9	64.3%	1	7.1%	3	21.4%	-	-	1	7.1%
医療機関・老人保健施設は併設していない	240	137	57.1%	51	21.3%	39	16.3%	5	2.1%	10	4.2%

図表 67 併設種別の看取りの方針（認知症対応型共同生活介護）

	件数	利用者にや家族の求	介護を行って取り	め応を家看の取り	利用者にや家族の求	今後は、取りの対応を	考える、取りの対応を	い実施する予定はな	その他	無回答	
合計	138	60	43.5%	45	32.6%	25	18.1%	4	2.9%	6	4.3%
病院併設	16	11	68.8%	4	25.0%	1	6.3%	-	-	-	-
有床診療所併設	11	6	54.5%	3	27.3%	2	18.2%	-	-	-	-
無床診療所併設	11	6	54.5%	2	18.2%	3	27.3%	-	-	-	-
老人保健施設併設	9	4	44.4%	2	22.2%	3	33.3%	-	-	-	-
医療機関・老人福祉施設は併設していない	97	41	42.3%	36	37.1%	15	15.5%	2	2.1%	4	4.1%

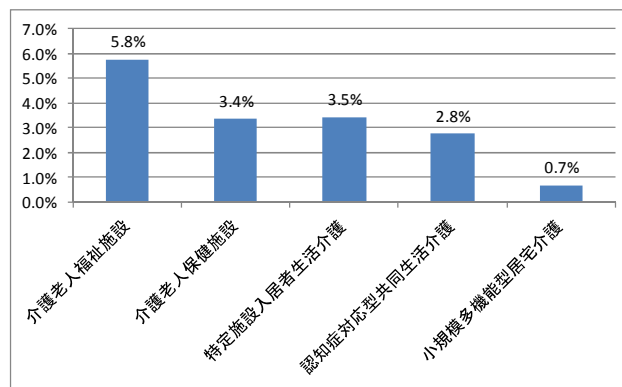
図表 68 併設種別の看取りの方針（小規模多機能型居宅介護）

	件数	て利用者や家族の求めているに 応じ	の今後、条件を整えれば 看取り	実施する予定はない	その他	無回答
合計	154	45 29.2%	63 40.9%	35 22.7%	6 3.9%	6 3.9%
病院併設	4	-	-	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%
有床診療所併設	-	-	-	-	-	-
無床診療所併設	4	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	-	-
老人医療施設併設	2	-	-	1 50.0%	1 50.0%	-
医療機関・老人福祉施設は併設していない	108	34 31.5%	42 38.9%	26 24.1%	2 1.9%	4 3.7%

看取りを行った件数について、定員数あたりの割合でみると、「介護老人福祉施設」が5.8%、「介護老人保健施設」が3.4%、「特定施設入居者生活介護」が3.5%、「認知症対応型共同生活介護」では2.8%、「小規模多機能型居宅介護」が0.7%となっている。

また、看取りを実施した医師をみると、配置医や施設の医師、協力医療機関の医師など、日頃の関与が多い医師の方が実施した件数は多くなっており、介護老人福祉施設では配置医による看取りが平均3.3件、介護老人保健施設では2.4件となっている。ただし、介護老人福祉施設では配置医以外の医師による看取りが平均0.4件、介護老人保健施設でも施設外の医師による看取り平均0.4件あるなど、配置医や施設外の医師による看取りも行われていた。

図表 69 定員数に対する看取りを行った割合（平成24年4月～11月）



	件数	0%	5%未満	5%～10%未満	10%～20%未満	20%～30%未満	30%～40%未満	40%～50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
介護老人福祉施設	261	28.7%	20.7%	14.2%	22.2%	1.9%	-	0.4%	-	11.9%	5.8%	6.39
介護老人保健施設	175	41.7%	20.0%	14.3%	9.1%	1.7%	-	-	-	13.1%	3.4%	5.1
特定施設入居者生活介護	328	39.3%	25.0%	14.6%	6.4%	1.8%	-	-	-	12.8%	3.5%	4.98
認知症対応型共同生活介護	138	66.7%	-	6.5%	13.8%	2.2%	-	-	-	10.9%	2.8%	5.32
小規模多機能	154	76.0%	8.4%	2.6%	0.6%	-	-	-	-	12.3%	0.7%	1.92

図表 70 事業所内で看取りを行った件数（医師の区分別：介護老人福祉施設）

	件数	0件	5件未満	5 ～ 10件未満	10 ～ 20件未満	20件以上	無回答	（単位：件） 平均値	（単位：件） 標準偏差
計	261	75 28.7%	75 28.7%	51 19.5%	26 10.0%	3 1.1%	31 11.9%	3.9	4.6
配置医が対応	261	91 34.9%	71 27.2%	46 17.6%	19 7.3%	3 1.1%	31 11.9%	3.3	4.3
配置医以外の医師が対応	261	207 79.3%	17 6.5%	4 1.5%	2 0.8%	-	31 11.9%	0.4	1.6

図表 71 事業所内で看取りを行った件数（医師の区分別：介護老人保健施設）

	件数	0件	5件未満	5 ～ 10件未満	10 ～ 20件未満	20件以上	無回答	（単位：件） 平均値	（単位：件） 標準偏差
計	175	75 42.9%	40 22.9%	24 13.7%	11 6.3%	4 2.3%	21 12.0%	3.0	4.7
施設の医師が対応	175	83 47.4%	42 24.0%	17 9.7%	10 5.7%	2 1.1%	21 12.0%	2.4	4.3
施設以外の医師が対応	175	130 74.3%	20 11.4%	4 2.3%	-	-	21 12.0%	0.4	1.2

図表 72 事業所内で看取りを行った件数（医師の区分別：特定施設入居者生活介護）

	件数	0件	5件未満	5 ～ 10件未満	10 ～ 20件未満	20件以上	無回答	（単位：件） 平均値	（単位：件） 標準偏差
計	328	129 39.3%	132 40.2%	19 5.8%	6 1.8%	1 0.3%	41 12.5%	1.8	2.8
協力医療機関の医師が対応	328	150 45.7%	120 36.6%	10 3.0%	6 1.8%	1 0.3%	41 12.5%	1.4	2.6
協力医療機関以外の医師が対応	328	265 80.8%	22 6.7%	-	-	-	41 12.5%	0.1	0.6

図表 73 事業所内で看取りを行った件数（医師の区分別：認知症対応型共同生活介護）

	件数	0件	5件未満	5 ～ 10件未満	10 ～ 20件未満	20件以上	無回答	（単位：件） 平均値	（単位：件） 標準偏差
計	138	93 67.4%	32 23.2%	-	-	-	13 9.4%	0.4	0.9
協力医療機関の医師が対応	138	99 71.7%	26 18.8%	-	-	-	13 9.4%	0.3	0.7
協力医療機関以外の医師が対応	138	120 87.0%	5 3.6%	-	-	-	13 9.4%	0.1	0.3

図表 74 事業所内で看取りを行った件数（医師の区分別：小規模多機能型居宅介護）

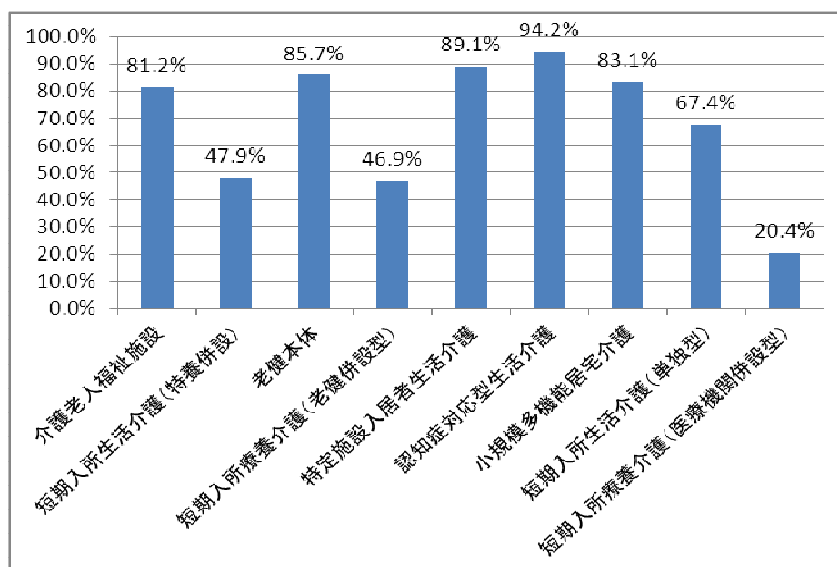
	件数	0件	5件未満	5～10件未満	10～20件未満	20件以上	無回答	（単位：件） 平均値	（単位：件） 標準偏差
計	154	118 76.6%	18 11.7%	-	-	-	18 11.7%	0.2	0.5
協力医療機関の医師が対応	154	130 84.4%	6 3.9%	-	-	-	18 11.7%	0.0	0.2
協力医療機関以外の医師が対応	154	125 81.2%	11 7.1%	-	-	-	18 11.7%	0.1	0.3

2-7. 薬の服用について

薬を処方されている利用者の割合をみると、「介護老人福祉施設」、「介護老人保健施設」、「特定施設入居者生活介護」、「認知症対応型生活介護」、「小規模多機能型居宅介護」については8割以上となっている。

薬の管理を日常的に行っている職種についてみると、「認知症対応型共同生活介護」や「小規模多機能型居宅介護」では介護職員が実施する割合が高くなっているが、ほとんどの事業所で看護職員がその役割を担っている。

図表 75 薬を処方されている利用者割合



図表 76 日常的に薬を管理している職種

	件数	医師	看護職員	介護職員	その他	無回答
介護老人福祉施設	261	5 1.9%	249 95.4%	23 8.8%	1 0.4%	9 3.4%
短期入所生活介護(介護老人福祉施設併設型)	244	-	208 85.2%	15 6.1%	-	36 14.8%
介護老人保健施設	175	27 15.4%	163 93.1%	10 5.7%	12 6.9%	7 4.0%
特定施設入居者生活介護	328	4 1.2%	305 93.0%	27 8.2%	11 3.4%	15 4.6%
認知症対応型生活介護	138	4 2.9%	34 24.6%	98 71.0%	9 6.5%	5 3.6%
小規模多機能居宅介護	154	-	119 77.3%	57 37.0%	11 7.1%	7 4.5%
短期入所生活介護(単独)	141	-	126 89.4%	11 7.8%	-	9 6.4%
短期入所療養介護(医療機関併設型)	142	8 5.6%	70 49.3%	1 0.7%	2 1.4%	67 47.2%

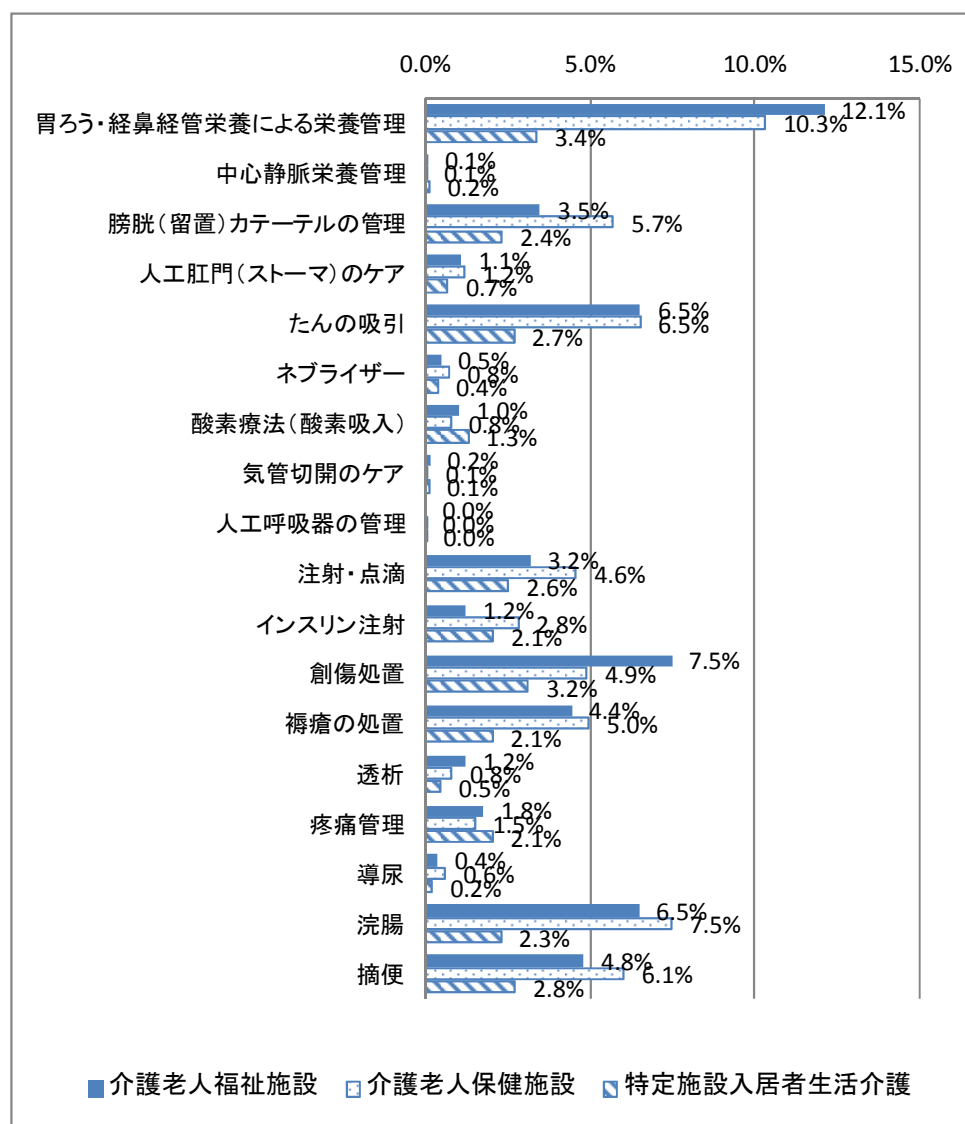
※短期入所療養介護(介護老保健施設型)は該当質問なし

2-8. 利用者の医療的ケアの状況

事業所の類型別に、各事業所類型の総利用者数の合計に占める、当該行為が必要な利用者数合計の割合を算出した。

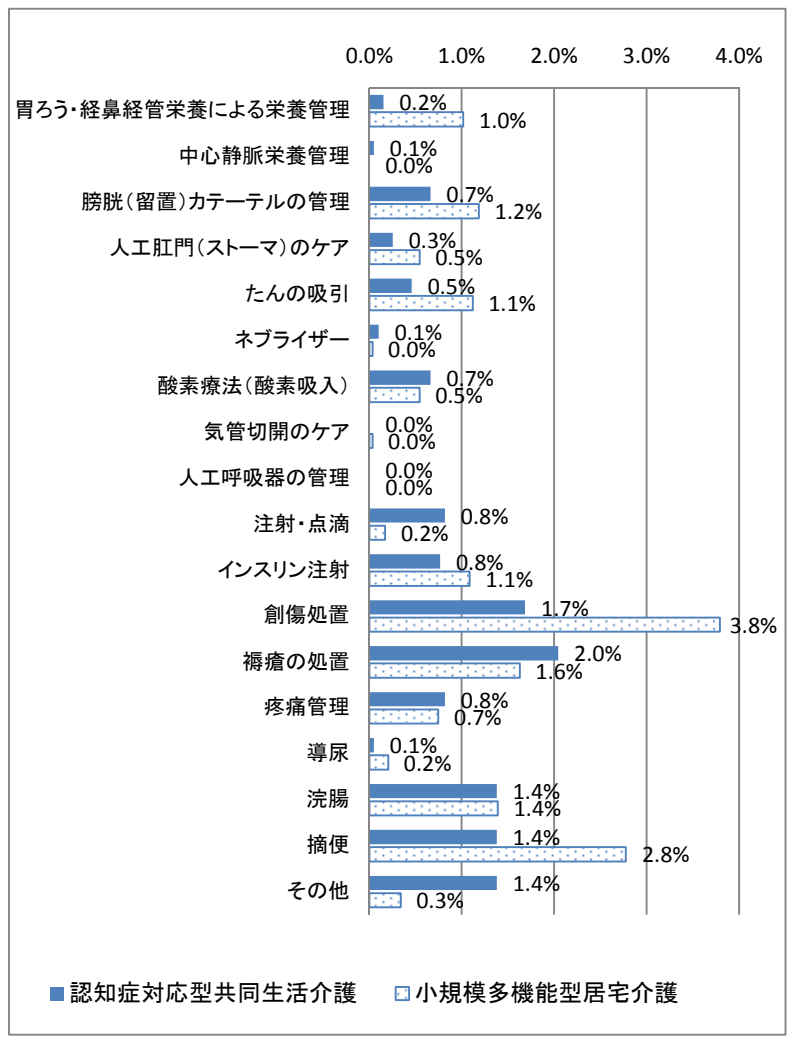
介護老人福祉施設、介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護で比較すると、「胃ろう等による栄養管理」が必要な割合は介護老人福祉施設、介護老人保健施設において高く、「たんの吸引」も同様の傾向が見られている。特定施設入居者生活介護においては総じて医療的ケアが必要な者の割合は低くなっている。

図表 77 医療的ケアの実施割合（介護老人福祉施設・介護老人保健施設・特定施設入居者生活介護）



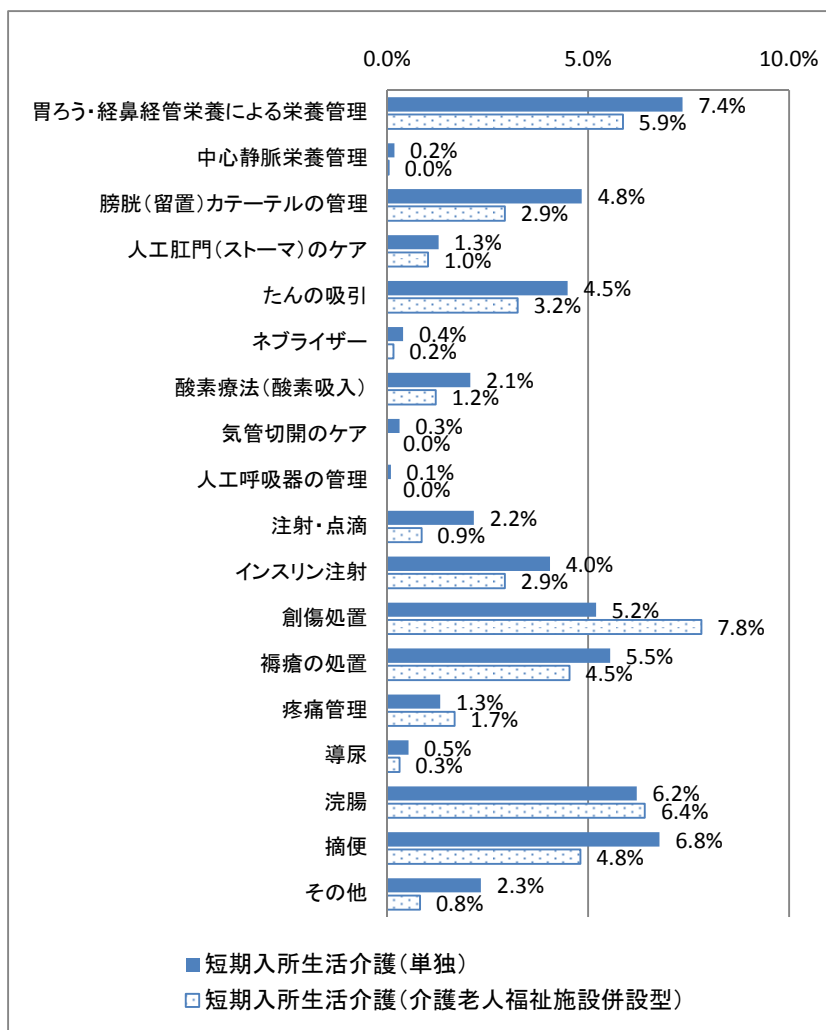
認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護においては、以下のとおりであった。おむね小規模多機能型居宅介護の利用者の方が、医療的ケアが必要な者の割合が高くなっている。

図表 78 医療的ケアの実施割合（認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護）



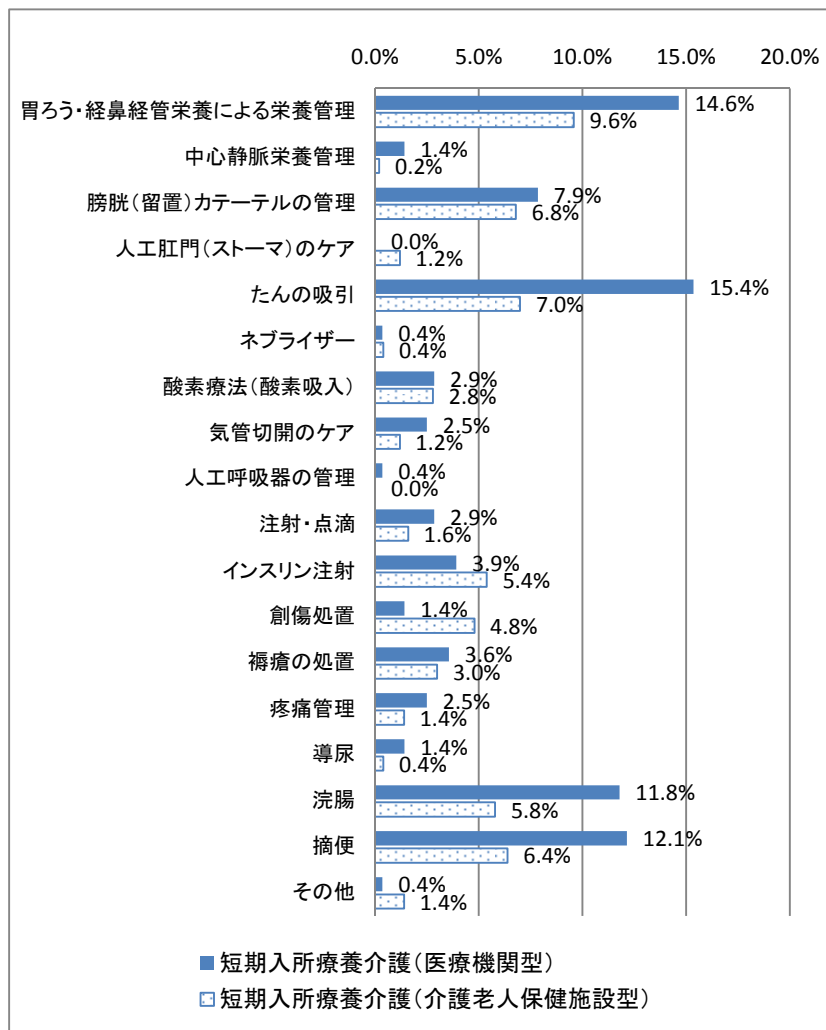
短期入所生活介護においては、単独型と介護老人福祉施設併設型を比較した。「創傷処置」で差が見られているが、おおむね同様の傾向が見られている。

図表 79 医療的ケアの実施割合（短期入所生活介護（単独型・介護老人福祉施設併設型））



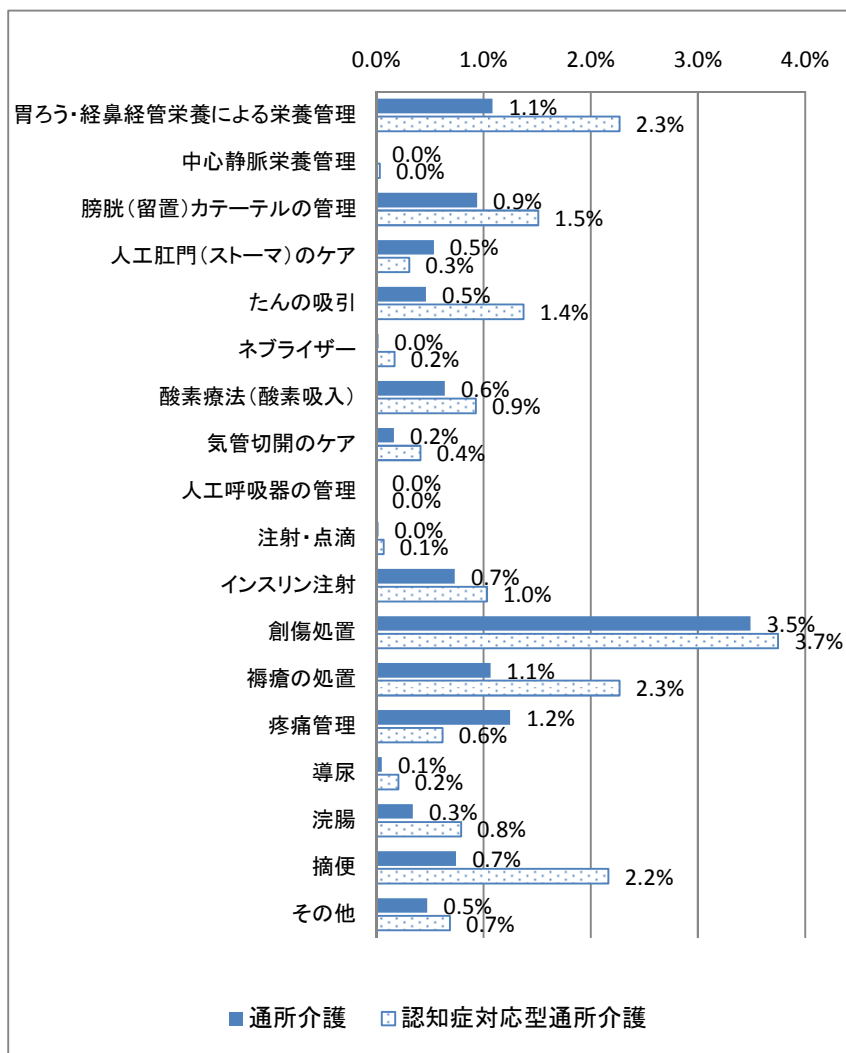
短期入所療養介護においては医療機関型と介護老人保健施設型を比較した。「胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理」、「痰の吸引」、「浣腸、排便」などにおいて大きな差が見られ、医療機関型の方が医療的ケアの実施割合が高くなっている。

図表 80 医療的ケアの実施割合（短期入所療養介護（医療機関型・介護老人保健施設型））



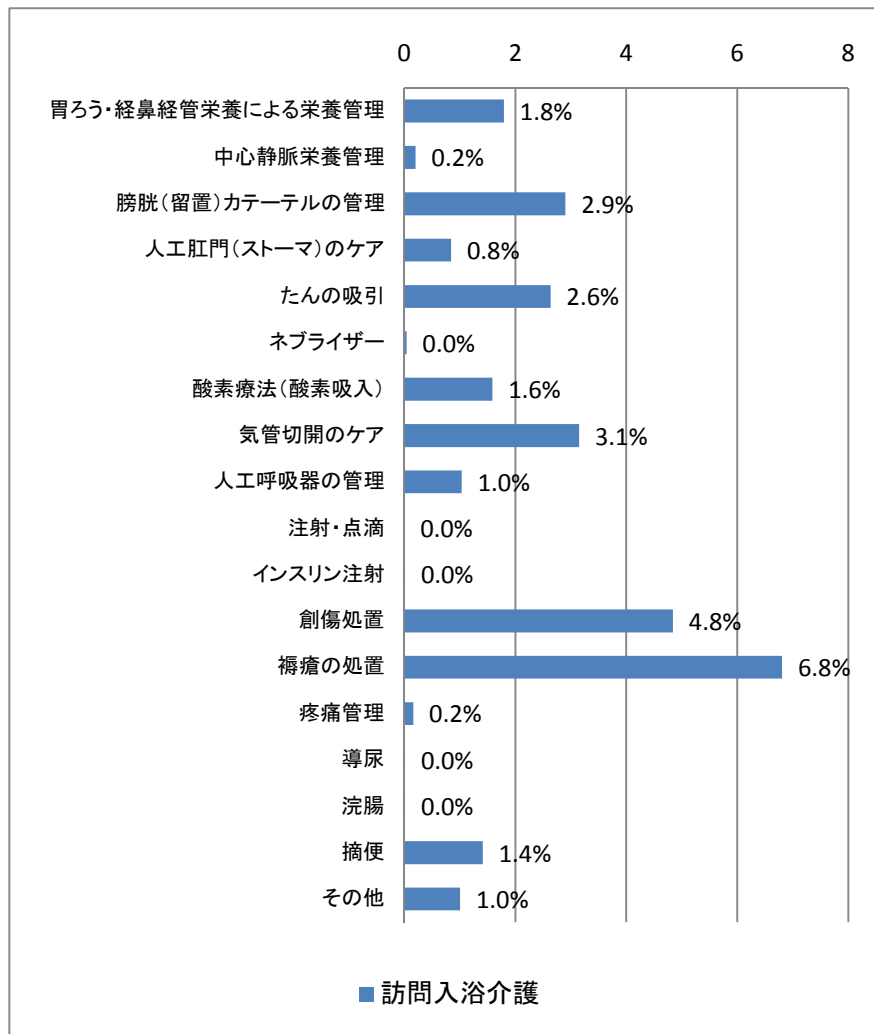
通所介護・認知症対応型通所介護を比較すると、認知症対応型通所介護で医療的ケアの実施割合が概ね高くなっている。

図表 81 医療的ケアの実施割合（通所介護・認知症対応型通所介護）



訪問入浴介護についてみると、「褥瘡の処置」や「創傷処置」などで実施割合が高くなっていた。

図表 82 医療的ケアの実施割合（訪問入浴介護）



以下、参考として、事業所別に、各事業所の利用者数に占める当該行為が必要な利用者数の割合を、事業所ごとに算出し、その分布を示した。

図表 83 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（介護老人福祉施設）

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	261	20 7.7%	45 17.2%	62 23.8%	74 28.4%	35 13.4%	4 1.5%	4 1.5%	7 2.7%	10 3.8%	12.7	13.5
中心静脈栄養管理	261	243 93.1%	7 2.7%	1 0.4%	-	-	-	-	-	10 3.8%	0.1	0.5
膀胱(留置)カテーテルの管理	261	92 35.2%	102 39.1%	40 15.3%	13 5.0%	1 0.4%	2 0.8%	-	1 0.4%	10 3.8%	3.4	6.2
人工肛門(ストーマ)のケア	261	150 57.5%	91 34.9%	4 1.5%	6 2.3%	-	-	-	-	10 3.8%	1.1	2.3
たんの吸引	261	51 19.5%	88 33.7%	43 16.5%	55 21.1%	10 3.8%	3 1.1%	-	1 0.4%	10 3.8%	6.7	7.9
ネブライザー	261	225 86.2%	20 7.7%	2 0.8%	4 1.5%	-	-	-	-	10 3.8%	0.4	2.0
酸素療法(酸素吸入)	261	170 65.1%	74 28.4%	4 1.5%	2 0.8%	-	-	1 0.4%	-	10 3.8%	1.1	3.3
気管切開のケア	261	241 92.3%	8 3.1%	1 0.4%	1 0.4%	-	-	-	-	10 3.8%	0.2	1.2
人工呼吸器の管理	261	250 95.8%	1 0.4%	-	-	-	-	-	-	10 3.8%	0.0	0.0
注射・点滴	261	127 48.7%	84 32.2%	20 7.7%	14 5.4%	3 1.1%	-	-	3 1.2%	10 3.8%	3.2	9.4
インスリン注射	261	148 56.7%	88 33.7%	12 4.6%	3 1.1%	-	-	-	-	10 3.8%	1.3	2.2
創傷処置	261	73 28.0%	58 22.2%	61 23.4%	33 12.6%	13 5.0%	7 2.7%	4 1.5%	2 0.8%	10 3.8%	7.5	11.1
褥瘡の処置	261	70 26.8%	117 44.8%	38 14.6%	15 5.7%	6 2.3%	1 0.4%	1 0.4%	3 1.2%	10 3.8%	4.6	8.9
服薬管理	261	65 24.9%	4 1.5%	2 0.8%	1 0.4%	-	-	-	179 68.7%	10 3.8%	68.1	43.2
透析	261	243 93.1%	4 1.5%	-	1 0.4%	-	-	-	3 1.2%	10 3.8%	1.3	10.8
疼痛管理	261	206 78.9%	28 10.7%	10 3.8%	2 0.8%	2 0.8%	-	1 0.4%	2 0.8%	10 3.8%	1.8	9.3
導尿	261	219 83.9%	25 9.6%	6 2.3%	1 0.4%	-	-	-	-	10 3.8%	0.4	1.5
洗腸	261	110 42.1%	63 24.1%	31 11.9%	21 8.0%	5 1.9%	10 3.8%	6 2.3%	5 1.9%	10 3.8%	6.6	12.3
排便	261	93 35.6%	81 31.0%	34 13.0%	28 10.7%	8 3.1%	5 1.9%	-	2 0.8%	10 3.8%	5.1	8.0
その他	261	223 85.4%	11 4.2%	3 1.1%	8 3.1%	5 1.9%	-	1 0.4%	-	10 3.8%	1.3	5.0

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	261	59 22.6%	32 12.3%	31 11.9%	48 18.4%	25 9.6%	11 4.2%	6 2.3%	17 6.6%	32 12.3%	15.5	21.8
生理検査(心電図、エコーなど)	261	153 58.6%	40 15.3%	17 6.5%	14 5.4%	-	-	-	5 2.0%	32 12.3%	3.5	12.9
画像検査(レントゲン、造影など)	261	110 42.1%	36 13.8%	33 12.6%	35 13.4%	3 1.1%	-	1 0.4%	11 4.2%	32 12.3%	8.4	20.0
手術	261	212 81.2%	16 6.1%	1 0.4%	-	-	-	-	-	32 12.3%	0.1	0.6
手術後の経過観察	261	216 82.8%	13 5.0%	-	-	-	-	-	-	32 12.3%	0.1	0.4
精神科診察	261	108 41.4%	44 16.9%	25 9.6%	28 10.7%	11 4.2%	5 1.9%	1 0.4%	7 2.7%	32 12.3%	7.0	13.4
その他	261	207 79.3%	10 3.8%	6 2.3%	2 0.8%	-	-	1 0.4%	3 1.2%	32 12.3%	1.8	11.2

図表 84 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布
(短期入所生活介護：介護老人福祉施設併設型)

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	244	54.5%	2.5%	7.8%	8.6%	4.5%	1.6%	0.8%	2.4%	17.2%	6.8	15.8
中心静脈栄養管理	244	82.4%	-	-	0.4%	-	-	-	-	17.2%	0.1	0.7
膀胱(留置)カテーテルの管理	244	61.9%	1.2%	8.6%	6.6%	3.3%	0.8%	0.4%	-	17.2%	3.3	7.2
人工肛門(ストーマ)のケア	244	72.5%	0.4%	6.1%	2.5%	0.8%	0.4%	-	-	17.2%	1.3	4.1
たんの吸引	244	63.9%	1.6%	5.7%	7.0%	3.3%	0.4%	-	0.8%	17.2%	3.3	8.6
ネブライザー	244	81.1%	-	0.8%	0.4%	0.4%	-	-	-	17.2%	0.3	2.0
酸素療法(酸素吸入)	244	71.7%	1.6%	4.1%	4.1%	0.8%	-	-	0.4%	17.2%	1.5	5.1
気管切開のケア	244	82.8%	-	-	-	-	-	-	-	17.2%	0.0	0.0
人工呼吸器の管理	244	82.8%	-	-	-	-	-	-	-	17.2%	0.0	0.0
注射・点滴	244	77.0%	0.4%	1.6%	1.6%	1.2%	-	0.4%	0.4%	17.2%	1.3	6.3
インスリン注射	244	57.4%	3.7%	9.8%	8.6%	2.5%	0.8%	-	-	17.2%	3.3	6.3
創傷処置	244	50.8%	1.2%	6.1%	9.8%	6.6%	3.3%	1.2%	3.7%	17.2%	8.6	14.9
褥瘡の処置	244	53.7%	1.6%	8.6%	13.5%	4.1%	-	-	1.2%	17.2%	5.0	8.9
服薬管理	244	66.0%	-	0.4%	0.8%	-	1.2%	-	14.2%	17.2%	15.7	33.3
疼痛管理	244	75.4%	0.4%	1.6%	2.9%	0.8%	0.8%	0.4%	0.4%	17.2%	1.7	7.0
導尿	244	80.7%	-	-	1.2%	0.8%	-	-	-	17.2%	0.4	2.6
浣腸	244	56.1%	0.8%	7.0%	7.8%	5.3%	1.2%	-	4.4%	17.2%	7.5	16.8
排便	244	61.1%	1.2%	6.6%	4.5%	4.1%	2.0%	0.8%	2.4%	17.2%	6.2	15.9
その他	244	81.1%	-	-	-	0.4%	-	0.4%	0.8%	17.2%	0.9	6.5

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	244	58.6%	0.4%	1.6%	0.8%	2.5%	0.4%	0.4%	0.8%	34.4%	2.7	10.3
生理検査(心電図、エコーなど)	244	61.5%	0.4%	0.4%	0.8%	2.0%	-	-	0.4%	34.4%	1.3	6.2
画像検査(レントゲン、造影など)	244	61.1%	0.4%	0.4%	0.4%	1.6%	0.8%	0.4%	0.4%	34.4%	1.8	7.6
手術	244	64.8%	-	-	0.4%	0.4%	-	-	-	34.4%	0.2	1.8
手術後の経過観察	244	65.2%	-	-	-	0.4%	-	-	-	34.4%	0.1	1.6
精神科診察	244	61.9%	-	-	2.5%	0.8%	-	-	0.4%	34.4%	1.2	6.0
その他	244	64.3%	-	-	-	0.8%	-	-	0.4%	34.4%	0.6	4.8

図表 85 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（介護老人保健施設）

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	175	16.0%	28.0%	23.4%	17.1%	4.0%	5.1%	0.6%	3.4%	2.3%	10.7	15.8
中心静脈栄養管理	175	95.4%	1.7%	0.6%	-	-	-	-	-	2.3%	0.1	0.6
膀胱(留置)カテーテルの管理	175	20.0%	51.4%	13.7%	8.0%	0.6%	1.1%	0.6%	2.4%	2.3%	6.0	12.2
人工肛門(ストーマ)のケア	175	54.3%	39.4%	2.9%	1.1%	-	-	-	-	2.3%	1.2	2.5
たんの吸引	175	19.4%	42.9%	17.1%	10.9%	1.1%	2.3%	1.1%	2.9%	2.3%	7.4	13.0
ネブライザー	175	77.1%	15.4%	2.9%	0.6%	0.6%	1.1%	-	-	2.3%	1.1	4.3
酸素療法(酸素吸入)	175	66.3%	26.9%	2.3%	2.3%	-	-	-	-	2.3%	1.0	2.4
気管切開のケア	175	90.3%	6.9%	-	0.6%	-	-	-	-	2.3%	0.2	0.9
人工呼吸器の管理	175	96.6%	0.6%	-	0.6%	-	-	-	-	2.3%	0.1	0.9
注射・点滴	175	36.6%	41.7%	8.6%	6.3%	1.7%	0.6%	-	2.3%	2.3%	4.8	11.1
インスリン注射	175	31.4%	46.9%	13.7%	2.9%	2.3%	0.6%	-	-	2.3%	3.2	5.0
創傷処置	175	27.4%	34.9%	18.3%	12.0%	3.4%	1.7%	-	-	2.3%	5.5	7.1
褥瘡の処置	175	21.1%	50.9%	14.3%	6.3%	1.1%	3.4%	-	0.6%	2.3%	5.2	9.7
服薬管理	175	24.6%	1.7%	-	1.1%	-	0.6%	-	69.7%	2.3%	66.6	42.0
透析	175	93.7%	1.7%	1.1%	0.6%	-	-	-	0.6%	2.3%	0.8	7.5
疼痛管理	175	68.6%	18.3%	5.7%	4.0%	1.1%	-	-	-	2.3%	1.7	4.2
導尿	175	75.4%	17.1%	4.6%	0.6%	-	-	-	-	2.3%	0.7	1.8
洗腸	175	38.3%	23.4%	9.7%	15.4%	4.0%	3.4%	0.6%	2.8%	2.3%	7.6	13.1
排便	175	30.9%	31.4%	17.7%	11.4%	2.9%	-	1.7%	1.8%	2.3%	6.5	13.0
その他	175	85.1%	5.1%	1.1%	3.4%	1.1%	1.1%	-	0.6%	2.3%	1.7	7.9

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	175	13.7%	18.9%	17.7%	20.6%	10.3%	4.0%	5.1%	3.9%	5.7%	14.5	17.2
生理検査(心電図、エコーなど)	175	56.0%	28.6%	4.0%	2.9%	2.3%	0.6%	-	-	5.7%	2.2	5.1
画像検査(レントゲン、造影など)	175	38.3%	24.6%	13.7%	11.4%	4.0%	1.7%	0.6%	-	5.7%	5.3	8.3
手術	175	89.1%	5.1%	-	-	-	-	-	-	5.7%	0.1	0.4
手術後の経過観察	175	88.6%	5.1%	0.6%	-	-	-	-	-	5.7%	0.1	0.6
精神科診察	175	72.6%	16.6%	2.9%	1.1%	1.1%	-	-	-	5.7%	0.9	3.2
その他	175	84.6%	5.7%	1.7%	1.1%	-	0.6%	-	0.6%	5.7%	1.0	5.1

図表 86 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布
(短期入所療養介護：介護老人保健施設型)

	件数	0 %	5 %未満	5 %以上10 %未満	10 %以上20 %未満	20 %以上30 %未満	30 %以上40 %未満	40 %以上50 %未満	50 %以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	175	81 46.3%	2 1.1%	-	4 2.3%	7 4.0%	4 2.3%	2 1.1%	13 7.5%	62 35.4%	11.9	24.5
中心静脈栄養管理	175	112 64.0%	-	-	1 0.6%	-	-	-	-	62 35.4%	0.1	1.3
膀胱(留置)カテーテルの管理	175	88 50.3%	-	2 1.1%	6 3.4%	9 5.1%	3 1.7%	-	5 2.8%	62 35.4%	7.0	17.9
人工肛門(ストーマ)のケア	175	107 61.1%	-	-	1 0.6%	2 1.1%	-	-	3 1.7%	62 35.4%	2.7	14.2
たんの吸引	175	91 52.0%	-	-	4 2.3%	6 3.4%	3 1.7%	-	9 5.2%	62 35.4%	8.3	21.4
ネブライザー	175	111 63.4%	-	-	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	62 35.4%	0.3	2.1
酸素療法(酸素吸入)	175	102 58.3%	-	1 0.6%	2 1.1%	4 2.3%	-	-	4 2.3%	62 35.4%	3.4	13.2
気管切開のケア	175	110 62.9%	-	1 0.6%	-	1 0.6%	-	-	1 0.6%	62 35.4%	1.0	7.7
人工呼吸器の管理	175	113 64.6%	-	-	-	-	-	-	-	62 35.4%	0.0	0.0
注射・点滴	175	106 60.6%	-	1 0.6%	2 1.1%	2 1.1%	-	1 0.6%	1 0.6%	62 35.4%	1.5	6.8
インスリン注射	175	93 53.1%	-	-	4 2.3%	4 2.3%	2 1.1%	2 1.1%	8 4.6%	62 35.4%	9.2	25.1
創傷処置	175	95 54.3%	1 0.6%	1 0.6%	3 1.7%	8 4.6%	-	-	5 2.8%	62 35.4%	5.2	16.3
褥瘡の処置	175	101 57.7%	-	1 0.6%	2 1.1%	6 3.4%	-	-	3 1.7%	62 35.4%	4.2	16.8
服薬管理	175	88 50.3%	-	-	1 0.6%	2 1.1%	-	-	22 12.5%	62 35.4%	17.2	34.8
疼痛管理	175	107 61.1%	-	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	4 2.2%	62 35.4%	2.8	14.7
導尿	175	111 63.4%	-	-	1 0.6%	-	-	-	1 0.6%	62 35.4%	1.0	9.5
浣腸	175	99 56.6%	1 0.6%	-	1 0.6%	3 1.7%	2 1.1%	2 1.1%	5 2.8%	62 35.4%	5.1	16.9
排便	175	91 52.0%	-	-	6 3.4%	5 2.9%	2 1.1%	1 0.6%	8 4.6%	62 35.4%	7.6	19.9
その他	175	108 61.7%	-	1 0.6%	-	1 0.6%	-	-	3 1.7%	62 35.4%	2.5	14.0

図表 87 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（特定施設入居者生活介護）

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	328	164 50.0%	70 21.3%	53 16.2%	29 8.8%	1 0.3%	4 1.2%	1 0.3%	-	6 1.8%	3.6	5.9
中心静脈栄養管理	328	307 93.6%	12 3.7%	3 0.9%	-	-	-	-	-	6 1.8%	0.2	1.0
膀胱(留置)カテーテルの管理	328	173 52.7%	94 28.7%	35 10.7%	16 4.9%	3 0.9%	-	-	1 0.3%	6 1.8%	2.6	4.9
人工肛門(ストーマ)のケア	328	235 71.6%	78 23.8%	8 2.4%	1 0.3%	-	-	-	-	6 1.8%	0.8	1.6
たんの吸引	328	184 56.1%	72 22.0%	41 12.5%	19 5.8%	3 0.9%	3 0.9%	-	-	6 1.8%	2.7	5.2
ネブライザー	328	297 90.5%	17 5.2%	5 1.5%	3 0.9%	-	-	-	-	6 1.8%	0.4	1.8
酸素療法(酸素吸入)	328	207 63.1%	84 25.6%	23 7.0%	6 1.8%	2 0.6%	-	-	-	6 1.8%	1.5	3.1
気管切開のケア	328	308 93.9%	11 3.4%	2 0.6%	1 0.3%	-	-	-	-	6 1.8%	0.1	0.9
人工呼吸器の管理	328	318 97.0%	4 1.2%	-	-	-	-	-	-	6 1.8%	0.0	0.2
注射・点滴	328	219 66.8%	58 17.7%	26 7.9%	9 2.7%	5 1.5%	1 0.3%	1 0.3%	3 0.9%	6 1.8%	2.7	8.9
インスリン注射	328	179 54.6%	109 33.2%	23 7.0%	9 2.7%	-	-	1 0.3%	1 0.3%	6 1.8%	2.1	4.5
創傷処置	328	183 55.8%	69 21.0%	41 12.5%	18 5.5%	8 2.4%	3 0.9%	-	-	6 1.8%	3.0	5.8
褥瘡の処置	328	185 56.4%	89 27.1%	35 10.7%	10 3.0%	2 0.6%	1 0.3%	-	-	6 1.8%	2.1	3.9
服薬管理	328	57 17.4%	2 0.6%	2 0.6%	6 1.8%	5 1.5%	8 2.4%	4 1.2%	238 72.5%	6 1.8%	70.3	38.8
透析	328	269 82.0%	46 14.0%	5 1.5%	1 0.3%	1 0.3%	-	-	-	6 1.8%	0.6	1.8
疼痛管理	328	246 75.0%	37 11.3%	18 5.5%	14 4.3%	4 1.2%	1 0.3%	2 0.6%	-	6 1.8%	2.1	5.9
導尿	328	293 89.3%	23 7.0%	4 1.2%	1 0.3%	1 0.3%	-	-	-	6 1.8%	0.3	1.6
浣腸	328	216 65.9%	56 17.1%	23 7.0%	19 5.8%	6 1.8%	2 0.6%	-	-	6 1.8%	2.4	5.3
排便	328	165 50.3%	87 26.5%	40 12.2%	24 7.3%	6 1.8%	-	-	-	6 1.8%	3.1	5.0
その他	328	298 90.9%	10 3.0%	2 0.6%	3 0.9%	2 0.6%	2 0.6%	2 0.6%	3 0.9%	6 1.8%	1.5	8.4

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	328	91 27.7%	32 9.8%	40 12.2%	45 13.7%	30 9.1%	17 5.2%	6 1.8%	16 4.8%	51 15.5%	14.0	21.0
生理検査(心電図、エコーなど)	328	168 51.2%	66 20.1%	17 5.2%	16 4.9%	6 1.8%	1 0.3%	-	3 0.9%	51 15.5%	3.2	8.8
画像検査(レントゲン、造影など)	328	131 39.9%	53 16.2%	46 14.0%	31 9.5%	9 2.7%	2 0.6%	2 0.6%	3 0.9%	51 15.5%	5.2	9.7
手術	328	248 75.6%	26 7.9%	3 0.9%	-	-	-	-	-	51 15.5%	0.3	1.0
手術後の経過観察	328	239 72.9%	32 9.8%	6 1.8%	-	-	-	-	-	51 15.5%	0.4	1.3
精神科診察	328	131 39.9%	47 14.3%	35 10.7%	30 9.1%	18 5.5%	9 2.7%	5 1.5%	2 0.6%	51 15.5%	6.8	10.7
その他	328	245 74.7%	14 4.3%	9 2.7%	4 1.2%	-	2 0.6%	-	3 0.9%	51 15.5%	1.8	10.6

図表 88 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布
(認知症対応型共同生活介護)

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	138	123 89.1%	-	-	2 1.4%	-	-	-	-	13 9.4%	0.2	1.4
中心静脈栄養管理	138	124 89.9%	-	1 0.7%	-	-	-	-	-	13 9.4%	0.1	0.5
膀胱(留置)カテーテルの管理	138	113 81.9%	-	9 6.5%	3 2.2%	-	-	-	-	13 9.4%	0.7	2.2
人工肛門(ストーマ)のケア	138	120 87.0%	-	4 2.9%	1 0.7%	-	-	-	-	13 9.4%	0.3	1.5
たんの吸引	138	117 84.8%	-	5 3.6%	3 2.2%	-	-	-	-	13 9.4%	0.5	2.0
ネブライザー	138	123 89.1%	-	2 1.4%	-	-	-	-	-	13 9.4%	0.1	0.7
酸素療法(酸素吸入)	138	115 83.3%	0.7%	5 3.6%	4 2.9%	-	-	-	-	13 9.4%	0.6	2.2
気管切開のケア	138	125 90.6%	-	-	-	-	-	-	-	13 9.4%	0.0	0.0
人工呼吸器の管理	138	125 90.6%	-	-	-	-	-	-	-	13 9.4%	0.0	0.0
注射・点滴	138	113 81.9%	-	5 3.6%	6 4.3%	1 0.7%	-	-	-	13 9.4%	1.0	3.3
インスリン注射	138	111 80.4%	0.7%	7 5.1%	6 4.3%	-	-	-	-	13 9.4%	0.9	2.9
創傷処置	138	100 72.5%	-	13 9.4%	10 7.2%	2 1.4%	-	-	-	13 9.4%	1.9	4.5
褥瘡の処置	138	103 74.6%	-	8 5.8%	10 7.2%	3 2.2%	1 0.7%	-	-	13 9.4%	2.2	5.9
服薬管理	138	46 33.3%	-	1 0.7%	2 1.4%	-	-	1 0.7%	75 54.4%	13 9.4%	58.6	47.4
疼痛管理	138	115 83.3%	-	4 2.9%	4 2.9%	1 0.7%	1 0.7%	-	-	13 9.4%	1.0	4.1
導尿	138	124 89.9%	-	-	1 0.7%	-	-	-	-	13 9.4%	0.1	1.0
洗腸	138	108 78.3%	-	8 5.8%	7 5.1%	2 1.4%	-	-	-	13 9.4%	1.5	4.4
排便	138	107 77.5%	-	6 4.3%	10 7.2%	1 0.7%	-	1 0.7%	-	13 9.4%	1.8	5.6
その他	138	119 86.2%	-	-	3 2.2%	1 0.7%	1 0.7%	-	1 0.7%	13 9.4%	1.4	8.5

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	138	57 41.3%	-	7 5.1%	27 19.6%	8 5.8%	3 2.2%	1 0.7%	12 8.6%	23 16.7%	15.0	25.4
生理検査(心電図、エコーなど)	138	91 65.9%	-	12 8.7%	7 5.1%	2 1.4%	-	-	3 2.1%	23 16.7%	3.9	14.1
画像検査(レントゲン、造影など)	138	74 53.6%	-	18 13.0%	13 9.4%	6 4.3%	1 0.7%	1 0.7%	2 1.4%	23 16.7%	6.0	14.7
手術	138	110 79.7%	-	3 2.2%	2 1.4%	-	-	-	-	23 16.7%	0.4	1.8
手術後の経過観察	138	106 76.8%	0.7%	6 4.3%	2 1.4%	-	-	-	-	23 16.7%	0.6	2.2
精神科診察	138	76 55.1%	-	12 8.7%	14 10.1%	4 2.9%	3 2.2%	1 0.7%	5 3.5%	23 16.7%	7.4	16.4
その他	138	105 76.1%	-	4 2.9%	4 2.9%	-	-	-	2 1.4%	23 16.7%	2.3	13.2

図表 89 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（小規模多機能型居宅介護）

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	154	122 79.2%	8 5.2%	11 7.1%	2 1.3%	-	-	-	-	11 7.1%	1.0	2.6
中心静脈栄養管理	154	143 92.9%	-	-	-	-	-	-	-	11 7.1%	0.0	0.0
膀胱(留置)カテーテルの管理	154	125 81.2%	9 5.8%	5 3.2%	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%	-	1 0.6%	11 7.1%	1.8	9.3
人工肛門(ストーマ)のケア	154	129 83.8%	11 7.1%	2 1.3%	1 0.6%	-	-	-	-	11 7.1%	0.5	1.7
たんの吸引	154	123 79.9%	8 5.2%	7 4.5%	4 2.6%	-	-	1 0.6%	-	11 7.1%	1.2	4.2
ネブライザー	154	142 92.2%	1 0.6%	-	-	-	-	-	-	11 7.1%	0.0	0.3
酸素療法(酸素吸入)	154	129 83.8%	9 5.8%	4 2.6%	1 0.6%	-	-	-	-	11 7.1%	0.5	1.8
気管切開のケア	154	142 92.2%	1 0.6%	-	-	-	-	-	-	11 7.1%	0.0	0.4
人工呼吸器の管理	154	143 92.9%	-	-	-	-	-	-	-	11 7.1%	0.0	0.0
注射・点滴	154	140 90.9%	1 0.6%	2 1.3%	-	-	-	-	-	11 7.1%	0.2	1.1
インスリン注射	154	115 74.7%	13 8.4%	11 7.1%	2 1.3%	1 0.6%	-	-	1 0.6%	11 7.1%	1.6	5.0
創傷処置	154	94 61.0%	10 6.5%	18 11.7%	15 9.7%	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%	3 1.8%	11 7.1%	5.0	13.2
褥瘡の処置	154	103 66.9%	23 14.9%	13 8.4%	3 1.9%	1 0.6%	-	-	-	11 7.1%	1.8	3.5
服薬管理	154	35 22.7%	1 0.6%	-	6 3.9%	6 3.9%	13 8.4%	8 5.2%	74 47.8%	11 7.1%	48.7	36.0
疼痛管理	154	133 86.4%	5 3.2%	2 1.3%	2 1.3%	-	-	-	1 0.6%	11 7.1%	0.8	4.7
導尿	154	137 89.0%	5 3.2%	1 0.6%	-	-	-	-	-	11 7.1%	0.2	0.9
洗腸	154	118 76.6%	10 6.5%	11 7.1%	4 2.6%	-	-	-	-	11 7.1%	1.3	3.3
排便	154	102 66.2%	11 7.1%	15 9.7%	13 8.4%	2 1.3%	-	-	-	11 7.1%	2.7	5.0
その他	154	140 90.9%	1 0.6%	1 0.6%	-	1 0.6%	-	-	-	11 7.1%	0.3	2.4

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	154	66 42.9%	8 5.2%	13 8.4%	14 9.1%	7 4.5%	5 3.2%	2 1.3%	3 1.9%	36 23.4%	8.2	14.6
生理検査(心電図、エコーなど)	154	91 59.1%	11 7.1%	9 5.8%	3 1.9%	2 1.3%	1 0.6%	-	1 0.6%	36 23.4%	2.5	7.1
画像検査(レントゲン、造影など)	154	74 48.1%	12 7.8%	21 13.6%	6 3.9%	5 3.2%	-	-	-	36 23.4%	3.4	5.9
手術	154	114 74.0%	1 0.6%	2 1.3%	1 0.6%	-	-	-	-	36 23.4%	0.3	1.6
手術後の経過観察	154	112 72.7%	3 1.9%	2 1.3%	1 0.6%	-	-	-	-	36 23.4%	0.4	1.7
精神科診察	154	63 40.9%	12 7.8%	19 12.3%	12 7.8%	10 6.5%	-	1 0.6%	1 0.6%	36 23.4%	6.1	9.4
その他	154	113 73.4%	1 0.6%	2 1.3%	1 0.6%	-	1 0.6%	-	-	36 23.4%	0.5	3.4

図表 90 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（通所介護）

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	179	118 65.9%	35 19.6%	7 3.9%	1 0.6%	-	1 0.6%	-	1 0.6%	16 8.9%	1.4	5.0
中心静脈栄養管理	179	163 91.1%	-	-	-	-	-	-	-	16 8.9%	0.0	0.0
膀胱(留置)カテーテルの管理	179	119 66.5%	37 20.7%	5 2.8%	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	16 8.9%	1.0	2.7
人工肛門(ストーマ)のケア	179	129 72.1%	30 16.8%	3 1.7%	1 0.6%	-	-	-	-	16 8.9%	0.6	1.8
たんの吸引	179	139 77.7%	21 11.7%	2 1.1%	-	1 0.6%	-	-	-	16 8.9%	0.5	2.0
ネブライザー	179	162 90.5%	-	-	1 0.6%	-	-	-	-	16 8.9%	0.1	0.8
酸素療法(酸素吸入)	179	129 72.1%	30 16.8%	3 1.7%	-	1 0.6%	-	-	-	16 8.9%	0.7	2.8
気管切開のケア	179	153 85.5%	8 4.5%	-	2 1.1%	-	-	-	-	16 8.9%	0.3	1.7
人工呼吸器の管理	179	163 91.1%	-	-	-	-	-	-	-	16 8.9%	0.0	0.0
注射・点滴	179	161 89.9%	-	2 1.1%	-	-	-	-	-	16 8.9%	0.1	0.8
インスリン注射	179	125 69.8%	32 17.9%	5 2.8%	-	-	-	-	1 0.6%	16 8.9%	0.9	4.1
創傷処置	179	78 43.6%	42 23.5%	21 11.7%	13 7.3%	6 3.4%	1 0.6%	-	2 1.1%	16 8.9%	4.4	8.4
褥瘡の処置	179	107 59.8%	38 21.2%	14 7.8%	3 1.7%	-	-	1 0.6%	-	16 8.9%	1.6	4.2
服薬管理	179	48 26.8%	3 1.7%	5 2.8%	17 9.5%	14 7.8%	29 16.2%	11 6.1%	36 20.2%	16 8.9%	28.4	26.9
疼痛管理	179	141 78.8%	11 6.1%	5 2.8%	1 0.6%	3 1.7%	1 0.6%	-	1 0.6%	16 8.9%	1.5	7.1
導尿	179	159 88.8%	3 1.7%	1 0.6%	-	-	-	-	-	16 8.9%	0.1	0.5
浣腸	179	143 79.9%	16 8.9%	2 1.1%	1 0.6%	-	1 0.6%	-	-	16 8.9%	0.6	3.1
排便	179	122 68.2%	29 16.2%	8 4.5%	2 1.1%	-	1 0.6%	1 0.6%	-	16 8.9%	1.4	4.8
その他	179	156 87.2%	3 1.7%	-	2 1.1%	-	1 0.6%	-	1 0.6%	16 8.9%	0.7	5.1

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：人) 平均値	(単位：人) 標準偏差
検体検査(血液検査)	179	91 50.8%	9 5.0%	9 5.0%	8 4.5%	2 1.1%	1 0.6%	-	1 0.6%	58 32.4%	3.0	10.4
生理検査(心電図、エコーなど)	179	106 59.2%	10 5.6%	4 2.2%	1 0.6%	-	-	-	-	58 32.4%	0.5	1.7
画像検査(レントゲン、造影など)	179	96 53.6%	11 6.1%	10 5.6%	3 1.7%	1 0.6%	-	-	-	58 32.4%	1.2	3.2
手術	179	112 62.6%	8 4.5%	1 0.6%	-	-	-	-	-	58 32.4%	0.2	1.1
手術後の経過観察	179	110 61.5%	9 5.0%	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	-	58 32.4%	0.3	1.2
精神科診察	179	96 53.6%	15 8.4%	5 2.8%	4 2.2%	1 0.6%	-	-	-	58 32.4%	1.0	3.0
その他	179	118 65.9%	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	-	1 0.6%	58 32.4%	0.9	8.5

図表 91 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（訪問入浴介護）

	件数	0 %	5 %未満	5 % 10 %未満	10 % 20 %未満	20 % 30 %未満	30 % 40 %未満	40 % 50 %未満	50 %以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	209	158 75.6%	1 0.5%	8 3.8%	15 7.2%	5 2.4%	3 1.4%	1 0.5%	2 1.0%	16 7.7%	3.5	9.4
中心静脈栄養管理	209	186 89.0%	3 1.4%	2 1.0%	2 1.0%	-	-	-	-	16 7.7%	0.2	1.4
膀胱(留置)カテーテルの管理	209	148 70.8%	12 5.7%	9 4.3%	12 5.7%	8 3.8%	3 1.4%	-	1 0.5%	16 7.7%	3.2	8.0
人工肛門(ストーマ)のケア	209	151 72.2%	29 13.9%	6 2.9%	5 2.4%	2 1.0%	-	-	-	16 7.7%	1.2	3.2
たんの吸引	209	134 64.1%	19 9.1%	15 7.2%	12 5.7%	7 3.3%	3 1.4%	2 1.0%	1 0.5%	16 7.7%	3.7	8.6
ネブライザー	209	191 91.4%	1 0.5%	-	1 0.5%	-	-	-	-	16 7.7%	0.1	0.9
酸素療法(酸素吸入)	209	150 71.8%	20 9.6%	11 5.3%	7 3.3%	4 1.9%	1 0.5%	-	-	16 7.7%	2.0	5.2
気管切開のケア	209	120 57.4%	27 12.9%	23 11.0%	15 7.2%	5 2.4%	-	1 0.5%	2 1.0%	16 7.7%	3.8	8.1
人工呼吸器の管理	209	162 77.5%	16 7.7%	8 3.8%	5 2.4%	2 1.0%	-	-	-	16 7.7%	1.1	3.7
注射・点滴	209	193 92.3%	-	-	-	-	-	-	-	16 7.7%	0.0	0.0
インスリン注射	209	192 91.9%	1 0.5%	-	-	-	-	-	-	16 7.7%	0.0	0.1
創傷処置	209	122 58.4%	16 7.7%	16 7.7%	20 9.6%	5 2.4%	7 3.3%	1 0.5%	6 2.9%	16 7.7%	6.9	16.4
褥瘡の処置	209	78 37.3%	26 12.4%	39 18.7%	25 12.0%	13 6.2%	4 1.9%	3 1.4%	5 2.5%	16 7.7%	8.3	13.3
服薬管理	209	188 90.0%	1 0.5%	2 1.0%	1 0.5%	-	1 0.5%	-	-	16 7.7%	0.3	2.6
疼痛管理	209	188 90.0%	2 1.0%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	-	-	-	16 7.7%	0.3	2.1
導尿	209	192 91.9%	1 0.5%	-	-	-	-	-	-	16 7.7%	0.0	0.1
洗腸	209	192 91.9%	1 0.5%	-	-	-	-	-	-	16 7.7%	0.0	0.1
排便	209	159 76.1%	11 5.3%	9 4.3%	11 5.3%	-	1 0.5%	-	2 1.0%	16 7.7%	2.4	9.9
その他	209	184 88.0%	1 0.5%	1 0.5%	2 1.0%	2 1.0%	1 0.5%	1 0.5%	1 0.5%	16 7.7%	1.3	7.4

図表 92 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（短期入所生活介護：単独型）

	件数	0%	5%未満	5%～10%未満	1満0%～20%未満	2満0%～30%未満	3満0%～40%未満	4満0%～50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	141	54 38.3%	5 3.6%	23 16.3%	15 10.6%	5 3.6%	2 1.4%	1 0.7%	2 1.4%	34 24.1%	6.9	12.0
中心静脈栄養管理	141	104 73.8%	2 1.4%	1 0.7%	-	-	-	-	-	34 24.1%	0.1	1.0
膀胱(留置)カテーテルの管理	141	55 39.0%	12 8.5%	25 17.7%	12 8.5%	1 0.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	34 24.1%	4.7	8.4
人工肛門(ストーマ)のケア	141	84 59.6%	13 9.2%	7 5.0%	1 0.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	-	34 24.1%	1.6	5.3
たんの吸引	141	69 48.9%	11 7.8%	14 9.9%	8 5.7%	2 1.4%	-	-	3 2.1%	34 24.1%	4.5	10.9
ネブライザー	141	99 70.2%	4 2.8%	3 2.1%	1 0.7%	-	-	-	-	34 24.1%	0.5	2.1
酸素療法(酸素吸入)	141	72 51.1%	11 7.8%	18 12.8%	6 4.3%	-	-	-	-	34 24.1%	2.2	3.8
気管切開のケア	141	102 72.3%	4 2.8%	-	-	1 0.7%	-	-	-	34 24.1%	0.4	2.7
人工呼吸器の管理	141	105 74.5%	-	2 1.4%	-	-	-	-	-	34 24.1%	0.2	1.1
注射・点滴	141	96 68.1%	3 2.1%	3 2.1%	4 2.8%	-	-	-	1 0.7%	34 24.1%	1.6	9.9
インスリン注射	141	52 36.9%	9 6.4%	31 22.0%	14 9.9%	1 0.7%	-	-	-	34 24.1%	4.3	5.3
創傷処置	141	63 44.7%	6 4.3%	16 11.4%	15 10.6%	4 2.8%	2 1.4%	-	1 0.7%	34 24.1%	5.1	9.4
褥瘡の処置	141	50 35.5%	13 9.2%	26 18.4%	8 5.7%	6 4.3%	2 1.4%	1 0.7%	1 0.7%	34 24.1%	6.2	11.0
服薬管理	141	84 59.6%	-	-	-	-	1 0.7%	1 0.7%	21 14.9%	34 24.1%	19.1	37.5
疼痛管理	141	92 65.3%	5 3.6%	4 2.8%	3 2.1%	2 1.4%	1 0.7%	-	-	34 24.1%	1.4	4.8
導尿	141	96 68.1%	4 2.8%	6 4.3%	1 0.7%	-	-	-	-	34 24.1%	0.6	2.0
洗腸	141	72 51.1%	4 2.8%	12 8.5%	12 8.5%	3 2.1%	1 0.7%	2 1.4%	1 0.7%	34 24.1%	4.6	9.7
排便	141	54 38.3%	7 5.0%	21 14.9%	16 11.4%	5 3.6%	-	2 1.4%	2 1.4%	34 24.1%	6.8	12.3
その他	141	100 70.9%	-	4 2.8%	-	1 0.7%	-	-	2 1.4%	34 24.1%	2.1	12.2

	件数	0%	5%未満	5%～10%未満	1満0%～20%未満	2満0%～30%未満	3満0%～40%未満	4満0%～50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	141	59 41.8%	3 2.1%	4 2.8%	9 6.4%	1 0.7%	-	2 1.4%	2 1.4%	61 43.3%	4.8	11.5
生理検査(心電図、エコーなど)	141	70 49.7%	1 0.7%	4 2.8%	4 2.8%	-	-	-	1 0.7%	61 43.3%	1.7	6.4
画像検査(レントゲン、造影など)	141	66 46.8%	1 0.7%	5 3.6%	4 2.8%	3 2.1%	1 0.7%	-	-	61 43.3%	2.4	6.4
手術	141	79 56.0%	1 0.7%	-	-	-	-	-	-	61 43.3%	0.0	0.4
手術後の経過観察	141	80 56.7%	-	-	-	-	-	-	-	61 43.3%	0.0	0.0
精神科診察	141	73 51.8%	4 2.8%	2 1.4%	1 0.7%	-	-	-	-	61 43.3%	0.5	1.8
その他	141	77 54.6%	-	4 2.8%	-	-	-	-	1 0.7%	61 43.3%	1.2	9.6

図表 93 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布
(短期入所療養介護：医療機関型)

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	142	21 14.8%	-	1 0.7%	3 2.1%	3 2.1%	2 1.4%	-	12 8.5%	100 70.4%	30.0	39.9
中心静脈栄養管理	142	39 27.5%	-	1 0.7%	1 0.7%	-	-	-	1 0.7%	100 70.4%	2.9	15.4
膀胱(留置)カテーテルの管理	142	33 23.2%	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	2 1.4%	2 1.4%	-	2 1.4%	100 70.4%	8.2	22.4
人工肛門(ストーマ)のケア	142	42 29.6%	-	-	-	-	-	-	-	100 70.4%	0.0	0.0
たんの吸引	142	18 12.7%	1 0.7%	1 0.7%	4 2.8%	1 0.7%	2 1.4%	-	15 10.6%	100 70.4%	32.5	39.0
ネブライザー	142	41 28.9%	-	-	-	1 0.7%	-	-	-	100 70.4%	0.6	3.8
酸素療法(酸素吸入)	142	38 26.8%	-	1 0.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	-	1 0.7%	100 70.4%	3.9	16.3
気管切開のケア	142	35 24.6%	1 0.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	-	3 2.1%	100 70.4%	6.5	19.0
人工呼吸器の管理	142	41 28.9%	-	-	1 0.7%	-	-	-	-	100 70.4%	0.3	1.7
注射・点滴	142	36 25.4%	1 0.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	-	2 1.4%	100 70.4%	6.6	21.9
インスリン注射	142	32 22.5%	1 0.7%	2 1.4%	3 2.1%	-	1 0.7%	-	3 2.1%	100 70.4%	8.1	22.6
創傷処置	142	38 26.8%	-	1 0.7%	-	-	1 0.7%	-	2 1.4%	100 70.4%	4.6	17.5
褥瘡の処置	142	36 25.4%	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	-	1 0.7%	100 70.4%	4.3	16.2
服薬管理	142	28 19.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	-	-	-	12 8.5%	100 70.4%	25.4	40.4
疼痛管理	142	40 28.2%	-	-	-	-	-	-	2 1.4%	100 70.4%	3.6	16.9
導尿	142	38 26.8%	-	-	2 1.4%	-	-	-	2 1.4%	100 70.4%	3.0	10.9
浣腸	142	32 22.5%	-	2 1.4%	1 0.7%	-	1 0.7%	1 0.7%	5 3.5%	100 70.4%	13.3	30.3
排便	142	31 21.8%	-	1 0.7%	1 0.7%	1 0.7%	3 2.1%	1 0.7%	4 2.8%	100 70.4%	12.9	27.5
その他	142	41 28.9%	1 0.7%	-	-	-	-	-	-	100 70.4%	0.1	0.5

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	(単位：%) 平均値	(単位：%) 標準偏差
検体検査(血液検査)	142	28 19.7%	2 1.4%	-	1 0.7%	1 0.7%	-	-	3 2.1%	107 75.4%	8.5	24.4
生理検査(心電図、エコーなど)	142	35 24.6%	-	-	-	-	-	-	-	107 75.4%	0.0	0.0
画像検査(レントゲン、造影など)	142	29 20.4%	2 1.4%	-	1 0.7%	1 0.7%	-	-	2 1.4%	107 75.4%	5.5	18.6
手術	142	35 24.6%	-	-	-	-	-	-	-	107 75.4%	0.0	0.0
手術後の経過観察	142	35 24.6%	-	-	-	-	-	-	-	107 75.4%	0.0	0.0
精神科診察	142	35 24.6%	-	-	-	-	-	-	-	107 75.4%	0.0	0.0
その他	142	34 23.9%	-	-	-	-	-	-	1 0.7%	107 75.4%	2.9	16.7

図表 94 参考：事業所ごとの各医療的ケアの実施割合の分布（認知症対応型通所介護）

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	165	113 68.5%	9 5.5%	10 6.1%	3 1.8%	1 0.6%	1 0.6%	-	2 1.2%	26 15.8%	2.3	9.2
中心静脈栄養管理	165	138 83.6%	1 0.6%	-	-	-	-	-	-	26 15.8%	0.0	0.2
膀胱（留置）カテーテルの管理	165	115 69.7%	9 5.5%	8 4.8%	5 3.0%	-	1 0.6%	1 0.6%	-	26 15.8%	1.6	5.4
人工肛門（ストーマ）のケア	165	135 81.8%	2 1.2%	1 0.6%	-	-	1 0.6%	-	-	26 15.8%	0.3	2.6
たんの吸引	165	121 73.3%	8 4.8%	6 3.6%	-	-	1 0.6%	1 0.6%	2 1.2%	26 15.8%	2.5	12.6
ネブライザー	165	136 82.4%	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	-	26 15.8%	0.2	1.4
酸素療法（酸素吸入）	165	124 75.2%	5 3.0%	5 3.0%	3 1.8%	-	-	1 0.6%	1 0.6%	26 15.8%	1.7	9.4
気管切開のケア	165	136 82.4%	1 0.6%	-	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	26 15.8%	0.3	2.1
人工呼吸器の管理	165	139 84.2%	-	-	-	-	-	-	-	26 15.8%	0.0	0.0
注射・点滴	165	137 83.0%	-	-	1 0.6%	-	-	-	1 0.6%	26 15.8%	0.8	8.5
インスリン注射	165	123 74.5%	4 2.4%	8 4.8%	3 1.8%	-	-	-	1 0.6%	26 15.8%	1.1	5.2
創傷処置	165	93 56.4%	8 4.8%	13 7.9%	17 10.3%	5 3.0%	1 0.6%	-	2 1.2%	26 15.8%	4.8	11.5
褥瘡の処置	165	102 61.8%	13 7.9%	17 10.3%	6 3.6%	-	-	-	1 0.6%	26 15.8%	2.2	6.1
服薬管理	165	57 34.5%	1 0.6%	-	6 3.6%	14 8.5%	20 12.1%	4 2.4%	37 22.4%	26 15.8%	30.4	33.2
疼痛管理	165	133 80.6%	1 0.6%	-	2 1.2%	1 0.6%	-	-	2 1.2%	26 15.8%	1.5	9.8
導尿	165	136 82.4%	-	1 0.6%	2 1.2%	-	-	-	-	26 15.8%	0.2	1.6
浣腸	165	126 76.4%	6 3.6%	1 0.6%	4 2.4%	1 0.6%	-	-	1 0.6%	26 15.8%	1.2	6.3
排便	165	107 64.8%	11 6.7%	11 6.7%	4 2.4%	3 1.8%	2 1.2%	-	1 0.6%	26 15.8%	2.7	7.4
その他	165	136 82.4%	-	1 0.6%	1 0.6%	-	-	-	1 0.6%	26 15.8%	0.6	6.1

	件数	0%	5%未満	5%以上10%未満	10%以上20%未満	20%以上30%未満	30%以上40%未満	40%以上50%未満	50%以上	無回答	（単位：人） 平均値	（単位：人） 標準偏差
検体検査（血液検査）	165	90 54.5%	-	7 4.2%	8 4.8%	5 3.0%	2 1.2%	1 0.6%	2 1.2%	50 30.3%	4.7	13.1
生理検査（心電図、エコーなど）	165	108 65.5%	1 0.6%	2 1.2%	3 1.8%	1 0.6%	-	-	-	50 30.3%	0.7	3.0
画像検査（レントゲン、造影など）	165	92 55.8%	7 4.2%	6 3.6%	7 4.2%	2 1.2%	-	-	1 0.6%	50 30.3%	2.6	10.1
手術	165	111 67.3%	2 1.2%	2 1.2%	-	-	-	-	-	50 30.3%	0.2	1.0
手術後の経過観察	165	110 66.7%	2 1.2%	2 1.2%	1 0.6%	-	-	-	-	50 30.3%	0.3	1.5
精神科診察	165	89 53.9%	3 1.8%	10 6.1%	6 3.6%	5 3.0%	1 0.6%	-	1 0.6%	50 30.3%	3.7	11.2
その他	165	112 67.9%	3 1.8%	-	-	-	-	-	-	50 30.3%	0.1	0.6

また、医療的ケア別の医療職の関与状況についてみると、介護老人福祉施設では、人工呼吸器の管理にはすべての施設で医師が関わっており、中心静脈栄養管理、気管切開のケア、人工呼吸器の管理、注射・点滴、疼痛管理の業務については、約3割の施設で配置医が関わっている。看護職員の関わりについては、中心静脈栄養管理や透析業務が半数程度であるが、それ以外の業務については、実施している施設の8割以上が関わっている。

図表 95 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況（介護老人福祉施設）

	件数	配置医	配師 配置医以外の医	看護職員	通院	無回答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	236	27 11.4%	3 1.3%	197 83.5%	7 3.0%	38 16.1%
中心静脈栄養管理	8	3 37.5%	-	3 37.5%	-	4 50.0%
膀胱（留置）カテーテルの管理	163	16 9.8%	5 3.1%	126 77.3%	15 9.2%	30 18.4%
人工肛門（ストーマ）のケア	103	3 2.9%	-	85 82.5%	-	18 17.5%
たんの吸引	204	10 4.9%	2 1.0%	173 84.8%	1 0.5%	29 14.2%
ネブライザー	27	3 11.1%	-	21 77.8%	-	6 22.2%
酸素療法（酸素吸入）	83	12 14.5%	-	66 79.5%	1 1.2%	15 18.1%
気管切開のケア	10	4 40.0%	-	9 90.0%	-	1 10.0%
人工呼吸器の管理	1	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-
注射・点滴	127	22 17.3%	5 3.9%	103 81.1%	6 4.7%	16 12.6%
インスリン注射	106	6 5.7%	1 0.9%	85 80.2%	1 0.9%	20 18.9%
創傷処置	181	13 7.2%	2 1.1%	146 80.7%	3 1.7%	33 18.2%
褥瘡の処置	185	13 7.0%	3 1.6%	151 81.6%	5 2.7%	33 17.8%
服薬管理	190	15 7.9%	4 2.1%	157 82.6%	4 2.1%	32 16.8%
透析	8	-	-	4 50.0%	1 12.5%	4 50.0%
疼痛管理	45	12 26.7%	1 2.2%	33 73.3%	2 4.4%	11 24.4%
導尿	33	1 3.0%	3 3.0%	26 78.8%	4 12.1%	5 15.2%
浣腸	144	7 4.9%	-	118 81.9%	-	26 18.1%
排便	161	4 2.5%	-	131 81.4%	-	30 18.6%
その他	28	1 3.6%	-	16 57.1%	1 3.6%	11 39.3%

	件数	配置医	配師 配置医以外の医	看護職員	通院	無回答
検体検査（血液検査）	173	32 18.5%	7 4.0%	80 46.2%	37 21.4%	58 33.5%
生理検査（心電図、エコーなど）	79	15 19.0%	10 12.7%	19 24.1%	32 40.5%	22 27.8%
画像検査（レントゲン、造影など）	122	21 17.2%	14 11.5%	18 14.8%	54 44.3%	38 31.1%
手術	17	-	5 29.4%	-	5 29.4%	7 41.2%
手術後の経過観察	13	1 7.7%	3 23.1%	6 46.2%	5 38.5%	1 7.7%
精神科診察	124	31 25.0%	11 8.9%	23 18.5%	34 27.4%	42 33.9%
その他	22	3 13.6%	4 18.2%	5 22.7%	7 31.8%	8 36.4%

短期入所生活介護（介護老人福祉施設併設型）では、配置医のかかわりが多い業務は、中心静脈栄養管理、ネブライザー等となっている。看護職員については、いずれの業務についても関与している事業所の割合が高い。

図表 96 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況
（短期入所生活介護：介護老人福祉施設併設型）

	件数	配置医	配師 配置医 以外の 医	看護 職員	通 院	無 回 答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	75	3 4.0%	2 2.7%	55 73.3%	1 1.3%	18 24.0%
中心静脈栄養管理	2	1 50.0%	-	1 50.0%	-	-
膀胱（留置）カテーテルの管理	56	4 7.1%	3 5.4%	38 67.9%	2 3.6%	15 26.8%
人工肛門（ストーマ）のケア	27	-	-	24 88.9%	-	3 11.1%
たんの吸引	48	2 4.2%	1 2.1%	41 85.4%	-	7 14.6%
ネブライザー	6	2 33.3%	-	6 100.0%	-	-
酸素療法（酸素吸入）	31	2 6.5%	2 6.5%	22 71.0%	-	8 25.8%
気管切開のケア	-	-	-	-	-	-
人工呼吸器の管理	-	-	-	-	-	-
注射・点滴	15	1 6.7%	1 6.7%	8 53.3%	1 6.7%	5 33.3%
インスリン注射	68	1 1.5%	1 1.5%	55 80.9%	-	12 17.6%
創傷処置	83	2 2.4%	2 2.4%	65 78.3%	-	17 20.5%
褥瘡の処置	79	3 3.8%	2 2.5%	65 82.3%	1 1.3%	13 16.5%
服薬管理	42	-	-	31 73.8%	-	11 26.2%
疼痛管理	19	1 5.3%	-	15 78.9%	-	4 21.1%
導尿	5	-	-	4 80.0%	-	1 20.0%
浣腸	70	2 2.9%	-	55 78.6%	-	15 21.4%
排便	57	-	1 1.8%	45 78.9%	-	11 19.3%
その他	8	1 12.5%	-	6 75.0%	-	2 25.0%

	件数	配置医	配師 配置医 以外の 医	看護 職員	通 院	無 回 答
検体検査（血液検査）	18	2 11.1%	1 5.6%	8 44.4%	6 33.3%	4 22.2%
生理検査（心電図、エコーなど）	11	3 27.3%	-	2 18.2%	4 36.4%	5 45.5%
画像検査（レントゲン、造影など）	14	2 14.3%	-	1 7.1%	6 42.9%	7 50.0%
手術	2	-	-	-	-	2 100.0%
手術後の経過観察	1	-	-	-	-	1 100.0%
精神科診察	9	1 11.1%	-	1 11.1%	5 55.6%	2 22.2%
その他	3	-	-	-	-	3 100.0%

介護老人保健施設においては、施設の医師の関わりが多い業務は、中心静脈栄養管理、酸素療法、注射・点滴、服薬管理、疼痛管理業務などとなっており、実施している施設の3割で施設の医師が関与している。また看護職員が関わっている業務としては、人工呼吸器の管理や透析以外の業務については、8割以上の施設で看護職員が対応している。

図表 97 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況（介護老人保健施設）

	件数	施設の医師	施設の医師 医師以外	看護職員	通院	無回答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	143	31 21.7%	3 2.1%	131 91.6%	3 2.1%	10 7.0%
中心静脈栄養管理	4	2 50.0%	-	3 75.0%	-	1 25.0%
膀胱（留置）カテーテルの管理	137	29 21.2%	7 5.1%	125 91.2%	3 2.2%	10 7.3%
人工肛門（ストーマ）のケア	76	6 7.9%	-	65 85.5%	-	11 14.5%
たんの吸引	138	4 2.9%	3 2.2%	122 88.4%	-	14 10.1%
ネブライザー	37	-	1 2.7%	31 83.8%	-	5 13.5%
酸素療法（酸素吸入）	55	18 32.7%	-	50 90.9%	-	5 9.1%
気管切開のケア	14	1 7.1%	1 7.1%	13 92.9%	-	1 7.1%
人工呼吸器の管理	2	-	-	1 50.0%	-	1 50.0%
注射・点滴	108	37 34.3%	2 1.9%	96 88.9%	2 1.9%	10 9.3%
インスリン注射	116	20 17.2%	4 3.4%	102 87.9%	1 0.9%	12 10.3%
創傷処置	123	30 24.4%	7 5.7%	107 87.0%	4 3.3%	13 10.6%
褥瘡の処置	135	33 24.4%	8 5.9%	116 85.9%	1 0.7%	16 11.9%
服薬管理	128	40 31.3%	3 2.3%	111 86.7%	1 0.8%	15 11.7%
透析	7	-	-	3 42.9%	1 14.3%	3 42.9%
疼痛管理	51	16 31.4%	3 5.9%	44 86.3%	1 2.0%	4 7.8%
導尿	39	4 10.3%	-	36 92.3%	-	3 7.7%
浣腸	106	8 7.5%	4 3.8%	94 88.7%	-	10 9.4%
摘便	117	4 3.4%	1 0.9%	105 89.7%	-	11 9.4%
その他	22	2 9.1%	-	13 59.1%	3 13.6%	6 27.3%

	件数	施設の医師	施設の医師 医師以外	看護職員	通院	無回答
検体検査（血液検査）	142	38 26.8%	10 7.0%	85 59.9%	11 7.7%	38 26.8%
生理検査（心電図、エコーなど）	68	18 26.5%	12 17.6%	24 35.3%	14 20.6%	16 23.5%
画像検査（レントゲン、造影など）	99	21 21.2%	19 19.2%	17 17.2%	34 34.3%	25 25.3%
手術	9	-	1 11.1%	1 11.1%	3 33.3%	5 55.6%
手術後の経過観察	10	3 30.0%	1 10.0%	3 30.0%	6 60.0%	2 20.0%
精神科診察	39	2 5.1%	11 28.2%	6 15.4%	11 28.2%	12 30.8%
その他	17	3 17.6%	1 5.9%	5 29.4%	6 35.3%	5 29.4%

短期入所療養介護（介護老人保健施設型）においては、施設の医師の関与がある業務は、注射・点滴業務、創傷処置等である。施設の医師以外が対応している業務としては、人工肛門のケアなどがあげられる。看護職員は、ほぼすべての業務において関わっている。

図表 98 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況（短期入所療養介護：介護老人保健施設型）

	件数	施設の医師	施設の医師以外	看護職員	通院	無回答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	35	4 11.4%	1 2.9%	31 88.6%	-	4 11.4%
中心静脈栄養管理	1	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-
膀胱（留置）カテーテルの管理	27	2 7.4%	-	24 88.9%	1 3.7%	3 11.1%
人工肛門（ストーマ）のケア	6	-	2 33.3%	5 83.3%	-	1 16.7%
たんの吸引	23	-	-	20 87.0%	-	3 13.0%
ネブライザー	2	-	-	1 50.0%	-	1 50.0%
酸素療法（酸素吸入）	11	3 27.3%	-	8 72.7%	-	3 27.3%
気管切開のケア	3	-	-	3 100.0%	-	-
人工呼吸器の管理	-	-	-	-	-	-
注射・点滴	9	4 44.4%	-	8 88.9%	-	1 11.1%
インスリン注射	22	3 13.6%	1 4.5%	20 90.9%	-	2 9.1%
創傷処置	21	4 19.0%	-	16 76.2%	-	5 23.8%
褥瘡の処置	14	1 7.1%	1 7.1%	11 78.6%	-	3 21.4%
服薬管理	101	13 12.9%	5 5.0%	87 86.1%	1 1.0%	14 13.9%
疼痛管理	7	1 14.3%	1 14.3%	5 71.4%	-	2 28.6%
導尿	2	-	-	2 100.0%	-	-
浣腸	17	1 5.9%	1 5.9%	13 76.5%	-	4 23.5%
排便	22	1 4.5%	-	18 81.8%	-	4 18.2%
その他	7	-	-	4 57.1%	2 28.6%	2 28.6%

特定施設入居者生活介護において、協力医療機関の医師が関わっている施設の割合が2割以上の業務は、中心静脈栄養管理、気管切開のケア、人工呼吸器の管理、注射・点滴、疼痛管理などである。看護職員では、透析以外のすべての業務に関わっている施設の割合が高くなっている。

図表 99 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況（特定施設入居者生活介護）

	件数	協力医師 医療機関の	それ以外の 医師	看護職員	通院	無回答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	159	23 14.5%	6 3.8%	125 78.6%	11 6.9%	26 16.4%
中心静脈栄養管理	15	5 33.3%	2 13.3%	6 40.0%	-	6 40.0%
膀胱（留置）カテーテルの管理	150	21 14.0%	16 10.7%	89 59.3%	24 16.0%	37 24.7%
人工肛門（ストーマ）のケア	87	5 5.7%	2 2.3%	60 69.0%	9 10.3%	26 29.9%
たんの吸引	139	10 7.2%	2 1.4%	111 79.9%	-	26 18.7%
ネブライザー	25	1 4.0%	-	19 76.0%	-	6 24.0%
酸素療法（酸素吸入）	115	15 13.0%	1 0.9%	82 71.3%	3 2.6%	28 24.3%
気管切開のケア	14	3 21.4%	2 14.3%	8 57.1%	2 14.3%	6 42.9%
人工呼吸器の管理	4	1 25.0%	-	3 75.0%	-	1 25.0%
注射・点滴	103	29 28.2%	7 6.8%	62 60.2%	26 25.2%	18 17.5%
インスリン注射	143	13 9.1%	3 2.1%	109 76.2%	6 4.2%	31 21.7%
創傷処置	139	18 12.9%	6 4.3%	109 78.4%	13 9.4%	26 18.7%
褥瘡の処置	137	17 12.4%	8 5.8%	105 76.6%	7 5.1%	31 22.6%
服薬管理	265	24 9.1%	8 3.0%	214 80.8%	12 4.5%	49 18.5%
透析	53	4 7.5%	9 17.0%	8 15.1%	25 47.2%	12 22.6%
疼痛管理	76	18 23.7%	3 3.9%	52 68.4%	13 17.1%	21 27.6%
導尿	29	4 13.8%	1 3.4%	20 69.0%	2 6.9%	4 13.8%
浣腸	107	5 4.7%	2 1.9%	85 79.4%	3 2.8%	21 19.6%
排便	158	1 0.6%	-	119 75.3%	3 1.9%	39 24.7%
その他	24	1 4.2%	3 12.5%	14 58.3%	3 12.5%	8 33.3%

	件数	協力医師 医療機関の	それ以外の 医師	看護職員	通院	無回答
検体検査（血液検査）	187	67 35.8%	20 10.7%	44 23.5%	44 23.5%	59 31.6%
生理検査（心電図、エコーなど）	109	36 33.0%	14 12.8%	4 3.7%	41 37.6%	30 27.5%
画像検査（レントゲン、造影など）	147	48 32.7%	24 16.3%	7 4.8%	54 36.7%	48 32.7%
手術	30	2 6.7%	7 23.3%	-	9 30.0%	13 43.3%
手術後の経過観察	38	3 7.9%	6 15.8%	8 21.1%	11 28.9%	15 39.5%
精神科診察	146	24 16.4%	27 18.5%	13 8.9%	56 38.4%	50 34.2%
その他	32	9 28.1%	3 9.4%	4 12.5%	8 25.0%	10 31.3%

短期入所生活介護（単独型）においては、配置医が関わっている業務は、胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理、膀胱カテーテルの管理、酸素療法、注射・点滴、服薬管理、疼痛管理などとなっている。看護職員の関わりについては、実施している事業所の半数以上がすべての業務に関わっている。

図表 100 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況（短期入所生活介護：単独型）

	件数	配置医	配師 配置医 以外の医	看護 職員	通院	無 回答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	62	1 1.6%	2 3.2%	55 88.7%	2 3.2%	7 11.3%
中心静脈栄養管理	3	-	-	3 100.0%	-	-
膀胱（留置）カテーテルの管理	61	1 1.6%	1 1.6%	49 80.3%	2 3.3%	11 18.0%
人工肛門（ストーマ）のケア	31	-	-	28 90.3%	-	3 9.7%
たんの吸引	44	-	1 2.3%	38 86.4%	-	6 13.6%
ネブライザー	10	-	-	8 80.0%	-	2 20.0%
酸素療法（酸素吸入）	39	1 2.6%	-	33 84.6%	1 2.6%	5 12.8%
気管切開のケア	6	-	-	4 66.7%	-	2 33.3%
人工呼吸器の管理	3	-	-	3 100.0%	-	-
注射・点滴	12	2 16.7%	1 8.3%	7 58.3%	1 8.3%	2 16.7%
インスリン注射	71	-	1 1.4%	54 76.1%	-	17 23.9%
創傷処置	53	-	-	43 81.1%	1 1.9%	9 17.0%
褥瘡の処置	73	-	1 1.4%	56 76.7%	-	17 23.3%
服薬管理	29	1 3.5%	-	21 72.4%	-	8 27.6%
疼痛管理	16	1 6.3%	-	12 75.0%	2 12.5%	4 25.0%
導尿	14	-	-	9 64.3%	-	5 35.7%
洗腸	46	-	-	39 84.8%	-	7 15.2%
排便	63	-	1 1.6%	51 81.0%	-	12 19.1%
その他	7	1 14.3%	-	4 57.1%	1 14.3%	3 42.9%

	件数	配置医	配師 配置医 以外の医	看護 職員	通院	無 回答
検体検査（血液検査）	24	-	1 4.2%	4 16.7%	12 50.0%	9 37.5%
生理検査（心電図、エコーなど）	11	1 9.1%	-	-	5 45.5%	5 45.5%
画像検査（レントゲン、造影など）	17	-	-	2 11.8%	12 70.6%	5 29.4%
手術	1	-	-	-	1 100.0%	-
手術後の経過観察	-	-	-	-	-	-
精神科診察	10	-	-	2 20.0%	7 70.0%	3 30.0%
その他	3	-	-	1 33.3%	-	2 66.7%

短期入所療養介護（医療機関型）においては、多くの業務は院内で対応している。院外で対応している業務として、注射・点滴、創傷処置、疼痛管理がある。

図表 101 参考：医療的ケア別の医療職の関与状況（短期入所療養介護：医療機関型）

	件数	院内	院外	無回答
胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理	22	18 81.8%	-	4 18.2%
中心静脈栄養管理	3	3 100.0%	-	-
膀胱（留置）カテーテルの管理	9	4 44.4%	-	5 55.6%
人工肛門（ストーマ）のケア	-	-	-	-
たんの吸引	26	18 69.2%	-	8 30.8%
ネブライザー	1	-	-	1 100.0%
酸素療法（酸素吸入）	5	3 60.0%	-	2 40.0%
気管切開のケア	7	4 57.1%	-	3 42.9%
人工呼吸器の管理	1	1 100.0%	-	-
注射・点滴	7	5 71.4%	1 14.3%	2 28.6%
インスリン注射	11	7 63.6%	-	4 36.4%
創傷処置	5	4 80.0%	1 20.0%	1 20.0%
褥瘡の処置	7	4 57.1%	-	3 42.9%
服薬管理	17	13 76.5%	-	4 23.5%
疼痛管理	2	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%
導尿	4	3 75.0%	-	1 25.0%
浣腸	12	8 66.7%	-	4 33.3%
排便	12	9 75.0%	-	3 25.0%
その他	2	1 50.0%	-	1 50.0%

	件数	院内	院外	無回答
検体検査（血液検査）	9	2 22.2%	-	7 77.8%
生理検査（心電図、エコーなど）	1	-	-	1 100.0%
画像検査（レントゲン、造影など）	8	3 37.5%	-	5 62.5%
手術	-	-	-	-
手術後の経過観察	-	-	-	-
精神科診察	-	-	-	-
その他	2	-	-	2 100.0%

2-9. 利用者への医療職の関与度合いについて

利用者への医療職の関与度合いについての課題や工夫、意向、要望についての意見は以下のとおりである。

一部抜粋

介護老人福祉施設

- ・ ゆっくりと話を傾聴する時間が持てない（看護師の人員不足）。
- ・ 慢性的に看護職員不足により利用者とのかかわりが強くできていないと思われる。
- ・ 日常の業務に追われ、利用者と直接かかわり合う時間が充分にとれない。夜勤に入らないので夜勤帯での利用者の観察ができず報告を受けるのみになっている。
- ・ 医師が他の施設も診ているので、深く利用者に関わってもらえない。
- ・ 常時医師がいないので、急変者の対応が難しい。
- ・ 家族の希望があっても囑託医が不在などで、死亡診断をしてもらえない為、やむをえず病院対応とするケースが多い。
- ・ 人数に対し定期的に細かく診療出来る医師の確保。緊急時に対応できる医師の確保。現状ではまったく出来ない。
- ・ 施設入居とともにかかりつけ医（主治医）が配置医になる関係性の作り直しを求められることになる。今までのかかりつけ医が継続できないか。
- ・ 夜間、休日、時間外のかかわりが皆無であり対応に困っている。
- ・ 夜間の対応は一人の医師だけ配置だと難しい時がある（連絡が取りづらかったりする）。
- ・ 重複して傷病を有している人が多く、受診もその人たちが繰り返す傾向である。そのため、他の利用者の健康管理等が手薄になりがちである。
- ・ 介護や施設内での生活について、医療職の関わりが少ない。医療をつなげて考えてもらうことが社会的に少ないと感じる。
- ・ 協力医療機関との連携に課題があるため看取りを行っていないが、延命を希望しない方も多く、今後は行っていくことを考えている。
- ・ 医療職のみでは利用者の状態の変化に気付くのが遅くなってしまうため、普段からかかわっている介護職員の協力が必要となってくる。各職種間の連携が大切と思われる。
- ・ 処置をしながらでも利用者として少しでもコミュニケーションをとる様にしている。
- ・ いつ急変するかわからないので、日々の生活の中で細かな事でも良いので早目に利用者の変化に気付くことが大事。
- ・ 入所後に体調の変化が見られた方に関してはすぐ家族の方へ状態報告し、通院が必要な方は病院受診をすすめる。又、施設内で転倒等、疼痛や腫脹が見られるとき等、病院搬送し、家族とともに病状説明を聞き、今後の対応を考える。（短期入所生活介護）
- ・ 多職種が連携して異常の早期発見対応につとめている。利用者様の病院受診時、連携ノートを作成・活用している。病院受診時（入院）の際、特養の特性が病院側（医師）の理解がされていない点があり、医療度の高い所を求められる（特養になじまないもの）ことがある。
- ・ 医療的なケアの時だけでなく、お話しをしたり、レクリエーションをしたりして、コミュニケーションをとっている。看取りを始める方以外の方とも、家族と医師との間で終末期の話をする時間を設けたりしている。

介護老人福祉施設（併設短期入所生活介護）

- ・ 個人ごとにかかりつけの病院が違うので、医療機関との連携がスムーズにいかないことが有り。
- ・ 夜間対応のないかかりつけ医の場合、体調に変化があった際の指示・診療が受けられない。
- ・ 緊急時かかりつけ医との連絡が困難な場合がある。
- ・ 利用者の主治医が配置医と異なるケースが多い為に、ケアマネ及び家人との密な情報交換が重要。
- ・ ショートステイ利用中、囑託医についても診療を拒否されるので対応に困っている。
- ・ 看護職員が専従ではないので、利用者の健康状態を詳しく把握できない。
- ・ 医療依存度の高い入所者の方が多く、その方々に関わる時間が多くなってしまい、他入所者の方々への関わりが少なくなってしまう。
- ・ 繰り返し利用されるまで状態の把握（心理的・身体的）が難しい。また、ご家族との信頼関係を築くのに時間が少ない。そのため、変化がある時などは、家族に相談するようにしている。
- ・ 各家庭の事情もあるので、どこまで介護介入していけるのか、どういう風に介入していくべきかが課題である。
- ・ 在宅で主に過ごされている方がほとんどなので、ご家族・主治医・訪問看護等と連携し、医療面の対応を行っている。
- ・ 施設に契約した医師はいるが、それぞれ主治医を持っているため、家族や主治医と相談しながらサポートしている。

介護老人保健施設

- ・ 看護の業務内容が幅広く、看護基準の人数では対応できない。
- ・ 看護師が受診付添をしているために、看護師は常時忙しい状態にある。

- ・夜間看護師二人体制希望。医療機関受診時付き添うと時間が長くなり、看護師の手が取られる。
- ・重症度やBPSDの入所者の割合が高くなると看護職員の負担が大きくなり、看取りを実施するまでも満足はいく対応が出来ないケースがある。
- ・施設の中では病院で行えることの半分も対応できていないように感じる。
- ・施設での看取り希望者が多くなってきており、介護職との連携が大切になっている。
- ・介護中心の施設であるため、介護職が中心となり、ケアの情報などの共有がむずかしい。
- ・自宅で過ごすという事への観点にかけている点が課題である。
- ・必要な医療に関して、老人保健施設で出来る最良の医療が提供できるよう、利用者個々にその都度工夫する。
- ・急変時や看取り時の医療器具に関し、どこまで充実させるべきなのかが課題である。
- ・状況の変化に対応できるよう、観察が不十分にならないようにしている。医師への報告も適切にしている。利用者・ご家族とのコミュニケーションをする。(情報を知る)
- ・自分の家族でありながら、職員任せであったり、面会時に手を出さない。その反面、要望や目標が高い。そのため、カンファレンスを重ね、理解や介護法の指導を行い、自宅へ退去を図る。家族に対する「死の教育」が必要。(どこでどんな死を望むのかという生死観)

特定施設入居者生活介護

- ・看護スタッフの人員不足。いつも利用者の相談や不安に声をかける時間がとれていない。
- ・看護職の業務が多忙なため、利用者とはゆっくり健康状況等について話をする時間がとれない。
- ・通院時、看護職員が同行することとなり、その間は施設内の看護業務のサービス低下となる為、配置基準の見直しを願いたい。
- ・介護職への講習は利用者のためとなるため、そういった機会が増えればと思う。
- ・夜間の対応ができれば、受け入れ体制にも幅ができるが、現状の報酬では難しい。
- ・夜間は看護師が電話で対応するオンコール制をとっており、緊急時(病状の急変、悪化)の対応に不安がある。夜間に看護師を配置したいが採用が極めてむずかしい。コスト面でも大きな課題。
- ・個人の医療機関なので、夜間の対応等が難しい。
- ・利用者の依存度が上がり、医療職の介入が増えてきている。介護職員の協力が、今後も重要となっている。
- ・利用者の状態把握に努めること。
- ・医療職と介護職がどこまでかわるのか、判断がつきにくい。
- ・先生によりたずさわる気持ちの温度差がある。
- ・もっと家族にかかわってもらいたい。
- ・信頼関係の構築が課題。
- ・重症者へのかかわりに、かたよってしまう。
- ・本人、家族の意向と施設として確実に提供できる医療ケアのすり合わせのための話し合いのための時間の確保。
- ・生活の場での医療的かかわりは利用者の状況にあわせておこなうことが重要。利用者の正確な状況把握のためには各セクションと連携が必要。
- ・特定施設は、高齢者の住いであり医療施設ではない。医療的行為を持ち込むのは、矛盾している。
- ・認知症のため本人からの訴えを聞き取るのが困難なため日常生活を観察する事が重要。
- ・認知症以外の精神疾患(老人性うつ病など)への対応がむずかしいと感じている。不定愁訴による医療機関への過度な受診などにも対応していくことが困難である。
- ・利用者の訴えに耳を傾けて下さる、医師であると、利用者は、医療について、関心を示し、看護師などに、相談する事が増える。
- ・看護職が24時間体制で勤務している為、協力医療機関との連携がスムーズである。

認知症対応型共同生活介護

- ・入居者の日常生活における体調を介護職員が注意深く観察を行い、体調変化があった場合や食事・水分の摂取が充分でない場合等において、随時病院に連絡・相談を行い、指示(助言)を仰ぎ、必要があれば早急に受診を行っている。
- ・医療職員が常駐していないグループホームなので、介護職員のみでは気になる事もあり、医療職の関与度合いを深めてもらえたらよい。
- ・医療面で受け入れや、対応が早くなるとよい。
- ・急変時と通院回数の多さが課題。(職員の付き添いの限界)
- ・施設には適切な器具や装置がないため、少しの状態変化についてでも医療機関を受診しなければならない。その為にそれに付き添う人員の確保が必要となる。
- ・認知症患者に対する病気は理解されていると思うが、尊厳を損なうような対応の仕方に疑問を抱くことがある。
- ・亡くなった後の処置の時の声掛けの工夫やご家族の前での処置の仕方の工夫を考えて欲しい。先ほどまで生きていた方へのご遺体の接し方等。
- ・認知症サポート医の養成を強化し、医療面だけでなく、心のある診察をして欲しい。
- ・利用者が今後何を望んでいるのか、どのようになっていきたいのか、望まれる最期の迎え方はどのようなものかを本人家族とよく相談しながらかかわっていく。

- ・認知症によるBPSDなど介護上での困難事項については「認知症だから(仕方ない)」とされてしまうことがある。
- ・本人の訴えがないため、診療が表面的なもので済まされていると感じることがある。認知症であっても、出来る医療を考えて頂き、苦痛の緩和を図っていただきたい。
- ・グループホームであっても看護師が常勤でシフトに入らなければならないという制度を作ってほしい。
- ・グループホームにおいては、スタッフに常勤として看護師が必ず必要である。
- ・グループホームは病院でなく、生活する場なので、それを考慮して健康的な生活を送れるようにしている。
- ・本人からの訴えはほとんどなく、日ごろの変化は介護スタッフから伝えるが、受診時の指示や医師からの療養手帳を使い、家人との連絡を取っている。
- ・スタッフ・看護師ともに普段の生活と違う気付きを重視し、疾病の早期発見に努め早期受診を行う。家族様・医療機関との連携を密に行う。
- ・医療が身近にあることは家族様にとっては安心材料であるが、医療は管理的になりやすいので、
- ・その点主治医は注意している。医療法人でもあるので、医療系(看護・医師)との積極的情報交換と知識などの向上が必要。
- ・協力医療機関の医師が当ホームの代表者であることもあり、医療関係の連絡体制良好である。
- ・グループホームは常時医療を受ける必要がない人を対象とした施設のはずであり、そこに正看護師を一名はりつけておくのは、ムダが多すぎると思われる。また、なぜグループホームだけ准看でなく正看護師でなければいけないのか、理解に苦しむ。改善を求めたい。

小規模多機能型居宅介護

- ・かかりつけの病院との連携を行い、指導や助言を受け、看護及び介護をする。
- ・医療面の情報がもう少し得られるように医療機関やご家族に働きかけていくことが今後の課題。
- ・家族の都合により医療職が受診に付き添いをすることも多く、もう少し家族の人もかかわれるよう配慮し、先生からも話を頂き、同席できたら良いのではないかと。
- ・介護との業務の為、負担が多い。定期的に専任できる日を(工夫して)作り、介護職への指導等生かしたい。
- ・介護と看護の連携(業務分担)。
- ・介護の業務も行なうため、業務負担が大きい。
- ・介護施設で医師、看護師の発言力の多い所は良い介護が出来ないように思う。
- ・原則として、家族が主体性を持ち、関わり続けられるような支援を工夫する。必要に応じ主治医との間でアドボケートする。
- ・高齢で疾病も重複し、日々の変化や病状の進行に伴い、認知も重度化すると、医療者の関わりは必須と考える。病院の入院も施設入所もできずに地域の受け皿が少ない。特に病状が悪くなった時、ねたきりに近い状況、認知の重度化など、介護者の負担増し、医療的処置もせざるをえない時、それも含めて支援ができる。在宅を延長・継続にもつながり、これから独居や、日中介護者不在、単身介護を含め多岐のニーズに柔軟な対応が可能となる。今度、家族介護力強化をどうすべきか、それらを支える場所や医師も大切と考える。
- ・受診必要なレベルの利用者に対しても、家族の同意がないと受診へは行ってもらえない。受診してもらわないと、医師の指示等がもらえず、判断・対応に困る。
- ・担当医は本人の状態を薬の処方だけでなく把握してほしい。
- ・通院・受診は家族様の判断というところもあり、「行ってください」等、はっきりとは言えないところもあり、なかなか受診して頂けないこともある(緊急性がない)。
- ・通院時に看護職が同行し、医師との情報交換の機会としているが、看護師の数が不足しているため介護職に負担をかけている。
- ・看護師が家族への連絡、相談、助言等、積極的に関わって下さっているので感謝している。しかし、医療依存度の高い方が多いので、看護師不在時は不安。
- ・日常生活を把握し、医療面だけでなく、個々の状態や生活の質が向上できるように、介護・家族・医療機関と連携を図り対応できるよう要望する。
- ・日々の体調不良時の対応を通して、家族とこれからのことを話す機会にしている。少しずつ話すことで、互いの意識を同じ方向に向けていけると思う。医療職の存在は大きな安心となる。医療職の方が代表であるか否かによっての違いは、大きいと思う。日々の健康維持へのサポートには心がけている。
- ・家族との連絡相談を密に行う。病院受診は基本的に家族対応としている。それでも病院受診にスタッフ1人とられてしまう。
- ・認知症を嫌がる医師、看護師が多すぎる。明らかに「それはおかしい。」という対応が多い現状がある。
- ・病院により連携のとりやすさに差がある。
- ・訪問診療の医師で在宅ターミナルまで対応していただける方に依頼。医師を巻き込んで家族・本人・スタッフでターミナルに向けて対象になる方のケア会議を実施している。

通所介護

- ・家族との連絡を密にしていく。
- ・利用者が体調崩し受診させたい時、家族が仕事で迎えに来れなかった時等、職員が付添って受診させることを許可し

てほしい。

- ・利用時に救急搬送まではいかない体調不良時に、かかりつけ医との連絡・状況報告・対処方法等の対応が可能であれば、利用者・家族は安心していただけたと思う。(医療面で医師とデイサービスの看護師との連携が必要と思われる。)
- ・医療機関とメール等で情報交換がもう少し頻度が多く出来るようになると、利用者の情報を得ることが出来るのではないか。
- ・医療機関へ利用者の状態や情報提供を行う際の内容や様式が統一されていない為、確認等に時間を要している。全国もしくは自治体(都道府県単位)の統一様式があれば、スムーズ且つ適切な医療が受けられると考える。
- ・できる限り在宅で行える処置と情報提供(家族、ケアマネ、病院)に努めている。
- ・在宅で家族が介護している以上はデイサービスとして受け入れない理由は無いと考えている。ただし、近年在宅療養の高齢者が増加しデイサービスにも医療的な処置が必要な利用者の利用が増えてきている。痰の吸引や排便、胃ろうなど自宅では家族が行っていることを施設では有資格者が対応しなければならない中、受け入れを行う際に制限が出てしまうのが現状。生活していくために必要なことは介護として、規制緩和により利用者が利用しやすい環境が整えられることを願う。
- ・処置に対する指示等、訪問、病院との連携。
- ・小規模の為、看護師がいない。
- ・退院時、情報がくることが少ないので、情報提供頂けるとスムーズな支援ができると思う。
- ・通所ではできる事が限られるので、他のサービスで対応強化して欲しい。
- ・本人の理解が得られない方などは家族との連携が欠かせない。
- ・有料老人ホーム(小規模)では医療的ケア(ニーズ)はあるが、その行為は認められていない。今後の家族の要望に対し、(例)インスリン注射、胃ろう、経鼻経管栄養等の対応について等の課題がある。
- ・利用者の緊急時対応で、症状の判断・判別を見極める事が難しい。
- ・連絡ノートを利用し、その日の利用者に行った処置や観察した内容を詳細に家族にお知らせしている。

訪問入浴介護

- ・医療行為は訪問看護師が行い、訪問入浴の看護師は医療行為をしてはいけないというのが業界の通説となっているが、これでは訪問入浴の看護師の配置をうまく活用できない。しっかりとしたコンプライアンスが欲しい。
- ・医療依存の高い方も多くなってきている中で、訪問入浴看護師の医療行為の実施要望が増えており、対処に困る。
- ・訪問入浴介護において、看護職員は医療職ではなく、介護職として認識している。
- ・訪問入浴では、医療処置を行ってはいけないこととなっている。しかし、利用者には医療的ケアが必要な方がいる。契約の時に医療措置が出来ないことを伝えているが、家族が出来ていることが、そして看護師なのに、「なぜ」という矛盾を感じる。
- ・訪問入浴看護師が介護保険で関われる処置や手技の範囲を拡大して欲しい。資格があるにも関わらず、吸引や褥瘡の処置もできないというのはジレンマを感じる。お客様にとっては看護師というのは変わらないので。
- ・訪問入浴に関しての医療処置はどこまでいってよいものなのかはわからないので、明確にしていきたい。
- ・医療的に重度の方がいない状況。重度の利用者を受け入れた際の対応ができるかが課題。
- ・本人、家族の要望を可能な限りお答えし、安心安全な入浴を心がけている。主治医、訪問看護との連携を図りながら、迅速な対応を心がけている。
- ・訪問入浴看護師係に医療行為(痰の吸引・排便等)を行った時の責任の所在が不明。
- ・ケアマネや家族と連携を取って、その人に合ったケアをしている。
- ・医療処置については主治医の意見書をいただいている。
- ・看護師の業務範囲の拡大、痰の吸引、IVHの処置など現場への理解をお願いしたい。
- ・医療必要度の高い方の入浴(IVH・呼吸器・処置の多い方)や、状態の変化しやすい方の利用が増えている。入浴後の処置に時間がかかってしまうため、訪問入浴直後に訪問看護師を入れてもらっている。
- ・症状の変化の早期発見に努め、利用者が健康的に入浴できるよう援助していきたい。
- ・訪問入浴時も医療行為が訪問看護し、主治医で連携をとり行えばもっと良い。
- ・主治医や訪問看護のかかわりが優先されるので、訪問入浴の看護師は助言しづらい所がある。
- ・主治医や訪問看護との連携・チームワークに努め利用者に安心して入浴していただく。
- ・医療依存度の高い方の入浴時(呼吸器使用)は、入浴スタッフのほか、介護者、訪問看護師に入っただき、手厚いケアを提供している。毎回訪問している訪問看護師と一緒に入ることで、異常にも気づきやすい。利用者担当医からの入浴時の注意事項・入浴判断基準を聞いておくことで、安心して判断できる。
- ・利用者、家族は病気や日常生活において多くの不安をかかえているため、傾聴し、不安や悩みを解消していくことも重要な支援であるとスタッフ間で認識を共有するように、仕事をしている。
- ・利用者個人に合わせたケアやアドバイスができるように工夫している。
- ・利用者にとって医療知識のあるスタッフが訪問し、状態観察等を通して利用者の日常生活における様々な不安解消ができるので話しやすい雰囲気作りをこころがけている。
- ・皮膚の状態、体調の変化等を早期発見し、関係機関へ情報提供し連携を密にとるように心がけている。
- ・常に本人や家族に提案等引き続き行っていく。

短期入所生活介護（単独型）

- ・看護師が1名のため雑務も多く、しっかりと利用者の声を聞くことができない。配置医師の訪問時以外の指示がなかなかもらえず、（各主治医があるため）困ることがある。
- ・生活の場での医療となるが、介護が主体での関わり方を医療職にも求めている。医療が必要な場合は医療機関受診が大前提となるので、要は自宅と同じ場ということになる。
- ・医療依存度の高い利用者が多く、処置業務に多くの時間を割いている。重症者加算のような加算がとれないかと常々感じている。
- ・医療行為保持者の明確化。対応方法（具体的に）、注意しなければならないこと等。
- ・医療的ケアが増えていく中で、情報が伝わりにくいケースもあるので、ケアマネ・かかりつけ医・ご家族・サービス提供事業者の連携が密に求められる。
- ・医療的なケアの必要な人がほとんどで（服薬管理は100%）、短期入所生活介護の事業所での看護師の要員を増加できるよう要望する。
- ・往診、外来受診が急増。特に往診については常勤2名では手が回らない現状。家族の考え方として、ショート利用と同時に医療的関わりは、すべて看護師が行うものと勘違いしている傾向にある。
- ・介護から看護への判断・看護から医療への判断の難しさ。
- ・受診の必要性があると思われる利用者において、利用者の家族と見解の違いが発生することがある。
- ・通院、受診の際のサマリー提出（付添者に説明してもたせる、又、ナースが受診に付き添う）ようにして情報が（状態）が正確に伝わるようにしている。
- ・入所時からの対応に看護師が関わる事ができていればいいのだが、流利的に無理な事もあり、きちんとした情報がとれない事があるため、当施設では特に病院からの入所の際は、
- ・担当者と看護師と介護両方で対応するよう心がけている。
- ・認知症を多くの方は持っており、医師及び看護職の方は個別ケアをもっと重視し、短長期的な在宅中心の医療の提供に努めるべき。
- ・病院ではないので、治療することだけを重視しないよう指示。医療と介護をしっかりとわけて考えて欲しい。
- ・夜勤を行っていないので、利用者の夜間の様子を把握することは、引き継ぎや日誌等での確認となるため、他職種との連携を密に行うことが重要である。

短期入所療養介護（医療機関型）

- ・主治医が当院ではない場合も多く、家族を通じて情報ができるだけ共有できるようにしたい。
- ・病棟スタッフの同行が必要な場合、病棟業務に負担がかかってしまう。
- ・チームでの推進力、又ターミナル期や身体拘束について家族も含めたかかわり方が課題となっている。又、今後は地域住民や施設のニーズに応じたかかわり方が必要と考えている。
- ・在宅のかかりつけ医からの情報伝達があればと思う。介護療養型医療施設でショートを受ける場合、指示受けは病棟の主治医かそれとも在宅の主治医か？どこまで医療施設で行うべきなのかと思う。
- ・短期入所に関しては在宅療養での対応と可能な限り変化のないように心がけ、事故やケガなく安心して利用して頂けるよう対応している。
- ・利用中の状態の変化には、かかりつけ医・担当ケアマネへ情報提供を行っている。
- ・利用者の家族背景、家族の認識等によりかかわり方に違いがでてくるように思えるので、日常会話を大串、情報を得るように努めている。

認知症対応型通所介護

- ・本人や家族から正確な受診や体調の情報が入ってこなかったり、引き継がれなかったりする難しさがある。ケアマネなどを仲介し、改善を図っているが、利用時に体調不良などになった場合でも、家族がいない方など、その対応に苦慮することがある。
- ・異常の早期発見。訪問看護師（ステーション）との連携・情報交換。
- ・看護職員がいないため、同一法人内看護職員との連携を図っている。
- ・認知症デイでは、利用者より家族からの要望がほとんどなので、家族とコミュニケーションを取りながら、出来る範囲での医療的ケアを行っている。
- ・直接主治医に連絡するのは難しいので、ケアマネジャーを通して報告しています（緊急時は別である）。
- ・利用者の処置を行う時に、処置する材料【物品】をなかなか持参していただけない。服薬の変更があった場合にはお知らせいただくことになっているが、処方箋など持参していただけない。身体的に異常（熱発・外傷など）があった場合に家族に連絡するが、なかなか病院受診とかしていただかず、その後対応が難しいことがある。
- ・単身者や日中独居などで利用者が薬の管理をしているケースが多く、処方通りに服薬できているのかあいまいなことが多い。デイサービスは昼間の利用者しか支援できず、体調に変化が生じてからうまく薬が飲めていないことに気付くことも少なくない。ケアマネや家族には密に連絡を取り、小さな変化・疑問も早期に対応できるようにしている。
- ・看護師の配置がない中で介護職が対応できる範囲でサービスを提供しているが、そのうえでケアマネ・家族との情報共有が欠かせず、特に医療処置が必要になればより、その情報の把握が重要と考えている。
- ・医師からの薬の処方・生活の注意点など忘れてしまう事が多く、説明し、理解してもらうのが難しい。文章にしても

らうとありがたいと思う。

- ・利用者の状態変化についての相談が気軽にできる、又迅速に対応していただける機関があるといい。
- ・医療と介護の連携がしっかりとれる環境作りの整備が必要と思われる。
- ・事業所外の医療的ケアの把握は難しい。体調不良でも通所してくる利用者も多く健康管理に限界を感じる。通所は処置の対処がそろっていないが、家族の中には病院と同じように考えている方もいる。
- ・老老介護の場合服薬の管理がなかなかできない場合が多くなってきている。
- ・服薬管理しやすい形状や飲み忘れないよう日付など記入された薬の様式にして欲しい。
- ・通所介護で出来る事の基準が分からない。明確にしてほしい。

2. 利用者票について

3-1. 属性

事業所別の利用者の年齢について、介護老人福祉施設は、「85～95歳未満」が47.3%と最も多く、次いで「75～85歳未満」が30.0%とあわせて、7割以上を占めている。その他の事業所も同様の傾向で、「75～95歳未満」で、7割以上を占めている。また、いずれの事業所においても「95歳以上」の割合が1割程度占めている。

図表 102 年齢

(単位:人)

	件数	65歳未満	65～75歳未満	75～85歳未満	85～95歳未満	95歳以上	100歳以上(再掲)	無回答
介護老人福祉施設(本体)	3,469	32 0.9%	259 7.5%	1,041 30.0%	1,642 47.3%	473 13.6%	98 2.8%	22 0.6%
介護老人福祉施設(ショート)	242	3 1.2%	17 7.0%	84 34.7%	108 44.6%	25 10.3%	5 2.1%	5 2.1%
介護老人保健施設(本体)	2,897	75 2.6%	245 8.5%	889 30.7%	1,311 45.3%	354 12.2%	76 2.6%	23 0.8%
介護老人保健施設(ショート)	94	3 3.2%	7 7.4%	24 25.5%	48 51.1%	9 9.6%	1 1.1%	3 3.2%
特定施設入居者生活介護	3,135	26 0.8%	180 5.7%	936 29.9%	1,629 52.0%	308 9.8%	59 1.9%	56 1.8%
短期入所生活介護(単独型)	960	22 2.3%	88 9.2%	297 30.9%	459 47.8%	93 9.7%	14 1.5%	1 0.1%

要介護度別で見ると、介護老人福祉施設本体では「要介護度4、5」の利用者が7割を占めている。また介護老人福祉施設併設の短期入所生活介護では、「要介護度3、4」の利用者が5割近く占めており、本体と比べ介護度は低い。介護老人保健施設本体では「要介護度4、5」の利用者が5割を占めている。介護老人保健施設型の短期入所療養介護も同様の傾向となっている。特定施設入居者生活介護では「要介護度1から4」の利用者が2割弱ずつとなっている。単独型の短期入所生活介護では「要介護度3、4」で約5割を占めている。

図表 103 要介護度

(単位:人)

	件数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	非該当	不明	無回答
介護老人福祉施設(本体)	3,469	-	-	81 2.3%	254 7.3%	658 19.0%	1,076 31.0%	1,356 39.1%	-	-	44 1.3%
介護老人福祉施設(ショート)	242	-	-	32 13.2%	41 16.9%	62 25.6%	57 23.6%	32 13.2%	-	-	18 7.4%
介護老人保健施設(本体)	2,897	-	-	276 9.5%	464 16.0%	658 22.7%	811 28.0%	654 22.6%	-	1 0.0%	33 1.1%
介護老人保健施設(ショート)	94	-	-	11 11.7%	14 14.9%	24 25.5%	24 25.5%	21 22.3%	-	-	-
特定施設入居者生活介護	3,135	181 5.8%	212 6.8%	600 19.1%	522 16.7%	531 16.9%	521 16.6%	443 14.1%	112 3.6%	2 0.1%	11 0.4%
短期入所生活介護(単独型)	960	5 0.5%	26 2.7%	92 9.6%	147 15.3%	243 25.3%	242 25.2%	191 19.9%	1 0.1%	1 0.1%	12 1.3%

認知症高齢者の日常生活自立度別をみると、介護老人福祉施設本体では、「ランクⅢ」が38.3%と最も多く、次いで「ランクⅣ」が28.1%とあわせて6割を占めている。介護老人福祉施設併設の短期入所生活介護は、「ランクⅡ」が34.7%と最も多く、次いで「ランクⅢ」が22.3%と両者あわせて半数を占めている。介護老人保健施設本体は、「ランクⅢ」が35.8%と最も多く、次いで「ランクⅡ」が29.5%とあわせて、6割以上を占める。介護老人保健施設型の短期入所療養介護では、「ランクⅡ」が31.9%と最も多く、次いで、「ランクⅢ」が29.8%と両者合わせると6割を占めている。特定施設入居者生活介護は「ランクⅡ」が28.8%と最も多く、次いで「ランクⅢ」が23.4%とあわせて半数を占めている。単独型の短期入所生活介護は、「ランクⅡ」が26.7%と最も多く、次いで「ランクⅢ」が23.3%となっている。

図表 104 認知症高齢者の日常生活自立度

(単位:人)

	件数	ランク I	ランク II	ランク III	ランク IV	ランク M	非該当	不明	無回答
介護老人福祉施設(本体)	3,469	167 4.8%	648 18.7%	1,329 38.3%	976 28.1%	193 5.6%	49 1.4%	57 1.6%	50 1.4%
介護老人福祉施設(ショート)	242	16 6.6%	84 34.7%	54 22.3%	32 13.2%	11 4.5%	11 4.5%	9 3.7%	25 10.3%
介護老人保健施設(本体)	2,897	331 11.4%	856 29.5%	1,036 35.8%	385 13.3%	101 3.5%	104 3.6%	15 0.5%	69 2.4%
介護老人保健施設(ショート)	94	12 12.8%	30 31.9%	28 29.8%	13 13.8%	3 3.2%	4 4.3%	2 2.1%	2 2.1%
特定施設入居者生活介護	3,135	448 14.3%	903 28.8%	733 23.4%	382 12.2%	113 3.6%	371 11.8%	125 4.0%	60 1.9%
短期入所生活介護(単独型)	960	137 14.3%	256 26.7%	224 23.3%	142 14.8%	28 2.9%	50 5.2%	72 7.5%	51 5.3%

障害高齢者の日常生活自立度についても同様に、介護老人福祉施設において重度な利用者が多く、「ランク C」が 31.3%となっていた。

図表 105 障害高齢者の日常生活自立度

(単位:人)

	件数	ランク J	ランク A	ランク B	ランク C	非該当	不明	無回答
介護老人福祉施設(本体)	3,469	46 1.3%	596 17.2%	1,596 46.0%	1,087 31.3%	7 0.2%	44 1.3%	93 2.7%
介護老人福祉施設(ショート)	242	16 6.6%	80 33.1%	79 32.6%	30 12.4%	3 1.2%	9 3.7%	25 10.3%
介護老人保健施設(本体)	2,897	38 1.3%	645 22.3%	1,577 54.4%	562 19.4%	3 0.1%	3 0.1%	69 2.4%
介護老人保健施設(ショート)	94	2 2.1%	35 37.2%	41 43.6%	14 14.9%	-	1 1.1%	1 1.1%
特定施設入居者生活介護	3,135	269 8.6%	1,103 35.2%	863 27.5%	434 13.8%	236 7.5%	118 3.8%	112 3.6%
短期入所生活介護(単独型)	960	72 7.5%	286 29.8%	278 29.0%	141 14.7%	35 3.6%	84 8.8%	64 6.7%

有している疾患についてみると、介護老人福祉施設、介護老人保健施設ともに、利用者の半数近くが「脳血管疾患」を有している。特定施設入居者生活介護では、「高血圧」を有している割合が最も高く、短期入所生活介護は、「脳血管疾患」、「高血圧」とともに利用者の3割程度を有している。

図表 106 有している疾患

(単位:疾患) 複数回答

	件数	脳血管疾患	心疾患	糖尿病	がん	腎不全	慢性呼吸不全	高血圧症	骨関節疾患	その他	なし	無回答
介護老人福祉施設(本体)	3,469	1,686 48.6%	830 23.9%	448 12.9%	153 4.4%	116 3.3%	106 3.1%	1,265 36.5%	653 18.8%	1,744 50.3%	173 5.0%	126 3.6%
介護老人福祉施設(ショート)	242	85 35.1%	37 15.3%	29 12.0%	20 8.3%	6 2.5%	6 2.5%	83 34.3%	41 16.9%	96 39.7%	13 5.4%	11 4.5%
介護老人保健施設(本体)	2,897	1,428 49.3%	702 24.2%	432 14.9%	158 5.5%	90 3.1%	93 3.2%	967 33.4%	838 28.9%	1,429 49.3%	73 2.5%	66 2.3%
介護老人保健施設(ショート)	94	45 47.9%	32 34.0%	12 12.8%	4 4.3%	1 1.1%	4 4.3%	25 26.6%	28 29.8%	42 44.7%	4 4.3%	1 1.1%
特定施設入居者生活介護	3,135	939 30.0%	766 24.4%	450 14.4%	204 6.5%	142 4.5%	127 4.1%	1,329 42.4%	704 22.5%	1,572 50.1%	120 3.8%	130 4.1%
短期入所生活介護(単独型)	960	343 35.7%	166 17.3%	141 14.7%	71 7.4%	31 3.2%	25 2.6%	309 32.2%	191 19.9%	420 43.8%	43 4.5%	19 2.0%

1 人当たり内服薬の種類数については、介護老人福祉施設、介護老人福祉施設併設の短期入所生活介護ともに約 5.0 種類となっている。介護老人保健施設本体では、約 4.8 種類、介護老人保健施設型の短期入所療養介護では、約 5.8 種類となっている。また、特定施設入居者生活介護については約 6.3 種類、単独型の短期入所生活介護では、約 5.7 種類となっている。

図表 107 内服薬の種類数

	件数	0種類	1 ～ 2種類	3 ～ 4種類	5 ～ 6種類	7 ～ 8種類	9 ～ 10種類	11種類以上	無回答	(平均値 :種類)	(標準偏差 :種類)
介護老人福祉施設(本体)	3,469	139 4.0%	574 16.5%	923 26.6%	863 24.9%	483 13.9%	242 7.0%	161 4.6%	84 2.4%	5.0	3.2
介護老人福祉施設(ショート)	242	11 4.5%	39 16.1%	55 22.7%	63 26.0%	37 15.3%	19 7.9%	9 3.7%	9 3.7%	5.0	2.9
介護老人保健施設(本体)	2,897	114 3.9%	490 16.9%	782 27.0%	646 22.3%	429 14.8%	185 6.4%	103 3.6%	148 5.1%	4.8	2.9
介護老人保健施設(ショート)	94	5 5.3%	11 11.7%	19 20.2%	19 20.2%	15 16.0%	9 9.6%	10 10.6%	6 6.4%	5.8	3.5
特定施設入居者生活介護	3,135	42 1.3%	296 9.4%	667 21.3%	714 22.8%	575 18.3%	356 11.4%	322 10.3%	163 5.2%	6.3	4.0
短期入所生活介護(単独型)	960	34 3.5%	120 12.5%	228 23.8%	204 21.3%	144 15.0%	101 10.5%	75 7.8%	54 5.6%	5.7	3.4

3-2. 医療的ケアの状況

医療的ケアの実施状況については、「胃ろうによる栄養管理」、「たんの吸引」などが、介護老人福祉施設で高い割合となっている。介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護、短期入所生活介護も同様の傾向を示している。

図表 108 事業所内で実施している医療的ケア

	件数	複数回答									
		人工肛門のケア	吸入酸素療法（酸素）	気管切開のケア	点滴	胃ろうによる栄養管理	インスリン注射	たんの吸引	導尿	なし	無回答
介護老人福祉施設	3,746	48 1.3%	43 1.1%	6 0.2%	41 1.1%	482 12.9%	86 2.3%	351 9.4%	93 2.5%	2,446 65.3%	452 12.1%
介護老人福祉施設(本体)	3,469	46 1.3%	39 1.1%	6 0.2%	39 1.1%	462 13.3%	74 2.1%	338 9.7%	91 2.6%	2,244 64.7%	417 12.0%
介護老人福祉施設(ショート)	242	2 0.8%	3 1.2%	-	2 0.8%	14 5.8%	10 4.1%	9 3.7%	1 0.4%	181 74.8%	32 13.2%
介護老人保健施設	3,001	40 1.3%	27 0.9%	13 0.4%	68 2.3%	278 9.3%	112 3.7%	183 6.1%	91 3.0%	2,025 67.5%	361 12.0%
介護老人保健施設(本体)	2,897	39 1.3%	26 0.9%	13 0.4%	68 2.3%	269 9.3%	109 3.8%	181 6.2%	89 3.1%	1,947 67.2%	350 12.1%
介護老人保健施設(ショート)	94	1 1.1%	1 1.1%	-	-	8 8.5%	3 3.2%	2 2.1%	2 2.1%	71 75.5%	9 9.6%
特定施設入居者生活介護	3,135	55 1.8%	78 2.5%	9 0.3%	43 1.4%	165 5.3%	93 3.0%	121 3.9%	61 1.9%	2,333 74.4%	340 10.8%
短期入所生活介護(単独型)	960	13 1.4%	16 1.7%	2 0.2%	1 0.1%	54 5.6%	37 3.9%	31 3.2%	13 1.4%	738 76.9%	87 9.1%

3-3. 診療の状況

配置医／施設の医師／協力医療機関医師、往診、訪問診療、外来の診療など、事業所内部・外部を含めて平成24年11月中に何らかの医師の関与について、介護老人福祉施設では、「対面での診察」が1ヶ月平均2.1日、「カルテなどでの指示」が1.2日、「往診」が0.8日、「外来」が0.5日となっている。

介護老人福祉施設併設型の短期入所生活介護では、「対面での診察」が0.7日、「カルテなどでの指示」が0.4日、「往診」が0.3日、「外来」が0.7日となっている。

介護老人保健施設本体では、「対面での診察」が3.0日、「カルテなどでの指示」が2.4日、「往診」、「外来」ともに0.3日となっている。

介護老人保健施設型の短期入所療養介護は、「対面での診察」が1.8日、「カルテなどでの指示」が1.7日、「往診」、「外来」ともに0.2日となっている。

特定施設入居者生活介護は、「対面での診察」が1.6日、「カルテなどでの指示」が0.4日、「往診」が1.0日、「訪問診療」が1.6日、「外来」が1.1日となっている。

短期入所生活介護では、「対面での診察」が0.6日、「カルテなどでの指示」が0.2日、「往診」が0.4日、「訪問診療」が0.2日、「外来」が0.6日となっている。ただし、本設問は、看護職員が診療録等の記録に基づき回答しているため、短時間の医師の診察等の診療録に記載されていない可能性のある行為については、回答に含まれていない可能性がある。

図表 109 1ヶ月の診察日数

(単位:日)

	の医師 診察（患者 対面 で	で医師 の指 示（カル テなど	往 診	訪 問 診 療	外 来 （通 院 ）
介護老人福祉施設(本体)	2.1	1.2	0.8	0.3	0.5
介護老人福祉施設(ショート)	0.7	0.4	0.3	0.1	0.7
介護老人保健施設(本体)	3.0	2.4	0.3		0.3
介護老人保健施設(ショート)	1.8	1.7	0.2		0.2
特定施設入居者生活介護	1.6	0.4	1.0	1.6	1.1
短期入所生活介護(単独型)	0.6	0.2	0.4	0.2	0.6

※表頭の医師について、介護老人福祉施設本体およびショートは、配置医、
介護老人保健施設は施設の医師、特定施設入居者生活介護は協力医療機関の医師を指す

外来の通院の有無について、介護老人福祉施設本体は「通院有り」が31.2%、介護老人福祉施設併設の短期入所生活介護は「通院有り」が34.3%、介護老人保健施設本体は「通院有り」が14.8%、介護老人保健施設型の短期入所療養介護は「通院有り」が9.6%、特定施設入居者生活介護は「通院有り」が約半数の53.9%、単独型の短期入所生活介護は「通院有り」が39.1%となっている。

外来通院先の診療科については、いずれの事業所においても「内科」がもっとも多い。

図表 110 外来（通院）の有無と診療科

	件数	有り	無し
介護老人福祉施設(本体)	3,469	1,083 31.2%	2,386 68.8%
介護老人福祉施設(ショート)	242	83 34.3%	159 65.7%
介護老人保健施設(本体)	2,897	430 14.8%	2,467 85.2%
介護老人保健施設(ショート)	94	9 9.6%	85 90.4%
特定施設入居者生活介護	3,135	1,690 53.9%	1,445 46.1%
短期入所生活介護(単独型)	960	375 39.1%	585 60.9%

※無回答を除く

	件数	内科	泌尿器科	外科	整形外科	皮膚科	精神科	眼科	耳鼻科	歯科	その他	無回答
介護老人福祉施設(本体)	1,083	553 51.1%	73 6.7%	51 4.7%	102 9.4%	74 6.8%	93 8.6%	55 5.1%	19 1.8%	38 3.5%	118 10.9%	96 8.9%
介護老人福祉施設(ショート)	83	64 77.1%	2 2.4%	2 2.4%	1 1.2%	-	8 9.6%	1 1.2%	-	1 1.2%	8 9.6%	7 8.4%
介護老人保健施設(本体)	430	164 38.1%	34 7.9%	32 7.4%	57 13.3%	43 10.0%	11 2.6%	37 8.6%	6 1.4%	40 9.3%	31 7.2%	17 4.0%
介護老人保健施設(ショート)	9	4 44.4%	-	-	2 22.2%	2 22.2%	-	-	1 11.1%	-	-	-
特定施設入居者生活介護	1,690	1,123 66.4%	134 7.9%	45 2.7%	211 12.5%	103 6.1%	201 11.9%	173 10.2%	30 1.8%	109 6.4%	159 9.4%	45 2.7%
短期入所生活介護(単独型)	375	297 79.2%	24 6.4%	9 2.4%	27 7.2%	17 4.5%	31 8.3%	14 3.7%	3 0.8%	10 2.7%	42 11.2%	7 1.9%

入院の有無について、介護老人福祉施設本体では「入院有り」が 5.1%、介護老人福祉施設併設の短期入所生活介護では「入院有り」が 2.9%、介護老人保健施設本体では「入院有り」が 1.6%、介護老人保健施設型の短期入所療養介護では「入院有り」が 2.1%、特定施設入居者生活介護では「入院有り」が 4.4%、単独型の短期入所生活介護では「入院有り」が 1.8%となっている。

平均の入院日数については、「介護老人福祉施設本体」の利用者は平均入院日数が 13.5 日となっている。「介護老人福祉施設併設型の短期入所生活介護」では 11.6 日、「介護老人保健施設本体」では 10.5 日、「介護老人保健施設型の短期入所療養介護」が 21 日、「特定施設入居者生活介護」は 14.5 日、「単独型の短期入所生活介護」は 8.9 日となっている。

図表 111 入院の有無、日数

	件数	有り	無し
介護老人福祉施設(本体)	3,469	178 5.1%	3,291 94.9%
介護老人福祉施設(ショート)	242	7 2.9%	235 97.1%
介護老人保健施設(本体)	2,897	47 1.6%	2,850 98.4%
介護老人保健施設(ショート)	94	2 2.1%	92 97.9%
特定施設入居者生活介護	3,135	138 4.4%	2,997 95.6%
短期入所生活介護(単独型)	960	17 1.8%	943 98.2%

※無回答を除く

(単位:日)

	件数	0日	1 ~ 2日	3 ~ 4日	5 ~ 6日	7 ~ 8日	9 ~ 10日	11日 以上	無回答	(平均値 :種類)	(標準偏差 :種類)
介護老人福祉施設(本体)	178	2 1.1%	31 17.4%	12 6.7%	11 6.2%	17 9.6%	9 5.1%	91 51.1%	5 2.8%	13.5	10.0
介護老人福祉施設(ショート)	7	1 14.3%	-	-	-	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	-	11.6	6.8
介護老人保健施設(本体)	47	1 2.1%	11 23.4%	3 6.4%	2 4.3%	3 6.4%	7 14.9%	17 36.2%	3 6.4%	10.5	8.7
介護老人保健施設(ショート)	2	-	-	-	-	-	-	2 100.0%	-	21.0	5.0
特定施設入居者生活介護	138	2 1.4%	13 9.4%	12 8.7%	10 7.2%	12 8.7%	11 8.0%	76 55.1%	2 1.4%	14.5	10.0
短期入所生活介護(単独型)	17	-	3 17.6%	1 5.9%	5 29.4%	1 5.9%	2 11.8%	5 29.4%	-	8.9	7.1

診察を受けている割合について、介護老人福祉施設本体では、「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察を受けている」が、9割以上を占めている。また「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）のみ」の場合が、7割となっている。介護老人福祉施設併設の短期入所生活介護では、「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察を受けている」が、約半数程度となっている。

介護老人保健施設本体では、「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察を受けている」が9割を占めている。介護老人保健施設型の短期入所療養介護では、「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察を受けている」が7割を占めている。特定施設入居者生活介護については、「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察を受けている」が、9割以上となっている。単独型の短期入所生活介護では、「事業所内での診察（往診、訪問診療を除く）、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察を受けている」が、約半数を占めている。また「外来のみ診察を受けている」利用者が3割弱おり、他の事業所と比べてその割合は高くなっている。

図表 112 診察を受けている割合

	件数	事業所内での診察(往診、訪問を除く)、往診、訪問診療、外来のいずれかの診察の有無		事業所内での診察(往診、訪問を除く)、往診、訪問診療のいずれかの診察の有無		事業所内の診察(往診、訪問を除く)	
		有り	無し	有り	無し	有り	無し
介護老人福祉施設(本体)	3,469	3,164 91.2%	305 8.8%	3,055 88.1%	414 11.9%	2,692 77.6%	777 22.4%
介護老人福祉施設(ショート)	242	124 51.2%	118 48.8%	79 32.6%	163 67.4%	62 25.6%	180 74.4%
介護老人保健施設(本体)	2,897	2,624 90.6%	273 9.4%	2,603 89.9%	294 10.1%	2,585 89.2%	312 10.8%
介護老人保健施設(ショート)	94	67 71.3%	27 28.7%	67 71.3%	27 28.7%	67 71.3%	27 28.7%
特定施設入居者生活介護	3,135	3,021 96.4%	114 3.6%	2,691 85.8%	444 14.2%	1,693 54.0%	1,442 46.0%
短期入所生活介護(単独型)	960	535 55.7%	425 44.3%	263 27.4%	697 72.6%	140 14.6%	820 85.4%

	件数	往診または訪問診療のみの有無		外来のみの有無	
		有り	無し	有り	無し
介護老人福祉施設(本体)	3,469	267 7.7%	3,202 92.3%	100 2.9%	3,369 97.1%
介護老人福祉施設(ショート)	242	8 3.3%	234 96.7%	42 17.4%	200 82.6%
介護老人保健施設(本体)	2,897	12 0.4%	2,885 99.6%	20 0.7%	2,877 99.3%
介護老人保健施設(ショート)	94	-	94 100.0%	-	94 100.0%
特定施設入居者生活介護	3,135	675 21.5%	2,460 78.5%	311 9.9%	2,824 90.1%
短期入所生活介護(単独型)	960	76 7.9%	884 92.1%	266 27.7%	694 72.3%

※事業所内の診察については、介護老人福祉施設は配置医、介護老人保健施設は施設の医師、特定施設入居者生活介護は協力医療機関の医師を指す
 ※介護老人保健施設は訪問診療なし

3. 医師票について

4-1. 勤務状況

医師の勤務形態について、介護老人福祉施設では、「常勤」が4.8%、「非常勤」が94.0%となっている。短期入所生活介護（単独型）では、「常勤」が5.4%、「非常勤」が86.2%であった。

勤務時間について、フルタイムで勤務している医師は、「介護老人福祉施設」で4.0%、「短期入所生活介護（単独型）」で3.2%3.1%であり、「1～2時間程度」が両者とももっとも多く、それぞれ75.0%、と70.0%となっている。

勤務日数については、「介護老人福祉施設」では、平均7.3日、「短期入所生活介護」では、平均4.6日となっている。

医師の一日の就業時間数は、「介護老人福祉施設」では、平均139.3分、「短期入所生活介護（単独型）」では、平均107.6分となっている。

図表 113 医師の勤務形態／就業形態

	件数	常勤	非常勤	無回答
介護老人福祉施設	248	12 4.8%	233 94.0%	3 1.2%
短期入所生活介護(単独型)	130	7 5.4%	112 86.2%	11 8.5%

	件数	専従	非専従	無回答
介護老人福祉施設	248	68 27.4%	167 67.3%	13 5.2%
短期入所生活介護(単独型)	130	42 32.3%	71 54.6%	17 13.1%

図表 114 医師の勤務時間

	件数	フルタイム	半日	度1 ～ 2 時間 程	その他	無回答
介護老人福祉施設	248	10 4.0%	12 4.8%	186 75.0%	36 14.5%	4 1.6%
短期入所生活介護(単独型)	130	4 3.1%	2 1.5%	91 70.0%	23 17.7%	10 7.7%

図表 115 医師の勤務日数

	件数	0日	1日	3日	5日	7日	9日	11日以上	無回答	(平均：日値)	(標準偏差：日)
介護老人福祉施設	248	-	13 5.2%	87 35.1%	22 8.9%	39 15.7%	35 14.1%	34 13.7%	18 7.3%	7.3	4.7
短期入所生活介護(単独型)	130	8 6.2%	42 32.3%	39 30.0%	8 6.2%	5 3.8%	6 4.6%	10 7.7%	12 9.2%	4.6	5.0

図表 116 医師の就業時間数

	件数	1時間未満	1時間30分未満	1時間30分未満	2時間未満	2時間30分未満	3時間以上	無回答	(平均：分値)	(標準偏差：分)
介護老人福祉施設	248	18 7.3%	45 18.1%	36 14.5%	90 36.3%	49 19.8%	10 4.0%	139.3	115.4	
短期入所生活介護(単独型)	130	16 12.3%	47 36.2%	10 7.7%	22 16.9%	11 8.5%	24 18.5%	107.6	119.0	

4-2. 業務内容

医師の業務別の就業時間の割合について、介護老人福祉施設では、「診療及び治療（健康管理を除く）」が31.3%と最も多く、次いで「健康管理」が13.6%、「看護職員への指示・指導」が12.8%、「主治医意見書の作成」が5.7%となっている。短期入所生活介護（単独型）では、「健康管理」が23.5%と最も多く、次いで、「当該サービス以外（特養本体部分・ショート部分以外の兼務しているサービス）」が15.0%、「診療および治療（健康管理を除く）」が14.6%、「看護職員への指示・指導」が13.0%となっている。

利用者1人当たりにかかる時間をみると、介護老人福祉施設では、「診療及び治療（健康管理を除く）」が0.8分、次いで「健康管理（定期健康診断を含む）」が0.5分となっている。短期入所生活介護では、「健康管理」が1.4分、次いで「診療及び治療（健康管理を除く）」が0.9分となっている。

図表 117 業務別の就業時間数の分布（介護老人福祉施設）

	件数	0分	1分未満	1分5分未満	3分未満	3分5分未満	4分6分未満	6分以上	無回答	(平均：単位均：分値)	(標準偏差：単位均：分)	占平均割合
1. 当該サービス以外(特養本体部分・ショート部分以外の兼務しているサービス)	248	212 85.5%	-	2 0.8%	1 0.4%	-	19 7.7%	14 5.6%		15.9	64.8	10.4%
2. 業務準備(自身の身支度等の業務に向けての準備)	248	147 59.3%	28 11.3%	52 21.0%	5 2.0%	1 0.4%	1 0.4%	14 5.6%		5.6	10.9	3.7%
3. 健康管理(定期健康診断を含む)	248	123 49.6%	4 1.6%	34 13.7%	30 12.1%	9 3.6%	34 13.7%	14 5.6%		20.7	32.0	13.6%
4. 診療及び治療(健康管理を除く)	248	35 14.1%	4 1.6%	44 17.7%	43 17.3%	22 8.9%	86 34.7%	14 5.6%		47.6	51.1	31.3%
5. 予防注射の対応	248	209 84.3%	-	13 5.2%	6 2.4%	1 0.4%	5 2.0%	14 5.6%		3.9	14.9	2.5%
6. 個別リハの実施	248	228 91.9%	3 1.2%	2 0.8%	1 0.4%	-	-	14 5.6%		0.4	2.8	0.3%
7. 看護職員への指示・指導	248	46 18.5%	20 8.1%	99 39.9%	48 19.4%	6 2.4%	15 6.0%	14 5.6%		19.4	18.7	12.8%
8. リハ職への指示・指導	248	221 89.1%	1 0.4%	8 3.2%	4 1.6%	-	-	14 5.6%		1.1	4.7	0.7%
9. リハ計画書の作成	248	232 93.5%	-	-	2 0.8%	-	-	14 5.6%		0.3	2.8	0.2%
10. 急変等発生時の対応	248	205 82.7%	2 0.8%	12 4.8%	7 2.8%	2 0.8%	6 2.4%	14 5.6%		4.0	13.8	2.6%
11. 他の医師との連携・相談	248	205 82.7%	6 2.4%	17 6.9%	4 1.6%	-	2 0.8%	14 5.6%		2.4	8.2	1.6%
12. カンファレンスへの参加	248	213 85.9%	2 0.8%	8 3.2%	8 3.2%	1 0.4%	2 0.8%	14 5.6%		2.3	8.6	1.5%
13. 家族へのインフォームドコンセント	248	172 69.4%	8 3.2%	36 14.5%	15 6.0%	1 0.4%	2 0.8%	14 5.6%		5.3	10.4	3.5%
14. 医療機関への紹介	248	194 78.2%	9 3.6%	22 8.9%	6 2.4%	-	3 1.2%	14 5.6%		3.6	11.3	2.4%
15. 主治医意見書の作成	248	147 59.3%	12 4.8%	38 15.3%	28 11.3%	4 1.6%	5 2.0%	14 5.6%		8.7	13.8	5.7%
16. 施設職員への研修	248	224 90.3%	2 0.8%	3 1.2%	2 0.8%	-	3 1.2%	14 5.6%		1.3	7.5	0.9%
17. 休憩	248	209 84.3%	2 0.8%	6 2.4%	1 0.4%	1 0.4%	15 6.0%	14 5.6%		4.9	16.5	3.2%
18. その他	248	215 86.7%	1 0.4%	7 2.8%	1 0.4%	2 0.8%	8 3.2%	14 5.6%		4.7	22.5	3.1%

図表 118 業務別の就業時間数の分布（短期入所生活介護：単独型）

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	無回答	(平均：分値)	(標準偏差：分)	占平均合計時間に
1. 当該サービス以外(特養本体部分・ショート部分以外の兼務しているサービス)	130	92 70.8%	1 0.8%	1 0.8%	-	1 0.8%	7 5.4%	28 21.5%	17.2	67.4	15.0%
2. 業務準備(自身の身支度等の業務に向けての準備)	130	62 47.7%	11 8.5%	23 17.7%	4 3.1%	-	2 1.5%	28 21.5%	7.3	13.2	6.4%
3. 健康管理(定期健康診断を含む)	130	36 27.7%	2 1.5%	15 11.5%	20 15.4%	13 10.0%	16 12.3%	28 21.5%	26.8	29.0	23.5%
4. 診療及び治療(健康管理を除く)	130	58 44.6%	2 1.5%	11 8.5%	17 13.1%	5 3.8%	9 6.9%	28 21.5%	16.6	27.8	14.6%
5. 予防注射の対応	130	90 69.2%	1 0.8%	5 3.8%	2 1.5%	1 0.8%	3 2.3%	28 21.5%	3.9	12.5	3.4%
6. 個別リハの実施	130	97 74.6%	1 0.8%	3 2.3%	1 0.8%	-	-	28 21.5%	0.9	4.2	0.8%
7. 看護職員への指示・指導	130	31 23.8%	14 10.8%	35 26.9%	13 10.0%	6 4.6%	3 2.3%	28 21.5%	14.9	14.9	13.0%
8. リハ職への指示・指導	130	100 76.9%	-	2 1.5%	-	-	-	28 21.5%	0.3	2.1	0.3%
9. リハ計画書の作成	130	102 78.5%	-	-	-	-	-	28 21.5%	0.0	0.0	0.0%
10. 急変等発生時の対応	130	87 66.9%	1 0.8%	9 6.9%	3 2.3%	-	2 1.5%	28 21.5%	3.6	10.5	3.1%
11. 他の医師との連携・相談	130	91 70.0%	3 2.3%	4 3.1%	2 1.5%	-	2 1.5%	28 21.5%	2.6	9.6	2.3%
12. カンファレンスへの参加	130	95 73.1%	1 0.8%	1 0.8%	4 3.1%	-	1 0.8%	28 21.5%	2.1	8.4	1.8%
13. 家族へのインフォームドコンセント	130	99 76.2%	-	3 2.3%	-	-	-	28 21.5%	0.5	2.8	0.4%
14. 医療機関への紹介	130	92 70.8%	3 2.3%	5 3.8%	2 1.5%	-	-	28 21.5%	1.6	5.3	1.4%
15. 主治医意見書の作成	130	98 75.4%	1 0.8%	1 0.8%	2 1.5%	-	-	28 21.5%	0.8	4.5	0.7%
16. 施設職員への研修	130	96 73.8%	2 1.5%	-	3 2.3%	-	1 0.8%	28 21.5%	1.6	7.8	1.4%
17. 休憩	130	88 67.7%	3 2.3%	3 2.3%	1 0.8%	1 0.8%	6 4.6%	28 21.5%	5.6	18.1	4.9%
18. その他	130	93 71.5%	1 0.8%	3 2.3%	1 0.8%	-	4 3.1%	28 21.5%	8.0	37.1	7.0%

図表 119 参考：業務別の就業時間数の利用者1人当たり平均比較

	介護老人福祉施設						短期入所生活介護 (単独型)		
	(単位の平均値)	(標準偏差)	特養本体部分時間	ショート部分時間	特養本体部分利用者1人当たり平均	ショート部分利用者1人当たり平均	(平均値)	(標準偏差)	利用者1人当たり平均
1. 当該サービス以外(特養本体部分・ショート部分以外の兼務しているサービス)	15.9	64.8	15.0	0.8	0.24	0.09	17.2	67.4	0.8
2. 業務準備(自身の身支度等の業務に向けての準備)	5.6	10.9	5.3	0.3	0.08	0.03	7.3	13.2	0.4
3. 健康管理(定期健康診断を含む)	20.7	32.0	19.6	1.1	0.31	0.11	26.8	29.0	1.4
4. 診療及び治療(健康管理を除く)	47.6	51.1	45.1	2.5	0.71	0.26	16.6	27.8	0.9
5. 予防注射の対応	3.9	14.9	3.6	0.2	0.06	0.02	3.9	12.5	0.3
6. 個別リハの実施	0.4	2.8	0.4	0.0	0.01	0.00	0.9	4.2	0.1
7. 看護職員への指示・指導	19.4	18.7	18.4	1.0	0.29	0.11	14.9	14.9	0.7
8. リハ職への指示・指導	1.1	4.7	1.0	0.1	0.02	0.01	0.3	2.1	0.0
9. リハ計画書の作成	0.3	2.8	0.2	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0
10. 急変等発生時の対応	4.0	13.8	3.8	0.2	0.06	0.02	3.6	10.5	0.2
11. 他の医師との連携・相談	2.4	8.2	2.3	0.1	0.04	0.01	2.6	9.6	0.1
12. カンファレンスへの参加	2.3	8.6	2.2	0.1	0.03	0.01	2.1	8.4	0.1
13. 家族へのインフォームドコンセント	5.3	10.4	5.0	0.3	0.08	0.03	0.5	2.8	0.0
14. 医療機関への紹介	3.6	11.3	3.4	0.2	0.05	0.02	1.6	5.3	0.1
15. 主治医意見書の作成	8.7	13.8	8.2	0.5	0.13	0.05	0.8	4.5	0.1
16. 施設職員への研修	1.3	7.5	1.3	0.1	0.02	0.01	1.6	7.8	0.1
17. 休憩	4.9	16.5	4.6	0.3	0.07	0.03	5.6	18.1	0.3
18. その他	4.7	22.5	4.4	0.2	0.07	0.03	8.0	37.1	0.5

図表 120 参考：合計業務時間割合と区分別利用者数

	合計業務時間の割合		利用者数	
	(平均値)	(標準偏差)	(平均値)	(標準偏差)
特養本体	94.6	10.1	63.6	25.6
ショートステイ	5.2	9.1	9.5	7.5

4. 看護職員票について

5-1. 就業時間の分布

看護職員の事業所別の平均就業時間については、約 360 分～約 580 分まで幅があり、「介護老人保健施設」が 580.6 分と最も多くなっていた。次に「特定施設入居者生活介護」の 535.9 分、「介護老人福祉施設」の 529.9 分、「単独型の短期入所生活介護」の 528.9 分となっている。その他の事業所については、「訪問入浴介護」が 486.9 分、「通所介護」が 472.4 分、「認知症対応型通所介護」が 451.8 分、「小規模多機能型居宅介護」が 448.7 分、「認知症対応型共同生活介護」361.7 分となっている。

図表 121 事業所別就業時間の分布

	件数	8時間未満	8～9時間未満	9満～10時間未満	10満～12時間未満	12時間以上	無回答	(単位：分) 平均値	(単位：分) 標準偏差
介護老人福祉施設	260	9 3.5%	82 31.5%	150 57.7%	15 5.8%	1 0.4%	3 1.2%	529.9	42.2
介護老人保健施設	176	11 6.3%	69 39.2%	81 46.0%	5 2.8%	9 5.1%	1 0.6%	580.6	339.4
特定施設入居者生活介護	318	12 3.8%	100 31.4%	181 56.9%	11 3.5%	6 1.9%	8 2.5%	535.9	105.6
認知症対応型共同生活介護	78	37 47.4%	15 19.2%	21 26.9%	-	2 2.6%	3 3.8%	361.7	200.7
小規模多機能型居宅介護	145	46 31.7%	40 27.6%	54 37.2%	2 1.4%	-	3 2.1%	448.7	121.0
通所介護	162	75 46.3%	73 45.1%	7 4.3%	1 0.6%	-	6 3.7%	472.4	107.3
訪問入浴介護	193	35 18.1%	62 32.1%	87 45.1%	6 3.1%	-	3 1.6%	486.9	107.1
短期入所生活介護(単独型)	138	4 2.9%	42 30.4%	79 57.2%	10 7.2%	-	3 2.2%	528.9	43.3
認知症対応型通所介護	133	63 47.4%	58 43.6%	9 6.8%	-	-	3 2.3%	451.8	132.9

5-2. 業務内容

(1) 診療の補助

看護業務内容について、診療の補助のうち業務の多いものについては、介護老人福祉施設、介護老人保健施設では、「胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け、介護職員への指導」等がそれぞれ67.7%、56.3%と半数以上となっている。また、単独型の短期入所生活介護でも43.5%と高い割合を占めている。「吸引の準備、実施、後片付け、介護職員への指導」についても同様の傾向がみられる。また、この3事業所については、「褥瘡処置の準備、実施、後片付け」も他の事業所と比べて比較的多く、3割程度を占めている。

図表 122 看護業務内容（業務が多いもの）：診療の補助（複数回答）

	件数	医師の指示の確実性を認める、医師への報告、提案を受ける、後の確認	診察の準備、後片付け	吸引の準備、後片付け	胃ろう等経管栄養の準備、実施、後片付け	介護職員への指導	静脈内注射の準備、実施	点滴の調整、確認、抜	褥瘡予防のケア	褥瘡処置の準備、実施	留置カテーテルの準備、観察	後片付け	外部同行医療機関への受診	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	139 53.5%	64 24.6%	78 30.0%	176 67.7%	7 2.7%	22 8.5%	30 11.5%	71 27.3%	27 10.4%	87 33.5%	8 3.1%	24 9.2%		
介護老人保健施設	176	117 66.5%	38 21.6%	56 31.8%	99 56.3%	13 7.4%	23 13.1%	33 18.8%	44 25.0%	21 11.9%	19 10.8%	8 4.5%	16 9.1%		
特定施設入居者生活介護	318	114 35.8%	69 21.7%	120 37.7%	13 4.1%	20 6.3%	40 12.6%	55 17.3%	32 10.1%	107 33.6%	26 8.2%	-	49 15.4%		
認知症対応型共同生活介護	78	36 46.2%	17 21.8%	4 5.1%	4 5.1%	-	4 5.1%	8 10.3%	6 7.7%	4 5.1%	19 24.4%	6 7.7%	31 39.7%		
小規模多機能型居宅介護	145	27 18.6%	8 5.5%	15 10.3%	18 12.4%	-	1 0.7%	37 25.5%	15 10.3%	7 4.8%	34 23.4%	3 2.1%	68 46.9%		
短期入所生活介護(単独型)	138	25 18.1%	16 11.6%	32 23.2%	60 43.5%	-	3 2.2%	39 28.3%	55 39.9%	20 14.5%	11 8.0%	7 5.1%	41 29.7%		

(2) 居室・リビング等での見守り

次に、居室・リビング等での見守りのうち業務の多いものについて、いずれの事業所においても「日常会話、声掛け」が最も多く、4~7割近くを占めている。

図表 123 看護業務内容（業務が多いもの）：居室・リビング等での見守り（複数回答）

	件数	日常会話、声掛け	居室見守り	リビング見守り	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	114 43.8%	79 30.4%	17 6.5%	134 51.5%	
介護老人保健施設	176	88 50.0%	86 48.9%	13 7.4%	68 38.6%	
特定施設入居者生活介護	318	143 45.0%	24 7.5%	1 0.3%	174 54.7%	
認知症対応型共同生活介護	78	41 52.6%	34 43.6%	6 7.7%	35 44.9%	
小規模多機能型居宅介護	145	101 69.7%	94 64.8%	14 9.7%	40 27.6%	
短期入所生活介護(単独型)	138	70 50.7%	71 51.4%	5 3.6%	59 42.8%	

(3) 送迎

送迎のうち業務の多いものについて、通所介護、認知症対応型通所介護ともに、「乗車、降車の介助」が最も多く約半数近くを占めている。

図表 124 看護業務内容（業務が多いもの）：送迎（複数回答）

	件数	乗助車、降車の介	乗車中の見守り	その他	無回答
通所介護	162	86 53.1%	56 34.6%	43 26.5%	65 40.1%
認知症対応型通所介護	133	62 46.6%	38 28.6%	22 16.5%	64 48.1%

(4) 食事

食事のうち業務の多いものについて、介護老人福祉施設、小規模多機能型居宅介護、通所介護、単独型の短期入所生活介護では、「食事摂取量・水分摂取量の観察」が多く半数以上を占めている。また、介護老人保健施設では、「食事、おやつ、水分摂取の介助」が 72.7%と最も多くなっている。特定施設入居者生活介護では、「咀嚼、嚥下機能の観察」が 61.3%と最も多くなっている。認知症対応型共同生活介護では、「食事、おやつ、水分摂取の介助」、「咀嚼、嚥下機能の観察」、「食事摂取量、水分摂取量の観察」がいずれも 33.3%と同程度の割合を占めている。

図表 125 看護業務内容（業務が多いもの）：食事（複数回答）

	件数	配膳の準備	食事水分、摂お取やのつ介、助	食水分、摂お取やのつ見、守	咀嚼観察、嚥下機能	食事摂取量・水分摂取量の観察	下膳	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	34 13.1%	110 42.3%	66 25.4%	161 61.9%	170 65.4%	20 7.7%	4 1.5%	49 18.8%
介護老人保健施設	176	56 31.8%	128 72.7%	52 29.5%	87 49.4%	93 52.8%	36 20.5%	3 1.7%	19 10.8%
特定施設入居者生活介護	318	115 36.2%	107 33.6%	189 59.4%	195 61.3%	45 14.2%	3 0.9%	-	58 18.2%
認知症対応型共同生活介護	78	14 17.9%	26 33.3%	20 25.6%	26 33.3%	26 33.3%	5 6.4%	2 2.6%	34 43.6%
小規模多機能型居宅介護	145	53 36.6%	74 51.0%	74 51.0%	57 39.3%	79 54.5%	25 17.2%	6 4.1%	22 15.2%
通所介護	162	49 30.2%	63 38.9%	80 49.4%	84 51.9%	94 58.0%	27 16.7%	1 0.6%	26 16.0%
短期入所生活介護(単独型)	138	36 26.1%	68 49.3%	49 35.5%	75 54.3%	92 66.7%	20 14.5%	1 0.7%	20 14.5%
認知症対応型通所介護	133	22 16.5%	19 14.3%	25 18.8%	25 18.8%	12 9.0%	3 2.3%	1 0.8%	71 53.4%

(5) 排泄ケア

排泄のケアのうち業務の多いものについて、介護老人福祉施設では「排泄物・排泄量の確認」、「排便の準備、実施、観察、後片付け」、「浣腸の準備、実施、観察、後片付け」がいずれも半数を占めている。また、介護老人保健施設、訪問入浴介護、認知症対応型通所介護では、「おむつ交換」が最も多く4～6割を占めている。また特定施設入居者生活介護では、「腹部マッサージなどの自然な排泄へのケア」が40.9%と最も多くなっている。短期入所生活介護(単独型)では、「排便の準備、実施、観察、後片付け」が最も多く42.0%となっている。

図表 126 看護業務内容(業務が多いもの):排泄ケア(複数回答)

	件数	トイ居室への誘導	排泄時の見守り	排着衣の介助	トイ移動への移乗	おむつ交換	腹部マッサージ	自然な排泄	排泄物の確認・排泄量	排便の観察、後片付け	浣腸の観察、後片付け	人工肛門等の対応	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	20 7.7%	8 3.1%	4 1.5%	15 5.8%	25 9.6%	46 17.7%	144 55.4%	136 52.3%	131 50.4%	33 12.7%	3 1.2%	54 20.8%	
介護老人保健施設	176	63 35.8%	24 13.6%	24 13.6%	62 35.2%	74 42.0%	14 8.0%	49 27.8%	52 29.5%	47 26.7%	19 10.8%	3 1.7%	24 13.6%	
特定施設入居者生活介護	318	35 11.0%	30 9.4%	46 14.5%	46 14.5%	64 20.1%	130 40.9%	114 35.8%	85 26.7%	38 11.9%	9 2.8%	-	73 23.0%	
認知症対応型共同生活介護	78	24 30.8%	13 16.7%	13 16.7%	19 24.4%	6 7.7%	10 12.8%	14 17.9%	14 17.9%	8 10.3%	-	1 1.3%	32 41.0%	
小規模多機能型居宅介護	145	88 60.7%	58 40.0%	30 20.7%	62 42.8%	30 20.7%	23 15.9%	31 21.4%	24 16.6%	18 12.4%	4 2.8%	1 0.7%	22 15.2%	
通所介護	162	100 61.7%	68 42.0%	52 32.1%	74 45.7%	23 14.2%	17 10.5%	34 21.0%	21 13.0%	6 3.7%	8 4.9%	2 1.2%	23 14.2%	
訪問入浴介護	193	7 3.6%	5 2.6%	47 24.4%	11 5.7%	116 60.1%	39 20.2%	76 39.4%	20 10.4%	1 0.5%	6 3.1%	4 2.1%	72 37.3%	
短期入所生活介護(単独型)	138	45 32.6%	24 17.4%	15 10.9%	48 34.8%	30 21.7%	27 19.6%	49 35.5%	58 42.0%	42 30.4%	7 5.1%	1 0.7%	22 15.9%	
認知症対応型通所介護	133	35 26.3%	65 48.9%	60 45.1%	64 48.1%	70 52.6%	12 9.0%	3 2.3%	2 1.5%	68 51.1%	44 33.1%	41 30.8%	24 18.0%	

(6) 入浴

入浴のうち業務の多いものについて、特定施設入居者生活介護以外のいずれの事業所においても「バイタル確認」が最も多く、5～8割近くを占めている。ただし、認知症対応型共同生活介護は29.5%となっている。次に、「洗身・清拭の介助（医療的処置のある方）」が多く4割を占めている。特定施設入居者生活介護は、「洗身・清拭の介助」が40.9%と最も多い。

図表 127 看護業務内容（業務が多いもの）：入浴（複数回答）

	件数	バイタル確認	浴場への誘導	脱衣、着衣の介助	洗身・清拭の介助（医療的処置のない方）（医師）	洗身・清拭の介助（医療的処置のある方）（医師）	瘡や創傷のありなし	整髪の介助	浴場との移動の介助	機械浴の介助	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	175 67.3%	18 6.9%	72 27.7%	16 6.2%	133 51.2%	16 6.2%	32 12.3%	8 3.1%	19 7.3%	55 21.2%	
介護老人保健施設	176	89 50.6%	25 14.2%	64 36.4%	20 11.4%	66 37.5%	18 10.2%	26 14.8%	14 8.0%	5 2.8%	49 27.8%	
特定施設入居者生活介護	318	30 9.4%	58 18.2%	31 9.7%	130 40.9%	15 4.7%	41 12.9%	19 6.0%	24 7.5%	-	122 38.4%	
認知症対応型共同生活介護	78	23 29.5%	6 7.7%	13 16.7%	10 12.8%	13 16.7%	4 5.1%	8 10.3%	-	2 2.6%	43 55.1%	
小規模多機能型居宅介護	145	91 62.8%	26 17.9%	48 33.1%	27 18.6%	55 37.9%	16 11.0%	33 22.8%	3 2.1%	6 4.1%	32 22.1%	
通所介護	162	112 69.1%	38 23.5%	58 35.8%	21 13.0%	74 45.7%	28 17.3%	34 21.0%	9 5.6%	1 0.6%	28 17.3%	
訪問入浴介護	193	153 79.3%	20 10.4%	150 77.7%	87 45.1%	80 41.5%	8 4.1%	7 3.6%	4 2.1%	9 4.7%	22 11.4%	
短期入所生活介護（単独型）	138	96 69.6%	18 13.0%	31 22.5%	7 5.1%	66 47.8%	15 10.9%	26 18.8%	12 8.7%	3 2.2%	27 19.6%	
認知症対応型通所介護	133	92 69.2%	35 26.3%	50 37.6%	24 18.0%	54 40.6%	17 12.8%	22 16.5%	6 4.5%	5 3.8%	25 18.8%	

(7) 服薬

服薬のうち業務の多いものについて、特定施設入居者生活介護以外のいずれの事業所においても「薬の区分け・与薬の準備、後片付け」が、4～8割近くを占めている。特定施設入居者生活介護は、「処方箋と処方薬との照合、処方の確認」が78.6%と最も多くなっている。

図表 128 看護業務内容（業務が多いもの）：服薬（複数回答）

	件数	薬品、薬品保冷庫、常備薬	処方箋と処方薬との照合、処方薬の確認	薬の区分け・後片付け	薬布を利用者に配	服薬介助（経口）	服薬介助（塗布）	服薬介助（点眼）	服薬介助（座薬）	服薬介助（注射）	服薬の見守り	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	69 26.5%	145 55.8%	199 76.5%	89 34.2%	87 33.5%	51 19.6%	54 20.8%	22 8.5%	28 10.8%	13 5.0%	-	20 7.7%
介護老人保健施設	176	26 14.8%	71 40.3%	110 62.5%	59 33.5%	104 59.1%	34 19.3%	33 18.8%	10 5.7%	10 5.7%	15 8.5%	2 1.1%	18 10.2%
特定施設入居者生活介護	318	173 54.4%	250 78.6%	87 27.4%	70 22.0%	67 21.1%	53 16.7%	38 11.9%	20 6.3%	29 9.1%	2 0.6%	-	29 9.1%
認知症対応型共同生活介護	78	12 15.4%	30 38.5%	32 41.0%	12 15.4%	17 21.8%	6 7.7%	4 5.1%	3 3.8%	1 1.3%	10 12.8%	3 3.8%	29 37.2%
小規模多機能型居宅介護	145	20 13.8%	51 35.2%	91 62.8%	55 37.9%	58 40.0%	25 17.2%	22 15.2%	7 4.8%	1 0.7%	43 29.7%	1 0.7%	19 13.1%
短期入所生活介護(単独型)	138	25 18.1%	73 52.9%	112 81.2%	40 29.0%	50 36.2%	34 24.6%	27 19.6%	13 9.4%	7 5.1%	22 15.9%	1 0.7%	14 10.1%

	件数	薬の区分け・与	薬布を利用者に配	服薬介助（経口）	服薬介助（塗布）	服薬介助（点眼）	服薬の見守り	その他	無回答
通所介護	162	91 56.2%	81 50.0%	73 45.1%	62 38.3%	50 30.9%	49 30.2%	2 1.2%	25 15.4%
訪問入浴介護	193	5 2.6%	3 1.6%	3 1.6%	48 24.9%	21 10.9%	7 3.6%	1 0.5%	143 74.1%
認知症対応型通所介護	133	70 52.6%	67 50.4%	66 49.6%	42 31.6%	35 26.3%	41 30.8%	-	23 17.3%

(8) 口腔ケア

口腔ケアのうち業務の多いものについて、介護老人福祉施設では「口腔内の衛生確認」が45.0%と最も多くなっている。介護老人保健施設では、「歯磨きの介助」「口腔内の衛生確認」「義歯の清掃」がいずれも4割程度と同程度の割合となっている。特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型通所介護では「歯磨きの介助」が最も多く3～5割を占めている。通所介護では「義歯の清掃」が、単独型の短期入所生活介護では「口腔内の衛生確認」が最も多く4割程度を占めている。

図表 129 看護業務内容（業務が多いもの）：口腔ケア（複数回答）

	件数	歯磨きの介助	口腔内の衛生確保	義歯の清掃	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	66 25.4%	117 45.0%	28 10.8%	21 8.1%	112 43.1%
介護老人保健施設	176	77 43.8%	76 43.2%	74 42.0%	9 5.1%	53 30.1%
特定施設入居者生活介護	318	111 34.9%	60 18.9%	41 12.9%	-	154 48.4%
認知症対応型共同生活介護	78	21 26.9%	18 23.1%	15 19.2%	1 1.3%	48 61.5%
小規模多機能型居宅介護	145	86 59.3%	67 46.2%	67 46.2%	5 3.4%	35 24.1%
通所介護	162	70 43.2%	73 45.1%	77 47.5%	10 6.2%	48 29.6%
訪問入浴介護	193	3 1.6%	14 7.3%	5 2.6%	1 0.5%	177 91.7%
短期入所生活介護(単独型)	138	55 39.9%	60 43.5%	52 37.7%	5 3.6%	47 34.1%
認知症対応型通所介護	133	72 54.1%	62 46.6%	59 44.4%	4 3.0%	40 30.1%

（9）集団レクリエーション

集団レクリエーションのうち業務の多いものについて、特定施設入居者生活介護以外のいずれの事業所においても「レクリエーションの準備、実施、介助」の割合が高くなっている。特に小規模多機能型居宅介護、通所介護、認知症対応型通所介護が半数を占めている。

図表 130 看護業務内容（業務が多いもの）：集団レクリエーション（複数回答）

	件数	レク企 画 シ ョ ン	レク介 助 エ ィ シ ョ ン 実 施	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	7 2.7%	22 8.5%	1 0.4%	238 91.5%
介護老人保健施設	176	8 4.5%	29 16.5%	5 2.8%	142 80.7%
特定施設入居者生活介護	318	60 18.9%	16 5.0%	-	247 77.7%
認知症対応型共同生活介護	78	11 14.1%	18 23.1%	4 5.1%	60 76.9%
小規模多機能型居宅介護	145	24 16.6%	69 47.6%	3 2.1%	71 49.0%
通所介護	162	36 22.2%	95 58.6%	15 9.3%	63 38.9%
短期入所生活介護(単独型)	138	6 4.3%	35 25.4%	4 2.9%	99 71.7%
認知症対応型通所介護	133	24 18.0%	62 46.6%	12 9.0%	70 52.6%

(10) リハビリテーション

リハビリテーションのうち業務の多いものについて、特定施設入居者生活介護は「リハビリの記録・評価」が46.2%、小規模多機能型居宅介護、通所介護、単独型の短期入所生活介護、認知症対応型通所介護では「リハビリの実施、介助」が最も多く3~5割を占めている。また、介護老人福祉施設、介護老人保健施設では、いずれの業務についても1~2割程度となっている。

図表 131 看護業務内容（業務が多いもの）：リハビリ（機能訓練）（複数回答）

	件数	バイタル確認	身体観察・状態評価、機能	個別画の機能案訓練	リ、ハ介助の実施	リ・ハ評価の記録	無回答
介護老人福祉施設	260	41 15.8%	59 22.7%	38 14.6%	50 19.2%	27 10.4%	177 68.1%
介護老人保健施設	176	26 14.8%	15 8.5%	3 1.7%	10 5.7%	2 1.1%	145 82.4%
特定施設入居者生活介護	318	97 30.5%	46 14.5%	78 24.5%	51 16.0%	147 46.2%	117 36.8%
認知症対応型共同生活介護	78	18 23.1%	20 25.6%	4 5.1%	11 14.1%	5 6.4%	54 69.2%
小規模多機能型居宅介護	145	47 32.4%	34 23.4%	11 7.6%	55 37.9%	23 15.9%	77 53.1%
通所介護	162	69 42.6%	75 46.3%	28 17.3%	84 51.9%	47 29.0%	52 32.1%
短期入所生活介護(単独型)	138	44 31.9%	44 31.9%	8 5.8%	51 37.0%	19 13.8%	70 50.7%
認知症対応型通所介護	133	51 38.3%	48 36.1%	23 17.3%	62 46.6%	34 25.6%	56 42.1%

(11) 会議・調整

会議・調整のうち業務の多いものについて、介護老人福祉施設では、「カンファレンスの参加」「職員からの利用者の健康情報の報告受理」「他機関への連絡調整」がいずれも半数近くを占めている。介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護では「カンファレンスの参加」「職員からの利用者の健康情報の報告受理」が半数を占めている。小規模多機能型居宅介護、短期入所生活介護では「職員からの利用者の健康情報の報告受理」が最も多く約半数を占めている。

図表 132 看護業務内容（業務が多いもの）：会議・調整（複数回答）

	件数	カンファレンスの参加	職員の報告から健康情報の利用	他機関への主治医連絡等	院内・利用者への調、整	無回答
介護老人福祉施設	260	139 53.5%	155 59.6%	127 48.8%	25 9.6%	86 33.1%
介護老人保健施設	176	100 56.8%	87 49.4%	51 29.0%	16 9.1%	60 34.1%
特定施設入居者生活介護	318	178 56.0%	147 46.2%	20 6.3%	42 13.2%	121 38.1%
認知症対応型共同生活介護	78	22 28.2%	26 33.3%	20 25.6%	5 6.4%	46 59.0%
小規模多機能型居宅介護	145	56 38.6%	77 53.1%	42 29.0%	6 4.1%	63 43.4%
短期入所生活介護(単独型)	138	54 39.1%	77 55.8%	47 34.1%	11 8.0%	56 40.6%

(12) その他

その他の業務について、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、短期入所生活介護では、「器具の消毒、感染症性廃棄物の管理」が最も多く4割以上を占めている。特定施設入所生活介護、認知症対応型共同生活介護では「介護職員への指導」がそれぞれ40.9%、37.2%と最も多い。小規模多機能型居宅介護では「清掃」が36.6%と最も多くなっている。

図表 133 看護業務内容（業務が多いもの）：その他（複数回答）

	件数	介護職員への研	介護職員への指	器具性廃棄物の消毒、の感	理掃	清掃	その他	無回答
介護老人福祉施設	260	58 22.3%	115 44.2%	141 54.2%	59 22.7%	8 3.1%	101 38.8%	
介護老人保健施設	176	18 10.2%	70 39.8%	87 49.4%	46 26.1%	3 1.7%	76 43.2%	
特定施設入居者生活介護	318	113 35.5%	130 40.9%	70 22.0%	14 4.4%	-	142 44.7%	
認知症対応型共同生活介護	78	8 10.3%	29 37.2%	17 21.8%	13 16.7%	4 5.1%	41 52.6%	
小規模多機能型居宅介護	145	21 14.5%	48 33.1%	41 28.3%	53 36.6%	9 6.2%	64 44.1%	
短期入所生活介護(単独型)	138	18 13.0%	57 41.3%	61 44.2%	32 23.2%	1 0.7%	63 45.7%	

	件数	看録を除外するの作成	録を除外するの作成	カンの参加	職員の健康からの情報利用	報告の受取	他機関（主治医等）との連絡	退院・利用調整	利用者の相談、家族対応	家族への連絡調整	介護職員への研	介護職員への指	器具性廃棄物の消毒、の感	理掃	清掃	シートの交換	その他	無回答
通所介護	162	82 50.6%	46 28.4%	89 54.9%	19 11.7%	3 1.9%	37 22.8%	28 17.3%	5 3.1%	14 8.6%	34 21.0%	49 30.2%	-	3 1.9%	22 13.6%			
認知症対応型通所介護	133	64 48.1%	30 22.6%	68 51.1%	13 9.8%	1 0.8%	24 18.0%	25 18.8%	3 2.3%	16 12.0%	27 20.3%	25 18.8%	-	6 4.5%	27 20.3%			
訪問入浴介護	193	143 74.1%	22 11.4%	39 20.2%	28 14.5%	3 1.6%	71 36.8%	12 6.2%	1 0.5%	10 5.2%	29 15.0%	12 6.2%	43 22.3%	12 6.2%	40 20.7%			

5-3. 業務内容別時間数および割合

各業務の就業時間に占める割合について、事業所別にみると、介護老人福祉施設では、「診療の補助」が20.0%と最も多く、次いで、「服薬」が11.1%、「健康管理」が10.0%となっている。

介護老人保健施設では、「診療の補助」が14.8%と最も多く、次いで、「休憩」が9.7%、「食事」が8.6%、「服薬」が8.2%、「排泄ケア」が7.8%となっている。

特定施設入居者生活介護では、「診療の補助」が16.6%と最も多く、次いで「服薬」が11.7%、「休憩」が9.1%、「健康管理」が8.7%となっている。

認知症対応型共同生活では、「休憩」が9.7%、と最も多く、次いで「健康管理」が10.5%、「診療の補助」が7.9%、「休憩」が7.0%、「食事」が6.8%となっている。

小規模多機能型居宅介護では、「居室、リビング等での見守り」が11.7%と最も多く、次いで「食事」が10.0%、兼務業務が8.0%、「入浴」が7.5%、「健康管理」が7.4%となっている。

通所介護では、「リハビリ」「その他」が11.0%と最も多く、次いで「入浴」が10.9%、「健康管理」が10.7%となっている。

訪問入浴介護では、「入浴」が33.2%と最も多く、次いで「移動の介助」が15.9%、「健康管理」が11.4%となっている。

短期入所生活介護（単独型）では、「服薬」が13.1%と最も多く、次いで「休憩」が9.3%、「健康管理」が8.7%、「診療の補助」が8.2%、「食事」が7.3%となっている。

認知症対応型通所介護では、「入浴」が11.1%と最も多く、次いで兼務業務が10.8%、「健康管理」が10.1%、「その他」が9.6%、「排泄ケア」が9.2%となっている。

図表 134 業務内容別時間数 (介護老人福祉施設)

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	(単位：分) 平均値	(単位：分) 標準偏差	平均割合に占める割合
特養・ショート以外の兼務業務	260	234 90.0%	-	14 5.4%	8 3.1%	-	4 1.5%	6.6	48.24	1.2%
準備	260	17 6.5%	12 4.6%	128 49.2%	81 31.2%	12 4.6%	10 3.8%	21.94	12.95	4.0%
健康管理	260	14 5.4%	-	22 8.5%	70 26.9%	29 11.2%	125 48.1%	55.21	42.96	10.0%
診療の補助	260	7 2.7%	-	6 2.3%	15 5.8%	12 4.6%	220 84.6%	110.06	74.68	20.0%
移動の介助	260	177 68.1%	5 1.9%	50 19.2%	24 9.2%	1 0.4%	3 1.2%	6.81	11.63	1.2%
居室、リビング等での見守り	260	70 26.9%	3 1.2%	71 27.3%	80 30.8%	13 5.0%	23 8.8%	21.96	21.08	4.0%
食事	260	39 15.0%	6 2.3%	47 18.1%	79 30.4%	28 10.8%	61 23.5%	34.06	27.03	6.2%
排泄ケア	260	46 17.7%	10 3.8%	77 29.6%	93 35.8%	10 3.8%	24 9.2%	23.19	17.51	4.2%
入浴	260	55 21.2%	2 0.8%	55 21.2%	70 26.9%	11 4.2%	67 25.8%	36.48	38.05	6.6%
服薬	260	6 2.3%	-	15 5.8%	54 20.8%	29 11.2%	156 60.0%	61.06	36.88	11.1%
口腔ケア	260	106 40.8%	12 4.6%	80 30.8%	49 18.8%	4 1.5%	9 3.5%	13.81	15.98	2.5%
集団レクリエーション	260	231 88.8%	4 1.5%	15 5.8%	9 3.5%	-	1 0.4%	2.27	7.38	0.4%
リハビリ(機能訓練)	260	175 67.3%	4 1.5%	38 14.6%	24 9.2%	5 1.9%	14 5.4%	11.29	34.11	2.1%
記録	260	57 21.9%	-	32 12.3%	98 37.7%	20 7.7%	53 20.4%	31.37	26.71	5.7%
会議、調整	260	59 22.7%	3 1.2%	59 22.7%	85 32.7%	19 7.3%	35 13.5%	26.17	22.77	4.8%
利用者、家族への対応	260	127 48.8%	9 3.5%	93 35.8%	27 10.4%	-	4 1.5%	9.83	11.83	1.8%
緊急対応	260	179 68.8%	3 1.2%	37 14.2%	33 12.7%	2 0.8%	6 2.3%	7.96	14.43	1.4%
その他	260	69 26.5%	9 3.5%	89 34.2%	63 24.2%	5 1.9%	25 9.6%	20.14	19.72	3.7%
休憩	260	50 19.2%	-	2 0.8%	14 5.4%	20 7.7%	174 66.9%	49.35	40.11	9.0%

図表 135 業務内容別時間数（介護老人保健施設）

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均合算時間
老健・ショート以外の兼務業務	176	163 92.6%	-	5 2.8%	2 1.1%	-	6 3.4%	10.77	66.84	1.8%
準備	176	8 4.5%	7 4.0%	69 39.2%	65 36.9%	15 8.5%	12 6.8%	27.19	22.96	4.6%
健康管理	176	13 7.4%	1 0.6%	28 15.9%	65 36.9%	20 11.4%	49 27.8%	41.34	30.91	6.9%
診療の補助	176	5 2.8%	-	9 5.1%	24 13.6%	17 9.7%	121 68.8%	88.35	95.86	14.8%
移動の介助	176	61 34.7%	6 3.4%	68 38.6%	32 18.2%	3 1.7%	6 3.4%	15.14	16.64	2.5%
居室、リビング等での見守り	176	27 15.3%	8 4.5%	43 24.4%	64 36.4%	9 5.1%	25 14.2%	30.06	32.83	5.0%
食事	176	7 4.0%	-	15 8.5%	47 26.7%	40 22.7%	67 38.1%	51.11	35.75	8.6%
排泄ケア	176	10 5.7%	-	25 14.2%	64 36.4%	21 11.9%	56 31.8%	46.62	43.01	7.8%
入浴	176	43 24.4%	3 1.7%	29 16.5%	32 18.2%	10 5.7%	59 33.5%	45.03	47.26	7.5%
服薬	176	2 1.1%	4 2.3%	20 11.4%	64 36.4%	27 15.3%	59 33.5%	48.98	36.81	8.2%
口腔ケア	176	41 23.3%	4 2.3%	77 43.8%	45 25.6%	3 1.7%	6 3.4%	19.74	25.47	3.3%
集団レクリエーション	176	132 75.0%	3 1.7%	24 13.6%	11 6.3%	3 1.7%	3 1.7%	6.25	13.55	1.0%
リハビリ(機能訓練)	176	144 81.8%	2 1.1%	21 11.9%	6 3.4%	1 0.6%	2 1.1%	4.57	15.96	0.8%
記録	176	28 15.9%	-	23 13.1%	51 29.0%	24 13.6%	50 28.4%	42.81	45.74	7.2%
会議、調整	176	48 27.3%	3 1.7%	43 24.4%	64 36.4%	6 3.4%	12 6.8%	21.28	20.59	3.6%
利用者、家族への対応	176	73 41.5%	6 3.4%	78 44.3%	16 9.1%	1 0.6%	2 1.1%	11.42	15.03	1.9%
緊急対応	176	81 46.0%	6 3.4%	55 31.3%	24 13.6%	2 1.1%	8 4.5%	14.63	28.27	2.4%
その他	176	61 34.7%	12 6.8%	65 36.9%	32 18.2%	2 1.1%	4 2.3%	14.26	16.95	2.4%
休憩	176	18 10.2%	-	1 0.6%	3 1.7%	18 10.2%	136 77.3%	57.76	35.81	9.7%

図表 136 業務内容別時間数（特定施設入居者生活介護）

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	無回答	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均値に
兼務業務	318	269 84.6%	2 0.6%	12 3.8%	9 2.8%	1 0.3%	22 6.9%	3 0.9%	23.32	95.04	4.2%
準備	318	13 4.1%	13 4.1%	149 46.9%	105 33.0%	12 3.8%	23 7.2%	3 0.9%	24.01	14.96	4.3%
健康管理	318	20 6.3%	5 1.6%	33 10.4%	100 31.4%	31 9.7%	126 39.6%	3 0.9%	48.45	34.81	8.7%
診療の補助	318	23 7.2%	2 0.6%	16 5.0%	29 9.1%	18 5.7%	227 71.4%	3 0.9%	92.75	67.12	16.6%
移動の介助	318	171 53.8%	5 1.6%	83 26.1%	37 11.6%	5 1.6%	14 4.4%	3 0.9%	12.19	23.17	2.2%
居室、リビング等での見守り	318	65 20.4%	5 1.6%	86 27.0%	86 27.0%	15 4.7%	58 18.2%	3 0.9%	28.77	28.49	5.1%
食事	318	37 11.6%	6 1.9%	67 21.1%	111 34.9%	22 6.9%	72 22.6%	3 0.9%	35.37	31.04	6.3%
排泄ケア	318	55 17.3%	8 2.5%	100 31.4%	102 32.1%	25 7.9%	25 7.9%	3 0.9%	25.16	28.83	4.5%
入浴	318	72 22.6%	8 2.5%	82 25.8%	78 24.5%	18 5.7%	57 17.9%	3 0.9%	29.23	30.55	5.2%
服薬	318	6 1.9%	4 1.3%	10 3.1%	68 21.4%	42 13.2%	185 58.2%	3 0.9%	65.45	43.41	11.7%
口腔ケア	318	135 42.5%	13 4.1%	115 36.2%	43 13.5%	4 1.3%	5 1.6%	3 0.9%	11.67	12.96	2.1%
集団レクリエーション	318	232 73.0%	8 2.5%	41 12.9%	23 7.2%	2 0.6%	9 2.8%	3 0.9%	6.47	13.39	1.2%
リハビリ(機能訓練)	318	160 50.3%	6 1.9%	63 19.8%	49 15.4%	7 2.2%	30 9.4%	3 0.9%	15.62	22.07	2.8%
記録	318	53 16.7%	3 0.9%	50 15.7%	112 35.2%	27 8.5%	70 22.0%	3 0.9%	32.49	24.73	5.8%
会議、調整	318	81 25.5%	5 1.6%	77 24.2%	105 33.0%	13 4.1%	34 10.7%	3 0.9%	22.86	20.04	4.1%
利用者、家族への対応	318	133 41.8%	12 3.8%	107 33.6%	54 17.0%	4 1.3%	5 1.6%	3 0.9%	12.18	13.11	2.2%
緊急対応	318	202 63.5%	7 2.2%	68 21.4%	27 8.5%	3 0.9%	8 2.5%	3 0.9%	7.98	13.27	1.4%
その他	318	115 36.2%	12 3.8%	117 36.8%	54 17.0%	6 1.9%	11 3.5%	3 0.9%	14.66	17.38	2.6%
休憩	318	48 15.1%	2 0.6%	1 0.3%	15 4.7%	14 4.4%	235 73.9%	3 0.9%	50.99	35.37	9.1%

図表 137 業務内容別時間数（認知症対応型共同生活介護）

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	無回答	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均合算時間
兼務業務	78	50 64.1%	-	1 1.3%	1 1.3%	1 1.3%	24 30.8%	1 1.3%	81.00	149.31	20.1%
準備	78	10 12.8%	10 12.8%	41 52.6%	15 19.2%	-	1 1.3%	1 1.3%	15.99	10.43	4.0%
健康管理	78	4 5.1%	5 6.4%	16 20.5%	23 29.5%	6 7.7%	23 29.5%	1 1.3%	42.30	48.92	10.5%
診療の補助	78	28 35.9%	5 6.4%	14 17.9%	8 10.3%	2 2.6%	20 25.6%	1 1.3%	31.80	45.36	7.9%
移動の介助	78	45 57.7%	3 3.8%	14 17.9%	12 15.4%	-	3 3.8%	1 1.3%	11.20	18.78	2.8%
居室、リビング等での見守り	78	25 32.1%	1 1.3%	17 21.8%	16 20.5%	5 6.4%	13 16.7%	1 1.3%	24.70	24.86	6.1%
食事	78	32 41.0%	2 2.6%	10 12.8%	12 15.4%	4 5.1%	17 21.8%	1 1.3%	27.22	33.41	6.8%
排泄ケア	78	27 34.6%	3 3.8%	19 24.4%	17 21.8%	3 3.8%	8 10.3%	1 1.3%	20.51	23.98	5.1%
入浴	78	41 52.6%	2 2.6%	12 15.4%	10 12.8%	-	12 15.4%	1 1.3%	18.77	29.5	4.7%
服薬	78	26 33.3%	3 3.8%	22 28.2%	14 17.9%	3 3.8%	9 11.5%	1 1.3%	22.05	32.17	5.5%
口腔ケア	78	44 56.4%	2 2.6%	22 28.2%	9 11.5%	-	-	1 1.3%	8.20	10.61	2.0%
集団レクリエーション	78	58 74.4%	1 1.3%	8 10.3%	4 5.1%	3 3.8%	3 3.8%	1 1.3%	7.86	17.08	1.9%
リハビリ(機能訓練)	78	54 69.2%	2 2.6%	12 15.4%	7 9.0%	2 2.6%	-	1 1.3%	6.88	12.3	1.7%
記録	78	24 30.8%	7 9.0%	23 29.5%	16 20.5%	1 1.3%	6 7.7%	1 1.3%	17.86	18.58	4.4%
会議、調整	78	39 50.0%	2 2.6%	14 17.9%	14 17.9%	3 3.8%	5 6.4%	1 1.3%	15.26	21.21	3.8%
利用者、家族への対応	78	49 62.8%	3 3.8%	18 23.1%	7 9.0%	-	-	1 1.3%	6.69	10.08	1.7%
緊急対応	78	70 89.7%	2 2.6%	5 6.4%	-	-	-	1 1.3%	1.30	4.22	0.3%
その他	78	37 47.4%	5 6.4%	19 24.4%	6 7.7%	4 5.1%	6 7.7%	1 1.3%	15.26	23.34	3.8%
休憩	78	37 47.4%	-	3 3.8%	2 2.6%	6 7.7%	29 37.2%	1 1.3%	28.31	29.45	7.0%

図表 138 業務内容別時間数（小規模多機能居宅介護）

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均合算時間
兼務業務	145	116 80.0%	-	5 3.4%	1 0.7%	1 0.7%	22 15.2%	39.14	108.53	8.0%
準備	145	22 15.2%	17 11.7%	86 59.3%	15 10.3%	3 2.1%	2 1.4%	14.99	10.55	3.1%
健康管理	145	6 4.1%	4 2.8%	36 24.8%	59 40.7%	11 7.6%	29 20.0%	36.19	38.14	7.4%
診療の補助	145	65 44.8%	5 3.4%	23 15.9%	21 14.5%	3 2.1%	28 19.3%	25.28	37.09	5.2%
移動の介助	145	46 31.7%	9 6.2%	52 35.9%	20 13.8%	4 2.8%	14 9.7%	22.03	44.5	4.5%
居室、リビング等での見守り	145	14 9.7%	-	23 15.9%	36 24.8%	13 9.0%	59 40.7%	57.07	61.87	11.7%
食事	145	10 6.9%	3 2.1%	8 5.5%	44 30.3%	15 10.3%	65 44.8%	48.93	36.89	10.0%
排泄ケア	145	12 8.3%	6 4.1%	35 24.1%	46 31.7%	16 11.0%	30 20.7%	32.31	20.65	6.6%
入浴	145	23 15.9%	11 7.6%	33 22.8%	36 24.8%	9 6.2%	33 22.8%	36.34	40.6	7.5%
服薬	145	6 4.1%	7 4.8%	42 29.0%	58 40.0%	6 4.1%	26 17.9%	31.34	21.98	6.4%
口腔ケア	145	23 15.9%	13 9.0%	70 48.3%	38 26.2%	1 0.7%	-	16.66	10.42	3.4%
集団レクリエーション	145	66 45.5%	7 4.8%	21 14.5%	28 19.3%	3 2.1%	20 13.8%	19.45	25.8	4.0%
リハビリ(機能訓練)	145	75 51.7%	7 4.8%	25 17.2%	26 17.9%	3 2.1%	9 6.2%	13.21	17.33	2.7%
記録	145	57 39.3%	5 3.4%	36 24.8%	32 22.1%	8 5.5%	7 4.8%	17.38	21.48	3.6%
会議、調整	145	54 37.2%	11 7.6%	41 28.3%	25 17.2%	5 3.4%	9 6.2%	17.07	24.36	3.5%
利用者、家族への対応	145	88 60.7%	12 8.3%	33 22.8%	11 7.6%	-	1 0.7%	6.93	10.36	1.4%
緊急対応	145	128 88.3%	5 3.4%	9 6.2%	3 2.1%	-	-	1.83	5.63	0.4%
その他	145	63 43.4%	11 7.6%	33 22.8%	27 18.6%	2 1.4%	9 6.2%	15.38	21.16	3.2%
休憩	145	49 33.8%	-	4 2.8%	13 9.0%	8 5.5%	71 49.0%	35.34	27.6	7.3%

図表 139 業務内容別時間数 (通所介護)

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	(単位：分) 平均値	(単位：分) 標準偏差	占める割合 平均合算時間
兼務業務	162	110 67.9%	4 2.5%	12 7.4%	-	8 4.9%	28 17.3%	34.48	80.14	7.0%
準備	162	32 19.8%	87 53.7%	36 22.2%	5 3.1%	2 1.2%	-	15.69	11.78	3.2%
送迎	162	43 26.5%	29 17.9%	30 18.5%	14 8.6%	26 16.0%	20 12.3%	32.86	31.38	6.7%
健康管理	162	13 8.0%	12 7.4%	36 22.2%	12 7.4%	60 37.0%	29 17.9%	52.31	35.86	10.7%
排泄ケア	162	11 6.8%	22 13.6%	69 42.6%	16 9.9%	34 21.0%	10 6.2%	36.68	22.1	7.5%
食事	162	13 8.0%	15 9.3%	53 32.7%	24 14.8%	49 30.2%	8 4.9%	39.46	21.68	8.0%
入浴	162	19 11.7%	23 14.2%	31 19.1%	13 8.0%	28 17.3%	48 29.6%	53.28	41.47	10.9%
服薬	162	13 8.0%	67 41.4%	55 34.0%	11 6.8%	11 6.8%	5 3.1%	25.31	19.14	5.2%
口腔ケア	162	33 20.4%	68 42.0%	54 33.3%	2 1.2%	5 3.1%	-	17.3	12.82	3.5%
集団レクリエーション	162	36 22.2%	26 16.0%	41 25.3%	12 7.4%	38 23.5%	9 5.6%	32.72	28.02	6.7%
リハビリ(機能訓練)	162	38 23.5%	13 8.0%	31 19.1%	12 7.4%	26 16.0%	42 25.9%	53.75	57.51	11.0%
その他	162	6 3.7%	16 9.9%	38 23.5%	29 17.9%	37 22.8%	36 22.2%	53.84	37.34	11.0%
休憩	162	41 25.3%	2 1.2%	5 3.1%	10 6.2%	97 59.9%	7 4.3%	43.17	26.83	8.8%

図表 140 業務内容別時間数（訪問入浴介護）

	件数	0分	15分未満	15分30分未満	30分45分未満	45分60分未満	60分以上	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均合計時間に
兼務業務	193	153 79.3%	-	4 2.1%	8 4.1%	1 0.5%	27 14.0%	34.02	96.08	7.2%
準備	193	19 9.8%	19 9.8%	80 41.5%	59 30.6%	7 3.6%	9 4.7%	21.19	14.65	4.5%
健康管理	193	34 17.6%	8 4.1%	26 13.5%	28 14.5%	7 3.6%	90 46.6%	53.89	49.61	11.4%
移動の介助	193	59 30.6%	6 3.1%	39 20.2%	35 18.1%	14 7.3%	40 20.7%	75.09	45.1	15.9%
排泄ケア	193	178 92.2%	1 0.5%	12 6.2%	2 1.0%	-	-	29.15	32.35	6.2%
入浴	193	22 11.4%	2 1.0%	29 15.0%	46 23.8%	27 14.0%	67 34.7%	157.1	89.54	33.2%
服薬	193	40 20.7%	-	4 2.1%	3 1.6%	19 9.8%	127 65.8%	5.83	11.46	1.2%
口腔ケア	193	-	-	-	2 1.0%	-	171 88.6%	1.3	4.71	0.3%
その他	193	-	-	-	-	-	-	50.1	45.85	10.6%
休憩	193	40 20.7%	-	4 2.1%	3 1.6%	19 9.8%	127 65.8%	45.78	25.16	9.7%

図表 141 業務内容別時間数（短期入所生活介護（単独型））

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	無回答	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均合算時間
兼務業務	138	117 84.8%	-	3 2.2%	5 3.6%	2 1.4%	10 7.2%	1 0.7%	23.07	86.75	4.3%
準備	138	6 4.3%	8 5.8%	71 51.4%	45 32.6%	5 3.6%	2 1.4%	1 0.7%	21.04	11.05	3.9%
健康管理	138	8 5.8%	3 2.2%	12 8.7%	42 30.4%	13 9.4%	59 42.8%	1 0.7%	47.07	31.68	8.7%
診療の補助	138	32 23.2%	-	14 10.1%	30 21.7%	15 10.9%	46 33.3%	1 0.7%	44.12	44.45	8.2%
移動の介助	138	52 37.7%	6 4.3%	48 34.8%	23 16.7%	3 2.2%	5 3.6%	1 0.7%	14.2	15.11	2.6%
居室、リビング等での見守り	138	23 16.7%	3 2.2%	34 24.6%	51 37.0%	5 3.6%	21 15.2%	1 0.7%	29.42	28.83	5.5%
食事	138	9 6.5%	1 0.7%	24 17.4%	43 31.2%	15 10.9%	45 32.6%	1 0.7%	39.4	24.7	7.3%
排泄ケア	138	9 6.5%	1 0.7%	29 21.0%	53 38.4%	15 10.9%	30 21.7%	1 0.7%	35.86	24.89	6.7%
入浴	138	16 11.6%	4 2.9%	43 31.2%	35 25.4%	5 3.6%	34 24.6%	1 0.7%	36.15	34.97	6.7%
服薬	138	1 0.7%	2 1.4%	9 6.5%	24 17.4%	15 10.9%	86 62.3%	1 0.7%	70.88	47.8	13.1%
口腔ケア	138	39 28.3%	3 2.2%	56 40.6%	32 23.2%	3 2.2%	4 2.9%	1 0.7%	16.42	14.31	3.0%
集団レクリエーション	138	86 62.3%	3 2.2%	22 15.9%	19 13.8%	1 0.7%	6 4.3%	1 0.7%	9.96	16.43	1.8%
リハビリ(機能訓練)	138	59 42.8%	4 2.9%	31 22.5%	26 18.8%	5 3.6%	12 8.7%	1 0.7%	16.53	19.42	3.1%
記録	138	27 19.6%	-	17 12.3%	46 33.3%	8 5.8%	39 28.3%	1 0.7%	33.5	24.41	6.2%
会議、調整	138	42 30.4%	4 2.9%	40 29.0%	42 30.4%	3 2.2%	6 4.3%	1 0.7%	18.46	18.86	3.4%
利用者、家族への対応	138	63 45.7%	6 4.3%	54 39.1%	14 10.1%	-	-	1 0.7%	9.56	9.94	1.8%
緊急対応	138	80 58.0%	4 2.9%	39 28.3%	11 8.0%	1 0.7%	2 1.4%	1 0.7%	8.25	11.99	1.5%
その他	138	49 35.5%	6 4.3%	45 32.6%	30 21.7%	1 0.7%	6 4.3%	1 0.7%	15.2	15.59	2.8%
休憩	138	22 15.9%	1 0.7%	-	4 2.9%	5 3.6%	105 76.1%	1 0.7%	49.94	24.03	9.3%

図表 142 業務内容別時間数（認知症対応型通所介護）

	件数	0分	15分未満	15分～30分未満	30分～45分未満	45分～60分未満	60分以上	無回答	（単位：分） 平均値	（単位：分） 標準偏差	占める割合 平均合計時間に
兼務業務	133	98 73.7%	3 2.3%	4 3.0%	2 1.5%	2 1.5%	20 15.0%	4 3.0%	50.43	120.97	10.8%
準備	133	22 16.5%	74 55.6%	29 21.8%	2 1.5%	2 1.5%	-	4 3.0%	16.02	11.58	3.4%
送迎	133	50 37.6%	21 15.8%	18 13.5%	7 5.3%	16 12.0%	17 12.8%	4 3.0%	29.29	35.51	6.3%
健康管理	133	8 6.0%	21 15.8%	39 29.3%	8 6.0%	29 21.8%	24 18.0%	4 3.0%	47.02	35.82	10.1%
排泄ケア	133	15 11.3%	9 6.8%	38 28.6%	19 14.3%	34 25.6%	14 10.5%	4 3.0%	42.64	31.39	9.2%
食事	133	16 12.0%	15 11.3%	45 33.8%	11 8.3%	30 22.6%	12 9.0%	4 3.0%	37.19	25.45	8.0%
入浴	133	13 9.8%	15 11.3%	31 23.3%	9 6.8%	28 21.1%	33 24.8%	4 3.0%	51.81	38.35	11.1%
服薬	133	11 8.3%	62 46.6%	41 30.8%	7 5.3%	5 3.8%	3 2.3%	4 3.0%	22.37	17.69	4.8%
口腔ケア	133	27 20.3%	51 38.3%	45 33.8%	1 0.8%	5 3.8%	-	4 3.0%	17.91	13.85	3.8%
集団レクリエーション	133	48 36.1%	17 12.8%	29 21.8%	4 3.0%	22 16.5%	9 6.8%	4 3.0%	27.34	30.96	5.9%
リハビリ(機能訓練)	133	41 30.8%	17 12.8%	27 20.3%	4 3.0%	16 12.0%	24 18.0%	4 3.0%	38.01	43.69	8.2%
その他	133	14 10.5%	22 16.5%	31 23.3%	15 11.3%	26 19.5%	21 15.8%	4 3.0%	44.77	40.02	9.6%
休憩	133	36 27.1%	-	8 6.0%	10 7.5%	70 52.6%	5 3.8%	4 3.0%	41.2	27.48	8.8%

第 3 章 結果のまとめ

1. 事業所票について

① 医療職（医師、看護職員）の状況

医師の雇用形態については、介護老人福祉施設では「医師が特定された関係での契約」が 67.4%、特定施設入居者生活介護では「医師が特定されておらず、複数の医師がくることを前提とした契約」が 54.9%となっている。介護老人福祉施設についてみると、施設雇用の非常勤医に支払う月額給与は施設全体で平均 28.7 万円であり、「20～30 万未満」が多くなっている。勤務時間は月平均 15.7 時間であった。また、医師が特定された契約を締結している場合は、非常勤医給与の平均は施設全体で 32 万円となっている。勤務時間は月平均約 12.2 時間であった。

平成 24 年 11 月中に、事業所において診療に関与したすべての医師について人数を見ると、1 施設当たりの平均は、介護老人福祉施設で 1.7 人、介護老人保健施設で 1.8 人、特定施設入居者生活介護で 2.1 人、短期入所生活介護で 1.1 人となっている。

事業所単位でみると、一ヵ月間の医師の平均勤務日数および時間、介護老人福祉施設で約 9 日（約 20 時間）、介護老人保健施設で 25.8 日（約 170 時間）、特定施設入居者生活介護で 8.7 日（19.8 時間）、短期入所生活介護で 4.5 日（約 8.6 時間）となっている。

事業所類型別に医師の関与の度合いについてみると、いずれの項目においても、介護老人保健施設における医師の関与度合いが高い。介護老人福祉施設については、「健康管理」、「診療及び治療」、「急変時の対応」、「患者へのインフォームドコンセントへの関わり」が 9 割以上と高い割合を占めており、特定施設入居者生活介護においても同様の傾向を示している。一方、短期入所生活介護は「診療および治療」、「急変時への対応」等に医師が関与している施設が 6 割程度にとどまっている。

医師の関与に対する満足度としては、介護老人福祉施設においては、どの行為についてもおおむね半数が「満足している」と回答しているが、「診療および治療」の満足度が他の行為と比較してやや低い。介護老人保健施設においては、施設内に医師が勤務していることから、いずれの行為に対しても満足しているという回答が過半数であり、特に研修やカンファレンスについては、「満足している」「やや満足している」を加えると 9 割近くを占めている。特定施設入居者生活介護においては、「施設職員への研修」や「カンファレンスへの参加」に対する満足度が低く、これは医師の直接の配置がないことに由来するとも考えられる。短期入所生活介護においては、「健康管理」「急変発生時の対応」「施設職員への研修」において、「満足している」割合が 5 割未満であった。

看護職員の夜間対応は、介護老人保健施設（必ず夜勤がいる施設が 84.0%）以外は、「オンコールで対応する」事業所が最も多くなっており、介護老人福祉施設では 92.0%に上っている。看護職員の業務内容も多岐にわたり、介護老人保健施設では日常病状観察、入浴、食事、排泄ケア等、多くの項目を看護職員が実施しているのに対し、介護老人福祉施設においては入浴、排泄な

どを実施している施設は40%を下回っている。

この理由として、介護老人福祉施設については、看護職員の人数が利用者数に対して少ないことから、看護職員が行うべき業務に特化して行っているものと考えられる。一方で介護老人保健施設については、看護職員が多く配置されているためだけでなく、介護老人保健施設の包括的ケアサービスの提供という理念に基づき、職種間の連携による協働ケアが現場で実践されている表れと考えられる。訪問入浴介護においては、看護職員が健康管理、入浴ケア、褥瘡防止・手当、身体の清拭などを実施している割合が高い。

介護老人福祉施設や特定施設入居者生活介護、通所介護においては、看護職員が機能訓練指導を実施している施設が4割を超えている。これは看護職員が機能訓練指導員として配置されていることがあるためと考えられる。

緊急対応の際に医療機関に搬送したことがある事業所においてその理由をみると、「肺炎・脱水などの症状で医療機関への搬送が適当と判断した」が施設系で多くなっている。一方、「施設対応できるかどうか判断できなかった」も3割程度見られている。

看取りの実施状況についてみると、介護老人福祉施設では「利用者や家族の求めに応じて看取り介護を行っている」と回答した割合が、約66%、介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護でも実施している施設が5割を超えていた。また、現状実施していないが、「今後条件が整えば看取りの対応を考える」回答している割合は、介護老人福祉施設では約2割、特定施設入居者生活介護でも約3割を占めていた。

また、「家族の希望があっても、囑託医が不在などの問題があり、死亡診断をしてもらえない為、やむをえず病院対応とするケースが多い」「協力医療機関との連携に課題があるため、看取りを行っていないが、延命を希望しない方も多く、今後は行っていくことを考えている」との意見もみられ、医療機関とうまく連携することで、看取り介護を実施していきたいとの希望が挙げられていた。

認知症対応型共同生活介護では看取りを実施している事業所が約4割、小規模多機能型居宅介護では3割程度であったが、「今後条件が整えば看取りの対応を考える」がそれぞれ3割、4割を占め、現状では困難だが今後は実施していきたいとの方針が示されていた。

一方で、介護老人保健施設においては施設特性が多様であることから、看取りを実施する予定がない施設も2割強存在していた。

看取りを行った施設の入居者定員あたりの割合（平成24年4月～11月）をみると、介護老人福祉施設は、定員の5.8%、介護老人保健施設は、3.4%、特定施設入居者生活介護では、3.5%、認知症対応型共同生活介護は、2.8%、小規模多機能型居宅介護では、0.7%となっている。

薬の管理を日常的に行っている職種についてみると、認知症対応型共同生活介護や小規模多機能型居宅介護では介護職員が実施する割合が高くなっているが、ほとんどの事業所で看護職員がその役割を担っている。

② 利用者の医療的ケアの状況

事業所別に、総利用者数に占める当該行為が必要な利用者合計の割合を算出した。

介護老人福祉施設・介護老人保健施設・特定施設入居者生活介護と比較すると、胃ろう等による栄養管理が必要な割合は介護老人福祉施設、介護老人保健施設において高く、たんの吸引も同

様の傾向が見られている。特定施設入居者生活介護においては総じて医療的ケアが必要な者の割合は低くなっている。

短期入所生活介護において、単独型と介護老人福祉施設併設型を比較したところ、個別の医療的ケア別の集計において、おおむね同様の傾向が見られている。一方、短期入所療養介護においては医療機関型と介護老人保健施設型を比較したところ、胃ろう・経鼻経管栄養による栄養管理、たんの吸引、浣腸、摘便などにおいて大きな差が見られ、医療機関型の方が医療的ケアの実施割合が高くなっている。

2. 利用者票について

(介護老人福祉施設(短期入所生活介護を含む)・介護老人保健施設(短期入所療養介護を含む)・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護(単独型)で回収)

要介護度別にみると、介護老人福祉施設本体では要介護4、5の利用者が7割を占めていた。認知症高齢者の日常生活自立度別に見ても、ランクⅢ、Ⅳ、Ⅴで半数以上を占めている。

有している疾患については、介護老人福祉施設・介護老人保健施設においては5割の利用者が脳血管疾患を有しており、特定施設入居者生活介護では高血圧症の割合が高くなっている。

利用者一人あたりが服用している内服薬の種類数についてみると、介護老人福祉施設で平均5.0種類、介護老人保健施設で4.9種類、特定施設入居者生活介護で6.3種類、短期入所生活介護(単独型)で5.7種類となっている。

事業所内で実施している医療的ケアについては、「胃ろうによる栄養管理」、「たんの吸引」などが介護老人福祉施設で高い割合となっている。介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護、短期入所生活介護も同様の傾向を示している。

通院の状況についてみると、介護老人福祉施設では約3割、特定施設入居者生活介護においては約5割の利用者が1ヶ月間に外来を受診していた。

3. 医師票について

(介護老人福祉施設(短期入所生活介護を含む)・短期入所生活介護で回収)

勤務日一日あたりの勤務時間については、フルタイムで勤務している医師は介護老人福祉施設で4.0%、短期入所生活介護(単独型)で3.1%であり、1~2時間程度である割合が両者とも最も多くなっている(各々75.1%、69.0%)。

業務別にみると、介護老人福祉施設では、「診療および治療」が47.6分を占め、勤務日の業務時間の約3割を占めていた。短期入所生活介護では介護老人福祉施設と比較して、「診療および治療」の占める割合が低く、平均で16.6分であった。短期入所生活介護では、最も多い業務は「健康管理」で26.8分となっていた。

調査当日の医師の就業時間の合計についてみると、介護老人福祉施設では平均約140分、短期入所生活介護(単独型)では平均約100分となっている。

4. 看護職員票について

(介護老人福祉施設(短期入所生活介護を含む)・介護老人保健施設(短期入所療養介護を含む)・特定施設入居者生活介護・認知症対応型共同生活介護・小規模多機能型居宅介護・通所介護・訪問入浴介護・短期入所生活介護(単独型)・認知症対応型通所介護で回収)

調査当日の看護職員の就業時間の事業所別の平均は、約 360 分～約 580 分と幅があり、中でも介護老人保健施設では最も長くなっていた。

診療の補助業務の内訳として多い業務は、介護老人保健施設・介護老人福祉施設、短期入所生活介護では、胃ろう等経管栄養の準備等が 4 割～7 割弱と多くなっており、褥瘡の処置などについても 25%～40%程度に達している。また介護老人福祉施設、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護では外部受診への同行も多いとの回答であった。

食事業務の内訳では、「食事・おやつ、水分摂取の介助」は介護老人保健施設で 7 割を超えている。水分摂取量の観察も介護老人福祉施設・介護老人保健施設・小規模多機能型居宅介護・通所介護・短期入所生活介護で多い。

排泄ケア業務の内訳では、介護老人福祉施設では排泄物や量の確認、摘便、浣腸等が多いとの回答が 5 割を超えている。介護老人保健施設においては、「おむつ交換」の実施も多いとの回答であった(約 4 割)。小規模多機能型居宅介護、通所介護、認知症対応型通所介護では、「トイレへの誘導、移動・介助」に看護職が関与している割合が高い。

入浴関連業務の内訳では、バイタル確認に加え、洗身、清拭の介助の割合はおおむねどの施設でも高くなっている。訪問入浴介護では、入浴、移動の介助が多くなっているが、入浴前の診断や入浴中の緊急時への対応などの健康管理に関して看護師としての必要な業務が含まれていると考えられる。

服薬関連では、薬の分けへの関与が多いとの回答であった(訪問入浴介護を除く)。

口腔ケア業務の内訳では、介護老人保健施設、通所介護において、歯磨き介助、口腔内衛生確認等が多くなっている。

レクリエーションへの関与については、小規模多機能型居宅介護、通所介護、認知症対応型通所介護で多くなっている。通所介護、認知症対応型通所介護に関しては看護師が機能訓練指導員として配置されている場合があるためと考えられる。

その他の業務としては、器具の消毒・感染性排泄物の管理が介護老人福祉施設、介護老人保健施設で多かった。

事業所によっては、おむつ交換やトイレへの誘導、レクリエーションへの関与等、一部介護職員の業務と重複する業務への関与度合いが高くなっているが、これは看護職員と介護職員の配置比率の影響なども考えられ、介護職員の業務量との比較を行っていないため、結果の解釈には留意する必要がある。

本調査では自記式調査票の配布・回収により看護職員の勤務状況を調査したが、看護職員の個別業務内容に関して医療行為の占める割合が多いことが明らかになった。ただし、「看護職員が行っている業務のすべてが看護職員でなければ行えない業務かどうか」という観点からは、十分な検討材料が得られず、今後のさらなる検討が必要である。

参考資料 事業所の概要等

目 次

I.	事業所の概要	参-1
1.	介護老人福祉施設	参-1
2.	介護老人保健施設	参-9
3.	特定施設入居者生活介護	参-17
4.	認知症対応型共同生活介護	参-24
5.	小規模多機能居宅介護	参-31
6.	通所介護	参-37
7.	訪問入浴介護	参-42
8.	短期入所生活介護（単独型）	参-47
9.	短期入所療養介護（医療機関型）	参-53
10.	認知症対応型通所介護	参-57
II.	介護サービス施設・事業所調査との比較	参-62
1.	介護老人福祉施設	参-62
2.	介護老人保健施設	参-64
3.	特定施設入居者生活介護	参-65
4.	認知症対応型共同生活介護	参-67
5.	小規模多機能型居宅介護	参-69
6.	通所介護	参-70
7.	訪問入浴介護	参-72
8.	短期入所生活介護（単独型）	参-73
9.	短期入所療養介護（医療機関型）	参-76
10.	認知症対応型通所介護	参-77

I. 事業所の概要

1. 介護老人福祉施設

① 開設主体・開設年

開設主体について、「社会福祉法人」が 96.6%、「公立」が 3.1%となっている。開設年については、「1984 年以前」が 21.8%と最も多く、次いで、「2005 年以降」が 20.3%、「2000～2004 年」が 18.8%となっている。

図表 143 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	その他	無回答
合計	261	8 3.1%	252 96.6%	1 0.4%	-

図表 144 開設年

	件数	1984年	1985～1989年	1990～1994年	1995～1999年	2000～2004年	2005年	無回答
合計	261	57 21.8%	26 10.0%	31 11.9%	42 16.1%	49 18.8%	53 20.3%	3 1.1%

② 併設または隣接している医療機関

短期入所生活介護の併設の有無については、「併設している」が 92.3%、「併設していない」が 5.7%となっている。

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が 36.8%と最も多く、次いで「医務室が保険医療機関の指定を受けている」が 32.6%、「無床診療所併設」が 11.1%となっている。

図表 145 短期入所生活介護の併設の有無

	件数	併設している	併設していない	無回答
合計	261	241 92.3%	15 5.7%	5 1.9%

図表 146 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人設 保してない は併設	医療受ける 機室が保指 関の定を を	無回答
合計	261	9 3.4%	2 0.8%	29 11.1%	9 3.4%	96 36.8%	85 32.6%	57 21.8%

③ 定員数

定員数については、特別養護老人ホームは、「60 人未満」が 44.4%と最も多く、次いで「80～100 人未満」が 22.2%、「60～80 人未満」が 18.0%となっている。

図表 147 定員数

	件数	60 人未満	60 ～ 80 人未満	80 未満	100 人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	261	116 44.4%	47 18.0%	58 22.2%	40 15.3%	-	69.5	23.7

④ 利用者の状況

利用者数については、「60 人未満」が 45.2%と最も多く、次いで「80～100 人未満」が 21.5%、「60～80 人未満」が 20.7%となっている。平均は 68.6 人であった。

要介護度別でみると、「要介護 5」が平均 24.4 人と多く、次いで「要介護 4」が平均 22.2 人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅲ」が平均 28.4 人と最も多い。

図表 148 利用者数

	件数	60 人未満	60 ～ 80 人未満	80 未満	100 人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	261	118 45.2%	54 20.7%	56 21.5%	28 10.7%	5 1.9%	68.6	23.6

図表 149 要介護度別利用者数

	件数	5人未満	5 ～ 10人未満	1満 0 ～ 20人未	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要介護1	261	219 83.9%	28 10.7%	2 0.8%	1 0.4%	11 4.2%	1.9	2.5
要介護2	261	127 48.7%	75 28.7%	42 16.1%	6 2.3%	11 4.2%	5.7	5.0
要介護3	261	15 5.7%	58 22.2%	122 46.7%	55 21.1%	11 4.2%	14.2	7.6
要介護4	261	-	7 2.7%	95 36.4%	148 56.7%	11 4.2%	22.2	8.9
要介護5	261	-	14 5.4%	79 30.3%	157 60.2%	11 4.2%	24.4	11.0

図表 150 認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数

	件数	5人未満	5 ～ 10人未	1満 0 ～ 20人未	20人以上	無回答	(単位：人 平均：人 値)	(単位：人 標準偏差：人 差)
自立	261	215 82.4%	13 5.0%	-	1 0.4%	32 12.3%	1.3	2.2
I	261	162 62.1%	59 22.6%	7 2.7%	1 0.4%	32 12.3%	3.3	3.1
II	261	27 10.3%	56 21.5%	99 37.9%	47 18.0%	32 12.3%	13.2	8.6
III	261	3 1.1%	8 3.1%	56 21.5%	162 62.1%	32 12.3%	28.4	15.2
IV	261	15 5.7%	37 14.2%	97 37.2%	80 30.7%	32 12.3%	17.9	12.1
M	261	172 65.9%	31 11.9%	17 6.5%	9 3.4%	32 12.3%	3.9	6.4

⑤ 平均入所期間と入所期間別利用者数

平均入所期間は、「3～4年未満」が39.8%で最も多く、次いで「4～5年未満」が21.8%、「3年未満」は15.3%となっている。

入所期間別利用者数については、「6ヶ月未満」が平均8.7人、「6ヶ月以上1年未満」が平均10.1人、「1年以上3年未満」が平均21.5人、「3年以上5年未満」は平均11.6人、「5年以上」が平均16.5人となっている。

図表 151 平均入所期間

	件数	3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5年以上	無回答	(単位：年) 平均値	(単位：年) 標準偏差
合計	261	40 15.3%	104 39.8%	57 21.8%	14 5.4%	46 17.6%	3.52	1.11

図表 152 入所期間別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
6ヶ月未満	261	61 23.4%	121 46.4%	55 21.1%	11 4.2%	13 5.0%	8.7	9.8
6ヶ月以上1年未満	261	45 17.2%	119 45.6%	66 25.3%	18 6.9%	13 5.0%	10.1	10.9
1年以上3年未満	261	12 4.6%	7 2.7%	114 43.7%	115 44.1%	13 5.0%	21.5	12.5
3年以上5年未満	261	33 12.6%	71 27.2%	115 44.1%	29 11.1%	13 5.0%	11.6	7.5
5年以上	261	25 9.6%	21 8.0%	124 47.5%	78 29.9%	13 5.0%	16.5	10.1

⑥ 施設の構造とユニット数

施設の構造については、「従来型」が 58.6%と最も多く、「ユニット型」が 28.4%、「一部ユニット型」が 8.4%となっている。ユニット数でみると、「5～6 ユニット」が 27.1%と最も多く、「3～4 ユニット」が 19.8%、「9～10 ユニット」が 17.7%となっている。

図表 153 施設の構造

	件数	従来型	ユニット型	一部ユニット型	無回答
合計	261	153 58.6%	74 28.4%	22 8.4%	12 4.6%

図表 154 ユニット数

件数	1～2 ユニット	3～4 ユニット	5～6 ユニット	7～8 ユニット	9～10 ユニット	11 ユニット以上	無回答	平均値	標準偏差
96	9 9.4%	19 19.8%	26 27.1%	13 13.5%	17 17.7%	8 8.3%	4 4.2%	6.7	4.2

⑦ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「看護体制加算（Ⅰ）」、「看護体制加算（Ⅱ）」、「夜勤職員配置加算」、「日常生活継続支援加算」の算定ありが半数以上となっている。一方、「精神科医師による月2回以上の療養指導の実施」、「看取り介護加算」、「在宅復帰支援機能加算」、「在宅・入所相互利用の実施」、「常勤専従医師配置加算」、「若年認知症入所者受入加算」、「サービス提供体制強化加算」、「認知症専門ケア加算」の算定ありが半数以下となっている。

図表 155 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
看護体制加算（Ⅰ）	261	211 80.8%	40 15.3%	10 3.8%
看護体制加算（Ⅱ）	261	149 57.1%	93 35.6%	19 7.3%
夜勤職員配置加算	261	207 79.3%	45 17.2%	9 3.4%
精神科医師による月2回以上の療養指導の実施	261	62 23.8%	184 70.5%	15 5.7%
看取り介護加算	261	103 39.5%	147 56.3%	11 4.2%
在宅復帰支援機能加算	261	-	242 92.7%	19 7.3%
在宅・入所相互利用の実施	261	1 0.4%	240 92.0%	20 7.7%
日常生活継続支援加算	261	174 66.7%	76 29.1%	11 4.2%
常勤専従医師配置加算	261	8 3.1%	235 90.0%	18 6.9%
若年認知症入所者受入加算	261	27 10.3%	216 82.8%	18 6.9%

	件数	(I)	(II)	算定なし	無回答
認知症専門ケア加算	261	4 1.5%	7 2.7%	232 88.9%	18 6.9%

	件数	I	II	III	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	261	26 10.0%	34 13.0%	13 5.0%	157 60.2%	31 11.9%

⑧ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 156 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
医師	常勤	261	242 92.7%	10 3.8%	3 1.1%	-	-	-	-	6 2.3%	0.0	0.1
	非常勤	261	36 13.8%	169 64.8%	7 2.7%	1 0.4%	1 0.4%	-	-	47 18.0%	0.2	0.3
看護師	常勤	261	57 21.8%	15 5.7%	88 33.7%	58 22.2%	23 8.8%	14 5.4%	-	6 2.3%	1.5	1.2
	非常勤	261	123 47.1%	51 19.5%	28 10.7%	9 3.4%	3 1.1%	-	-	47 18.0%	0.5	0.7
准看護師	常勤	261	64 24.5%	20 7.7%	69 26.4%	54 20.7%	31 11.9%	17 6.5%	-	6 2.3%	1.5	1.3
	非常勤	261	121 46.4%	59 22.6%	26 10.0%	7 2.7%	1 0.4%	-	-	47 18.0%	0.4	0.6
PT/OT/ST	常勤	261	206 78.9%	13 5.0%	32 12.3%	4 1.5%	-	-	-	6 2.3%	0.2	0.4
	非常勤	261	187 71.6%	22 8.4%	5 1.9%	-	-	-	-	47 18.0%	0.1	0.2
管理栄養士・栄養士	常勤	261	43 16.5%	52 19.9%	130 49.8%	24 9.2%	6 2.3%	-	-	6 2.3%	1.0	0.7
	非常勤	261	208 79.7%	5 1.9%	-	-	1 0.4%	-	-	47 18.0%	0.0	0.2

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「病院併設」が 39.4%、「医療機関・老人福祉施設は併設していない」が 37.1%、「無床診療所併設」が 8.6%、「有床診療所併設」が 5.1%である。

隣接している事業所は、「通所リハビリ」が 84.0%と最も多く、「訪問介護ステーション」が 24.0%、「訪問リハビリ」が 22.9%、「訪問介護」が 18.3%である。

図表 159 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	福祉施設併設ない ・はい 老人設	無回答
合計	175	69 39.4%	9 5.1%	15 8.6%	65 37.1%	17 9.7%

図表 160 併設または隣接している事業所（複数回答）

	件数	通所リハビリ	訪問リハビリ	訪問看護ステーション	訪問介護	無回答
合計	175	147 84.0%	40 22.9%	42 24.0%	32 18.3%	21 12.0%

③ 定員数

定員数については、「100人以上」が52.0%と最も多く、次いで「80～100人未満」が22.9%、「60人未満」「60～80人未満」が共に12.0%となっている。

図表 161 定員数

	件数	60人未満	60～80人未満	80～100人未満	100人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	175	21 12.0%	21 12.0%	40 22.9%	91 52.0%	2 1.1%	91.1	29.0

④ 利用者の状況

利用者数については、「80～100人未満」が46.3%と46.1%と最も多く、次いで、「60～80人未満」が21.7%、「60人未満」、「100人以上」が共に15.4%となっている。

要介護度別でみると、「要介護4」が平均22.4人、次いで、「要介護3」が平均20.0人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度別については、「Ⅲ」が平均29.2人と最も多くなっている。

図表 162 利用者数

	件数	60人未満	60～80人未満	80～100人未満	100人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	175	27 15.4%	38 21.7%	81 46.3%	27 15.4%	2 1.1%	91.1	29

図表 163 要介護度別の利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要介護 1	175	47 26.9%	73 41.7%	41 23.4%	9 5.1%	5 2.9%	8.1	5.8
要介護 2	175	10 5.7%	34 19.4%	92 52.6%	34 19.4%	5 2.9%	14.2	6.6
要介護 3	175	9 5.1%	10 5.7%	62 35.4%	89 50.9%	5 2.9%	20.0	8.5
要介護 4	175	6 3.4%	7 4.0%	59 33.7%	98 56.0%	5 2.9%	22.4	10.7
要介護 5	175	15 8.6%	26 14.9%	75 42.9%	54 30.9%	5 2.9%	16.6	10.0

図表 164 認知症高齢者の日常生活自立度の利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値 (単位：人)	標準偏差 (単位：人)
自立	175	96 54.9%	33 18.9%	11 6.3%	1 0.6%	34 19.4%	3.6	4.4
I	175	45 25.7%	37 21.1%	47 26.9%	12 6.9%	34 19.4%	9.2	7.6
II	175	9 5.1%	14 8.0%	38 21.7%	80 45.7%	34 19.4%	25.5	15.2
III	175	7 4.0%	8 4.6%	21 12.0%	105 60.0%	34 19.4%	29.2	17.3
IV	175	50 28.6%	33 18.9%	39 22.3%	19 10.9%	34 19.4%	10.5	11.5
M	175	121 69.1%	10 5.7%	5 2.9%	5 2.9%	34 19.4%	2.4	5.8

⑤ 平均入所期間と入所期間別利用者数

平均入所期間は、「3年未満」が77.1%で最も多く、次いで「3～5年未満」が2.9%、「5～10年未満」は1.1%となっている。入所期間別の利用者数については、「6ヶ月未満」が平均29.7人、「6ヶ月以上1年未満」が15.8人、「1年以上3年未満」が24.4人、「3年以上5年未満」が6.9人、「5年以上」が4.3人となっている。

図表 165 平均入所期間

	件数	3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	無回答	(単位：年) 平均値	(単位：年) 標準偏差
合計	175	135 77.1%	5 2.9%	2 1.1%	-	33 18.9%	1.5	0.9

図表 166 入所期間別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
6ヶ月未満	175	4 2.3%	7 4.0%	37 21.1%	116 66.3%	11 6.3%	29.7	15.4
6ヶ月以上1年未満	175	16 9.1%	22 12.6%	81 46.3%	45 25.7%	11 6.3%	15.8	9.9
1年以上3年未満	175	12 6.9%	17 9.7%	40 22.9%	95 54.3%	11 6.3%	24.4	15.7
3年以上5年未満	175	72 41.1%	39 22.3%	46 26.3%	7 4.0%	11 6.3%	6.9	6.7
5年以上	175	109 62.3%	28 16.0%	23 13.1%	4 2.3%	11 6.3%	4.3	6.3

⑥ 施設の構造とユニット数

施設の構造については、「従来型」が92.0%と最も多く、「ユニット型」が2.9%、「一部ユニット型」が2.3%である。ユニット数で見ると、「1～2ユニット」と「7～8ユニット」が共に22.2%と最も多く、「3～4ユニット」、「5～6ユニット」、「9～10ユニット」が11.1%と同数である。

図表 167 施設の構造

	件数	従来型	ユニット型	一部ユニット型	無回答
合計	175	161 92.0%	5 2.9%	4 2.3%	5 2.9%

図表 168 ユニット数

	件数	1 ～ 2 ユニット	3 ～ 4 ユニット	5 ～ 6 ユニット	7 ～ 8 ユニット	9 ～ 10 ユニット	11 ユニット以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	9	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	-	2 22.2%	5.4	3.2

⑦ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「短期集中リハビリテーション実施加算」が91.4%と最も多く、「夜勤職員配置加算」が81.7%、「サービス提供体制強化加算」(I)が72.6%となっている。「所定疾患施設療養費」が57.7%となっている。一方、算定有りが半数以下の加算は、「認知症短期集中リハビリテーション実施加算」、「ターミナルケア加算(死亡日)」、「在宅復帰・在宅療養支援機能加算」、「緊急時施設療養費」などとなっている。

図表 169 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答		
夜勤職員配置加算	175	143 81.7%	28 16.0%	4 2.3%		
短期集中リハビリテーション実施加算	175	160 91.4%	13 7.4%	2 1.1%		
認知症短期集中リハビリテーション実施加算	175	79 45.1%	90 51.4%	6 3.4%		
ターミナルケア加算(死亡日)	175	57 32.6%	115 65.7%	3 1.7%		
在宅復帰・在宅療養支援機能加算	175	36 20.6%	137 78.3%	2 1.1%		
所定疾患施設療養費	175	101 57.7%	68 38.9%	6 3.4%		
緊急時施設療養費	175	44 25.1%	122 69.7%	9 5.1%		
	件数	I	II	III	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	175	127 72.6%	30 17.1%	10 5.7%	3 1.7%	5 2.9%

⑧ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 170 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
医師	常勤	175	33 18.9%	31 17.7%	104 59.4%	5 2.9%	-	1 0.6%	-	1 0.6%	0.8	0.7
	非常勤	175	81 46.3%	39 22.3%	5 2.9%	1 0.6%	-	-	-	49 28.0%	0.2	0.3
薬剤師	常勤	175	137 78.3%	34 19.4%	3 1.7%	-	-	-	-	1 0.6%	0.1	0.2
	非常勤	175	63 36.0%	63 36.0%	-	-	-	-	-	49 28.0%	0.2	0.2
看護師	常勤	175	39 22.3%	2 1.1%	16 9.1%	19 10.9%	17 9.7%	77 44.0%	4 2.3%	1 0.6%	3.4	3.0
	非常勤	175	50 28.6%	36 20.6%	24 13.7%	10 5.7%	3 1.7%	2 1.1%	1 0.6%	49 28.0%	0.9	1.3
准看護師	常勤	175	36 20.6%	1 0.6%	12 6.9%	17 9.7%	18 10.3%	82 46.9%	8 4.6%	1 0.6%	3.9	3.1
	非常勤	175	42 24.0%	41 23.4%	26 14.9%	9 5.1%	3 1.7%	5 2.9%	-	49 28.0%	0.9	1.1
PT/OT /ST	常勤	175	28 16.0%	4 2.3%	24 13.7%	29 16.6%	40 22.9%	47 26.9%	2 1.1%	1 0.6%	3.1	3.8
	非常勤	175	73 41.7%	44 25.1%	7 4.0%	2 1.1%	-	-	-	49 28.0%	0.3	0.5
管理栄養士・栄養士	常勤	175	32 18.3%	16 9.1%	100 57.1%	17 9.7%	5 2.9%	4 2.3%	-	1 0.6%	1.1	0.8
	非常勤	175	121 69.1%	3 1.7%	2 1.1%	-	-	-	-	49 28.0%	0.0	0.2

3. 特定施設入居者生活介護

① 開設主体・開設年

開設主体について、「営利法人」が51.2%と最も多く、「社会福祉法人」が33.5%となっている。開設年については、「2005年～」が61.0%と最も多く、次いで、「2000～2004年」が22.9%となっている。

図表 171 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	営利法人	医療法人	その他	無回答
合計	328	8 2.4%	110 33.5%	168 51.2%	12 3.7%	15 4.6%	15 4.6%

図表 172 開設年

	件数	1984年	1985年	1989年	1994年	1999年	2000年	2004年	2005年	無回答
合計	328	17 5.2%	4 1.2%	9 2.7%	9 2.7%	17 5.2%	75 22.9%	200 61.0%	6 1.8%	

② 特定施設入居者生活介護の種類

特定施設の種類については、「有料老人ホーム（サービス付き高齢者住宅に該当しないもの）」が43.0%と最も多く、次いで「有料老人ホーム（サービス付き高齢者住宅に該当するもの）」が23.5%、「養護老人ホーム」が17.7%、「経費老人ホーム」が13.7%となっている。

図表 173 特定施設入居者生活介護の種類

	件数	有料老人ホーム（サービス付き高齢者住宅に該当しないもの）	有料老人ホーム（サービス付き高齢者住宅に該当するもの）	養護老人ホーム	経費老人ホーム	無回答
合計	328	141 43.0%	77 23.5%	58 17.7%	45 13.7%	7 2.1%

③ 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が73.2%と最も多く、「無床診療所併設」が11.0%、「病院併設」が5.5%、「老人保健施設併設」が4.3%、「有床診療所併設」が2.4%である。

図表 174 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人保健施設は併設していない
合計	328	18 5.5%	8 2.4%	36 11.0%	14 4.3%	240 73.2%

④ 定員数

定員数については、「40人未満」が32.9%と最も多く、次いで「40～60人未満」が32.6%、「60～80人未満」が15.5%となっている。

図表 175 定員数

	件数	40人未満	40未満～60未満	60未満～80未満	80未満～100未満	100人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	328	108 32.9%	107 32.6%	51 15.5%	26 7.9%	34 10.4%	2 0.6%	58.2	50.0

⑤ 利用者の状況

利用者数については、「40人未満」が44.2%と最も多く、次いで「40～60人未満」が31.4%、「60～80人未満」が12.5%となっている。要介護度別でみると、「要介護1」が平均9.5人と最も多く、次いで「要介護2」が平均7.9人、「要介護3」が平均6.9人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅱ」が平均12.6人と最も多くなっている。

図表 176 利用者数

	件数	40人未満	40未満～60未満	60未満～80未満	80未満～100未満	100人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	328	145 44.2%	103 31.4%	41 12.5%	23 7.0%	15 4.6%	1 0.3%	49.6	40.7

図表 177 要介護度別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	328	264 80.5%	19 5.8%	13 4.0%	28 8.5%	4 1.2%	6.5	27.7
要支援1	328	234 71.3%	67 20.4%	21 6.4%	2 0.6%	4 1.2%	3.1	3.9
要支援2	328	251 76.5%	54 16.5%	17 5.2%	2 0.6%	4 1.2%	2.9	3.4
要介護1	328	76 23.2%	118 36.0%	103 31.4%	27 8.2%	4 1.2%	9.5	6.9
要介護2	328	87 26.5%	142 43.3%	83 25.3%	12 3.7%	4 1.2%	7.9	5.3
要介護3	328	113 34.5%	136 41.5%	68 20.7%	7 2.1%	4 1.2%	6.9	4.9
要介護4	328	133 40.5%	114 34.8%	71 21.6%	6 1.8%	4 1.2%	6.6	4.9
要介護5	328	179 54.6%	95 29.0%	48 14.6%	2 0.6%	4 1.2%	5.1	5.0

図表 178 認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	328	154 47.0%	50 15.2%	40 12.2%	32 9.8%	52 15.9%	10.5	30.5
I	328	103 31.4%	88 26.8%	70 21.3%	15 4.6%	52 15.9%	7.6	7.5
II	328	51 15.5%	72 22.0%	103 31.4%	50 15.2%	52 15.9%	12.6	10.1
III	328	66 20.1%	99 30.2%	88 26.8%	23 7.0%	52 15.9%	9.7	7.5
IV	328	163 49.7%	73 22.3%	33 10.1%	7 2.1%	52 15.9%	4.9	5.3
M	328	251 76.5%	16 4.9%	8 2.4%	1 0.3%	52 15.9%	1.6	3.7

⑥ 平均入所期間と入所期間別利用者数

平均入所期間は、「3年未満」が27.1%と最も多く、次いで「5年以上」が19.5%、「3～4年未満」は18.6%となっている。入所期間別の平均利用者数は、「6ヶ月未満」が4.8人、「6ヶ月以上1年未満」が5.8人、「1年以上3年未満」は14.5人、「3年以上5年未満」が8.4人、「5年以上」は14.5人となっている。

図表 179 平均入所期間

	件数	3年未満	3～4年未満	4～5年未満	5年以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	328	89 27.1%	61 18.6%	26 7.9%	64 19.5%	88 26.8%	3.73	2.15

図表 180 入所期間別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
6ヶ月未満	328	188 57.3%	92 28.0%	30 9.1%	6 1.8%	12 3.7%	4.8	4.7
6ヶ月以上1年未満	328	181 55.2%	85 25.9%	40 12.2%	10 3.0%	12 3.7%	5.8	7.0
1年以上3年未満	328	63 19.2%	67 20.4%	113 34.5%	73 22.3%	12 3.7%	14.5	14.2
3年以上5年未満	328	117 35.7%	94 28.7%	80 24.4%	25 7.6%	12 3.7%	8.4	8.3
5年以上	328	110 33.5%	48 14.6%	83 25.3%	75 22.9%	12 3.7%	14.5	29.8

⑦ サービスの提供方法

サービスの提供方法は、「一般型」が76.8%と最も多く、次いで、「外部サービス利用型」が18.3%である。

図表 181 サービスの提供方法

	件数	一般型	外用型サービス利	無回答
合計	328	252 76.8%	60 18.3%	16 4.9%

⑧ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「夜間看護体制加算」は、算定ありが48.2%、算定なしが49.4%と半数程度となっている。「個別機能訓練加算」は、算定ありが22.0%、「医療機関連携加算」は算定ありが57.0%、「看取り介護加算」は、算定ありが30.2%となっている。

図表 182 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
夜間看護体制加算	328	158 48.2%	162 49.4%	8 2.4%
個別機能訓練加算	328	72 22.0%	238 72.6%	18 5.5%
医療機関連携加算	328	187 57.0%	131 39.9%	10 3.0%
看取り介護加算	328	99 30.2%	212 64.6%	17 5.2%

⑨ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 183 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
医師	常勤	328	313 95.4%	-	6 1.8%	-	-	1 0.3%	-	8 2.4%	0.0	0.3
	非常勤	328	234 71.3%	35 10.7%	3 0.9%	-	-	-	-	56 17.1%	0.0	0.1
看護師	常勤	328	112 34.1%	15 4.6%	118 36.0%	55 16.8%	14 4.3%	6 1.8%	-	8 2.4%	1.0	1.1
	非常勤	328	143 43.6%	77 23.5%	29 8.8%	15 4.6%	5 1.5%	3 0.9%	-	56 17.1%	0.5	0.9
准看護師	常勤	328	157 47.9%	12 3.7%	99 30.2%	37 11.3%	5 1.5%	9 2.7%	1 0.3%	8 2.4%	0.9	1.7
	非常勤	328	168 51.2%	70 21.3%	30 9.1%	4 1.2%	-	-	-	56 17.1%	0.3	0.5
PT/OT/ST	常勤	328	284 86.6%	5 1.5%	29 8.8%	2 0.6%	-	-	-	8 2.4%	0.1	0.3
	非常勤	328	248 75.6%	22 6.7%	2 0.6%	-	-	-	-	56 17.1%	0.0	0.1
管理栄養士・栄養士	常勤	328	218 66.5%	13 4.0%	77 23.5%	8 2.4%	3 0.9%	1 0.3%	-	8 2.4%	0.4	0.6
	非常勤	328	258 78.7%	12 3.7%	2 0.6%	-	-	-	-	56 17.1%	0.0	0.1

4. 認知症対応型共同生活介護

① 開設主体・開設年

開設主体について、「営利法人」が47.1%と最も多く、次いで、「社会福祉法人」が23.9%、「医療法人」が17.4%となっている。開設年については、「2000～2004年」が47.1%と最も多く、次いで「2005年～」が46.4%、「1995～1999年」が3.6%となっている。

図表 184 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	医療法人	営利法人	NPO	その他	無回答
合計	138	-	33 23.9%	24 17.4%	65 47.1%	5 3.6%	7 5.1%	4 2.9%

図表 185 開設年

	件数	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年～	無回答
合計	138	1	5	1	1	5	65	64	3	0.7%
							47.1%	46.4%	2.2%	

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が70.3%と最も多く、「病院併設」が11.6%、「有床診療所併設」、「無床診療所併設」がともに8.0%、「老人保健施設併設」は6.5%である。

図表 186 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人保健施設は併設していない	無回答
合計	138	16 11.6%	11 8.0%	11 8.0%	9 6.5%	97 70.3%	22 15.9%

③ 定員数

定員数は、「18～27人未満」が56.5%と最も多く、次いで「9～18人未満」が35.5%、「8人未満」が2.9%、「27人以上」が2.2%となっている。

ユニット数については、「2ユニット」が58.0%、次いで「1ユニット」が39.9%になっている。

図表 187 定員数

	件数	8人未満	9～18人未満	18～27人未満	27人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	138	4 2.9%	49 35.5%	78 56.5%	3 2.2%	4 2.9%	14.6	4.9

図表 188 ユニット数

	件数	1ユニット	2ユニット	3ユニット以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	138	55 39.9%	80 58.0%	3 2.2%	-	1.6%	0.5%

④ 利用者の状況

利用者数については、「9～18人未満」が46.4%、次いで「18～27人未満」が42.0%、「8人未満」が5.1%、「27人以上」が1.4%となっている。要介護度別で見ると、「要介護3」が平均4.2人と最も多く、次いで「要介護2」が平均4.0人、「要介護4」が平均2.3人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅲ」が平均6.1人と最も多くなっている。

図表 189 利用者数

	件数	8人未満	9～18人未満	19～27人未満	27人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	138	7 5.1%	64 46.4%	58 42.0%	2 1.4%	7 5.1%	14.2	4.8

図表 190 要介護度別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援2	138	133 96.4%	-	-	-	5 3.6%	0.1	0.4
要介護1	138	118 85.5%	14 10.1%	1 0.7%	-	5 3.6%	2.1	1.9
要介護2	138	89 64.5%	42 30.4%	2 1.4%	-	5 3.6%	4.0	2.3
要介護3	138	78 56.5%	53 38.4%	2 1.4%	-	5 3.6%	4.2	2.3
要介護4	138	120 87.0%	13 9.4%	-	-	5 3.6%	2.3	1.8
要介護5	138	125 90.6%	8 5.8%	-	-	5 3.6%	1.5	1.6

図表 191 認知症高齢者の日常生活自立度別の利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	138	123 89.1%	-	-	-	15 10.9%	0.0	0.2
I	138	121 87.7%	2 1.4%	-	-	15 10.9%	0.7	1.2
II	138	73 52.9%	39 28.3%	11 8.0%	-	15 10.9%	4.3	3.2
III	138	45 32.6%	59 42.8%	18 13.0%	1 0.7%	15 10.9%	6.1	3.7
IV	138	103 74.6%	17 12.3%	3 2.2%	-	15 10.9%	2.6	2.5
M	138	121 87.7%	2 1.4%	-	-	15 10.9%	0.5	1.2

⑤ 加算等取得状況

加算等取得状況について、「医療機関連携加算」は、算定ありが75.4%と高い割合を占めている。また若年性認知症利用者受入加算の算定ありが26.8%、看取り介護加算の算定ありが24.6%、認知症専門ケア加算（Ⅰ）の算定ありが20.3%となっている。それ以外の夜間ケア加算（Ⅰ）、（Ⅱ）、認知症専門ケア加算（Ⅱ）、認知症行動・心理症状緊急対応加算の算定ありがともに3.6%となっている。

図表 192 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
夜間ケア加算（Ⅰ）	138	5 3.6%	124 89.9%	9 6.5%
夜間ケア加算（Ⅱ）	138	5 3.6%	115 83.3%	18 13.0%
医療機関連携加算	138	104 75.4%	31 22.5%	3 2.2%
認知症専門ケア加算（Ⅰ）	138	28 20.3%	97 70.3%	13 9.4%
認知症専門ケア加算（Ⅱ）	138	5 3.6%	110 79.7%	23 16.7%
若年性認知症利用者受入加算	138	37 26.8%	96 69.6%	5 3.6%
看取り介護加算	138	34 24.6%	98 71.0%	6 4.3%
認知症行動・心理症状緊急対応加算	138	5 3.6%	123 89.1%	10 7.2%

	件数	（Ⅰ）	（Ⅱ）	（Ⅲ）	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	138	27 19.6%	39 28.3%	28 20.3%	35 25.4%	9 6.5%

⑥ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 193 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1<2人未満	2<3人未満	3<4人未満	4<10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
看護師	常勤	138	102 73.9%	10 7.2%	10 7.2%	1 0.7%	-	-	-	15 10.9%	0.1	0.4
	非常勤	138	79 57.2%	31 22.5%	2 1.4%	-	-	-	-	26 18.8%	0.1	0.2
准看護師	常勤	138	115 83.3%	1 0.7%	4 2.9%	3 2.2%	-	-	-	15 10.9%	0.1	0.4
	非常勤	138	105 76.1%	5 3.6%	2 1.4%	-	-	-	-	26 18.8%	0.1	0.2

5. 小規模多機能型居宅介護

① 開設主体・開設年

開設主体について、「社会福祉法人」が 36.4%、「営利法人」が 33.8%、「医療法人」が 13.0%となっている。開設年については、「2005年～」が 93.5%と最も多く、次いで、「2000～2004年」が 3.2%、「1985～1989年」と「1995～1999年」がともに 0.6%となっている。

図表 194 開設主体

	件数	社会福祉法人	医療法人	営利法人	NPO法人	その他	無回答
合計	154	56 36.4%	20 13.0%	52 33.8%	15 9.7%	9 5.8%	2 1.3%

図表 195 開設年

	件数	1984年	1985～1989年	1990～1994年	1995～1999年	2000～2004年	2005年	無回答
合計	154	-	1 0.6%	-	1 0.6%	5 3.2%	144 93.5%	3 1.9%

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関の状況について、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が 70.1%と最も多く、「病院併設」と「無床診療所併設」がともに 2.6%、「老人保健施設併設」は 1.3%である。

図表 196 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人施設併設	保健施設はない	無回答
合計	154	4 2.6%	-	4 2.6%	2 1.3%	108 70.1%	37 24.0%	

③ 定員数

定員数については、「25人以上」が65.6%と最も多く、次いで、「10～20人未満」が16.9%、「20～25人未満」が15.6%となっている。

図表 197 定員数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20～25人未満	25人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	154	-	2 1.3%	26 16.9%	24 15.6%	101 65.6%	1 0.6	22.9	4.0

④ 利用者の状況

要介護度別登録数の状況について、「要介護2」が平均4.6人と最も多く、次いで「要介護1」が平均4.1人、「要介護3」が平均3.9人となっている。利用者数については、「要介護2」が平均4.8人と最も多く、次いで「要介護1」が平均4.3人、「要介護3」が平均3.9人となっている。認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅱ」が6.5人と最も多くなっている。

図表 198 要介護度別登録者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	154	136 88.3%	2 1.3%	-	-	16 10.4%	0.7	1.1
要支援2	154	135 87.7%	3 1.9%	-	-	16 10.4%	1.0	1.4
要介護1	154	80 51.9%	55 35.7%	3 1.9%	-	16 10.4%	4.1	2.5
要介護2	154	71 46.1%	66 42.9%	1 0.6%	-	16 10.4%	4.6	2.2
要介護3	154	89 57.8%	46 29.9%	3 1.9%	-	16 10.4%	3.9	2.3
要介護4	154	119 77.3%	18 11.7%	1 0.6%	-	16 10.4%	2.6	1.9
要介護5	154	124 80.5%	14 9.1%	-	-	16 10.4%	1.8	1.8

図表 199 要介護度別利用者数（実人数：2012年11月実績）

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	154	142 92.2%	1 0.6%	-	-	11 7.1%	0.6	0.9
要支援2	154	140 90.9%	3 1.9%	-	-	11 7.1%	0.9	1.3
要介護1	154	81 52.6%	59 38.3%	3 1.9%	-	11 7.1%	4.3	2.5
要介護2	154	70 45.5%	69 44.8%	4 2.6%	-	11 7.1%	4.8	2.5
要介護3	154	92 59.7%	49 31.8%	2 1.3%	-	11 7.1%	3.9	2.3
要介護4	154	123 79.9%	17 11.0%	3 1.9%	-	11 7.1%	2.6	2.1
要介護5	154	132 85.7%	10 6.5%	1 0.6%	-	11 7.1%	1.8	1.8

図表 200 認知症高齢者の日常生活自立度別の登録者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	154	124 80.5%	7 4.5%	-	-	23 14.9%	1.4	1.5
I	154	116 75.3%	15 9.7%	-	-	23 14.9%	2.2	2.0
II	154	35 22.7%	74 48.1%	22 14.3%	-	23 14.9%	6.5	3.1
III	154	48 31.2%	68 44.2%	15 9.7%	-	23 14.9%	5.7	2.9
IV	154	121 78.6%	10 6.5%	-	-	23 14.9%	1.9	1.6
M	154	131 85.1%	-	-	-	23 14.9%	0.5	0.7

⑤ 加算等取得状況

加算等取得状況については、看護職員配置加算の「算定あり」が50.0%、「算定なし」が47.4%となっている。またサービス提供体制強化加算は、(Ⅰ)が27.9%、(Ⅱ)が27.3%、(Ⅲ)が5.8%となっている。

図表 201 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
看護職員配置加算	154	77 50.0%	73 47.4%	4 2.6%

	件数	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	154	43 27.9%	42 27.3%	9 5.8%	56 36.4%	4 2.6%

⑥ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 202 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
医師	常勤	154	149 96.8%	-	-	-	-	-	-	5 3.2%	0.0	0.0
	非常勤	154	131 85.1%	-	-	-	-	-	-	23 14.9%	0.0	0.0
看護師	常勤	154	113 73.4%	6 3.9%	28 18.2%	2 1.3%	-	-	-	5 3.2%	0.2	0.5
	非常勤	154	79 51.3%	41 26.6%	9 5.8%	1 0.6%	-	1 0.6%	-	23 14.9%	0.3	0.6
准看護師	常勤	154	99 64.3%	9 5.8%	38 24.7%	3 1.9%	-	-	-	5 3.2%	0.3	0.5
	非常勤	154	94 61.0%	33 21.4%	4 2.6%	-	-	-	-	23 14.9%	0.2	0.3
PT/OT /ST	常勤	154	148 96.1%	1 0.6%	-	-	-	-	-	5 3.2%	0.0	0.0
	非常勤	154	131 85.1%	-	-	-	-	-	-	23 14.9%	0.0	0.0
管理栄養士・栄養士	常勤	154	143 92.9%	3 1.9%	3 1.9%	-	-	-	-	5 3.2%	0.0	0.2
	非常勤	154	130 84.4%	1 0.6%	-	-	-	-	-	23 14.9%	0.0	0.0

6. 通所介護

① 開設主体・開設年

開設主体について、「営利法人」が 43.0%、「社会福祉法人」が 39.1%、「医療法人」が 6.1%となっている。開設年については、「2005 年以降」が 54.2%と最も多く、次いで、「2000～2004 年」が 21.8%、「1995～1999 年」が 11.2%となっている。

図表 203 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	営利法人	その他	無回答
合計	179	3 1.7%	70 39.1%	11 6.1%	5 2.8%	77 43.0%	10 5.6%	3 1.7%

図表 204 開設年

	件数	1 9 8 4 年	1 8 9 9 8 年	1 9 9 4 9 年	1 9 9 9 9 年	2 0 0 4 0 年	2 0 0 5 年	無回答
合計	179	6 3.4%	4 2.2%	10 5.6%	20 11.2%	39 21.8%	97 54.2%	3 1.7%

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人福祉施設は併設していない」が60.3%と最も多く、「老人福祉施設併設」が22.9%、「無床診療所併設」が3.9%、「病院併設」が1.7%、「有床診療所併設」が0.6%である。

図表 205 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人福祉施設併設	医療機関・老人福祉施設は併設していない	無回答
合計	179	3 1.7%	1 0.6%	7 3.9%	41 22.9%	108 60.3%	21 11.7%

③ 利用者数

要介護度別の利用者人数について、「要介護1」が平均 13.9 人と最も多く、次いで「要介護2」が平均 12.3 人、「要支援2」が平均 7.9 人となっている。認知症高齢者の日常生活自立度については、自立が平均 16.8 人と最も多くなっている。

図表 206 要介護度別利用者数 (2012年11月実績)

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	179	110 61.5%	32 17.9%	23 12.8%	13 7.3%	1 0.6%	6.4	10.0
要支援2	179	75 41.9%	46 25.7%	47 26.3%	10 5.6%	1 0.6%	7.9	8.9
要介護1	179	30 16.8%	47 26.3%	59 33.0%	42 23.5%	1 0.6%	13.9	11.2
要介護2	179	39 21.8%	40 22.3%	61 34.1%	38 21.2%	1 0.6%	12.3	9.5
要介護3	179	66 36.9%	62 34.6%	44 24.6%	6 3.4%	1 0.6%	7.2	5.9
要介護4	179	108 60.3%	55 30.7%	14 7.8%	1 0.6%	1 0.6%	4.1	3.8
要介護5	179	143 79.9%	27 15.1%	8 4.5%	-	1 0.6%	2.6	3.2

図表 207 認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	179	48 26.8%	16 8.9%	24 13.4%	35 19.6%	56 31.3%	16.8	27.9
I	179	38 21.2%	21 11.7%	36 20.1%	28 15.6%	56 31.3%	12.4	11.7
II	179	38 21.2%	27 15.1%	23 12.8%	35 19.6%	56 31.3%	13.7	18.7
III	179	58 32.4%	28 15.6%	23 12.8%	14 7.8%	56 31.3%	8.2	10.8
IV	179	101 56.4%	13 7.3%	8 4.5%	1 0.6%	56 31.3%	3.0	7.8
M	179	120 67.0%	2 1.1%	-	1 0.6%	56 31.3%	1.2	7.7

④ 加算等取得状況

加算等取得状況について、「入浴介助加算」は算定ありが 87.2%、「若年性認知症利用者受入加算」は算定ありが 8.9%、「栄養改善加算」は算定ありが 0.6%、「口腔機能向上加算」は算定ありが 11.2%となっている。また、「個別機能訓練加算」は（Ⅰ）が 17.3%、（Ⅱ）は 19.0%、算定なしが 58.1%となっている。「サービス提供体制強化加算」は（Ⅰ）が 31.3%、（Ⅱ）が 21.2%、（Ⅲ）が 1.1%となっている。

図表 208 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
入浴介助加算	179	156 87.2%	19 10.6%	4 2.2%
若年性認知症利用者受入加算	179	16 8.9%	152 84.9%	11 6.1%
栄養改善加算	179	1 0.6%	167 93.3%	11 6.1%
口腔機能向上加算	179	20 11.2%	148 82.7%	11 6.1%

	件数	（Ⅰ）	（Ⅱ）	算定なし	無回答
個別機能訓練加算	179	31 17.3%	34 19.0%	104 58.1%	10 0.1%

	件数	（Ⅰ）	（Ⅱ）	（Ⅲ）	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	179	56 31.3%	38 21.2%	2 1.1%	74 41.3%	9 5.0%

⑤ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 209 医療職の職員体制

		件数	0人	1 ～ 2 人未 満	2 ～ 3 人未 満	3 ～ 4 人未 満	4 ～ 1 0 人未 満	1 0 人 以 上	無 回 答	平 均 値	標 準 偏 差
看護師	常勤	179	109 60.9%	55 30.7%	4 2.2%	-	-	-	11 6.1%	0.4	0.5
	非常勤	179	89 49.7%	61 34.1%	1 0.6%	-	1 0.6%	-	27 15.1%	0.3	0.5
准看護師	常勤	179	114 63.7%	47 26.3%	5 2.8%	2 1.1%	-	-	11 6.1%	0.4	0.6
	非常勤	179	92 51.4%	58 32.4%	2 1.1%	-	-	-	27 15.1%	0.2	0.4
PT/OT /ST	常勤	179	159 88.8%	7 3.9%	2 1.1%	-	-	-	11 6.1%	0.1	0.3
	非常勤	179	141 78.8%	11 6.1%	-	-	-	-	27 15.1%	0.0	0.1

7. 訪問入浴介護

① 開設主体・開設年

開設主体について、「営利法人」が 47.8%、「社会福祉法人」が 40.2%、「医療法人」が 2.4%となっている。開設年については、「2005 年以降」が 39.7%、「2000～2004 年」が 38.3%と、「1990～1994 年」と「1995～1999 年」は 6.2%で同数となっている。

図表 210 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	営利法人	その他	無回答
合計	209	2 1.0%	84 40.2%	5 2.4%	1 0.5%	100 47.8%	12 5.7%	5 2.4%

図表 211 開設年

	件数	1984年	1985年	1989年	1994年	1999年	2000～2004年	2005年	無回答
合計	209	12 5.7%	2 1.0%	13 6.2%	13 6.2%	80 38.3%	83 39.7%	6 2.9%	

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が 67.9%と最も多く、「病院併設」が 4.3%、「老人保健施設併設」が 3.8%、「無床診療所併設」が 1.0%である。

図表 212 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人保健施設は併設していない	無回答
合計	209	9 4.3%	-	2 1.0%	8 3.8%	142 67.9%	49 23.4%

③ 利用者の状況

利用者数については、「20人以上」が56.0%と最も多く、次いで「10～20人未満」が20.6%、「5人未満」と、「5～10人未満」が10.0%と同数になっている。要介護度別の利用者数をみると、「要介護5」が平均16.8人と最も多く、次いで、「要介護4」が平均8.7人、「要介護3」が平均4.1人となっている。延べ回数についても、同様の傾向を示している。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅲ」、「Ⅳ」が共に平均5.6人となっている。

図表 213 利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	209	21 10.0%	21 10.0%	43 20.6%	117 56.0%	7 3.3%	34.0	32.8

図表 214 要介護度別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	209	205 98.1%	-	1 0.5%	-	3 1.4%	0.1	1
要支援2	209	206 98.6%	-	-	-	3 1.4%	0.1	0
要介護1	209	200 95.7%	4 1.9%	2 1.0%	-	3 1.4%	0.8	2
要介護2	209	169 80.9%	33 15.8%	2 1.0%	2 1.0%	3 1.4%	2.6	4
要介護3	209	142 67.9%	46 22.0%	16 7.7%	2 1.0%	3 1.4%	4.1	4
要介護4	209	85 40.7%	51 24.4%	49 23.4%	21 10.0%	3 1.4%	8.7	9
要介護5	209	46 22.0%	37 17.7%	65 31.1%	58 27.8%	3 1.4%	16.8	17

図表 215 認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	209	99 47.4%	12 5.7%	6 2.9%	5 2.4%	87 41.6%	4.1	12
I	209	93 44.5%	18 8.6%	9 4.3%	2 1.0%	87 41.6%	3.0	5
II	209	89 42.6%	22 10.5%	9 4.3%	2 1.0%	87 41.6%	3.6	6
III	209	77 36.8%	26 12.4%	12 5.7%	7 3.3%	87 41.6%	5.6	8
IV	209	84 40.2%	19 9.1%	9 4.3%	10 4.8%	87 41.6%	5.6	10
M	209	102 48.8%	7 3.3%	8 3.8%	5 2.4%	87 41.6%	2.9	7

図表 216 要介護度別のべ利用回数 (2012年11月実績)

	件数	50回未満	50～100回未満	100～200回未満	200回以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	209	205 98.1%	-	-	-	4 1.9%	0.2	1
要支援2	209	205 98.1%	-	-	-	4 1.9%	0.5	2
要介護1	209	203 97.1%	1 0.5%	1 0.5%	-	4 1.9%	3.7	10
要介護2	209	199 95.2%	3 1.4%	3 1.4%	-	4 1.9%	11.7	19
要介護3	209	190 90.9%	12 5.7%	2 1.0%	1 0.5%	4 1.9%	18.8	24
要介護4	209	145 69.4%	42 20.1%	16 7.7%	2 1.0%	4 1.9%	39.6	43
要介護5	209	89 42.6%	58 27.8%	36 17.2%	22 10.5%	4 1.9%	82.9	86

④ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「サービス提供体制強化加算」は算定ありが18.7%、算定なしが80.4%となっている。また、「介護職員3人で行った場合の減算」では、算定ありが16.3%、「清拭または部分浴を行った場合の減算」では、算定ありが63.2%となっている。

図表 217 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	209	39 18.7%	168 80.4%	2 1.0%
介護職員3人で行った場合の減算	209	34 16.3%	173 82.8%	2 1.0%
清拭又は部分浴を行った場合の減算	209	132 63.2%	75 35.9%	2 1.0%

⑤ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 218 医療職の職員体制

	件数	0人	1人未満	1 ～ 2人未満	2 ～ 3人未満	3 ～ 4人未満	4 ～ 10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
看護師	常勤	135 64.6%	18 8.6%	28 13.4%	11 5.3%	2 1.0%	1 0.5%	-	14 6.7%	0.4	1
	非常勤	67 32.1%	73 34.9%	25 12.0%	9 4.3%	3 1.4%	1 0.5%	1 0.5%	30 14.4%	0.9	4
准看護師	常勤	132 63.2%	17 8.1%	31 14.8%	11 5.3%	2 1.0%	2 1.0%	-	14 6.7%	0.4	1
	非常勤	75 35.9%	75 35.9%	22 10.5%	5 2.4%	1 0.5%	1 0.5%	-	30 14.4%	0.4	1

8. 短期入所生活介護（単独型）

① 開設主体・開設年

開設主体について、「営利法人」が 42.6%、「社会福祉法人」が 32.6%、「医療法人」が 7.1%となっている。開設年については、「2005 年～」が 70.2%と最も多く、次いで、「2000～2004 年」が 19.2%となっている。

図表 219 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	営利法人	その他	無回答
合計	141	1 0.7%	46 32.6%	10 7.1%	-	60 42.6%	23 16.3%	1 0.7%

図表 220 開設年

	件数	1984年	1985年	1994年	1999年	2000年	2005年	無回答
合計	141	3 2.1%	-	2 1.4%	6 4.3%	27 19.2%	99 70.2%	4 2.8%

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が77.3%と最も多く、「無床診療所併設」が2.8%、「有床診療所併設」「老人保健施設併設」が共に2.1%となっている。

図表 221 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人保健施設は併設していない	無回答
合計	141	2 1.4%	3 2.1%	4 2.8%	3 2.1%	109 77.3%	21 14.9%

③ 定員数

定員数については、「20～25人未満」が53.9%と最も多く、次いで「30人以上」が17.7%、「25～30人未満」が17.0%となっている。

図表 222 定員数

	件数	10人未満	10～15人未満	15～20人未満	20～25人未満	25～30人未満	30人以上	平均値	標準偏差
合計	141	8 5.7%	6 4.3%	2 1.4%	76 53.9%	24 17.0%	25 17.7%	24.4	10.3

④ 利用者の状況

利用者数については、「15～20 人未満」が 22.0%と最も多く、次いで「20～25 人未満」が 19.1%、「10～15 人未満」が 12.8%となっている。要介護度別の利用者数をみると、「要介護 3」が平均 5.9 人と最も多く、次いで、「要介護 4」が平均 5.5 人、「要介護 5」が平均 3.8 人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅱ」、「Ⅲ」がともに平均 5.9 人となっている。

図表 223 利用者数

	件数	10 人未満	10 未満 ～ 15 人	15 未満 ～ 20 人	20 未満 ～ 25 人	25 未満 ～ 30 人	30 人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	141	7 5.0%	18 12.8%	31 22.0%	27 19.1%	11 7.8%	16 11.3%	31 22.0%	20.7	9.4

図表 224 要介護度別利用者数

	件数	5 人未満	5 ～ 10 人未満	10 未満 ～ 15 人未	15 未満 ～ 20 人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	141	95 67.4%	-	-	-	46 32.6%	0.1	0.3
要支援2	141	95 67.4%	-	-	-	46 32.6%	0.2	0.4
要介護1	141	84 59.6%	10 7.1%	1 0.7%	-	46 32.6%	2.0	2.0
要介護2	141	68 48.2%	26 18.4%	1 0.7%	-	46 32.6%	3.6	2.3
要介護3	141	41 29.1%	38 27.0%	15 10.6%	1 0.7%	46 32.6%	5.9	4.3
要介護4	141	50 35.5%	29 20.6%	16 11.4%	-	46 32.6%	5.5	3.8
要介護5	141	65 46.1%	22 15.6%	8 5.7%	-	46 32.6%	3.8	3.3

図表 225 認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数

	件数	5人未満	5～10人未満	10～20人未満	20人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	141	72 51.1%	5 3.6%	2 1.4%	-	62 44.0%	1.5	2.2
I	141	63 44.7%	13 9.2%	3 2.1%	-	62 44.0%	2.9	2.9
II	141	37 26.2%	32 22.7%	9 6.4%	1 0.7%	62 44.0%	5.9	4.8
III	141	39 27.7%	25 17.7%	14 9.9%	1 0.7%	62 44.0%	5.9	4.2
IV	141	58 41.1%	16 11.4%	4 2.8%	1 0.7%	62 44.0%	3.4	4.4
M	141	78 55.3%	1 0.7%	-	-	62 44.0%	0.4	1.0

⑤ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「看護体制加算（Ⅰ）」「看護体制加算（Ⅱ）」ともに算定ありが4割程度を占めている。また「夜勤職員配置加算」、「機能訓練体制加算」は、算定ありが3割となっている。「認知症行動・心理症状緊急対応加算」、「在宅中重度者受入加算」の算定ありがそれぞれ1.4%、4.3%となっている。「若年性認知症利用者受入加算」、「療養食加算」の算定ありが、ともに19.2%となっている。

図表 226 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答		
看護体制加算(Ⅰ)	141	58 41.1%	69 48.9%	14 9.9%		
看護体制加算(Ⅱ)	141	65 46.1%	64 45.4%	12 8.5%		
夜勤職員配置加算	141	48 34.0%	83 58.9%	10 7.1%		
機能訓練体制加算	141	43 30.5%	89 63.1%	9 6.4%		
認知症行動・心理症状緊急対応加算	141	2 1.4%	128 90.8%	11 7.8%		
若年性認知症利用者受入加算	141	27 19.2%	104 73.8%	10 7.1%		
療養食加算	141	27 19.2%	105 74.5%	9 6.4%		
在宅中重度者受入加算	141	6 4.3%	123 87.2%	12 8.5%		
	件数	(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	141	44 31.2%	43 30.5%	17 12.1%	29 20.6%	8 5.7%

⑥ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 227 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	平均値
医師	常勤	141	133 94.3%	4 2.8%	-	-	-	-	-	4 2.8%	0.0
	非常勤	141	39 27.7%	66 46.8%	3 2.1%	-	-	-	-	33 23.4%	0.1
看護師	常勤	141	71 50.4%	6 4.3%	43 30.5%	14 9.9%	1 0.7%	2 1.4%	-	4 2.8%	0.6
	非常勤	141	67 47.5%	35 24.8%	4 2.8%	2 1.4%	-	-	-	33 23.4%	0.2
准看護師	常勤	141	58 41.1%	8 5.7%	49 34.8%	19 13.5%	2 1.4%	1 0.7%	-	4 2.8%	0.8
	非常勤	141	70 49.7%	29 20.6%	9 6.4%	-	-	-	-	33 23.4%	0.2
PT/OT /ST	常勤	141	129 91.5%	2 1.4%	6 4.3%	-	-	-	-	4 2.8%	0.1
	非常勤	141	103 73.1%	4 2.8%	1 0.7%	-	-	-	-	33 23.4%	0.0
管理栄養士・栄養士	常勤	141	71 50.4%	19 13.5%	41 29.1%	5 3.6%	1 0.7%	-	-	4 2.8%	0.4
	非常勤	141	88 62.4%	19 13.5%	1 0.7%	-	-	-	-	33 23.4%	0.1

9. 短期入所療養介護（医療機関型）

① 開設主体・開設年

開設主体について、「医療法人」が79.6%と最も多く、「公立」が7.7%、「社団・財団法人」が3.5%となっている。開設年については、「1984年以前」が38.0%、次いで、「2000～2004年」が21.1%、「1985～1989年」が14.1%となっている。

図表 228 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	その他	無回答
合計	142	11 7.7%	1 0.7%	113 79.6%	5 3.5%	12 8.5%	-

図表 229 開設年

	件数	1984年以前	1985～1989年	1990～1994年	1995～1999年	2000～2004年	2005年～	無回答
合計	142	54 38.0%	20 14.1%	10 7.0%	10 7.0%	30 21.1%	7 4.9%	11 7.7%

② 利用者の状況

利用者数については、「2人未満」が51.4%と最も多く、次いで「5～10人未満」が9.2%、「5～10人未満」が7.0%となっている。要介護度別利用者数をみると、「要介護度5」が平均2.2人と最も多く、次いで「要介護3」が、平均1.1人、「要介護4」が平均1.0人、「要介護2」が平均0.8人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅳ」が平均3.6人と最も多くなっている。

図表 230 利用者数

	件数	2人未満	2～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
合計	142	73 51.4%	13 9.2%	10 7.0%	8 5.6%	38 26.8%	2.7	6.6

図表 231 要介護度別利用者数

	件数	2人未満	2～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	142	40 28.2%	1 0.7%	-	-	101 71.1%	0.1	0.4
要支援2	142	41 28.9%	-	-	-	101 71.1%	0.0	0.0
要介護1	142	40 28.2%	1 0.7%	-	-	101 71.1%	0.1	0.4
要介護2	142	32 22.5%	8 5.6%	1 0.7%	-	101 71.1%	0.8	1.2
要介護3	142	30 21.1%	9 6.3%	2 1.4%	-	101 71.1%	1.1	1.6
要介護4	142	33 23.2%	6 4.2%	2 1.4%	-	101 71.1%	1.0	1.9
要介護5	142	24 16.9%	14 9.9%	2 1.4%	1 0.7%	101 71.1%	2.2	4.0

図表 232 認知症高齢者の日常生活自立度

	件数	2人未満	2～5人未満	5～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	142	28 19.7%	1 0.7%	1 0.7%	-	112 78.9%	0.4	1.7
I	142	29 20.4%	1 0.7%	-	-	112 78.9%	0.2	0.6
II	142	23 16.2%	3 2.1%	3 2.1%	1 0.7%	112 78.9%	1.8	4.0
III	142	26 18.3%	2 1.4%	-	2	112 78.9%	2.7	8.1
IV	142	23 16.2%	4 2.8%	3 2.1%	-	112 78.9%	3.6	12.3
M	142	28 19.7%	2 1.4%	-	-	112 78.9%	0.3	1.0

③ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「緊急短期入所受入加算」では、算定ありが2.8%、「重度療養管理加算」では、算定ありが5.6%となっている。また、「サービス提供体制強化加算」の取得状況は、(Ⅰ)が16.9%、(Ⅱ)が14.1%、(Ⅲ)が12.0%となっている。

図表 233 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
若年性認知症利用者受入加算	142	-	123 86.6%	19 13.4%
認知症行動・心理症緊急対応加算	142	-	123 86.6%	19 13.4%
緊急短期入所受入加算	142	4 2.8%	118 83.1%	20 14.1%
重度療養管理加算	142	8 5.6%	115 81.0%	19 13.4%

	件数	(Ⅰ)	(Ⅱ)	(Ⅲ)	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	142	24 16.9%	20 14.1%	17 12.0%	60 42.3%	21 14.8%

10. 認知症対応型通所介護

① 開設主体・開設年

開設主体について、「社会福祉法人」が 53.9%、「営利法人」が 20.6%、「医療法人」が 7.3%となっている。開設年については、「2005年～」が 51.5%と最も多く、次いで、「2000～2004年」が 24.2%、「1995～1994年」が 17.0%となっている。

図表 234 開設主体

	件数	公立	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	営利法人	その他	無回答
合計	165	2 1.2%	89 53.9%	12 7.3%	2 1.2%	34 20.6%	21 12.7%	5 3.0%

図表 235 開設年

	件数	1984年	1985年	1989年	1994年	1999年	2000年	2005年	無回答
合計	165	9 5.5%	-	1 0.6%	28 17.0%	40 24.2%	85 51.5%	2 1.2%	

② 併設または隣接している医療機関

併設または隣接している医療機関は、「医療機関・老人保健施設は併設していない」が73.9%と最も多く、「老人保健施設併設」が6.7%、「病院併設」が6.1%となっている。

図表 236 併設または隣接している医療機関（複数回答）

	件数	病院併設	有床診療所併設	無床診療所併設	老人保健施設併設	医療機関・老人保健施設は併設していない	無回答
合計	165	10 6.1%	1 0.6%	3 1.8%	11 6.7%	122 73.9%	23 13.9%

③ 利用者の状況

要介護度別の平均利用者数については、「要介護 3」が平均 4.9 人と最も多く、次いで、「要介護 2」が平均 4.4 人、「要介護 1」が平均 3.6 人となっている。

認知症高齢者の日常生活自立度については、「Ⅱ」が平均 6.4 人と最も多くなっている。

図表 237 要介護度別利用者数 (2012 年 11 月実績)

	件数	5 人未満	5 ～ 10 人未満	1 満 0 ～ 2 0 人未	2 0 人以上	無回答	平均値	標準偏差
要支援1	165	156 94.5%	-	-	-	9 5.5%	0.1	0.3
要支援2	165	156 94.5%	-	-	-	9 5.5%	0.1	0.4
要介護1	165	108 65.5%	39 23.6%	8 4.8%	1 0.6%	9 5.5%	3.6	3.9
要介護2	165	88 53.3%	59 35.8%	8 4.8%	1 0.6%	9 5.5%	4.4	3.4
要介護3	165	92 55.8%	52 31.5%	11 6.7%	1 0.6%	9 5.5%	4.9	3.8
要介護4	165	121 73.3%	31 18.8%	4 2.4%	-	9 5.5%	3.0	2.7
要介護5	165	130 78.8%	23 13.9%	3 1.8%	-	9 5.5%	2.6	2.3

図表 238 認知症高齢者の日常生活自立度別利用者数

	件数	5 人未満	5 ～ 10 人未満	1 満 0 ～ 2 0 人未	2 0 人以上	無回答	平均値	標準偏差
自立	165	138 83.6%	1 0.6%	-	-	26 15.8%	0.2	0.7
I	165	128 77.6%	9 5.5%	-	2 1.2%	26 15.8%	1.3	2.9
Ⅱ	165	59 35.8%	48 29.1%	28 17.0%	4 2.4%	26 15.8%	6.4	5.3
Ⅲ	165	63 38.2%	47 28.5%	27 16.4%	2 1.2%	26 15.8%	6.2	4.9
Ⅳ	165	98 59.4%	36 21.8%	5 3.0%	-	26 15.8%	3.1	2.9
M	165	137 83.0%	2 1.2%	-	-	26 15.8%	0.6	1.1

④ 加算等取得状況

加算等取得状況については、「個別機能訓練加算（Ⅰ）」では、算定ありが27.9%、「個別機能訓練加算（Ⅱ）」では、算定ありが5.5%、となっている。「入浴介助体制」は算定ありが95.2%、「若年性認知症利用者受入加算」は、算定ありが28.5%、「栄養改善体制」は、算定ありが2.4%、「口腔機能向上体制」では算定ありが9.1%、「サービス提供体制強化加算」では（Ⅰ）が37.6%、（Ⅱ）が30.3%となっている。

図表 239 加算等の取得状況

	件数	算定あり	算定なし	無回答
個別機能訓練加算（Ⅰ）	165	46 27.9%	100 60.6%	19 11.5%
個別機能訓練加算（Ⅱ）	165	9 5.5%	117 70.9%	39 23.6%
入浴介助体制	165	157 95.2%	5 3.0%	3 1.8%
若年性認知症利用者受入加算	165	47 28.5%	108 65.5%	10 6.1%
栄養改善体制	165	4 2.4%	150 90.9%	11 6.7%
口腔機能向上体制	165	15 9.1%	140 84.8%	10 6.1%

	件数	（Ⅰ）	（Ⅱ）	算定なし	無回答
サービス提供体制強化加算	165	62 37.6%	50 30.3%	48 29.1%	5 3.0%

⑤ 職員体制

職員体制は以下のとおりである。

図表 240 医療職の職員体制

		件数	0人	1人未満	1～2人未満	2～3人未満	3～4人未満	4～10人未満	10人以上	無回答	平均値	標準偏差
看護師	常勤	165	103 62.4%	20 12.1%	18 10.9%	1 0.6%	-	-	-	23 13.9%	0.2	0.4
	非常勤	165	81 49.1%	39 23.6%	6 3.6%	1 0.6%	-	-	-	38 23.0%	0.2	0.3
准看護師	常勤	165	99 60.0%	17 10.3%	24 14.5%	1 0.6%	1 0.6%	-	-	23 13.9%	0.3	0.5
	非常勤	165	80 48.5%	38 23.0%	9 5.5%	-	-	-	-	38 23.0%	0.2	0.4
PT/OT/ST	常勤	165	137 83.0%	3 1.8%	1 0.6%	-	-	-	1 0.6%	23 13.9%	0.1	0.8
	非常勤	165	121 73.3%	5 3.0%	-	1 0.6%	-	-	-	38 23.0%	0.0	0.2

II. 介護サービス施設・事業所調査との比較

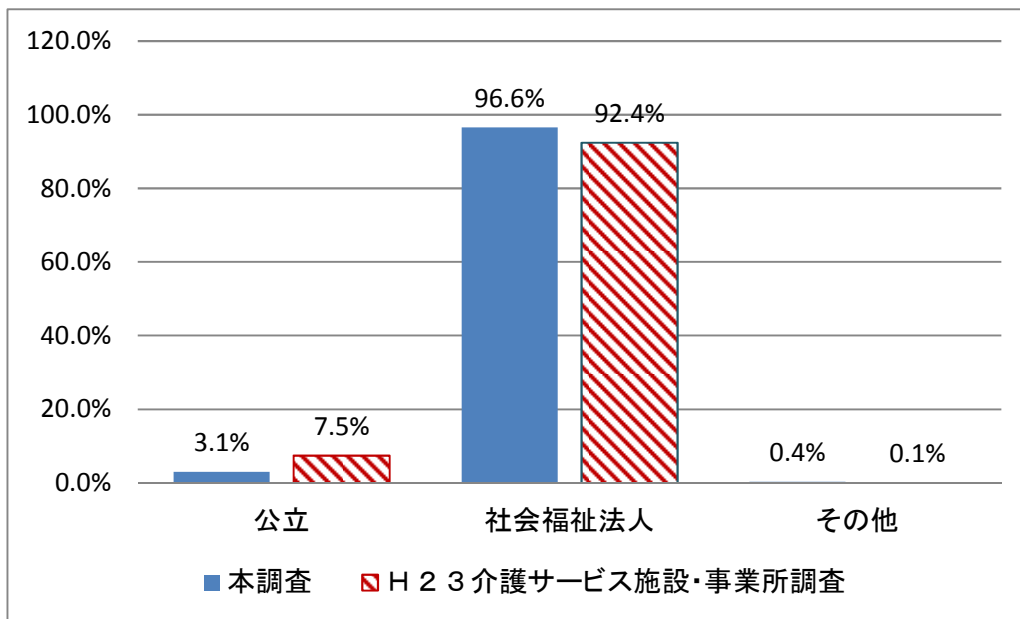
「平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査」の結果を比較対象とし、①開設主体別事業所数割合、②定員別事業所数割合、③要介護度別利用者数割合等について算出して本調査結果と比較した。

なお、以下においては既存調査との比較のため、本調査の結果については無回答を除いて割合を算出した。

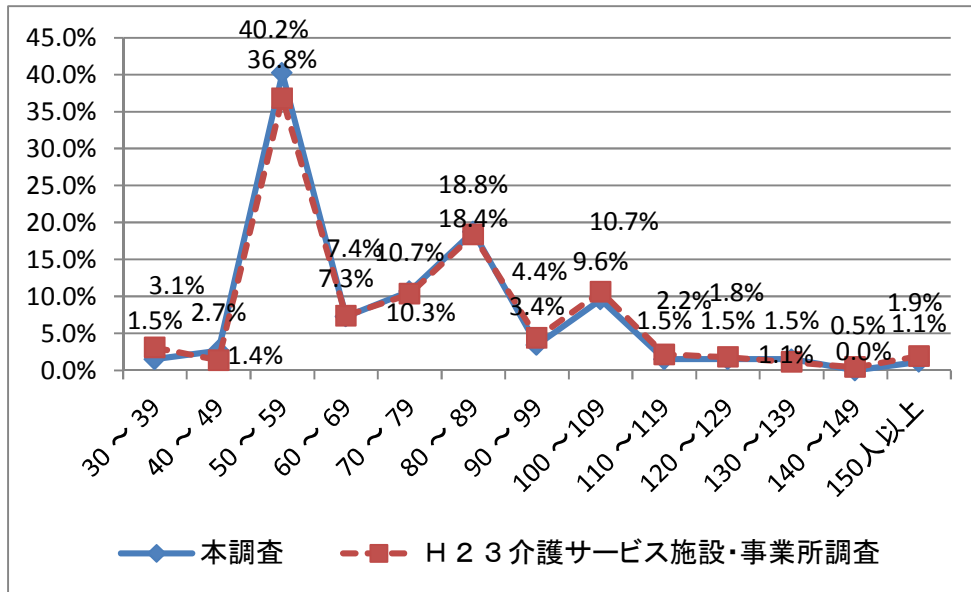
1. 介護老人福祉施設

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

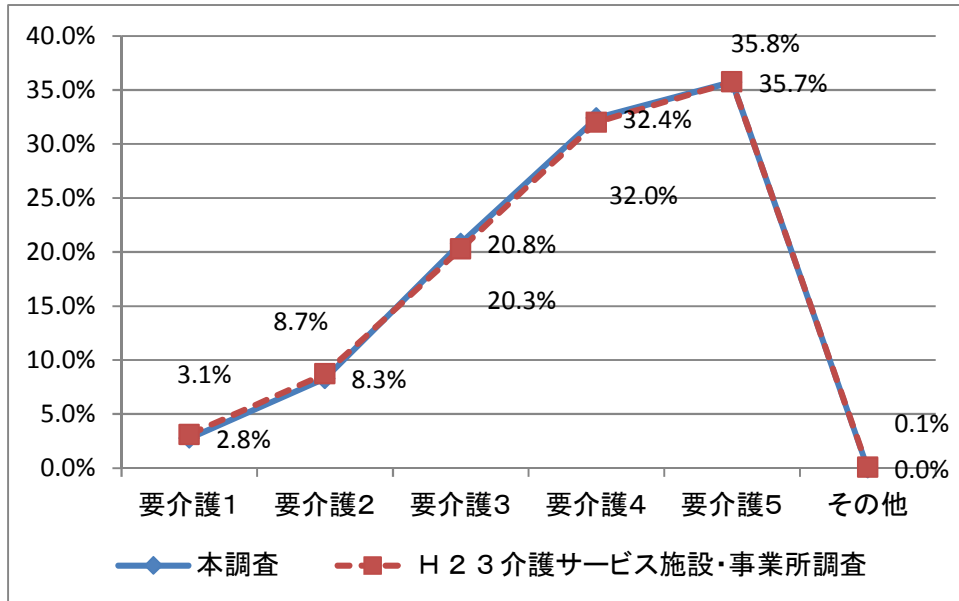
図表 241 開設主体別施設数割合（介護老人福祉施設）



図表 242 定員階級別施設数割合（介護老人福祉施設）



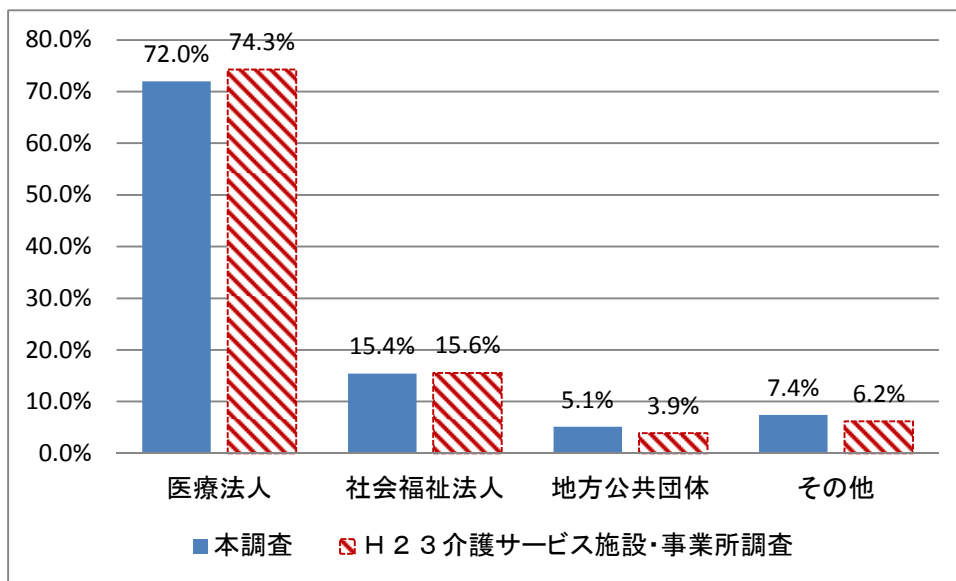
図表 243 要介護度別利用者数割合（介護老人福祉施設）



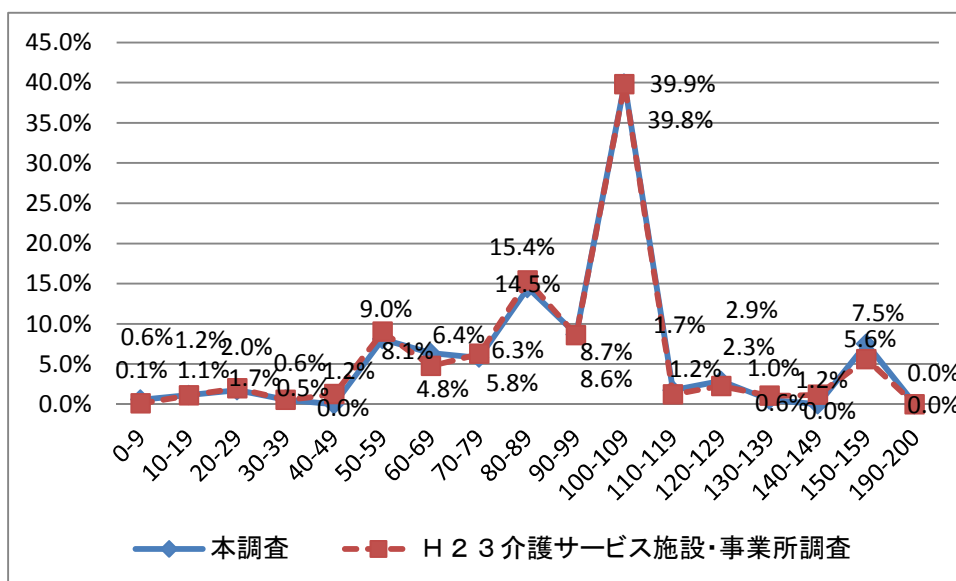
2. 介護老人保健施設

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

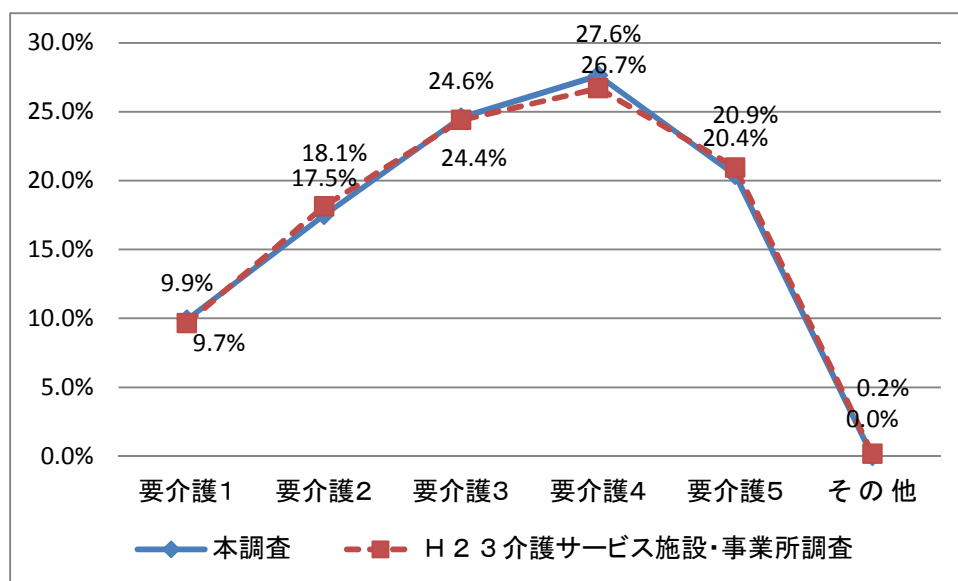
図表 244 開設主体別施設数割合（介護老人保健施設）



図表 245 定員階級別施設数割合（介護老人保健施設）



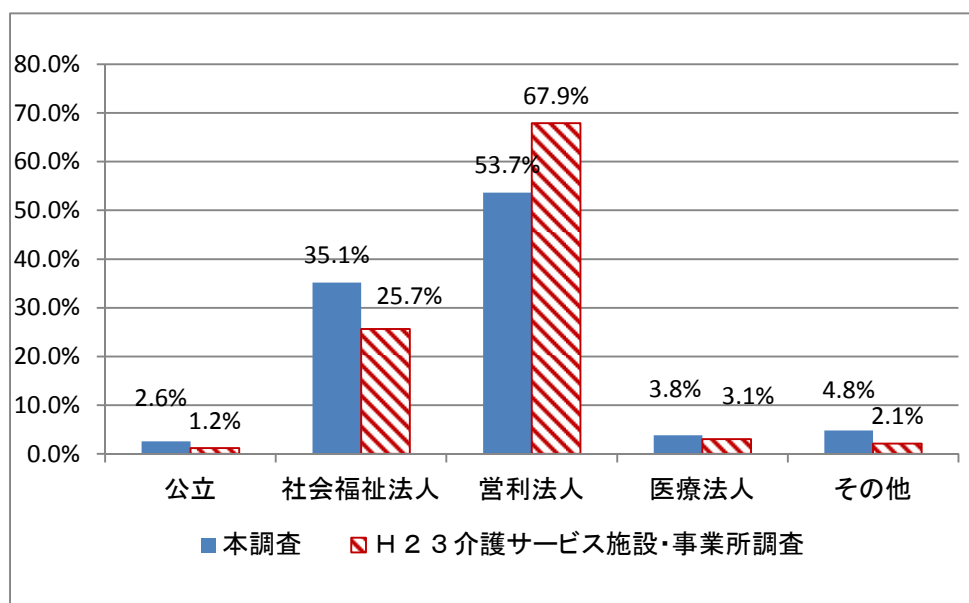
図表 246 要介護度別利用者数割合（介護老人保健施設）



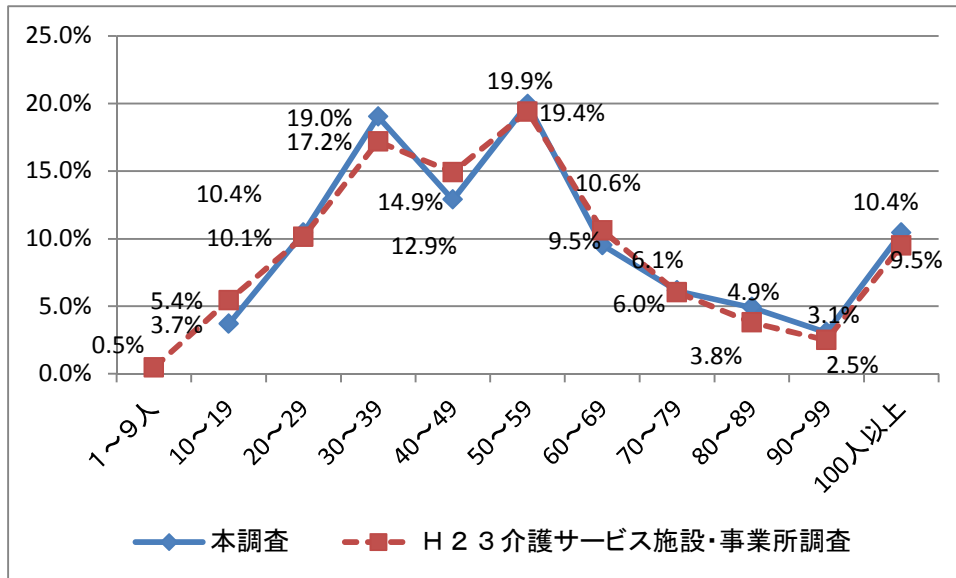
3. 特定施設入居者生活介護

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

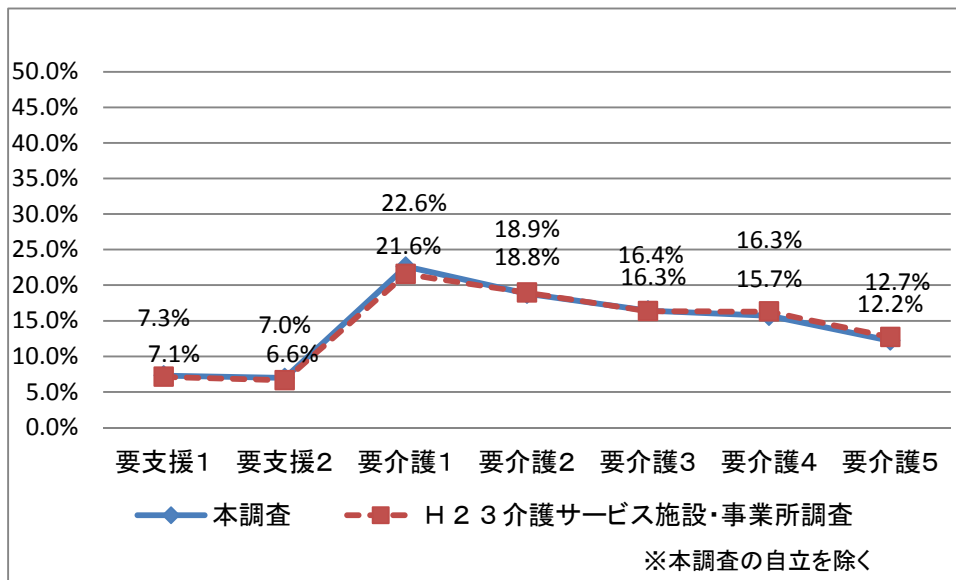
図表 247 開設主体別施設数割合（特定施設入居者生活介護）



図表 248 定員階級別施設数割合（特定施設入居者生活介護）



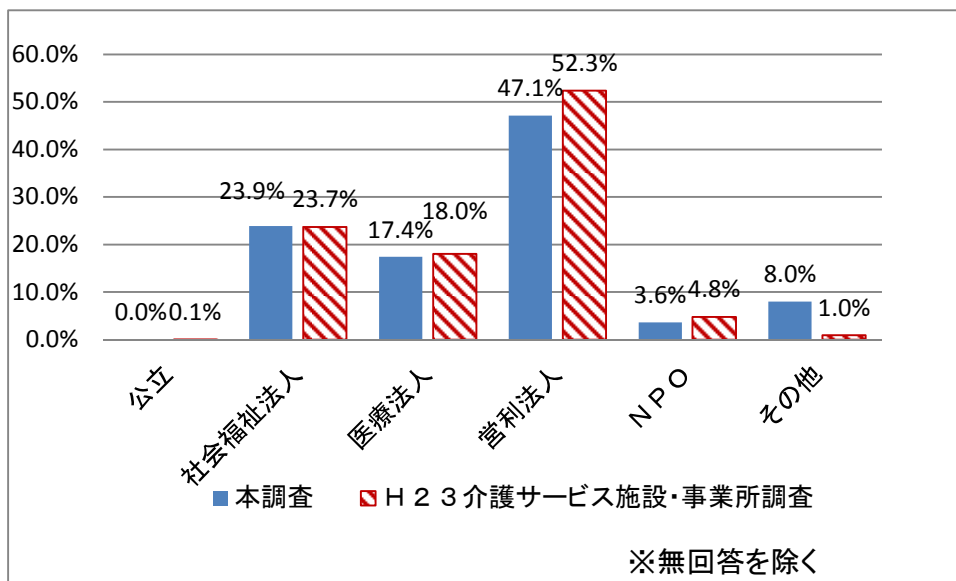
図表 249 要介護度別施設数割合（特定施設入居者生活介護）



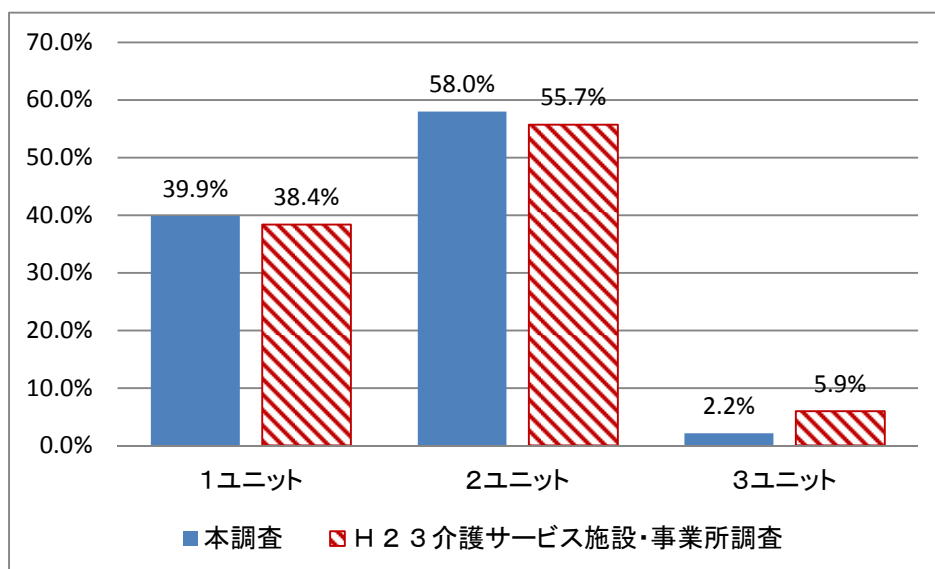
4. 認知症対応型共同生活介護

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

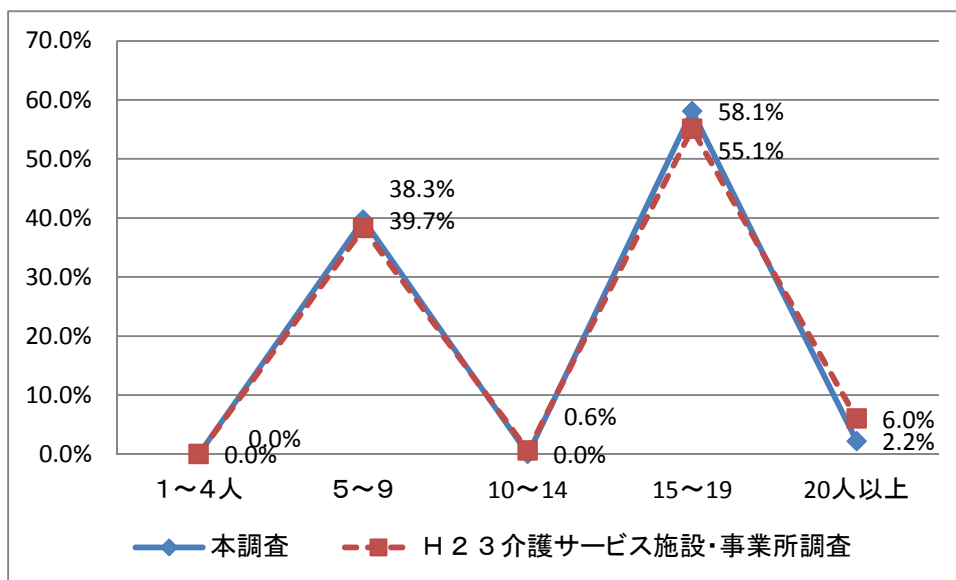
図表 250 開設主体別事業所数割合（認知症対応型共同生活介護）



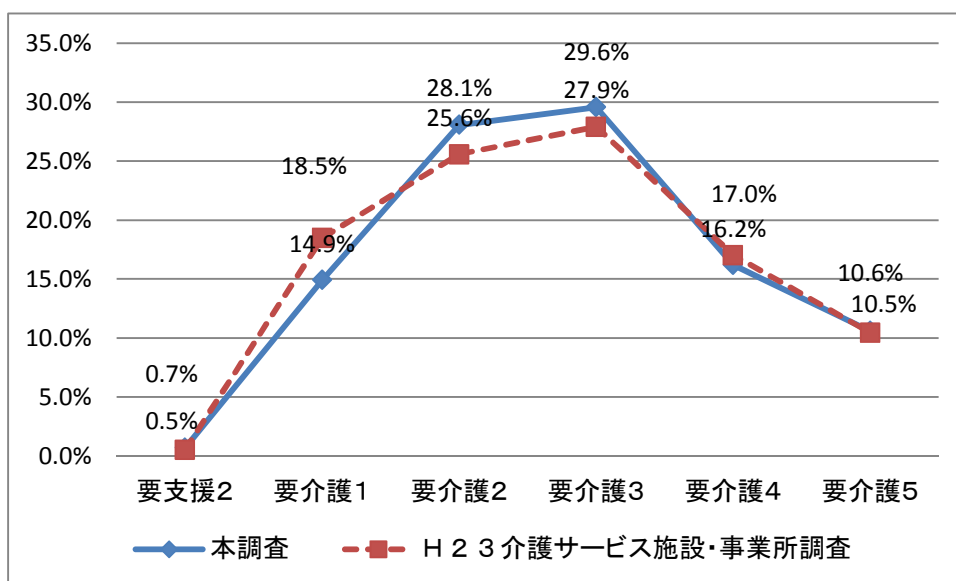
図表 251 ユニット数別事業所数割合（認知症対応型共同生活介護）



図表 252 定員階級別事業所数割合（認知症対応型共同生活介護）



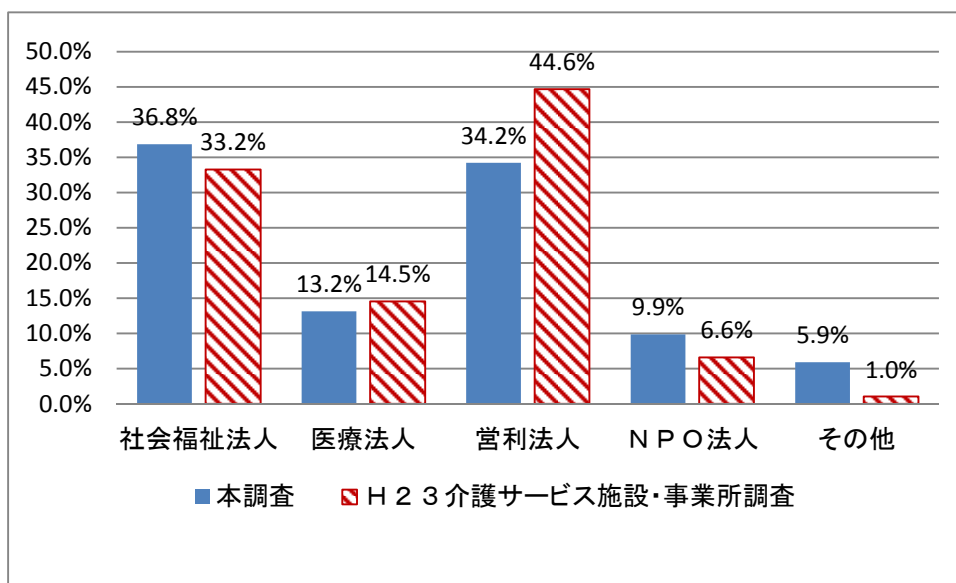
図表 253 要介護度別利用者数割合（認知症対応型共同生活介護）



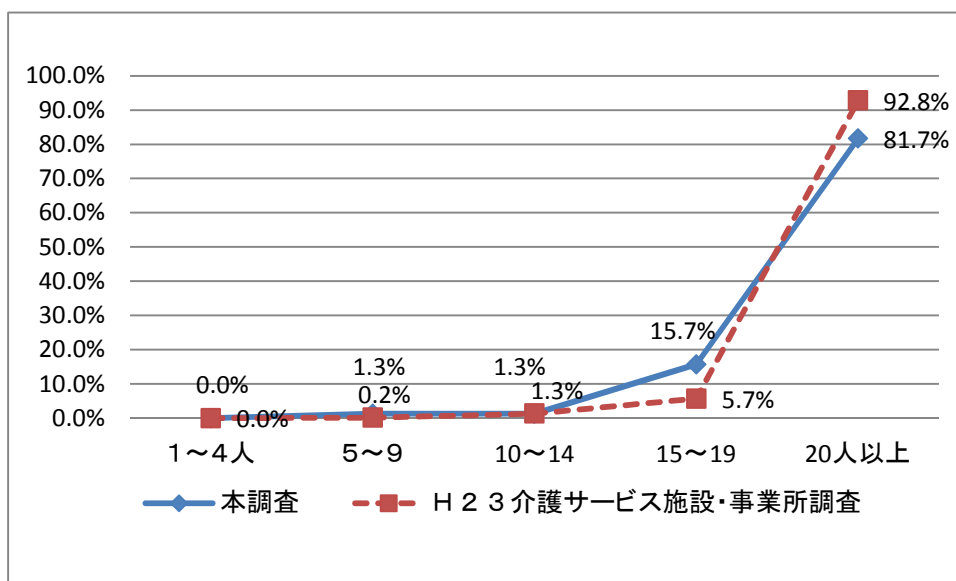
5. 小規模多機能型居宅介護

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

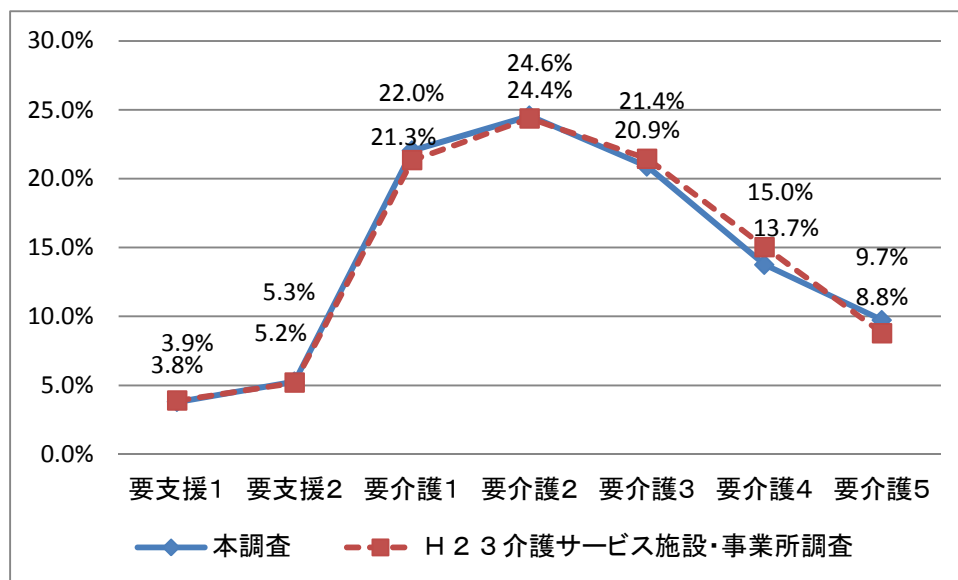
図表 254 開設主体別事業所数割合（小規模多機能型居宅介護）



図表 255 定員別事業所数割合（小規模多機能型居宅介護）



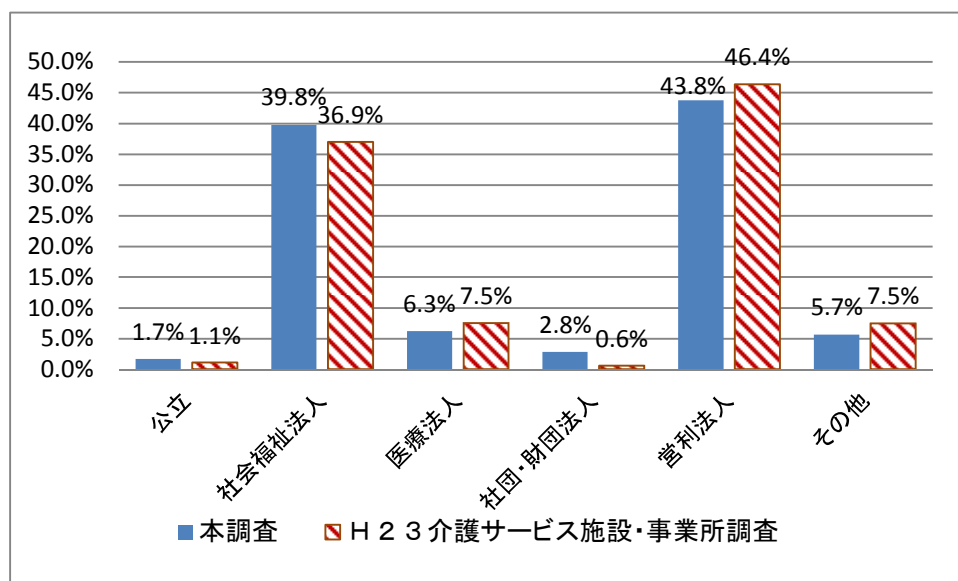
図表 256 要介護度別利用者数割合（小規模多機能型居宅介護）



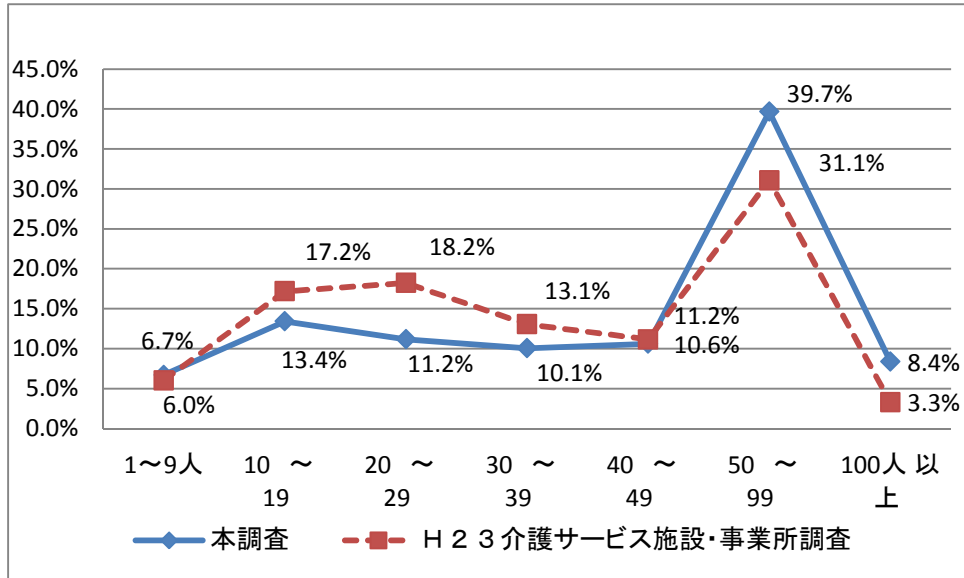
6. 通所介護

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

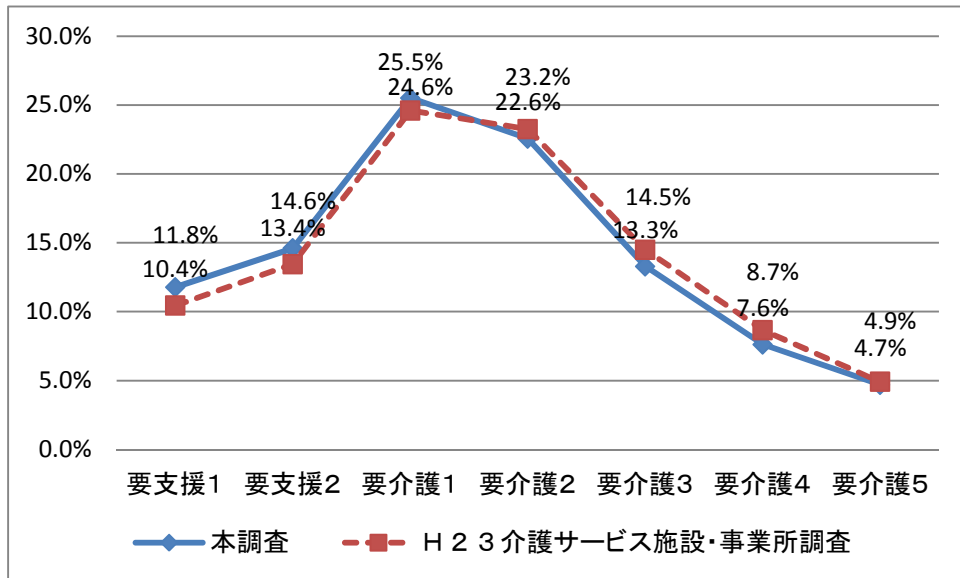
図表 257 開設主体別事業所数割合（通所介護）



図表 258 利用者実人員階級別事業所数割合（通所介護）



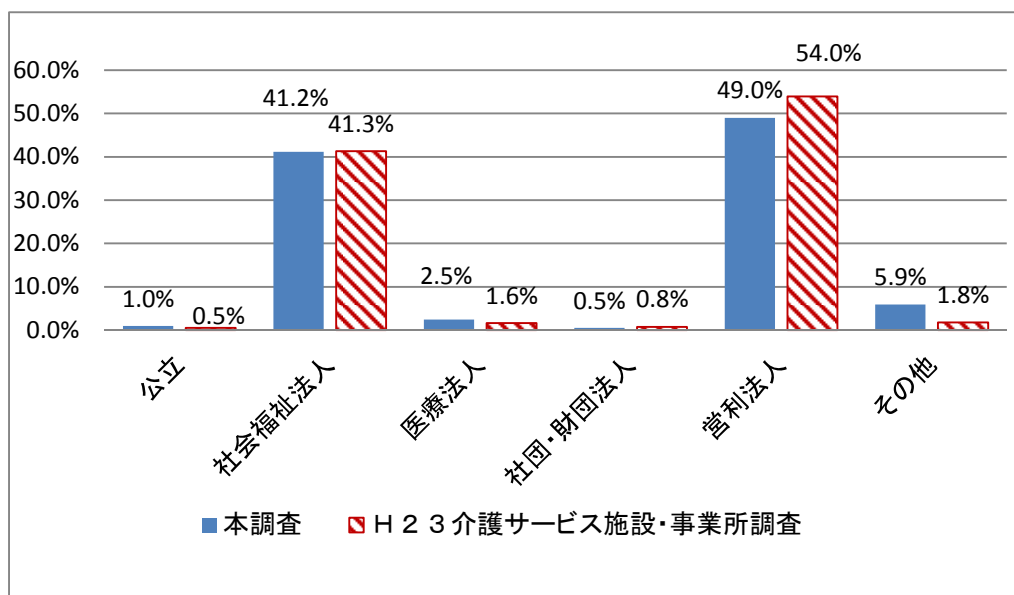
図表 259 要介護度別利用者数割合（通所介護）



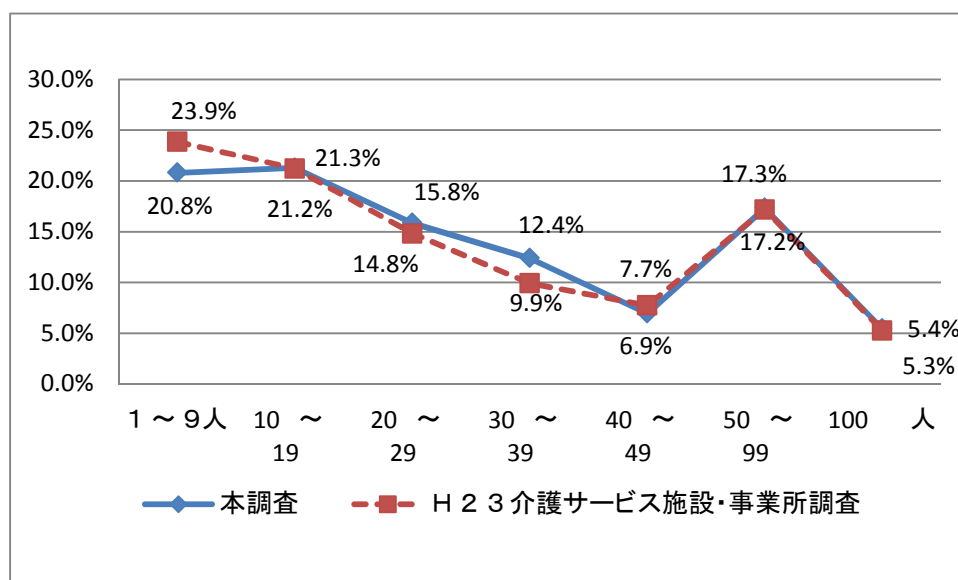
7. 訪問入浴介護

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

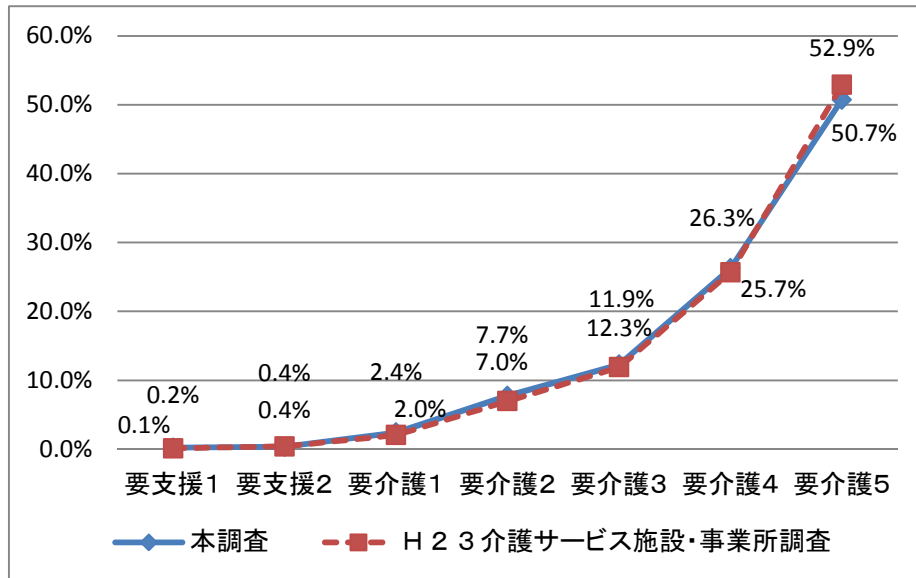
図表 260 開設主体別事業所数割合（訪問入浴介護）



図表 261 利用者人員階級別事業所数割合（訪問入浴介護）



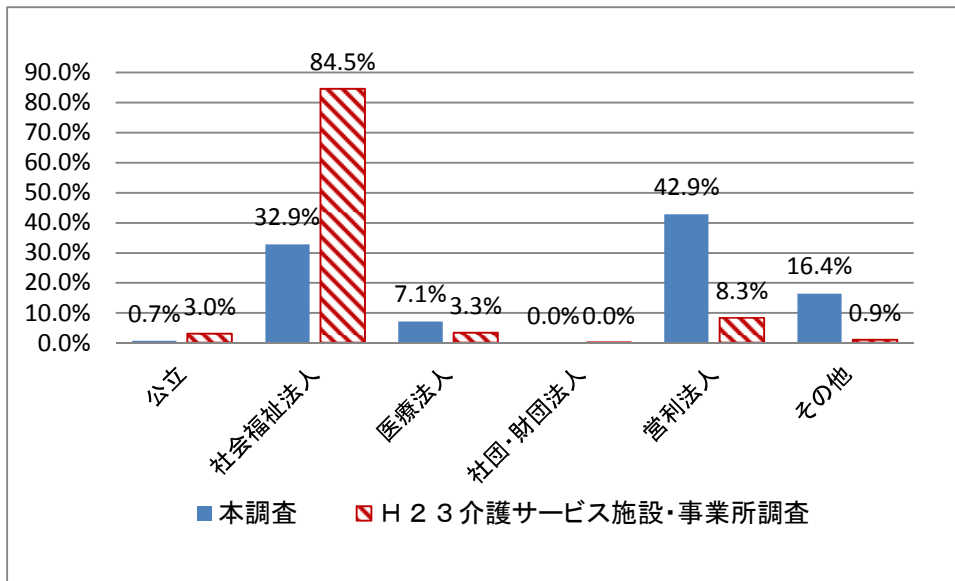
図表 262 要介護度別利用者数割合（訪問入浴介護）



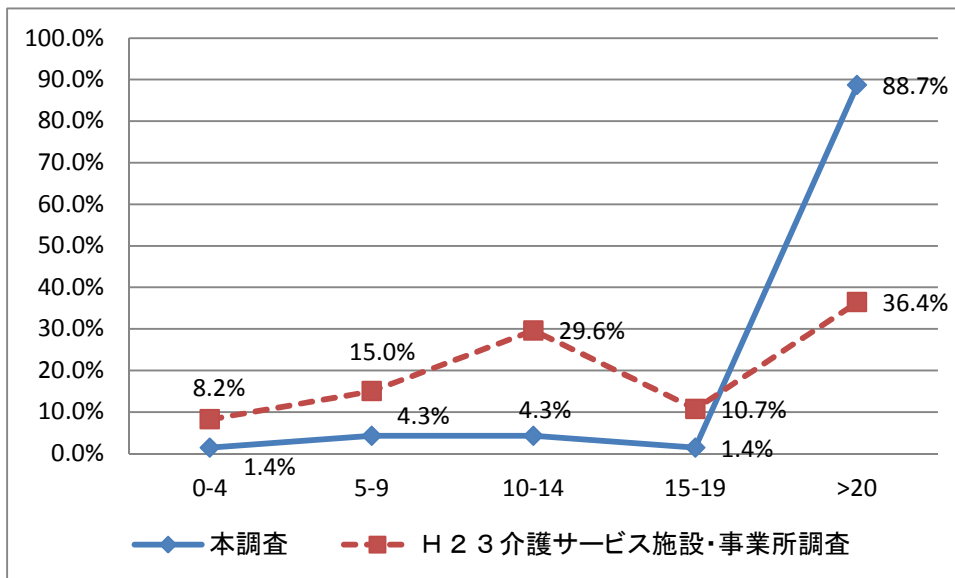
8. 短期入所生活介護（単独型）

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。ただし、介護サービス施設・事業所調査の値は短期入所生活介護全体（単独型に限らない）の数値である。

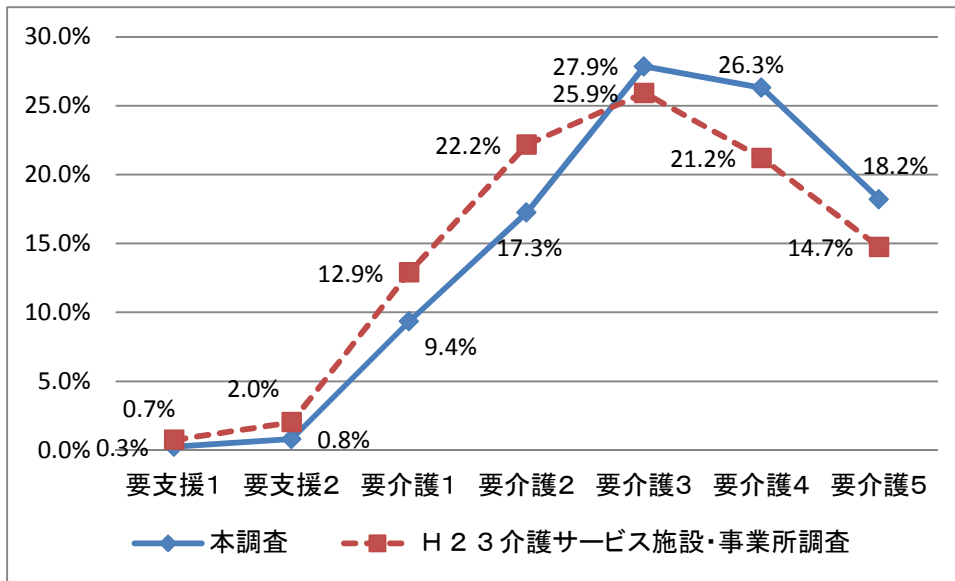
図表 263 開設主体別事業所数割合（短期入所生活介護：単独型）



図表 264 定員階級別事業所数割合（短期入所生活介護：単独型）



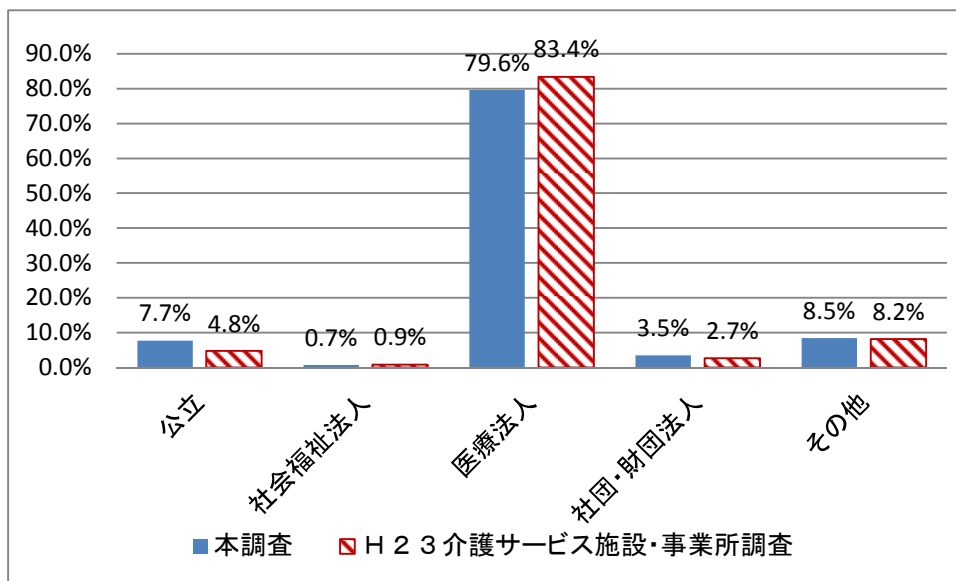
図表 265 要介護度別利用者数割合（短期入所生活介護：単独型）



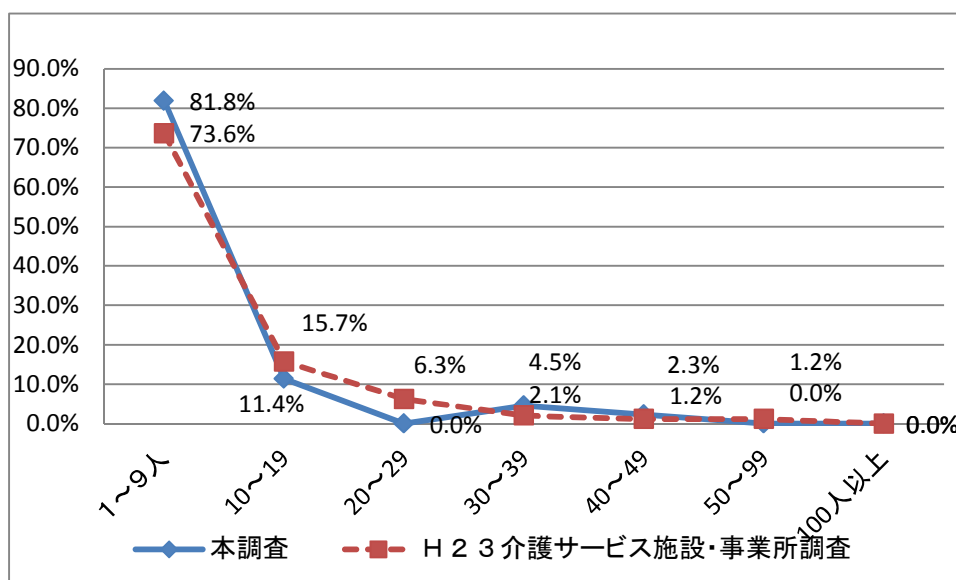
9. 短期入所療養介護（医療機関型）

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

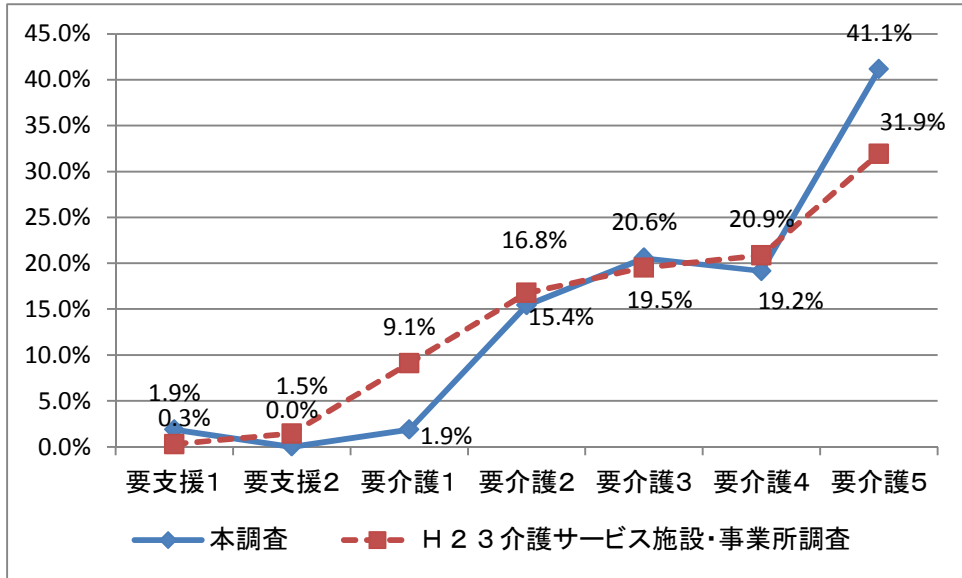
図表 266 開設主体別事業所数割合（短期入所療養介護：医療機関型）



図表 267 利用者実人数階級別事業所数（短期入所療養介護：医療機関型）



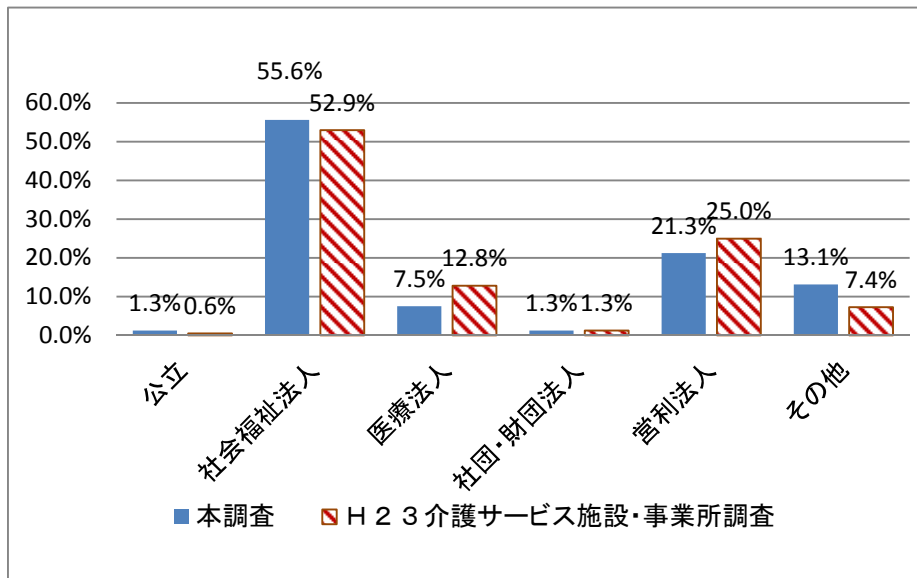
図表 268 要介護度別利用者数割合（短期入所療養介護：医療機関型）



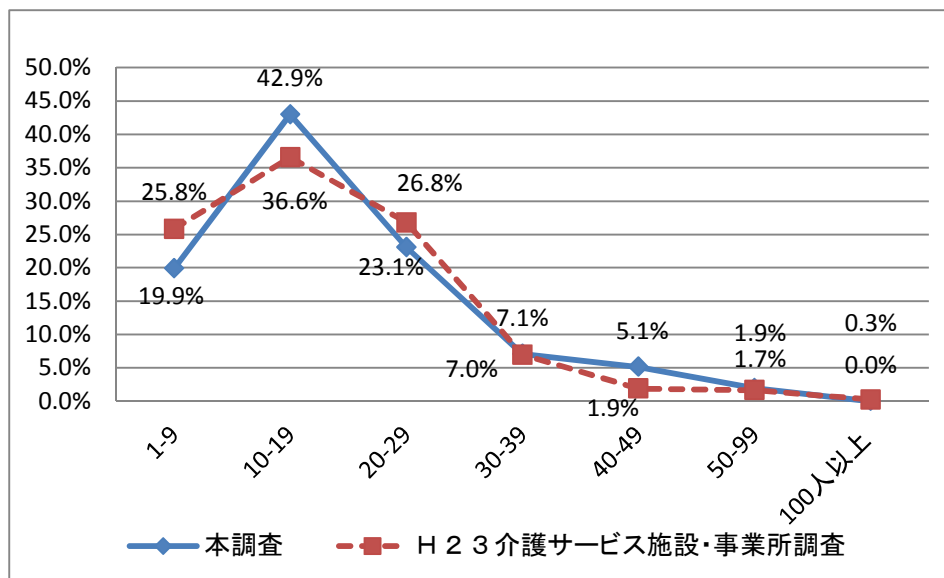
10. 認知症対応型通所介護

平成 23 年度介護サービス施設・事業所調査結果との比較結果は以下のとおり。

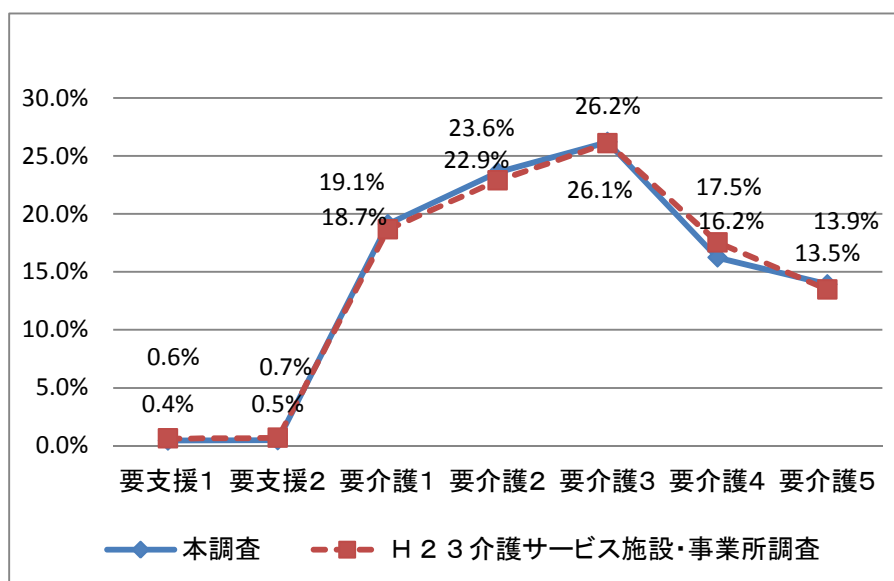
図表 269 開設主体別事業所数割合（認知症対応型通所介護）



図表 270 利用者実人数階級別事業所数割合（認知症対応型通所介護）



図表 271 要介護度別利用者数割合（認知症対応型通所介護）



平成 24 年度厚生労働省老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）

介護サービス事業所における医療職のあり方に関する調査研究事業
報告書

平成 25（2013）年 3 月発行

発行 株式会社 三菱総合研究所 人間・生活研究本部

〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3

TEL 03（6705）6024 FAX 03（5157）2143

不許複製